

下旬ノ信風季節中若ハ Alleppey 泥堆ガ其ノ位置ヲ他ニ移動シタルトキ Alleppey ノ港ヲ閉止シタル場合屢 Alleppey ノ代用港トシテ利用セラル。

Pirakkād 前面ノ錨地ニシテ靜穩ナルトキハ紅光燈ヲ顯出ス、此ノ錨地ハ Alleppey 泥堆ノ位置ニ左右セラルルヲ以テ地方ニ通曉セル船舶ニ限り之ヲ利用シ得ベキモノトス。

Alleppey Road (海圖 3109 分圖) Alleppey ハ Travancore State

ノ主要港ニシテ其ノ港界ハ 2 方形塔ヲ以テ之ヲ標示ス、南方港界塔ハ棧橋ノ南方約 6.5 鏈ノ海岸ニ樹立シ高サ 5.2 米、北方港界塔ハ南方港界塔ノ北方約 8.8 鏈ニ設ケ高サ 7.6 米ナリ。

10 此ノ港ハ Travancore 港務部長之ヲ管理ス。

泥堆 Alleppey 附近ノ泥堆ハ特種ノ軟性ヲ有スルヲ以テ恰モ長濤ノ攪拌ニ因リ波濤ノ力ヲ減殺スルト同様ノ作用ヲ爲シ廣區域ニ互ル海面ヲシテ平靜ナラシムルヲ以テ船舶ハ其ノ外方部ニ碇泊スルヲ得、隨ツテ此ノ附近ニ於テハ 1 年中貿易ヲ續行ス◎該泥堆ノ泥土ハ暗綠色ヲ呈シ、細微ニシテ油ノ如キ感觸ヲ有ス◎斯カル海面平靜ノ原因ハ恐ラク泥土中ニ含有セル油ニ存スルモノノ如シ◎無風ノ天候ニ於テハ此ノ泥堆ヲ認知スルコト能ハズ。

此ノ泥堆ハ年々歳々其ノ位置ヲ移動シ往々ニシテ遠ク南方ノ Trikkunnappuzha ニ至ルコトアリ◎1894 年ニハ Trikkunnappuzha 沖、1903 年ニハ Kottappalli 沖、1905 年ニハ Alleppey 沖、1919 年ニハ Alleppey ノ南方約 6 哩ナル

20 Nirkunnam [Nircum] 沖ニ在リシガ 1926 年更ニ Alleppey ニ復歸シ、1931 年ニハ Pirakkād 前面ニ存在セリト謂フ。

南西信風季中 Alleppey ノ北方 2 哩ナル 1 地點ノ北方ニ長濤アリト謂ハルルニ拘ラズ同地點ノ南方ニ於テハ該移動泥堆ニ因リ長濤全ク消滅ス。

Alleppey Bank ハ沸々トシテ泡沫ヲ上グル所謂泥火山ノ現象ヲ呈シ死魚、樹根及樹幹ヲ海面ニ浮上セシム。

此ノ現象ハ 6 月下旬ニ至リ堰堤降雨ノタメ漲溢スルニ及ビ旺盛トナル◎泥堆ノ成因ハ廣大ナル堰堤内ノ水準海面ヨリ約 1.2 米高キコトニ存スト稱セラル、即

チ其ノ水壓ニ因リ南西信風季中幾多ノ出口ヨリ泥土及草木ヲ壓出シ以テ濱岸ノ沿線或ハ海岸ニ沿ヘル淺水地内ニ泥堆ヲ造成スルニ在リ、其ノ證左トシテ堰堤ト海トノ間ニ介在スル泥土ヲ通ジテ地表下ニ連絡ノ存在スルコトヲ發見セリト謂フ。

Alleppey 燈臺 Alleppey 濱岸ノ内陸約 400 米ナル沙濱上ニ在リ、高サ 35 米ノ白塗煉瓦造塔ニシテ燈高 34 米。

此ノ燈臺ハ其ノ南ト西トノ間ニ於テハ燈籠ヲ除キ樹木ニ隱蔽セラル。

Alleppey 突堤燈竿 Alleppey 棧橋ノ外端ニ在リ◎本燈竿ハ臨時燈ニシテ 9 月 15 日至 5 月 15 日間點燈スルモ信賴シ難シ。

信號所 Alleppey 燈臺ノ西方ニ信號所及信號檣アリ、信號檣ハ顯著ニシテ南方ヨリ望メバ燈臺ニ先ダチ視認セラル◎船舶ト信號所間ノ交信時間ハ午前 6 時乃至午後 6 時トス。 10

錨地 中形船舶ハ北東信風季中 Alleppey 前面ニ於テ燈臺ヲ 77 度 2 哩ニ望ム水深 5.5—7.3 米 (3—4 尋) ノ處ニ錨地ヲ得ベキモ泥堆ノ移動頻繁ナルヲ以テ圖載水深ニ信賴スルヲ得ズ、故ニ當港接近ノ際測深ハ極メテ肝要ナリ。

南西信風季ニ於ケル最好錨地ハ燈臺ヲ 56 度ニ望ミ海岸ヲ稍遠ザカリタル水深 7.3 米 (4 尋) ノ處ニ在ルモ固ヨリ泥堆ノ位置ニ依リ左右セラルルヲ以テ信風ノ發吹後ニ非ザレバ之ヲ明示スルコトヲ得ズ。

錨地ニ於ケル海流ハ南方ニ流レ時トシテ 2 節ノ流速ニ達ス◎10 月乃至 2 月ハ時々偏北ノ流潮ヲ見ルモ微弱ナルヲ例トス。 20

Alleppey Travancore State 内第 2 位ノ大都邑ニシテ 1931 年ノ人口 43,838 ヲ有ス、市街ハ海岸ト疏水ノ沿線ニ在ル稻田トノ間ニ位ス。

1 條ノ運河アリテ市街ノ中央ヲ横斷シ、港ト堰堤内ノ疏水ヲ連絡ス。

交通 此ノ地ト Ceylon 並ニ印度東岸及西岸ノ諸港間ニ定期汽船便アリ、尙歐洲、「アメリカ」、濠洲、支那及日本通ヒノ汽船ハ此ノ地ニ寄港ス。

棧橋 長サ 300 米ノ棧橋アリテ 4 臺ノ起重機ヲ備ヘ、4 噸起重機ヲ最大トス。

補給 魚類其ノ他供給品豊富ナリ。

貿易 主要輸入品ハ鹽、穀類、金屬及反物ニシテ主要輸出品ハ纖維製蓆及
莫蔞、纖維糸、纖維、「コプラ」及生姜ナリ。

暴風信號 Alleppey = 於テ暴風信號ヲ行フ◎水路誌附録第7卷参照。

Cochin 及其ノ附近

Alleppey ノ北北西方約 29 哩ニ位スル Cochin River ノ河口ハ Madras Presi-
dency = 於ケル最大港ノ一ヲ成シ、此ノ天然ノ良港ハ堰堤疏水ト相俟ツテ多數
ノ船舶ヲ避泊セシムルニ適ス◎此ノ港ハ著シク發達ヲ遂ゲ、1936年ノ報告ニ依
レバ西方ヨリ通ズル入港水道ハ深吃水船舶ヲ出入セシムルタメ毎年 12 月及 1
10 月ニ浚渫セラルルト謂フ。

本港ハ行政官及港務部機關長 (Administrative Officer and Harbour Engineer-
in-Chief) 之ヲ管理ス。

地形及 Cochin 海岸 Alleppey ヨリ其ノ北方約 40 哩ニ位スル Pallip-
puram = 至ル迄ノ Cochin 海岸ハ低キ沙地ニシテ海岸附近ニ全ク高地ヲ見ズ◎
Western Gháts (第13頁) ノ最高點ハ内陸約 93 軒ニ在ルモ快晴ノ天候ニ於テ
之ヲ視認シ得ルニ過ギズ◎Coimbatore District 及 Travancore State = 跨ガル
Anaimalai Mountains (第18頁) ハ大 Western Gháts ノ一部ヲ成シ、遂ニ
Travancore Hills 中ニ其ノ姿ヲ没ス。

Anaimalai Mountains ノ北西端 Kollangod Bluff ハ Pallippuran ノ北方約
20 23.5 哩ニ位スル Chetwayi (Chowghat) ノ東方約 74 軒ニ於テ Palghat Gap
ノ南界ヲ成シ、11 月乃至 2 月ニ Palghat Gap ヲ吹過スル陸風ハ極メテ激烈
ナリ◎此ノ著名ナル山峽ハ北緯 10 度 35 分乃至同 10 度 52 分ニ位シ、其ノ
南北兩側ニ對峙セル諸丘ヨリ低キコト 1,219 米以上ニ及ブ◎北東信風季中好天
候ノ際ハ Kollangod Bluff ヲ歷然ト望見シ得ルモ 2 月以後ハ之ヲ視認シ得ル
コト稀ナリ。

Cochin 南方ノ海岸ハ棕櫚樹ノ密林連リ且人口稠密ナリ。

港口ノ南角ニ在ル Cochin 燈臺ノ南方約 6.5 哩ニ位スル Kandakkadava

(Cundacudvu) ノ海岸ニ建テル 1 白屋ハ顯著ナリ◎Cochin 燈臺ノ北東方約
2.8 哩ニ在ル Tata Oil Mills ノ黑色煙突ハ棕櫚樹頂上ニ望見セラル、此ノ煙
突ハ好天氣ノ午後海方數哩ノ距離ヨリ視認スルコトヲ得。

好天季節ニ於テモ猶日出後煙霧陸岸上ニ沈滞シ、海岸ハ正午ニ至ル迄明瞭ナラ
ザルノミナラズ顯著ナル物標ト雖モ之ガ識別困難ナリ。

水先 Cochin = ハ政廳所屬ノ水先人駐屯ス、船舶ニテ水先要招信號ヲ爲
セバ水先人來船シ港内ニ嚮導ス◎積載量 100 噸以上ノ商船ニ對シテハ總テ強制
水先トス◎積載量 100 噸以下ノ船舶竝ニ一切ノ帆船船長ハ水先人ヲ雇傭スルヲ
可トス、若シ斯カル船舶ノ船長ニシテ水先人ヲ雇ハザル場合ニハ内港入進ニ際
シ深甚ノ警戒ヲ拂ハザルベカラズ。

水先人ハ水先要招信號ヲ爲シタル帆船ニ對シテハ其ノ噸數ノ大小ニ拘ラス之ヲ
港内ニ嚮導ス。

水先人ハ浚渫水道外側ノ挂燈航路浮標附近ニ於テ船舶ニ乗船ス。

水先人ノ乗船セル汽船ニ關シテ次ノ規定ヲ強制ス。

航行中ハ直徑少クモ 0.6 米ノ黒球又ハ黑色球形象ヲ前檣ニ掲揚ス◎此ノ球ハ
全速航行中ノ船舶ハ檣頭ニ掲ゲ、其ノ他ノ場合ニハ半揚スルモノトス。

帆船、舢舨、「ヴァラム」船 (vallam)、渡船及汽艇ハ總テ前記信號掲揚中ノ汽船
ニ接近スベカラズ、尙港務部所屬以外ノ汽艇若ハ短艇ハ前記信號掲揚中ノ船舶
ニ横付スベカラズ。

港界 Port of Cochin ノ南界ハ Cochin 燈臺ノ南方約 3 哩ニ位スル港界
柱ヲ以テ標示スルモ同標柱ハ椰子樹ニ遮蔽セラルルヲ以テ其ノ西方至近ニ白塗
生子鐵釘造立標ヲ設ク。

港ノ北界ハ港口北角ノ西側ニ設ケタル顯著ナル白塗方尖形柱ヲ以テ之ヲ標示
ス。

港ノ西界ハ南北兩港界柱ヨリ正西ニ引キタル 2 線上ニ於テ海岸ヨリ各 3 哩ノ
2 點ヲ連結セル 1 線トス。

Port of Cochin ハ其ノ港域、英領地域内ニ在ル堰堤池及之ニ通ズル諸流、水道

竝ニ本陸タルト島嶼タルトヲ問ハズ大潮ノ高潮線ヨリ内方 50 米間ノ濱岸ヲ包括ス。

信號所 燈臺ノ北方約 23 米ニ船舶トノ交信用信號檣アリ、高サ 37 米ニシテ顯著ナリ◎信號所ハ晝間旗旒ニ依リ、日没ヨリ日出ノ間ハ「モールス」信號ニ據リ船舶ト交信ス。

水深 入港航路附近ニハ門洲ノ淺水部ヲ除ケバ離礁離堆ナク、門洲上ニハ港ニ通ズル深水ノ浚渫水道アリ◎門洲上ニ於テ水道北側ノ淺水部ニ沙泥捨場アリ、沙泥捨場ハ海圖上ニ斷線ヲ以テ示シ處々 1.5 米干出ス。

浚渫水道ノ南方ニ洗礁存在シ、燈臺ヨリ西方ニ約 3 鏈擴延シ破浪ス。

- 10 内港ハ長サ 213 米ニ達スル汽船ノ入港可能ニシテ其ノ水深ハ浚渫ニ因リ増大セルヲ以テ吃水 9.4 米 (31 呎) 迄ノ船舶ヲ繫船浮標ニ繫泊セシムルコトヲ得。

門洲及浚渫水道 Cochin 燈臺ノ西方約 2.8 哩ノ地點ヨリ 87 度ノ方向ニ門洲ヲ横斷セル幅 137 米ノ渫浚水道アリ、1936 年ニ於ケル水道前半ノ水深ハ 12.2 米 (10 呎) ニシテ其ノ後半ニ於テハ 10.7 米 (35 呎) ニ遞減セリ、南西信風季中ハ沈泥作用甚シキヲ以テ船舶ノ安全最大吃水ハ 9.1 米 (30 呎) ナリ◎ Cochin 東方ノ埋立地北端ニ在ル顯著ナル港務部廳舎ヲ 87 度ニ望ム線ハ港口ニ至ル迄水道中央ヲ導ク。

水道ノ兩側ニハ前述セル如ク淺水地アルヲ以テ船舶ハ水道出入ノ前後ニ於テ Cochin 燈臺ノ西方 2 哩以内ニ在ルベカラズ。

- 20 **港口及水深** 内港ノ入口ハ俗ニ“The gut”ト稱シ其ノ幅約 2 鏈、最小可航幅 1.5 鏈ニシテ航路上ノ最小水深 9.8 米 (32 呎) ナリ。

Cochin 東側前面ノ水道ハ最小水深 9.1 米 (30 呎) ナリ。

警戒 落潮流海風ニ逆ヒ強流スル際門洲上ハ三角波擾亂スルヲ以テ船舶ノ短艇ニ對シ危險ナリ。

築港工事 Cochin 燈臺ノ東方約 2.2 哩ナル Venduruthi Island 北端ヨリ北西方ニ互リ大規模ノ埋立工事進捗中ナリ。

高架電線 内港南部ヲ横斷セル高架電線アリ、電線ハ海圖 3112 號記載ノ

如ク Cochin 燈臺ノ南東方約 1.8 哩、港西側ノ 1 地點ヨリ北東ノ方向ニ導キ港ノ東側ニ達ス。

Cochin 燈臺 Cochin 港口ノ南側ニ在リ、高サ 25 米ノ黑白横線塗檣形鐵造ニシテ燈高 30 米◎該塔ノ下部ハ赤屋根ノ顯著ナル白塗家屋ニ依リ隱蔽セラル。

此ノ燈光ハ南西信風季中屢豪雨ニ隱蔽セラルルコトアリト謂フ。

導燈 1 對ノ導燈アリ、其ノ前燈ハ港内浚渫地域東部ノ北方ニ於テ Cochin 燈臺ノ東北東方約 1.6 哩ニ在ル檣ヨリ燈ヲ顯ハシ燈高 17 米、後燈ハ前燈ノ東方約 2.5 鏈ニ位スル檣ヨリ燈ヲ顯出シ燈高 24 米。

挂燈浮標 浚渫水道外端ノ西方約 1 哩ニ雙十字頭標附黑白縦線塗挂燈航路浮標アリ、燈質閃白光、毎 5 秒ニ 1 閃。

浚渫水道ノ北側ハ紅塗圓臺形 4 挂燈浮標ヲ以テ標示ス、燈質何レモ閃紅光、毎 2 秒ニ 1 閃。

浚渫水道ノ南側ハ黑塗圓錐形 4 挂燈浮標ヲ以テ標示ス、燈質何レモ閃白光、毎 2 秒ニ 1 閃。

港口ヨリ内方ノ浚渫地域北側ハ紅塗圓臺形 2 挂燈浮標ヲ以テ標示ス、燈質何レモ閃紅光、毎 2 秒ニ 1 閃。

Cochin 東側前面ノ浚渫地域西側及南側ハ黑塗圓錐形 4 挂燈浮標ヲ以テ標示ス、◎燈質何レモ閃白光、毎 3 秒ニ 1 閃。

Cochin 東側附近ナル浚渫地域ノ東側ハ紅塗圓臺形 4 挂燈浮標ヲ以テ標示ス、燈質何レモ閃紅光、毎 3 秒ニ 1 閃。

Cochin 東方ノ埋立地北端ナル港務部廳舎ノ北方ニ黑塗圓錐形挂燈浮標ヲ碇置シ、同埋立地ノ東方ナル浚渫地域北西端ノ南側ヲ標示ス、燈質閃白光、毎 3 秒ニ 1 閃。

潮流 外方ニ向流スル潮流ノ最強流速ハ季節ノ如何ヲ問ハズ大潮ニ 2-3 節、小潮ニ約 0.8-1.3 節ナリ、内方ニ向流スル潮流ノ流速亦季節ニ關セズ大潮ニ 1.5-2 節、小潮ニ約 0.8-1.3 節ナリ。

漲落兩潮流孰レモ推定高低潮時後可ナリ長ク流續シ、季節ニ應ジテ漲潮流ハ1—2時間、落潮流ハ2—3時間ニ及ブ。

内陸ニ於ケル大雨後外方ニ向流スル潮流ハ數日間連續シテ1方向ニ流ルルコトアリ、此ノ場合内方ニ向流スル潮流ハ落潮流ノ下方ヨリ港内ニ流入ス○極メテ稀有ナルモ内陸ノ大洪水後港内ノ潮流5節以上ノ流速ニ達スルコトアルベク、1924年ニ一度此ノ事例ヲ見タリ。

1月及2月ノ兩月中ハ水道外方部諸浮標ノ西方ニ於テハ外方ニ向流スル潮流ヲ感ゼズ、又 Cochin 近海ニ於テハ海流ヲ見ズ。

錨地 好天季節中ノ港外ニ於ケル最好錨地ハ Cochin 燈臺ヲ約90度ニ望ム距岸約3.3哩、水深11米(6尋)、泥底ノ處ニシテ錨搔キ良好ナリ。

南西信風季中 Cochin トノ交通上最好ノ錨地ハ全ク泥堆ノ位置ニ依リ左右セラレ、此ノ泥堆ハ油氣ヲ含有シ絶エズ變位ス、而シテ其ノ特性タル調節作用ニ依リ恰モ長濤ノ攪拌ニ因ルト同様ニ波濤ノ力ヲ減殺ス、1936年ニ於ケル南西信風季ノ錨地ハ Cochin ノ北方約3哩ニ位スル Malipuran (Mallipuram) ノ沖合ニ存在セリ。

帆船竝ニ地方船舟ニ對スル錨地ハ港口ノ北側ニ位スル Vypin Island (Vypeen Island) ノ東方トス、此ノ區域ハ若干ノ紅塗圓錐形浮標ヲ以テ標示ス。

繫船浮標 港内ニ數箇ノ繫船浮標アリ、其ノ位置ハ海圖ニ就テ見ルヲ便トスルモ屢移設スルコトアルヲ以テ注意ヲ要ス。

針路法 Cochin ニ赴ク船舶ハ航路浮標ノ西方、水深11米(6尋)以上ノ處ニ其ノ船位ヲ保持シ、水先要招旗ヲ掲揚シテ水先人ノ來船ヲ待ツベシ。

導燈ヲ80度ニ望ム一線ハ浚渫水道ノ東端ヨリ港口迄ノ航路ヲ導ク。

内港ヲ出入スル汽船アルトキ Cochin 内港ニ通ズル浚渫水道ヲ航走スル帆船ハ一切ノ危險及損害ニ就テ其ノ責ニ任ズルヲ要ス。

下記信號ヲ港務部突堤上ノ信號檣ニ掲揚シテ帆船ニ通報ス。

國際信號ノ N 旗 水道ヲ通過シテ出港セントスル汽船アリ。

國際信號ノ F 旗 水道ヲ通過シテ入港セントスル汽船アリ。

Cochin 市街ハ Travancore 大江灣可航主入口ノ南岸上ニ位シ、同入口ニ沿ヒ1哩餘擴延ス○市街内ニ若干ノ教會堂、稅關、郵便局其ノ他諸官公署アリ、又繪畫ヲ觀ルガ如キ雅趣ヲ帶ビタル和蘭人ノ古キ建築物多シ○市街ノ南方5鐘、Cochin 王侯國內ニ同名ノ1市街アリ○Cochin ノ人口ハ1931年22,576ナリ。

Vypin ノ町ハ港口ノ北角上ニ位シ、Konkany 人竝ニ葡萄牙人ノ子孫在住ス。

交通 此ノ地ト Calcutta, 印度東西兩岸ノ諸港、Ceylon, Bombay 及 Karachi 竝ニ歐洲及濠洲トノ間ニ定期汽船便アリ。

Cochin ノ北東方約1.8哩ニ位スル Ernakulam ハ鐵道網ト連絡ス。

無線電信局 Willingdon Island 北端ノ港務部東方至近ニ無線電信局10(VU6AY)アリ、專ラ船長職務上ノ通信及港務部若ハ船舶會社地方代理店ヨリノ通信ニ從事ス、尙船舶ノ方位測定ニ供スルタメ請求アルトキハ無料ニテ“V... — — —”ヲ繰返シ1分間送信ス。

石炭及燃料油 石炭500噸ヲ貯藏ス。

燃料油及輕油ハ各約2,000噸ノ貯藏アリ。

補給 二、三日前ニ注文スレバ良質ノ生糧品ヲ入手スルコトヲ得○魚類ハ良好ニシテ豊富ナリ○飲料水ハ24時間前ニ注文シ置ケバ1晝夜300—500噸ノ割合ニテ供給ヲ受クルコトヲ得、此ノ水ハ不潔ノ虞アル Alwaye River ノ河水ニシテ濾過濟ナリト雖モ飲用ニ先ダチ煮沸スルヲ要ス。

修理其ノ他 小修理ニ對スル設備アリ。

Cochin ニ1乾船渠アリ、其ノ要目ニ就テハ卷末附表第1ヲ參照スベシ。

曳船ハ大形1隻、小形4隻アリ、大形曳船ハ消防施設ヲ有シ且救難唧筒ヲ備フ。

稅關埠頭ニ5噸起重機1臺、1噸起重機4臺アリ、尙乾船渠ノ近クニ10噸起重機1臺ヲ有ス○潜水夫ヲ備入スルコトヲ得。

病院 Civil Hospital アリテ海員ノ入院可能ナリ。

檢疫規程 北部印度ニ惡疫流行中船舶ハ陸上ト交通ヲ始ムルニ先ダチ交通許可證ヲ交付ヲ受ケザルベカラズ、其レ以外ノ時ハ檢疫上特ニ定メタル規程

ナシ。

貿易 主要輸入品ハ食料品、金屬、機械、化學藥品、油類、石炭及織物類ナリ◎主要輸出品ハ纖維、化學藥品、油類、生棉、檳如種子、鹽魚、肥料、木材、茶、護謨及香料トス。

出入船舶 1935 年至 1936 年ノ1箇年間ノ入港汽船 1,210 隻、其ノ總噸數 2,137,122 噸ナリ。

暴風信號 Cochin = 於テ一般信號法 = 依リ暴風信號ヲ行フ、水路誌附録第7卷参照。

風候 Cochin ハ 颶風ノ影響範圍外 = 在ルヲ以テ猛烈ナル風 = 襲ハルルコトナキモ 南西信風季中 = 發生スル急風ハ風速 25.6 - 28.1 米/秒 = 達スルコトアリ。

海岸 Cochin ノ臨メル1大入江即チ堰堤池ト稱スルモノハ Alleppey ヨリ起リ海岸ト並行シテ北方ノ Ponnáni = 至ル迄約 80 哩延伸シ、其ノ幅ハ 8 哩ヨリ數百米ノ間 = 在リ◎此ノ堰堤池ハ最小水深約 1.8 米 (6 呎) = シテ潮汐ノ影響ヲ感ズ。

幾多ノ河川アリテ堰堤池ノ東方 37 - 56 軒ノ諸山嶽 = 源ヲ發シテ之 = 流入シ、池水ハ鹹味ヲ帶ブ◎此等ノ河流ハ其ノ流域 = 於ケル廣大ナル土地ヲ灌溉シ、南西信風ノ齎ス降雨期 = ハ著シク増水シテ Alleppey 及其ノ北方約 15 哩 = 位スル Manakkadam (Manacur), Cochin, Pallipuram, Chetwayi 及 Ponnáni ノ各地 = 於テ海 = 注グ、此ノ海岸前面ノ軟質泥堆ヲシテ絶エズ變位セシムルハ恐ラク之 = 原因スルモノナルベシ (第 166 頁参照)。

Cochin ヨリ北方ノ海岸ハ椰子樹連リ人口稠密ナリ。

Malipuram ハ Cochin State 内ノ露開セル小港 = シテ Cochin ノ北方約 3.5 哩 = 位シ、Cochin State 港務官之ヲ管理ス。

現時此ノ地ノ輸出入品ハ殆ド總テ堰堤池 = 由リ Cochin = 集散ス。

Malipuram = 高サ 35 米ノ信號檣アリ、周圍ノ白色建物ト共 = 西方ヨリ判然ト視認セラル◎泊地 = 在ル船舶ハ信號 = 依リ同港ト通信スルコトヲ得。

南西信風發吹スレバ泊地 = 長濤滾來シ、海濱 = ハ磯波アルヲ常トスルモ、約 1 週間 = シテ海面平靜 = 復ス、然レドモ近海 = ハ依然擾浪アリ。

Narakal ハ Cochin 王侯國內ノ1村落 = シテ Malipuram ノ北方約 1 哩 = 位シ、一時海港タリシコトアリシモ沿岸礁擴延ノ結果遂 = 海港トシテノ價値ヲ失フ = 至レリ。

Narakal 海岸ノ内方約 3 鏈 = 高サ 7.6 米ノ白塗方尖碑存在シ、殆ド棕櫚樹 = 圍繞セラルルモ 71 度乃至 110 度ヨリ之ヲ明視スルコトヲ得。

Narakal ト其ノ北方約 14 哩 = 開口スル Periyār River (Pallipur River) 河口間ノ海岸ハ處々海方 = 約 5 鏈延出シ、1931 年ノ報告 = 依レバ其ノ前面ノ水深ハ著シク減少セリト謂フ (海圖 3111 號記載ノ注意事項参照)。

Periyār River 河口ハ西方ヨリ之ヲ望メバ樹葉間ノ間隙 = 依リ概ネ判明ス◎其ノ門洲ハ地方 = 通曉セル小形船舶 = 限り通航シ得ル = 過ギズ。

Malipuram 燈竿 Malipuram = 在リ、高サ 35 米ノ旗竿 = シテ燈高 7.9 米。

此ノ燈竿ハ南西信風季中點燈スル臨時燈ナリ。

錨地 海面ノ靜穩ナル錨地ハ一 = 含油泥堆ノ位置 = 依リ左右セラル (第 166 頁参照)。

Malabar 海岸

英領 Malabar 州ハ北緯 10 度 10 分至同 12 度 18 分間 = 位スルモ航海者ハ Cape Comorin 至 Bombay 間ノ全海岸ヲ屢 Malabar 海岸ト呼稱ス。

地形 Pallipuram (Lat. 10° 10' N., Long. 76° 12' E.) ヨリ北方 Bepore = 至ル約 63 哩間ノ Malabar 海岸南部ハ低キ沙濱 = シテ椰子樹連リ、顯著ナル陸標 = 乏シ、其ヨリ更 = 北方約 60 哩 = 位スル Mount Delly = 至ル間ノ海岸 = ハ處々 = 稍隆起セル岩角存在シ、其ノ間 = 數沙灣介在ス◎Bepore ノ内陸 = 數丘隆起ス。

Mount Delly ハ背後 = 低キ沙地ヲ控ヘタル高サ 259 米ノ顯著ナル高角ナリ、背後ノ低地ハ該山ヨリ 3.7 軒ノ距離 = 於テ高サ 31 米未滿ナルモ其ヨリ Western

Ghâts = 向ヒ漸次隆起シ、Mount Delly ヲ距ル約 21 軒ニシテ同山ト同一ノ高サニ達ス。

Kundah Range ハ Beypore ノ北方約 4 哩ニ位スル Calicut ト其ノ北北西方約 34 哩ニ位スル Tellicherry トノ間ニ於テハ内陸僅ニ約 19 軒ニ逼リ、其ノ高度ハ西岸ノ他部ニ於ケルヨリモ一層大ナリ、Wavul Mala (Camel's Hump) ハ此ノ山脈中ノ最高點ナルト共ニ最顯著ナル山頂ニシテ Calicut ノ東北東方約 43 軒ニ於テ 2,338 米ノ高サニ聳立ス。

Tellicherry 内陸ノ山脈中ニ數著峯アリ、其ノ最西峯ハ Tellicherry 港ヲ東方ニ距ル僅ニ 19 軒ノ處ニ於テ同山脈ノ前端ニ嶄然トシテ聳立ス ◎此ノ山脈ノ北方ニ於テ高地ハ遙ニ海岸ヨリ遠ザカリ Coorg 山脈ニ至ル間ノ地域ハ Valarpatan River ノ谿野之ヲ占ム ◎Coorg 山脈ハ遠ク内陸ニ位スルヲ以テ極メテ快晴ノ天候ニ際シ纔ニ望見シ得ルニ過ギズ。

海岸及立標 海岸ハ Periyār River 河口ヨリ略北北西ニ向走シ Ponnáni ニ至ル ◎Periyār River 河口北角ノ北方約 5.8 哩、海濱至近ニ高サ 6.1 米ノ黑白縦線塗境界柱アリ、1926 年ノ報告ニ依レバ此ノ境界柱ハ其ノ存在疑ハシト謂フ。

Chetwayi (第 168 頁) 附近ノ海岸ハ卑低ノ沙地ニシテ椰子樹連リ、樹間ニ人家ヲ散見ス ◎Chetwayi ノ東方約 28 軒ニシテ諸山嶽ノ麓ニ達スルモ同地ノ沖合ヨリ諸峯ヲ望見スレバ其ノ識別困難ナリ ◎Chetwayi ノ東北東方約 33 軒、
20 Western Ghâts ト海岸トノ間ニ丘脈存在シ、最高部ハ高サ 305 米ヲ超エ、其ノ南端ハ急傾斜ヲ成ス。

Chetwayi 所在堰堤池入口ノ北側ニ突出セル多沙ノ陸舌上ニ高サ 6.1 米ノ黑白横線塗境界柱、同入口ノ南方約 3 哩ニ於テ海岸至近ニ高サ 6.1 米ノ白塗境界柱アリ ◎此ノ兩柱ハ共ニ其ノ存在疑ハシ (1926 年)。

Chetwayi ノ町ハ堰堤池入口ノ内方約 5 鐘ニ位ス。

南方ヨリ Ponnáni River ニ接近スル際河口ノ南角ハ樹木茂リ顯著ナリ、尙西南西方ヨリ望メバ廣大ナル堰堤前面ハ一連ノ樹木ノ間ニ 1 大罅ヲ成ス。

Ponnáni ノ北東方約 17 軒ニ高サ約 91 米ノ臺地存在シ其ノ頂上ニ數樹散在ス、Urakuth Mala (Dolphin's Head) ハ高サ 477 米ニシテ Ponnáni ノ北北東方約 37 軒ニ位ス。

Ponnáni River 河口ノ南方約 1 哩、高潮線ヨリ内方約 370 米ノ海岸ニ高サ 8 米ノ白塗境界柱アリ、又同河口ノ北方約 5 鐘、1 沙脊上ニ於テ高潮線ヨリ約 280 米ニ之ト同様ノ境界柱存在ス。

Ponnáni River ノ門洲ハ水深 2.1 米 (7 呎) ヲ出デザルモ地方ニ通曉セル小形船舶ハ高潮ノ際入進スルコトヲ得。

此ノ地ニ Ponnáni River 水先人數名アルモ總テ無免許ナリ。

Ponnáni 燈竿 Ponnáni 港旗竿ノ横桁ニ燈ヲ掲グ、燈高 10 米。 10

錨地 Chetwayi 所在堰堤池ノ入口附近、水深 11 米 (6 尋)、泥底ノ處ニ錨地アリ ◎地方ニ通曉セル小形船舶ハ高潮ニ際シ堰堤池ニ入進スルコトヲ得。船舶ハ距岸約 1 哩ニ於テ Ponnáni River 河口ヲ開視スル水深 9.1 米 (5 尋)、泥底ノ處ニ碇泊スルコトヲ得。

Ponnáni 河口ノ内方 5 鐘、其ノ南岸ニ位スル海港ニシテ土人船舟輻輳シ Cochin, Beypore 兩地間ノ最重要地ナルモ南西信風季中ハ海上交通杜絶ス ◎本港ハ Calicut ノ港務官ニ隸屬スル港務管理委員 (Port Conservator) 之ヲ管理ス ◎舢舨ヲ傭入スルコトヲ得。

1931 年ノ人口 16,210 ナリ。

船舶ハ良質ノ清水ヲ入手スルコトヲ得ズ。 20

交通 Ponnáni ノ北方約 15 軒ニ South Indian Railway ノ Tirur 停車場アリ。

Malabar 海岸ノ諸港竝ニ Colombo, Bombay 及 Karāchi トノ間ニ不定期汽船便アリ。

出入船舶 1936 年ニ於ケル入港船舶汽船 143 隻、其ノ總噸數 267,963 噸ニシテ帆船ハ 16 隻、其ノ總噸數 12,012 噸ナリ。

貿易 主要輸出品ハ椰子ノ實及其ノ製品ニシテ主要輸入品ハ米及鹽ナリ。

海岸及險礁 海岸ハ Ponnáni ヨリ略北北西ノ方向ニ約28哩走リテ Calicut ニ至ル迄低キ沙濱ヲ成シ且椰子樹連リ、其ノ背後ニハ紅土ヨリ成ル諸丘存在ス◎Calicutノ内陸約19軒ニ高サ約244米ノ Olavattur Kunnu 及高サ227米ノ Chepila Kunnu 等ノ孤立丘アリ◎Urakuth Mala ハ北方ヨリ來ル船舶ニ對シ好陸標ヲナス。

Vavul Mala ハ好天ノ際船舶錘測堆(陸棚)上ニ達スルヤ否ヤ之ヲ視認シ得ベキト雖モ3月及4月ノ候ニ多キ煙霧模様ノ天候ニ於テハ Calicut 附近ノ錨地ヨリ屢判然ト見エザルコトアリ◎Kundah Range ノ南端ハ寧ロ峻嶮ニシテ其ヨリ遠ク東方ニ向ヒ連互ス。

- 10 Vavul Mala ノ北西方約20軒ニ Narikkot (Tanote Mullay) ト稱スル 1,551米ノ高山屹立ス。

Tanniyurnagaram (Tanur) ハ Ponnáni River 河口ノ北方約11哩ニ位スル重要ナル漁村ニシテ其ノ北東方約1哩ニ椰子樹ヲ以テ蔽ハレタル臺地アリ。

Beypore [Beipur] (海圖3114分圖) Beypore River 河口ノ北西側ニ位シ鐵道網及電信網ト接続ス◎此ノ港ハ Calicut 港域内ニ包括セラル。

無免許ナルモ水先人ヲ雇傭スルコトヲ得。

1931年ニ於ケル人口3,900ナリ。

- 陸標** Beypore River 河口ノ南東方約5.6軒ニ高サ76米ノ丘存在シ 1937年頃ニ1樹木ヲ有シ Beypore ニ向フ船舶ニ對シ好陸標ヲナス◎其ノ他好陸標トシテ Beypore River 河口南東角上ノ旗竿、同河口北西角ノ北方約1.3哩ナル海岸上ニ在ル高サ4.6米ノ境界柱、同河ノ上流約1.5哩ニ在ル化粧煉瓦工場ノ煙突及同煉瓦工場ノ南方對岸上ニ樹立セル高サ58米ノ煙突アリ。

險礁 Beypore River 河口ノ南方約5哩ニ1小灣アリ、其ノ西角前面ニ高サ1.8米ナル Black Rocks 所在ノ礁存在ス。

Beypore River 河口ノ南東角上ニ在ル旗竿ノ南方約1.5哩ニ水深2.4米(8呎)ノ點礁アリ。

夜間船舶ハ Beypore 附近ニ於テ14.6米(8尋)以下ノ水深部ニ入ルベカラズ。

水中障碍物 Calicut 燈臺(第180頁)ノ南方7.6哩、紅白塗小形浮標至近ニ汽船 *Holizones* ノ脱落セル錨鎖アリ。

Beypore River 季節ノ如何ヲ問ハズ海岸ヨリ約20哩ノ上流迄航行スルコトヲ得、上流ノ森林ニテ伐採セル夥シキ材木ハ此ノ河ニ由リ流下搬送セララル。

門洲上ノ水深ハ 1937年ニ約1.8米(6呎)ニシテ市街ニ至ル迄之ヨリ淺キ處ナシ。

偏北西風ト低潮トノタメ門洲ノ横斷安全ナラザルトキハ Beypore 南方ノ前記小灣内ニ好箇ノ上陸所ヲ索メ得ベシ。

錨地 Beypore River 河口ノ南東角上ニ在ル旗竿ノ西南西方約1.3哩、水深6.7米(22呎)ノ處ニ錨地アリ。

中形船舶ハ通例此ノ旗竿ノ西南西方約1.8哩、水深8.5米(28呎)ノ處、大形船舶ハ其ノ外方ニ碇泊ス。

海岸 Kollāyi River ハ Beypore River 河口ノ北方約4哩ニ開口シ、其ノ北岸ニ Calicut ノ市街アリ。

Calicut 此ノ地ハ印度ニ於ケル歐洲人ノ最初ニ寄泊セル港ニシテ葡萄牙人ハ 1498年頃當地ニ上陸セリ、而シテ英國ト關係ノ生ジタルハ 1615年ナリ。

市街ハ Madras Presidency 内第6位ノ大都市ニシテ主要郊外地トシテ舊市街ノ北方約5軒ニ位スル West Hill アリ◎1931年ニ於ケル人口99,273ナリ。20當港ハ港務官之ヲ管理シ、土人ノ沿岸貿易頗ル盛大ニシテ對外貿易亦相當ノ額ニ達ス◎舢舨ヲ傭入スルコトヲ得◎此ノ港ハ6月初旬ヨリ8月末迄船舶ノ出入殆ド全ク杜絶ス。

港界 海濱至近ニ港界標示用2境界柱アリ、南港界柱ハ Beypore River 河口ノ南東角上ニ在ル旗竿ノ南方約2.5哩、北港界柱ハ上記旗竿ノ北方約6.3哩ナル Calicut 燈臺ノ更ニ北方約4哩ニ位ス◎Calicut 燈臺ノ南方約2.3哩ニ管テ Calicut 南港界柱タリシ方尖柱殘存ス。

陸標 午前中 Calicut 認知ニ對スル好陸標トシテ Calicut 燈臺ノ北方約 3.7 浬ニ位スル高サ 39 米ノ West Hill (Conolly's) アリ、其ノ頂ニ在ル諸家屋ハ樹間ヨリ望見セラル (海圖 3114 號對景圖參照)。

Calicut 燈臺ノ南東方約 830 米ニ在ル「ローマン、カトリック」教ノ教會堂ハ 44 米ノ高サヲ有シ顯著ナリ。

南棧橋燈竿 前記方尖柱ノ北方約 1.7 浬ニ在ル南棧橋外端ノ柱ヨリ燈ヲ顯ハス、燈高 7 米。

北棧橋燈竿 下記 Calicut 燈臺ノ西方約 1.5 浬、北棧橋外端ノ柱ヨリ燈ヲ顯ハス、燈高 7 米。

- 10 **Calicut 燈臺** 南棧橋燈竿ノ北方約 6.5 浬、市街北端ナル港務部附近ニ在リ、高サ 15 米ノ煉瓦造塔ニシテ燈高 16 米 (第 180 頁對面對景圖第 8 參照)。

信號所 Calicut 燈臺附近ノ信號杆横桁ニ「モールス」信號燈アリ、國際信號法ニ依リ晝間ハ旗旒、夜間(日没至正子及午前 4 時至日出時)ハ「モールス」信號ニ依リ之ト交信スルコトヲ得。

險礁及浮標 Gillham Rock ハ Calicut 近海ニ於ケル最南方ノ險礁ニシテ南棧橋燈竿ノ南方約 1.8 浬、距岸約 6 浬ニ位シ水深 1.8 米 (6 呎) 以下ナリ、其ノ南方約 2.5 浬ニ 3 米 (10 呎) ノ水深部アリ。

Calicut Reefs ハ南棧橋燈竿ノ南南西方約 2 浬ノ處ヲ南端トシテ偏北ノ方向ニ約 1.5 浬擴延セル 1 群ノ淺礁ニシテ 4.1 米 (2 $\frac{1}{2}$ 尋) ノ最小水深ヲ有ス。

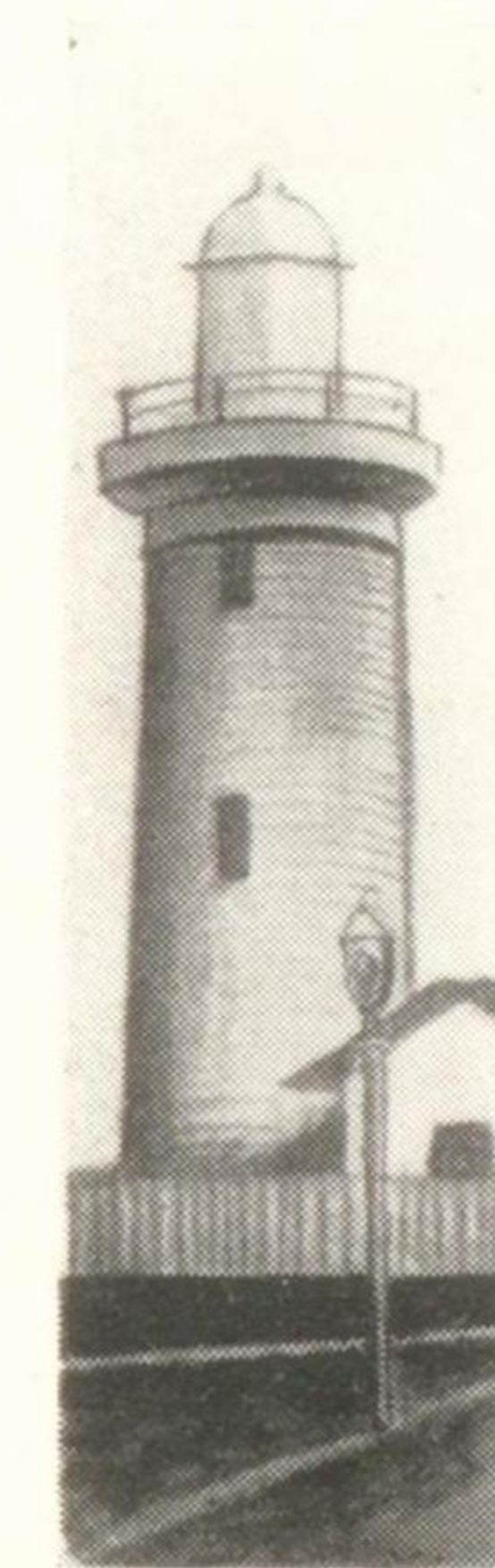
- 20 **Coote Reef** ハ南棧橋燈竿ノ南南西方約 8.5 浬、距岸約 5 浬ニ位シ、最小水深 0.9 米 (3 呎) ニシテ其ノ南西側ニ紅白縦線塗浮標ヲ碇置ス、此ノ礁上ハ概ネ破浪ス◎Coote Reef ノ南東方、距岸約 2.5 浬ニ水深 1.8 米 (6 呎) 未滿ノ 1 點礁存在ス。

南棧橋燈竿ノ西南方約 2.7 浬ニ最小水深 9.1 米 (5 尋) ノ淺瀬アリ。

Anchorage Reef ハ南棧橋燈竿ノ西方約 1.2 浬ニ位シ、最小水深 4.1 米 (4 $\frac{1}{2}$ 尋) ナリ。

南棧橋燈竿ノ西北西方約 4 浬ニ 2.3 米 (1 $\frac{1}{4}$ 尋) 淺礁、更ニ其ノ東方約 3 浬竝ニ

第 8 Calicut 燈臺



第 9 Tellichery 燈臺



前者ノ北方7 鏈ニ各水深2.3 米(1 $\frac{1}{2}$ 尋)ノ淺瀬存在ス。

Reliance Shoal ハ北棧橋燈竿ノ西方約3.3 哩ノ處ヲ南端トシテ略北北西方ニ約2.5 哩擴延スル淺礁ニシテ其ノ最小水深8.6 米(28 呎)ナリ、此ノ淺瀬附近ノ海底ハ軟泥ヨリ成ル。

北港界柱ノ南方約1 哩ニ於テ沿岸礁上、距岸約1.8 鏈ニ高サ1.8 米ノ1 岩嶼アリ。

北港界柱ノ西南西方約1.5 哩、距岸約1.3 哩ニ最小深水5.9 米(3 $\frac{1}{2}$ 尋)ノ淺瀬存在ス。

水中障碍物 Calicut 燈臺ノ南西方約2.2 哩ニ汽船 *Janaki* ノ脱落シタル錨及錨鎖アリ。

錨地及浮標 汽船ハ West Hill 上ノ最高樹ヲ43 度、Calicut 燈臺ヲ78 度ニ望ム水深8.7 米(4 $\frac{1}{2}$ 尋)、泥底ニ碇泊スルヲ常トシ、帆船ハ其ノ稍外方、水深9.1 米(5 尋)ノ處ニ投錨ス◎此ノ位置ヨリ南方ハ岩底ニシテ而モ險惡ナルヲ以テ投錨スベカラズ。

北棧橋燈竿ノ西南西方約1.5 哩ニ黒塗柱ヲ戴ケル 黒白縦線塗圓柱浮標ヲ碇置シ、Calicut 前面ナル中形船舶錨地ノ南界及東界ヲ標示スルモ此ノ浮標ハ流失シ易シ。

地方ニ通曉セル小形船舶ハ Coote Reef ノ南方及東方、水深3.7 米(2 尋)、軟泥底ニ碇泊スルコトヲ得、此ノ錨地ハ同礁ニ依リ偏北西風ヲ一部遮蔽ス。

南棧橋燈竿ノ南方約3.3 鏈ニ黒白横線塗圓錐形浮標ヲ碇置シ、小形帆船ニ對スル安全錨地ノ南界ヲ標示ス。

海風強吹ノ際ハ北棧橋ノ北方約2 哩、West Hill 前面ノ海濱ハ市街附近ニ比シ磯波穏和ナルヲ以テ貨物ノ積込ニ便ナリ。

棧橋 南北兩棧橋孰レモ長サ各236 米、側傍ノ水深4-4.6 米(13-15 呎)ニシテ扛舉力5 噸迄ノ起重機若干ヲ備フ、此ノ兩棧橋ハ孰レモ舢舨横付用ナリ。

上陸及上陸信號 上陸ニ關シ下記信號ヲ用フ。

K 旗 磯波ノタメ通航不可能ナリ。

M 旗 陸上トノ交通危険ナリ。

N 旗 短艇ハ出港スルヲ得。

F 旗 短艇ハ入港スルヲ得。

Calicut ノ北方約3哩ニ位スル村落前面ニハ極メテ軟キ泥土ヨリ成ル堆アルヲ以テ其ノ濱岸ハ Calicut ニ比シ概ネ平穩ナリ◎此ノ泥堆ハ極メテ稀ニ沿岸ヲ移動南下シテ遠ク Calicut ニ至ルコトアルハ事實ナルモ同村落前面ニハ常ニ殘存スルヲ例トス。

交通 此ノ地ト印度ノ東岸及西岸諸港竝ニ Ceylon トノ間ニ定期汽船便アリ。

10 Calicut ハ鐵道網及電信網ト連絡ス。

北港界柱ノ北方1.5哩ニ位スル Elattur River 河口ト Calicut トヲ接續スル運河アリ。

燃料及補給 本港ハ多量ノ石炭ヲ貯藏ス◎石炭ハ運貨艇ヨリ籠ニテ船舶ニ搭載ス。

輕油ヲ購入スルコトヲ得。

生糧品ハ豊富ナリ◎淡水ハ井戸及水槽ヨリ樽詰トシテ供給ス、飲料ニ供セントスレバ煮沸及濾過セザルベカラズ。

病院 官立病院ナリ。

貿易 主要輸出品ハ茶、護謨、珈琲、落花生、煉瓦、化粧煉瓦、胡椒、化

20 學藥品、皮革、木材、「コブラ」及纖維ニシテ輸入品ハ飲料品、酒精飲料、金屬、化學藥品、油類、綿糸、棉花等ナリ。

出入船舶 1933-1934年ノ1箇年間ニ於ケル入港對外貿易船舶ハ汽船7隻、其ノ總計噸數19,022噸ニシテ帆船ハ16隻1,706噸ナリ、其ノ中汽船3隻8,254噸ハ英國船籍ニシテ帆船6隻576噸ハ船籍英領印度ノモノトス。

暴風信號 Calicut ニテ暴風信號ヲ行フ、水路誌附録第7卷參照。

海岸及險礁 Calicut ト其ノ北北西方約14.5哩ニ位スル Kadalur Point 間ノ海岸ハ概ネ卑低ノ沙濱ニシテ椰子樹連リ、其ノ背後ニ紅土ヨリ成ル丘陵起

伏ス。

Elattur Cape ハ Calicut Port ノ北端ニ位スル低キ岩角ニシテ其ノ背後ニ椰子樹茂リ且若干ノ沙丘アリ。

Elattur River ハ淺水ニシテ岩礁多ク纔ニ短艇ノ航行ニ適スルニ過ギズ。

Elattur River 河口ノ北方約3哩、頂上ニ1樹木ヲ有スル1大黑色岩ノ南側ニ好上陸所アリ。

同岩ノ北西方約9鏈、距岸約2鏈ニ水深1.8米(6呎)未滿ノ淺礁存在ス。

Quilandi 上記黑色岩ノ北方約2.8哩、海濱ヨリ内方約500米ニ位スル大村落ニシテ其ノ東方及北方ニ多クノ丘陵起伏ス。

Kollam Quilandi ノ北北西方約1哩、海岸附近ノ村落ニシテ其ノ海濱前面ニ泥堆縁布ス。

Kadalur Point 卑低ナルモ顯著ニシテ同角ニ繁茂セル椰子樹上ヨリ圓形ヲ成セル1大樹木ヲ望見スルコトヲ得ベシ、此ノ岬角ヨリ諸丘漸次隆起シテ略北東方ニ向フ。

水深5.5米(3尋)以下ノ沿岸礁ハ Kadalur Point ヨリ南方ニ約1.3哩、西方ニ1.5哩擴延ス、同礁ノ西端ハ之ヲ Trikodi Reef (Tikkodi Reef) ト稱シ其ノ最小水深2.3米(11尋)ナリ◎此ノ沿岸礁上ニハ水深1.8米(6呎)未滿ノ諸岩存在ス、其ノ位置ハ海圖ニ就テ見ルヲ便トス。

海岸及險礁 Kadalur Point ノ北西方約1.3哩ニ位スル高角ヨリ西方ニ若干ノ干出岩約2.8鏈擴延ス。

Kadalur Point ノ北方約1.5哩、海濱至近ニ Trikodi (Tikkodi) ト稱スル村落アリ。

Sacrifice Rock (Lat. 11. 30' N., Long. 75° 31' E.) Trikodi Village ノ西方約5哩ニ位シ、高サ17米、花崗岩ヨリ成リ而モ白色ヲ呈シ、晴天ノ際ハ10哩ヲ隔テテ望見スルコトヲ得ベシ。

此ノ岩ト本陸間ノ水道ハ無碍ナルモ之ヲ通航スル船舶ハ同岩ニ接航シ且12.8米(7尋)以下ノ水深部ニ進入スベカラズ◎夜間該岩ノ西方ヲ通航スル船舶ハ水深

27 米 (15 尋) 以内ニ進入セザルヲ要ス、此ノ水深ハ同岩ノ西方約 2.3 哩ニ存在ス。

海岸 Trikodi ノ北方約 4.5 哩、1 小河ノ河口ニ Kottakkal (Kotakul Angady) ノ村落存在ス◎同小河ノ南岸上、河口ヨリ約 1 哩ニ高サ 55 米ノ顯著ナル赤色圓形丘アリ。

Kadalur 燈臺 Kadalur Point ノ内方約 740 米ニ在リ、高サ 35 米ノ「コンクリート」造塔ニシテ燈高 55 米 (第 184 頁對面對景圖第 10 参照)。

錨地 Quilandi 前面ノ海底ハ軟泥ヨリ成ル、隨ツテ此ノ泊地ハ泥堆ニ依リ風波ヲ遮蔽スルヲ以テ小形船舶ハ安全ナル錨地ヲ得ベシ◎海岸ニハ磯波ナク、
10 船舶ノ短艇ヲ以テ容易ニ上陸スルコトヲ得。

Badagara Calicut 堰堤ノ北端約 23 哩ニ於テ海岸ニ位スル重要都邑ニシテ Calicut ヨリ Cannanore ニ通ズル幹線道路及鐵道沿線ニ在リ、Cannanore ハ Badagara ノ北西方約 20 哩ニ位ス◎市街背後ニ高サ約 122 米ノ丘陵波狀起伏シテ Cannanore ニ至ル迄連瓦ス、此等ノ丘陵ハ其ノ東方ナル山脈ノ高峻顯著ナル山峯ト相俟ツテ恰モ繪畫ノ如ク、其ノ景觀ノ美洵ニ Malabar 海岸ニ冠タリ◎此ノ市街ハ Taluk (貢納區) 官憲ノ中央廳所在地ニシテ税關、港務部等ヲ有シ、1931 年人口 11,122 ヲ有セリ。

此ノ港ハ Calicut 在勤港務官ニ隸屬スル港務管理委員之ヲ管理シ、1 年中船舶出入ス◎南西信風季中ニ於テモ天候之ヲ許セバ荷役ヲ行フコトヲ得◎運貨艇ヲ
20 備入スルコトヲ得。

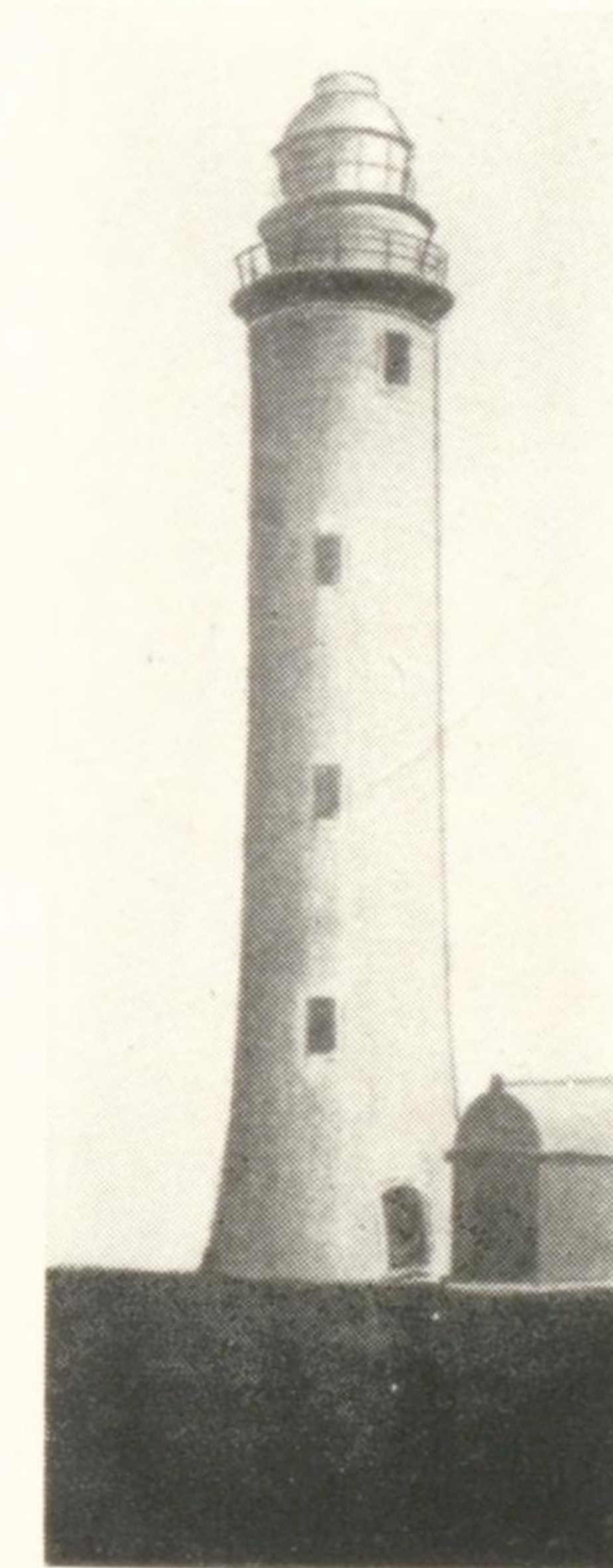
港界 旗竿附近ニ位スル税關ノ夫々北方約 1.3 哩及南方 1.5 哩ナル海岸ノ兩地點ヨリ各 270 度ノ方向ニ引キ 16 米 (9 尋) ノ水深ニ達スル 2 線トス。

錨地 Badagara ノ前面ニ於テ旗竿ノ西南西方約 2 哩、水深 9.1 米 (5 尋)、泥底ニ錨地アリ。

交通 此ノ地ト印度ノ東岸及西岸諸港竝ニ Ceylon トノ間ニ定期汽船便アリ。

Badagara ハ鐵道網及電信網ト連絡ス。

第 10 Kadalur 燈臺



- 補給** 少量ノ清水ヲ購入スルコトヲ得。
- 病院** 歐洲人及印度人海員ノ診療ヲ爲ス病院アルモ歐洲人用病棟ノ設ケナシ。
- 貿易** 主要輸出品ハ椰子、「コプラ」、胡椒及「マンゴ」樹板ナリ。
- 出入船舶** 1930—1931年1箇年間ノ入港船舶ハ汽船209隻、其ノ總計噸數295,806噸ニシテ帆船ハ410隻、16,031噸ナリ。
- 海岸及險礁** Badagara ト其ノ北北西方約6.8哩ニ位スル Mahé トノ間ナル海岸ノ地形ハ第175頁ニ既述セリ。
- Muttungal (Mutonguli) ハ Badagara ノ北北西方約2.5哩ノ海岸ニ位スル村落ニシテ其ノ西方海濱ヨリ諸岩約2.5鏈擴延ス。 10
- Chombakulu ハ Muttungal ノ北西方約2.3哩、距岸約5鏈ニ位スル高サ約3.7米ノ小嶼ニシテ其ノ附近ニ數岩存在ス。
- Mahé** Mahé River 河口ノ南側ニ位スル佛領小植民地ナリ。同河口ノ兩側ヨリ諸岩擴延シ水深3.7米(2尋)ノ處ニ達ス。河内ニ導ク水道ハ乾燥季ニ於テハ河口南側ノ諸岩ニ接シテ通ズ、此ノ水道ハ最小水深0.6米(2呎)ニシテ同處ノ諸岩ハ破浪セザルヲ以テ纔ニ地方ニ通曉セル小形船舶ニ適スルニ過ギズ。其ノ門洲ハ海面極メテ穩ナルトキノ外通航危險ナルモノト思考セラル。
- Mahé 燈竿** Mahé River 河口ノ南側ニ在リ、高サ13米ノ白塗檣ニシテ燈高24米。 20
- 錨地** 旗竿ノ西南西方距岸約2.5哩、水深9.1米(5尋)、泥底ニ錨地アリ。當港ハ土人小船舟ニ好適スルモ之ガ利用ハ地方ニ通曉セルモノニ限ル。
- 植民地** 佛國領土ハ燈竿ヨリ南方海岸ニ沿ウテ約5鏈ノ間及北方ハ Mahé River ノ中央迄トス。河口ヨリ約2.5鏈上流ニ1架橋アリ、之ヨリ Nalutara ト稱スル面積2.5平方哩ノ佛領小分在地迄道路通ズ。 Calicut ヨリ Tellicherry (Lat. 11° 45' N., Long. 75° 29' E.) ニ至ル鐵道ハ

Mahé ヲ通過ス。

Mahé 背面ノ陸地ハ若干ノ舊城砦及人家ヲ有スル孤立諸丘ヨリ成ル。

Mahé ハ 1931 年 12,613 ノ人口ヲ有セリ。

暴風信號 Mahé = テ暴風信號ヲ行フ、水路誌附録第7巻参照。

貿易 輸出品ハ椰子、胡椒及乾魚ナリ◎各種ノ生活必需品ハ總テ之ヲ輸入ニ仰グ。

Kallāyi Mahé River ヲ溯ルコト約 2.5 鏈、架橋ノ上流至近ニ Kallāyi (Kallai) ト稱スル英領港アリ、税關ヲ有シ土人ノ貿易盛ナリ。

Tellicherry (英海圖 1322 分圖) North Malabar District ノ郡廳所在地ニシテ Mahé ノ北西方約 3.8 哩ニ位ス◎海岸附近ノ高地ニ 1708 年ニ築造セル城砦アリ◎城砦ノ南西方ニ隣接スル岬角ニ「ローマン、カトリック」教ノ禮拜堂存在シ、下記 Tellicherry 燈臺ト共ニ顯著ナリ、尙上記禮拜堂ノ南東方ニ接シテ新教徒ノ小教會、城砦ノ南東方約 2.5 鏈ノ海岸ニ港務部信號檣アリ◎市街隣接地ノ諸丘陵ニハ椰子樹及其ノ他ノ樹木密生ス。

當港ハ Calicut 港務官ニ隸屬スル港務管理委員之ヲ管理シ、1 年中船舶出入ス。

港界 港界ハ下記 2 白塗港界柱ヨリ 16 米 (9 尋) ノ水深ニ達スル迄南西方ニ引キタル 2 線トス、南港界柱ハ Mahé 燈臺ノ北西方約 1 哩ニ位スル Punuli Point 上、北港界柱ハ其ノ北西方約 4.3 哩、Dharmapatam Island 最南端ノ岩角上ニ在リ。

信號 船舶トノ通信ハ國際信號ニ依リ港務部信號檣ヨリ行フ。

Tellicherry 燈臺 城砦ノ北西稜堡上ニ在リ、高サ 11 米ノ白塗煉瓦造塔ニシテ燈高 27 米 (第 180 頁對面對景圖第 9 参照)。

Tellicherry 棧橋燈竿 Tellicherry 燈臺ノ南南東方約 3 鏈ニ位スル棧橋ノ外端ニ在リ、鐵造圓柱ニシテ燈高 6.1 米。

險礁及浮標 Kurchikulu ハ Punuli Point ノ西方約 4.8 鏈ニ位シ水深 0.9 米 (3 呎) ナリ◎ Talayi Rock ハ Punuli Point ノ北西方約 9.5 鏈、距岸約

4.8 鏈ニ位スル水深 1.5 米 (5 呎) ノ尖岩ニシテ小ナル黒塗球形浮標ヲ以テ標示ス、此ノ浮標ハ南西信風季中撤去セラル。

Talayi Rock ト Punuli Point ノ北西方約 1.5 哩ニ位スル Nilot Point トノ間ハ海底險惡ナリ、Nilot Point ヨリ南東方ニ若干ノ水上岩約 1.3 鏈擴延ス。

城砦ノ南西方約 4.5 鏈ニ於テ海岸ト並行シテ Bilikulu ト稱スル天然ノ防波堤アリ、高サ 5.8 米ニシテ玄武岩ヨリ成ル、Bilikulu ト其ノ北東方海濱トノ間ニ之ト同様ナルモ高サ夫々 1.8 米及 2.1 米ニシテ稍短少ナル 2 岩脊アリ◎此等ノ岩脊ハ Bilikulu ト海濱間ニ分立セル數多ノ水上岩及暗岩ト相俟ツテ偏北西風中ノ低潮時 Tellicherry 上陸所ヲ遮蔽スルヲ以テ他ノ諸港ニ於テ船舶ノ出入杜絶スル場合ニ在リテモ此ノ港ニ寄泊シ得ルコト多シ。

Shorukulu ハ Bilikulu ト同様ノ岩脊ニシテ其ノ北西方約 6.8 鏈ニ位シ高サ 3.7 米ナリ、Shorukulu ト其ノ北東方海濱トノ間ニ險惡地存在ス。

Nakudiankulu ハ干出 0.9 米ノ尖岩ニシテ Shorukulu ノ西方約 4.5 鏈ニ位ス。

底荷 18 米 (10 尋) 以下ノ水深ニ於テ底荷ヲ投棄スベカラズ。

錨地 天候不定ニシテ豫測シ難キ場合大形船舶ハ距岸數哩、水深 11—12.8 米 (6—7 尋) ノ處ニ投錨セザルベカラズ、然レドモ好天季節ニハ燈臺ノ南西方ニ於テ Bilikulu ヲ距ル約 1.5 哩、水深 9.1 米 (5 尋)、軟泥底ニ投錨スルコトヲ得。

地方ニ通曉セル小形船舶ハ Nilot Point ノ東方約 4 鏈ニ位スル Talayi ノ村落前面ニ錨地ヲ得ベク、之ニ入進ノ際ハ Talayi Rock ノ南方ヲ通航スベシ。

市街 Tellicherry Town ノ主要部ハ城砦ヨリ内方及南方ニ在リ◎1931 年 30,340 ノ人口ヲ有セリ。

交通 此ノ地ト Colombo, Tuticorin, Alleppey, Cochin, Calicut, Cannanore, Mangalore, Bombay, Karāchi, 印度東岸諸港並ニ歐洲トノ間ニ定期汽船便アリ。

Tellicherry ハ鐵道網及電信網ト連絡ス。

棧橋 港務部附近ニ外端丁形ヲ成セル棧橋アリ、其ノ兩側ニ上陸用階段ヲ備フ◎此ノ棧橋ハ運貨艇用ニシテ長サ171米、側傍ハ1.8—3米(6—10呎)ノ水深ヲ有シ、5噸起重機1臺、1噸起重機6臺ヲ裝備ス。

補給 良水アリ樽詰トシテ供給ス◎生糧品ハ豊富ナリ。

病院 官立病院及診療所アリ、歐洲及印度人海員ノ入院、診療ニ應ズ。

貿易 主要輸出品ハ胡椒、珈琲、茶、椰子及木材ニシテ輸入品ニハ米、粳米、雜穀、砂糖、鹽、反物及金屬類アリ。

出入船舶 1927—1931年間ニ於ケル年平均入港船舶ハ汽船151隻、其ノ總噸數362,100噸ニシテ帆船ハ558隻、23,432噸ナリ。

10 **暴風信號** 港務部信號檣ヨリ暴風信號ヲ行フ、水路誌附録第7卷參照。

海岸及險礁 Tellicherry ト其ノ北西方約9哩ニ位スル Cannanore トノ間ナル海岸ノ地形ハ第176頁ニ於テ既述セルガ如シ。

Tellicherry ノ内陸ニ流程約12哩ノ小河アリ、其ノ河口ハ Tellicherry 燈臺ノ北西方約1.3哩ニ位シ、低潮ノ際沙ヨリ成ル門洲ニ依リ閉塞セラル。

Dharmapatam Island (第186頁) ハ内陸約59軒ニ位スル Gháts ニ其ノ源ヲ發スル河流ニ依リ形成セラレタル島ニシテ同島東側ノ河流ヲ Dharmadam Kadavu (Anjarkandi River)、西側ノ河流ヲ Eta Kadavu (Anjakandi River) ト稱ス◎島南端ノ北方約8.5鏈ニ高サ61米ノ不毛丘アリ、其ノ頂ニ角面堡ノ廢址アリテ顯著ナリ。

20 **Dharmam Kadavu** ハ惡天候中ノ避泊若ハ修理場トシテ土人帆船ニ利用セラル、Eta Kadavu ハ絶エズ破浪スル沙質ノ門洲ニ依リ一部閉塞ス◎兩水道ハ孰レモ地方ニ通曉セル小船舟ニ限り通航シ得ルニ過ギズ。

Shorukulu (第187頁) ト其ノ西北西方1.5哩ニ位スル Green Island トノ間ニ數多ノ分立礁、水上岩及暗岩存在ス、其ノ詳細ハ海圖ニ就テ見ルヲ捷徑トス。

Green Island Dharmapatam Island 南西端ヲ距ル約2鏈ニ位シ椰子樹ヲ以テ蔽ハル、1932年樹頂ノ高サ34米ナリキ、島周ニハ礁緣布シ、其ノ南西端ノ南方ニ於テハ約2.5鏈擴延ス。

Green Island ト Cannanore 間ノ海岸ニハ水上岩及暗岩緣布ス。

Cannanore (英海圖 1322 分圖) Cannanore ニ赴ク船舶ニ對シ最モ顯著ナル物標ハ Green Island ノ北西方約6.8哩ニ位スル低キ岩角上ニ殘存セル葡萄牙ノ舊城砦 Fort St. Angelo 上ノ旗竿、同城砦ノ東方約1.8哩ニ在ル低丘上ノ顯著ナル「カスアリナ」樹叢、上記旗竿ノ西北西方約7鏈ニ樹立スル高サ43米ノ顯著ナル煙突竝ニ同旗竿ノ北西方約4.3哩ニ位スル高サ15米ノ高角 North Point ナリ。

港務部及稅關ハ Fort St. Angelo 東方ノ開灣 Moplah Bay 北側ニ在リ。

當港ハ Calicut 港務官ニ隸屬スル港務管理委員之ヲ管理シ、6月初ヨリ8月末ニ至ル間ハ土人帆船ノ出入杜絶スルモ汽船ハ南西信風季中ト雖モ天候之ヲ許セバ荷役可能ナリ。

港界 港界ハ下記2港界柱ヨリ水深16米(9尋)ノ處迄正西ニ引キタル2線トス◎南港界柱ハ城砦ノ東南東方約1.7哩ニ於テ海岸附近、北港界柱ハ城砦ノ西北西方約1哩ノ岩角上ニ在リ◎兩港界柱共ニ顯著ナリ。

信號 船舶ニ對スル信號ハ Fort St. Angelo 上ノ信號檣ヨリ行フ。

Cannanore 燈竿 Fort St. Angelo ノ北稜堡上ニ在リ、鐵造柱ニシテ燈高15米。

錨地及浮標 燈竿ノ南南西方約1.8哩、水深約9.1米(5尋)泥底ニ錨搔キ良好ナル錨地アリ。

燈竿ノ南東方5鏈ニ紅塗圓錐形浮標ヲ碇置シ、土人船舟ニ對スル内方錨地ニ到ル入口ヲ標示ス。

小銃射擊場及警戒 Cannanore 小銃射擊場ノ危險區域東界ハ Cannanore 燈竿ヨリ南南西ノ方向ニ引キタル線ニシテ海圖上ニ斷線ヲ以テ之ヲ表示ス、此ノ線以西ニ錨泊スル船舶ハ距岸少クトモ1.5哩以外ニ投錨セザルベカラズ◎射擊實施中ハ Fort St. Angelo ノ西方ニ隣接スル射場用壘堤上ニ紅色旗ヲ掲グ。

上陸所 船舶ノ短艇ハ Moplah Bay 内ニ到リ港務部及稅關前面ノ海濱ヨリ上陸スルコトヲ得ルモ其ノ東方ニ在ル洗岩ヲ避ケザルベカラズ、尙好天ノ際

ハ Fort St. Angelo = 近キ岩角東側ノ階段 = 達著シ得ルモ偏南風時ハ激シキ長濤ノタメ達著不可能ナリ。

市街 Cannanore ハ軍隊駐屯地 = シテ兵營アリ ◎Moplah Bay 北方 = 位スル土人街即チ舊市街ハ殆ド全ク椰子樹 = 依リ隠蔽セラル。

1931年ノ人口 34,236 ナリ。

交通 此ノ地ト Colombo, Tuticorin, Alleppey, Cochin, Calicut, Tellicherry, Mangalore, Bombay, Karāchi 竝 = 印度東岸諸港トノ間 = 定期汽船便アリ。

Cannanore ハ鐵道網竝 = 一般電信網ト連絡ス。

10 **補給** 城砦ノ北東方海濱 = 在ル井戸ヨリ少量ノ良水ヲ採取シ得ルモ濾過煮沸ノ上使用セザルベカラズ、此ノ水ハ運貨艇ヨリ罐 = テ供給ス。

生糧品及果物ハ豊富ナリ。

運貨艇ヲ備入スルコトヲ得。

病院 良病院アリ、歐洲人及土人海員ハ何レモ入院スルコトヲ得。

貿易 輸出品ハ黑胡椒、白檀、椰子ノ實竝 = 其ノ纖維及製糸、魚肥及窒素肥料 (fish guano) = シテ南西信風季中ハ珈琲及檳如果ヲ輸出ス◎輸入品ハ米、粳米、反物、撚絲、穀類、食料品、鐵器、鹽、砂糖、「棗」椰子ノ實、石鹼竝 = 機械ノ部分品ナリ。

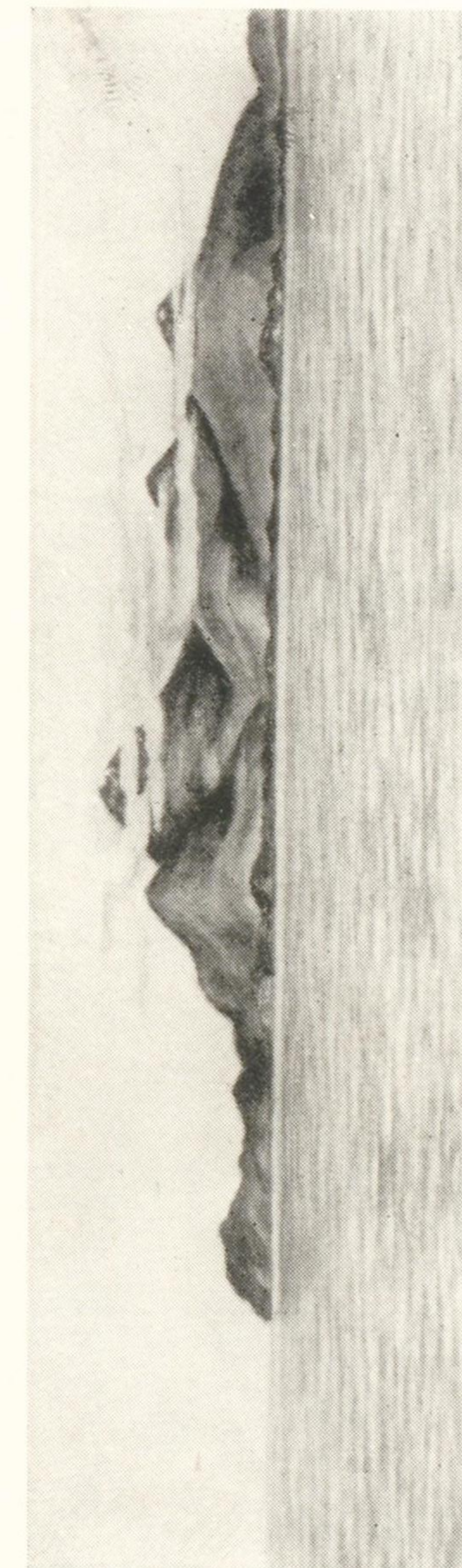
出入船舶 1934—1935年ノ1箇年間 = 於ケル入港船舶ハ汽船 215 隻、其ノ

20 總噸數 394,596 噸 = シテ帆船 394 隻、19,364 噸ナリ。

暴風信號 Cannanore = 暴風信號所アリ、水路誌附錄第7卷参照。

海岸 Cannanore ト其ノ北西方約 13 哩 = 位スル Mount Delly 間 = 於ケル海岸ノ地形ハ第 175 頁 = 於テ既述セリ。

Valarpattanam River 其ノ源ヲ Western Ghāts = 發シ、諸丘陵ノ麓 = 至リテ Monatuna 北東部山脈ヨリ流出スル大河ト合シ、Cannanore ノ北西方約 7.3 哩 = 於テ海 = 注グ◎Irikkur ヨリ下流ハ1年中、大艇ノ航行可能 = シテ河流ハ同地ヨリ西方 = 流走シテ Koyvantala = 至リ、同一水源ヨリ發シタ



南方ヨリ Mount Delly ヲ望ム

ル Srokandapuram River ト合流ス、河幅ハ同合流點ニ於テ著シク増大シ、此ヨリ南西方ニ向流シ Azhikkal ニ達ス。

Valarpattanam River ハ其ノ河口ニ於テ北方ヨリ來ル Mattūl River ト合流シ、其ノ北側ニ「カスアリナ」樹ノ顯著ナル樹叢ニ依リ其ノ河口ヲ認知スルコトヲ得◎此等河流ノ會流點ニ最小水深 2.1 米 (7 呎) ノ沙質門洲アリ◎門洲上ノ水道ハ絶エズ變化スルヲ以テ天候極メテ良好ナルトキノ外ハ無免許地方水先人ノ嚮導ナクシテ其ノ通航ヲ企ツベカラズ、同水先人ハ Azhikkal ニ打電シテ之ヲ雇傭スルコトヲ得。

Azhikkal Valarpattanam River 河口ヨリ上流約 3 哩ノ左岸上、Cannanore 軍隊駐屯地ヲ距ルコト約 4 哩ニ位シ郵便局、電信局及税關アリ◎同地 10
ハ材木ヲ主トスル貿易盛大ナリ、材木ハ Coorg, Mysore 兩地方ノ森林ヨリ河ニ浮ベテ搬出ス◎當港ハ Calicut 港務官ニ隸屬スル港務管理委員代理 (Deputy conservator) 之ヲ管理ス。

Mount Delly 狭キ小流ニ依リ低キ本陸ト離隔セル顯著ナル高角ノ頂ニシテ 259 米ノ高サヲ有ス、同高角ノ南西端ハ低地頸ヲ以テ Mount Delly ト接續セル圓崖角ヲ成シ、其ノ上ニ Kotte Kunnu (Yeli Redoubt) ト稱スル高サ 52 米ノ舊城砦アリ (第 190 頁對面對景圖第 11 參照)。
此ノ附近海岸ニハ全ク離險礁ナキヲ以テ水深 9.1 米 (5 尋) 迄接近スルモ安全ナリ。

錨地 Valarpattanam River 河口附近ニ於テ距岸約 2 哩、水深 8.2—9.1 20
米 (4½—5 尋)、沙泥底ニ錨搔キ良好ナル好錨地アリ。

中形船舶ハ Mount Delly 頂ヲ 330 度 2.5 哩ニ望ム水深 7.3 米 (4 尋)、泥底ニ偏北西風ヲ相當ニ遮蔽スル避泊地ヲ得ベシ。

地方ニ通曉セル小形船舶ハ 2 月乃至 5 月當地ニ流行スル偏北西風季ニハ Mount Delly ヲ頂トスル前記高角南東側ニ於テ小流河口ノ前面、水深 3.7—4.6 米 (2—2½ 尋) ノ處ニ便利ナル避泊地ヲ得ベシ、該處ニハ微弱ナル偏南ノ流潮及三角波アリ。

第 5 編

KANARA 海岸 及 GOA 海岸

(Mount Delly 至 Terekhol River)

總記

Kanara 州ハ South Kanara 及 North Kanara ノ 2 郡ニ分レ前者ハ Madras Presidency, 後者ハ Bombay Presidency ニ屬ス。

South Kanara 海岸

South Kanara District ハ北緯 12 度 7 分至同 13 度 59 分間ニ跨ガル◎Western Gháts ハ本郡ノ東側ニ於テ天然ノ境界ヲ成ス◎此ノ山脈ノ北部ハ顯著ナル諸頂間ニ 2-3 ノ峽路ヲ有シ截然タル分水嶺ヲ成ス、州内ノ最高峯タル高サ 1,891 米 10
ノ Kudremukh [Kudure Mukha] ハ Mount Delly ノ北方約 126 軒ニ屹立ス、之ニ反シ南部ハ森林ヲ以テ蔽ハレタル諸山嶺ヲ有スル數多ノ深谿谷山脈ヲ横斷ス◎Western Gháts ノ西方ニハ斷續スル紅土ヨリ成ル高原アリテ海岸ニ向ヒ漸次傾斜シ、其ノ麓ノ平原ニハ大岩塊及小丘脈綦布散在ス◎郡内ノ稍大ナル河流ハ此ノ谿野ヲ貫流シテ海岸附近ノ堰堤池ニ注グ◎海岸ニ沿ヒ蜿々トシテ椰子樹連リ纒ニ河口又ハ顯著ナル高角ニ於テ其ノ斷所ヲ見ルニ過ギズ◎郡内ニ無數ノ河流アルモ大河ト稱スベキモノナク、南西信風季ニ於テハ激流滔々トシテ奔流スルモ乾燥季中ハ淺水ノ河流ト化ス。

海岸 海岸ハ Kotte Kunnu (第 191 頁) ヨリ略北北西ノ方向ニ延伸スルコト約 55 哩ニシテ Mangalore ニ達ス、此ノ海岸ノ地形ハ上述セルガ如シ。 20
Kavvāyi Puzha ハ Kavvāyi Backwater ヲ經テ Mount Delly ヲ頂トスル高角ノ北西側ニ於テ海ニ注ギ Malabar, South Kanara 兩郡ノ境界ヲ成シ、其ノ

河筋ハ河口ヨリ偏北ノ方ニ向ヒ纜ニ短艇ノ航行ニ堪フルニ過ギズ。

Kavvāyi Backwater ハ海岸ノ内方至近ニ於テ Mount Delly ノ側傍ヨリ海岸ト竝走スルコト約 11.3 哩ニシテ Karingote, Nilēshwar 兩河ノ會合ニシテ海ニ注グ合流點ニ至ル、此ノ河口ハ纜ニ土人船舟ニ利用セラルルニ過ギズ。

Hosdrug Fort Karingote River 河口ノ北方約 12.5 軒、海岸ノ内方約 1.4 軒ニ在ル高サ 37 米ノ顯著ナル廢址砦ニシテ其ノ北東方約 4.2 軒ニ Manjam-padi ト稱スル高サ 178 米ノ不毛丘アリ。

South Indian Railway ハ Hosdrug Fort ノ西方海岸ニ沿ウテ北走シ Mangalore ヲ終點驛トス、其ノ線路ハ海岸ニ連ナル棕櫚樹間ノ處々ニ於テ海上ヨリ

10 望見セラル。

Bekal Hosdrug Fort ノ北西方約 5.8 哩ニ位スル土人船舟ニ對スル露開港ニシテ舊城砦ノ在ル岩高角ニ依リ形成セラル、城砦ノ中央稜堡ハ 38 米ノ高サヲ有ス◎同高角ノ南端ニ旅客休憩所アリ、尙 Bekal Fort ノ北北東方約 1.8 軒ニ顯著ナル 1 巨樹存在ス。

Bekal Fort ノ北西方約 1.5 哩、距岸約 6 鏈ニ高サ 0.9 米ナル 1 群ノ岩アリ。

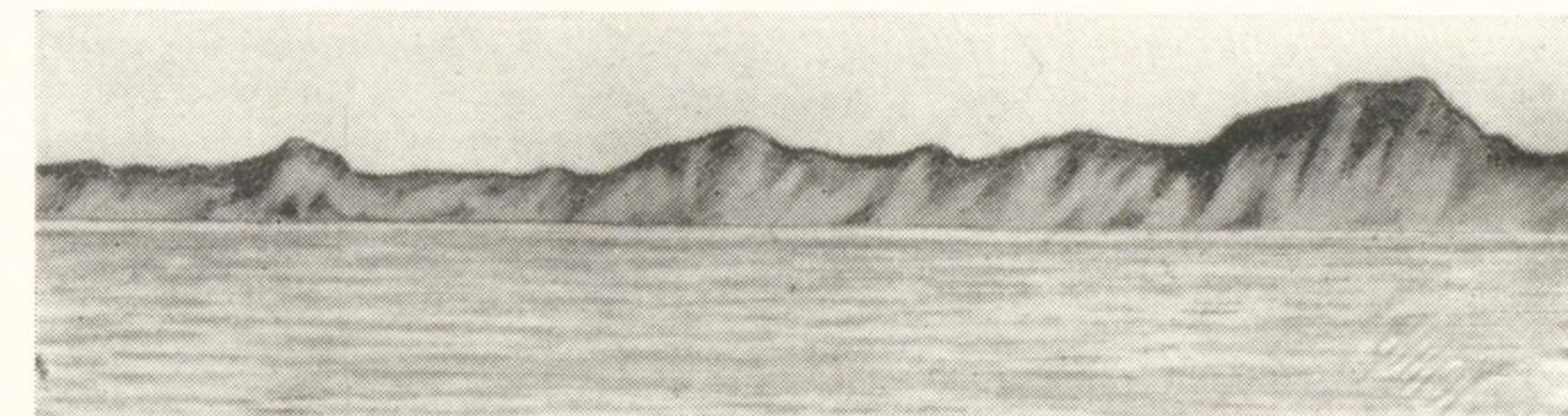
Chandragiri River 河口ハ Bekal ノ北北西方約 6 哩、Chandragiri 及 Kāsaragod ト稱スル城砦ヲ有スル 2 丘ノ間ニ位ス、此ノ兩城砦ハ高サ夫々 45 米及 53 米ナリ◎Chandragiri River ノ門洲ハ干出シ且頻繁ニ變動スルヲ以テ高潮ニ際シ纜ニ土人ノ小舟艇之ヲ通航シ得ルニ過ギズ。

20 Chandragiri River 河口ノ北側ニ位スル大村落 Kāsaragod ニ高サ 41 米ノ顯著ナル大煙突アリ◎同村ハ鐵道及一般電信網ト連絡ス。

海岸 Kāsaragod ノ北方約 6 哩ニ流出スル Shiriya River ノ河口ニ位スル村落 Kumbla ニ舊城砦アリ、同河口ハ毎年南西信風季中變移シ、纜ニ土人船舟ニ利用セラルルニ過ギズ◎此ノ村落ハ鐵道網ト連絡ス。

Passodigumphe ハ Kumbla ノ北東方約 11.6 軒ニ於テ 324 米ノ高サニ屹立スル緩傾斜ノ山丘ニシテ頂上ハ殆ト平坦ナルモ實際ノ頂ハ平頂ノ南側ニ在リ◎Mudipina Padavu ハ Passodigumphe ノ北北西方約 15.7 軒ニ位シ高サ 208 米、

第 12 Mülki Rocks ノ西方ヨリ Western Gháts ヲ望ム



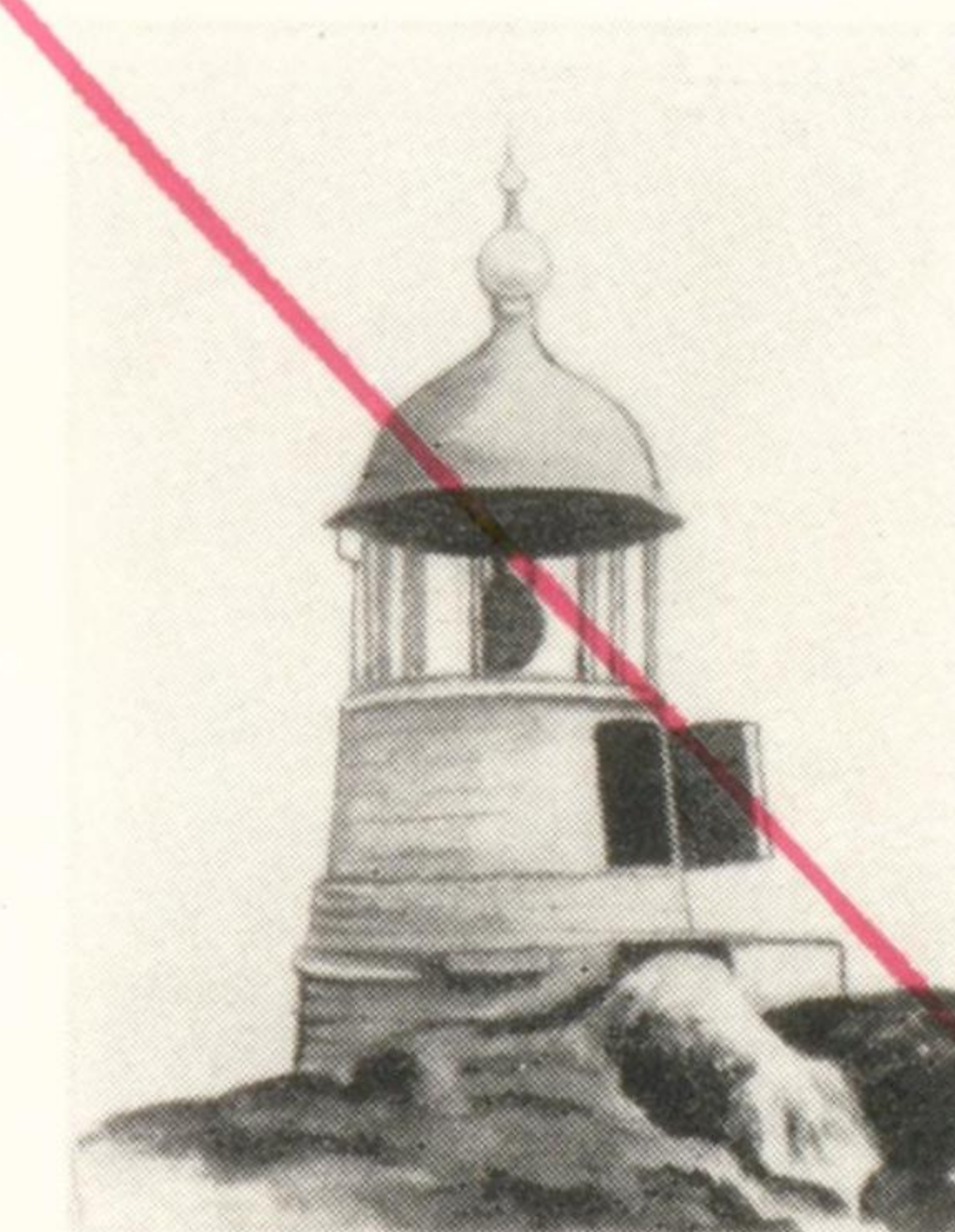
Walkunji
78度34哩

Kudremukh
97度43哩

第 13 Mangalore 燈臺



~~第 14 Malpe 燈臺~~



此ノ兩山ハ孰レモ陸標トシテ良好ナリ。

Manjeshvar ハ Kumbha ノ北北西方約 7 哩ニ位スル 1 小關稅港ナルモ貿易ハ殆
ド全クナシ。

Mangalore (英海圖 3267 分圖) South Kanara District ノ主要都邑
ニシテ化粧煉瓦製造、手織物及珈琲乾製ヲ其ノ主要工業トシ、1931 年ノ人口
66,756 ニ上レリ。

Mangalore 附近ハ其ノ南東方ニ位スル Passodigumphe 及北東方 33 軒ニ屹立
スル高サ 348 米ノ嵯峨タル雙峯丘 Kodinjagal ニ依リ認知スルコトヲ得ベク、
後者ハ低地ニ峭立スルモ之ヲ望ム方位ニ依リ其ノ間ニ介在スル平頂ノ諸丘ノタ
メ殆ド隱蔽セラル◎Mangalore ノ南東方ナル Mudipina Padavu 竝ニ Kodin- 10
jakal ノ東北東方約 24 軒ニ聳立スル Kudremukh 亦顯著ナリ (第 194 頁對面
對景圖第 12 參照)。

Mangalore 背後ノ諸丘ハ互ニ谿野ヲ介シテ波狀起伏シ、諸山嶽ヨリ流出スル河
流此ノ谿野ヲ貫流ス。

Mangalore 附近ニ至レバ港口北角ノ北北東方約 3.7 軒ニ在ル舊燈臺ノ殘塔及其
ノ北北東方 280 米ニ位スル St. Aloysius College ヲ認ムベク、此等ハ孰レモ港
背後ノ丘上ニ在リテ最モ顯著ナリ。

Mangalore 燈臺 (Lat. 12° 52' N., Long. 74° 50' E.) ハ港口北角ノ北東方約
5.8 鏈、低キ隣接諸建物ト共ニ Marine Yard 内ニ在リテ背後ニ樹木ヲ控フル
モ白塗圓塔ナルニ依リ至近ノ主要諸建築物ヨリ之ヲ識別スルコトヲ得。 20

工場ノ煙突林立シアルヲ以テ圖載シタル煙突ヲ彼此識別スルコト極メテ困難ナ
リ、然レドモ Mangalore 燈臺ノ北北西方約 2.8 軒ニ在ル高サ 50 米ノ Kadroli
工場煙突ハ最モ顯著ナリ。

1936 年港口南角上ニ南港界柱トシテ高サ 9.1 米ノ白塗標柱ヲ設置セリ。

水先 水先人ハ港務官ニ隸屬ス◎100 噸以上ノ商船ニ對シテハ總テ強制ナ
リ。

水深 1929 年門洲ノ最小水深約 2.4 米 (8 呎)、港口ノ内側ニ於テ 5.2-7.9

米(17-26 呎)ノ水深ヲ有セリ、港口ノ幅ハ約 90 米ニシテ更ニ内方ニ至レバ水深急減シ燈臺ノ南西方約 2.5 鏈ニ於ケル水深ハ 1.5 米(5 呎)ナリ◎門洲及港内ニ通ズル水道ハ絶エズ變化ス。

Mangalore 燈臺 Marine Yard 南部ニ在リ、高サ 15 米ノ白塗塔ニシテ燈高 10 米(第 194 頁對面對景圖第 13 参照)。

Ullal Spit 燈竿 Mangalore Harbour 入口南側ノ Ullal Spit 上ニ在リ、高サ 6.1 米ノ木造柱ニシテ燈高 7.3 米。

此ノ燈竿ハ夜間錨地ニ接近スル船舶ガ船位測定ノタメ要求シタルトキ點燈シ、投錨シ終レバ消燈ス。

10 **導燈** Marine Yard ノ南西隅ニ 1 對ノ導燈アリ、燈高夫々 9.1 米及 13 米ニシテ 2 燈一線 65 度ハ門洲上ノ航路ヲ導ク。

此ノ導燈ハ必要ニ應ジ臨時點燈ス。

錨地 泊地内ノ最好錨地ハ 1936 年 Mangalore 燈臺ヲ 40 度約 1.8 哩、Kadroli 工場煙突ヲ 15 度ニ望ム處ニ存在セリ、而シテ此ノ錨位ハ絶エズ變化ス。

港ハ Grupūr, Netravati 兩河ノ合流ニ依リ成レル堰堤池内ニ在リ、6 月ヨリ 8 月末迄船舶ノ出入杜絶ス◎港務部信號檣ハ高サ 28 米ニシテ Mangalore 燈臺ノ南方至近ニ在リ。

堰堤池内ニ地方ニ通曉セル小形船舶ニ對スル安全錨地アリ。

20 **交通** 當地ト Colombo, Tuticorin, Alleppey, Cochin, Calicut, Tellicherry, Cannanore, Bombay 及 Karāchi 間ニ定期汽船便アリ。

Mangalore ハ鐵道及一般電信電話網ト連絡ス。

物資 貯炭量不定ナルヲ以テ多量ヲ要スルトキハ適當ノ時期ニ豫メ港務官ニ依頼シ置カザルベカラズ。

糧食ハ豊富ナリ◎優良ナル飲料水アリテ水罐ニ依リ舷側迄運搬供給ス、其ノ能力 1 晝夜 1,800「ガロン」ナリ。

修理、其ノ他 小修理ヲ行ヒ得ベキ設備アリ。

數臺ノ小起重機アリ、尙運貨艇ヲ備入スルコトヲ得。

病院 病院及市民診療所アリテ歐洲人及土人海員ニ開放ス。

貿易 輸出品ハ化粧煉瓦、珈琲、檳榔果(Cashew)、魚、魚肥、米、檳榔樹果及香料ニシテ輸入品ハ纖維製糸、鹽、穀類、鐵器、洋灰、反物及砂糖ナリ。

出入船舶 1934 至 1935 年 1 箇年間ノ入港船舶汽船 199 隻、其ノ總噸數 427,948 噸ニシテ帆船ハ 3,161 隻 103,420 噸ナリ。

暴風信號 Mangalore ニ暴風信號所アリ、水路誌附録第 7 卷参照。

海岸及險礁 海岸ハ Mangalore ヨリ略北北西方ニ向フコト約 31 哩ニシテ Udiyāvāra Hole (Mulpi River) 河口ニ達ス◎此ノ海岸ノ地形ハ既ニ第 193 頁ニ於テ記述セリ。

Mangalore ト其ノ北北西方約 9.8 哩ニ位スル Suratkal Point 間ノ海岸ハ椰子樹ヲ栽植セル直條ノ沙地ニシテ Suratkal Point 上ニ 1 寺院アリ。

Suratkal Point ノ南方約 5 鏈、距岸約 2.5 鏈ニ高サ 1.2 米ノ 1 岩アリ、又同角ノ北西方至近ニ數岩アリテ其ノ中ニ高サ 1.2 米ノ 1 岩存在ス。

Mūlki River ハ Suratkal Point ノ北方約 4 哩ニ開口スルモ船舶ニ對シ殆ド價值ナク、河口ニ殆ド干出スル門洲アリ。

此ノ港ノ南界ハ高サ 6.1 米ノ白塗煉瓦造柱ヲ以テ之ヲ標示ス。

Mūlki ノ町ニハ河口ノ北北東方約 1.3 哩ナル高地上ニ 1 教會堂存在ス。

下記 Kāp 燈臺ノ南西方約 2.5 哩ニ 4.1 米(24 尋)淺礁アリ。

離險礁 Mūlki Rocks へ Mūlki River 河口北角ノ北西方約 10 哩、距岸約 3.8 哩ニ位シ、黑色玄武岩ヨリ成リ其ノ中ニ高サ 12 米ノ岩若干存在ス◎船舶ハ夜間此ノ附近ニ於テ水深 23 米(13 尋)以内ニ入ルベカラズ。

海岸 Mūlki River 河口北角ノ北北西方約 9.5 哩ニ位スル下記 Kāp (Cahp) 燈臺ヨリ北西方ニ石陂約 5 鏈擴延シ、其ノ内側ニ至レバ概ネ上陸可能ナリ。

諸岩 Kāp 燈臺ノ西北西方約 1.5 哩、距岸約 1.3 哩ニ高サ 0.6 米ノ 1 岩アリ、其ノ北東方至近ニ干出 1.5 米岩存在ス。

Kāp Rock (Cahp Rock) ハ高サ 0.6 米岩ノ北北東方約 7.5 鏈、距岸略同距離

ニ位シ、其ノ高サ 12 米ニシテ顯著ナリ。

Outer Rocks ハ Kāp Rock ノ北西方約 2 哩、距岸約 1.8 哩ニ達スル 1 群ノ岩ニシテ其ノ若干ハ 12 米ノ高サヲ有ス。

Black Rocks ハ Outer Rocks ノ北北東方約 7.5 鏈、距岸約 1.3 哩ニ位スル 1 群ノ岩ニシテ約 12 米ノ高サヲ有ス◎Black Rocks ノ西南西方約 2.5 鏈ニ高サ 4.6 米ノ 1 岩、北西方約 5 鏈ニ高サ 2.7 米ノ 1 岩存在ス。

Outer Rocks 及 Black Rocks ハ共ニ顯著ナリ。

船舶ハ Outer Rocks 及 Black Rocks ノ附近ニ於テ晝間ハ水深 14.6 米 (8 尋)、夜間ハ 21 米 (12 尋) 以内ニ入ルベカラズ。

- 10 **Kunjar Gudde (Kunjargudda)** Kāp 燈臺ノ北東方約 7.4 軒ニ位シ高サ 77 米、顯著ナル陸標ヲ成シ之ヨリ内陸ハ漸次隆起シテ 1 山脈ニ達ス、其ノ山脈ニ於テ輪廓ノ最モ截然タルハ水牛ノ瘤肉状ヲ呈スル高サ 1,041 米ノ Walkunji ニシテ Kunjar Gudde ノ東北東方約 33 軒ニ屹立ス (第 194 頁對面對景圖第 12 參照)。

Kāp 燈臺 Mulki River 河口北角ノ北北西方約 9.5 哩ニ於ケル海岸ノ岩上ニ在リ、高サ 37 米ノ「コンクリート」造塔ニシテ燈高 43 米 (第 198 頁對面對景圖第 15 參照)。

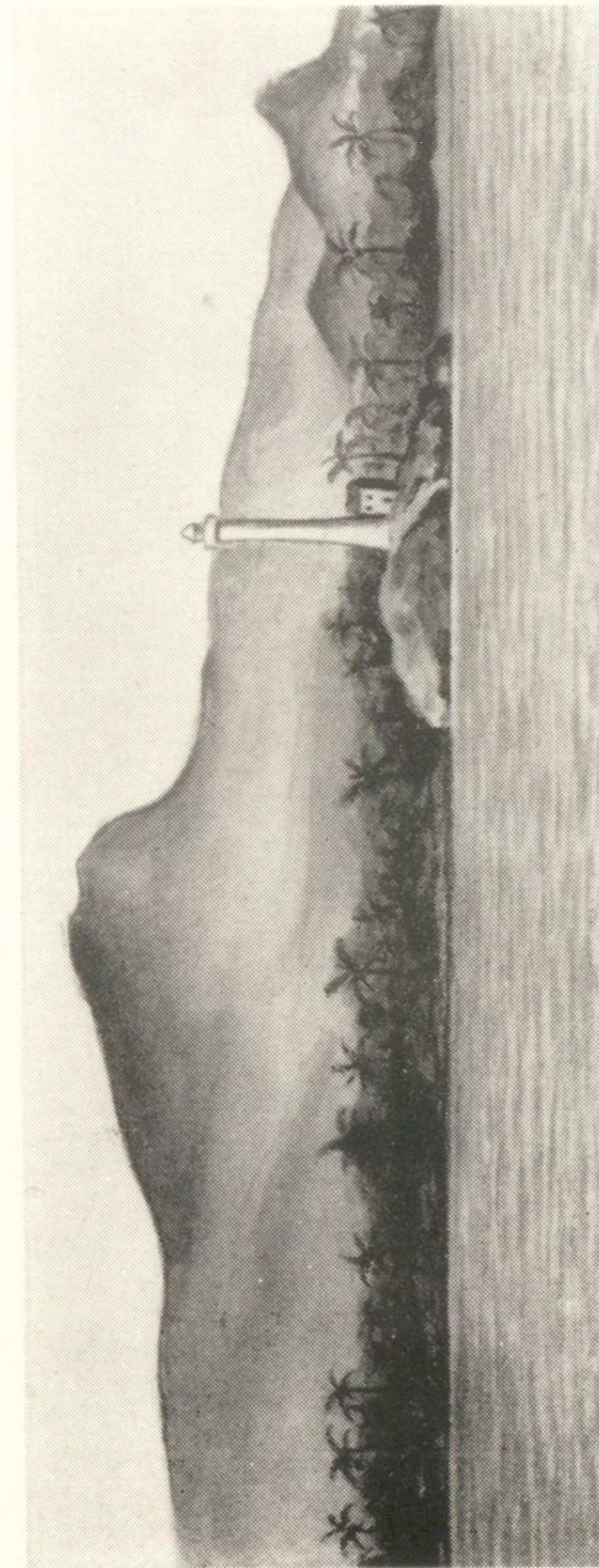
此ノ燈臺附近ニ Kāp Battery ノ廢址アリ。

Maple 及其ノ附近 (英海圖 3267 分圖) Udiyāvara Hole 河口ハ

- 20 幅約 90 米ニシテ淺水ナリ、此ノ河口ハ前面ヲ扼セル島嶼ニ依リ能ク風波ヲ遮蔽ス。

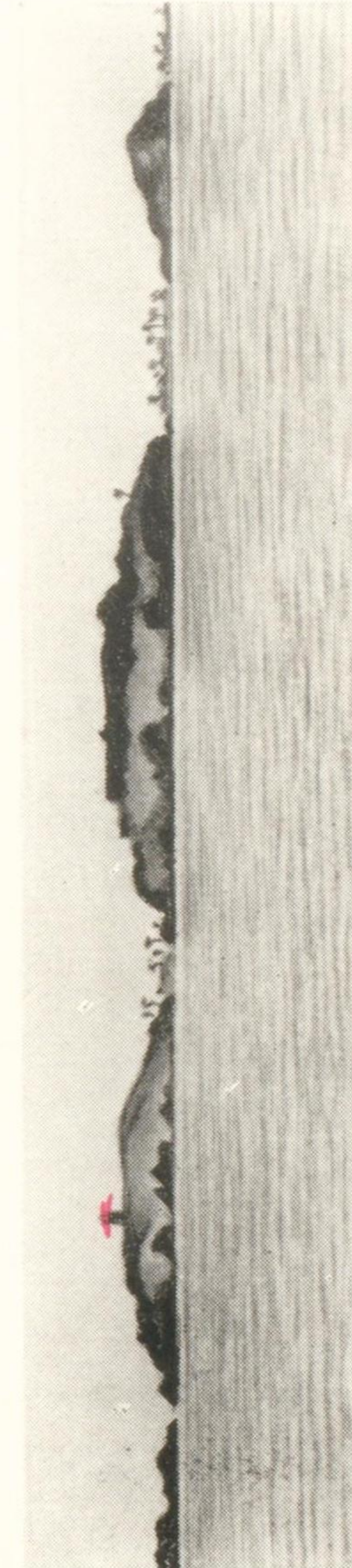
St. Mary Isles (英海圖 3267 分圖) 1 群ノ島嶼及岩ヨリ成リ Udiyāvara Hole 河口ヲ扼ス◎此ノ島群ハ同河口南角ノ南西方約 8.5 鏈ヲ北端トスル高サ 15 米ノ South Island (Lat. 13° 20' N., Long. 74° 41' E.), South Island 北端ノ北西方約 1.8 鏈ヲ南端トスル高サ 18 米ノ Dārya Bāhādurgārḥ Island, Dārya Bāhādurgārḥ Island 北端ノ北西方約 1 鏈ヲ南東端トスル高サ 9.1 米ノ North Island, North Island 北端ノ北方約 8.5 鏈ヲ南端トスル高サ 2.7 米ノ

西方ヨリ Kāp 燈臺ヲ望ム



第 15

西方ヨリ St. Mary Isles ヲ望ム



第 16

South Island

Dārya Bāhādurgārḥ Island

North Island

Middle Rock, Middle Rock ノ東方約 5 鏈 = 位スル水深 1.5 米 (5 呎) ノ Adjakal Rock 竝 = Middle Rock 北西端ノ北北西方約 1.3 湮ヲ南端トスル Coconut Island ヲ包含ス (South Island, Dārya Bāhādurgārh Island 及 North Island ハ第 198 頁對面對景圖第 16 ヲ參照スベシ)。

1929 年ノ報告 = 依レバ South Island 南東端ノ南南東方約 1.8 鏈 = 水深 4.3 米 (14 呎) ノ岩存在セリト謂フ。

Dārya Bāhādurgārh Island ハ其ノ頂 = 舊城砦ノ廢址ヲ有ス ⊙ 島ノ東側 = 良好ナル上陸所アリ、又同所 = 於テ常ニ淡水ヲ採取スルコトヲ得。

North Island 北西端ヨリ北北西方 = 若干ノ水上岩約 1.5 鏈擴延ス。

South, Dārya Bāhādurgārh, North 3 島ヲ西方 = 控ヘ、Udiyāvara Hole 河口 10 南角ヨリ西方 = 擴延スル沙嘴ヲ東方ノ限界トスル水道ハ幅約 2 鏈、水深 4.3 米 (14 呎) ナリ。

Middle Rock ヲリ南方 = 水上岩及暗岩ヲ有スル險惡地約 2.5 鏈擴延ス。

Adjakal Rock ハ Middle Rock ト其ノ東方海岸トノ略中間 = 位シ、岩上ハ纜 = 偏西風中破浪スル = 過ギズ。

Adjakal Rock ノ北方約 7.5 鏈、距岸約 2.5 鏈 = 高サ 1.5 米ノ 1 岩存在ス。

Coconut Island = ハ高サ約 26 米ノ樹木繁茂ス ⊙ 此ノ島ノ南端ヨリ南東方 = 約 2 鏈北端ヨリ北北西方 = 約 1 鏈擴延スル礁アリ ⊙ 同島ノ北西端ヨリ西北西方 = 險惡地約 7 鏈擴延シ、此ノ險惡地ノ西端 = 干出 1.8 米岩存在ス。

~~Malpe 燈臺 (Lat. 13° 21' N., Long. 74° 41' E.) St. Mary Isles ノ 20~~

~~North Island 上 = 在リ、高サ 4.9 米ノ灰色石造塔 = シテ燈高 20 米 (第 194 頁對面對景圖第 14 參照)。~~

錨地 最好錨地ハ Dārya Bāhādurgārh Island 頂ヲ 315 度約 5 鏈 = 望ム水深 5.5 米 (18 呎)、沙泥底ノ處トス、同島頂ヲ 304 度 8 鏈 = 望ム水深 6.7 米 (22 呎) ノ處 = モ亦好錨地アリ ⊙ 其ノ他尙 North Island 北端ノ北方 = 於テ Udiyāvara Hole 河口北角ノ北方約 4 鏈 = 位スル北港界柱ヲ 84 度 = 望ム水深 6.7 米 (22 呎) ノ處 = 好錨地アリ。

小形船舶ハ North Island 南東端ノ東方ニ於テ偏北西風ニ對スル避泊地ヲ得ベシ。

市街 Malpe Town ハ稍重要ノ都邑ニシテ Udiyāvāra Hole 河口ノ北側ニ位ス◎市街内ニハ北港界柱ノ南東方約 800 米ニ高サ 26 米ノ顯著ナル煙突アリ。

此ノ地ト沿岸諸港及 Bombay トノ間ニ頻繁ナル汽船便アリ。

海岸及險礁 海岸ハ Malpe ヨリ偏北方ニ向走スルコト約 17.5 哩ニシテ Coondapoor (Kundapur) ニ至リ、更ニ同方向ニ約 14 哩延伸シテ Baidūr Hole 河口ノ北角 Baidūr Head (Baidur Head) ニ達ス。

10 此ノ海岸ノ地形ハ第 193 頁ニ既述セルガ如シ◎Coondapoor 北方ノ海岸ハ低キ沙濱ヨリ成ル。

Cocanut Island ノ北西方約 1.8 哩ノ地點ヨリ北北東方ニ水上岩及暗岩ヨリ成ル岩脈約 3.5 哩擴延シ、孰レモ距岸 2—2.8 哩ニ位ス◎此等諸岩ノ北方ニハ遠ク Coondapoor ニ至ル迄全ク離險礁ナシ。

Sitānadi River (Barkur River) ハ Malpe 北港港界柱ノ北方約 6.8 哩ニ於テ海ニ注ギ、其ノ門洲ハ極メテ淺水ナリ。

Hangarkatta (Hangarkota) Sitānadi River ノ河口ニ位スル海港ノ名稱ニシテ米及粳米ノ貿易盛ナリ。

~~Hangarkatta ニハ互ニ約 1 哩ヲ隔テテ設ケタル南北 2 港界柱アリ。~~

20 ~~Hangarkatta 燈竿 Hangarkatta 税關ノ西方ニ隣接スル埠頭上ニ在リ、高サ 2.4 米ノ鐵造柱ニシテ燈高 4 米。~~

此ノ燈竿ハ 9 月 1 日至 5 月 31 日間點燈スル臨時燈ニシテ信賴シ難シ。

Coodapoor (Lat. 13° 37' N., Long. 74° 40' E.) Hālādi River (Kundapur River) ト Chakranadi River (Chakra River) トノ合流點ニ位ス◎兩河ノ河口北角ヨリ西南西方ニ岩脈約 1.8 哩擴延ス、Pate Rock ハ同險惡地ノ西縁ニ位シ、干出 1.2 米ニシテ岩上常ニ破浪ス◎Pate Rock ノ北東方約 2 哩ニ高サ 2.4 米ノ 1 岩存在ス。

Hālādi, Chakranadi 兩河ノ河口ヲ横斷セル門洲ハ絶エズ變化ス◎1936 年門洲上ノ水深 1.8 米 (6 呎) ニシテ當時河口ヲ 45 度ニ視テ之ニ向針スレバ門洲上ノ最深部ヲ導ケリ◎偏西風ニ際シ潮流外方ニ流ルルトキハ門洲上ニ於テ危險ナル磯波破浪ス。

交通 此ノ地ト Bombay トノ間ニ頻繁ナル汽船便アリ。

~~Coondapoor 燈竿 Hālādi, Chakranadi 兩河ノ共通河口南角ノ南方約 9 哩ニ在リ、高サ 12 米ノ鐵造橋ニシテ燈高 14 米。~~

海岸及險礁 Haladi, Chakrandi 兩河河口ヨリ北方約 3.5 哩間ニ距岸約 1.3 哩擴延スル險惡地存在シ、其ノ北方約 5 哩間ニハ全ク離險礁ナシ。

Yedamarrina Hole ハ Hālādi, Chakranadi 兩河河口ノ北方約 10.8 哩ニ於テ 10 海ニ注ギ商業上重要ナル價值ナシ、而モ河口ハ門洲ニ依リ阻碍セラル。

Nancowry Rocks ハ相密接セル 2 淺瀬ヨリ成リ、Yedamavina Hole 河口南角ノ西方約 4 哩ニ位シ、其ノ水深ハ西方ノモノ 3.2 米 (11 尋)、東方ノモノ 7.8 米 (41 尋) ナリ◎Nancowry Rocks ト海岸トノ間ニ數岩アリ、其ノ詳細ハ海圖ニ就テ見ルヲ便トス、其ノ中ニ高サ 2.7 米ノ 1 岩アリテ Yedamavina Hole 河口南角ノ西南西方約 2 哩ニ位ス。

Kodachātri ハ Yedamavina Hole 河口南角ノ東方約 27 軒ニ孤立スル雄大ナル長圓錐形峯ニシテ 1,341 米ノ高サヲ有シ、顯著ナルモ 90 度以上ノ方位ニ之ヲ望メバ其ノ西方約 16.2 軒ニ屹立スル高サ 900 米ノ Male Gudda (Yelgudda) ニ依リ隱蔽セラル。 20

其ノ他此ノ附近ニ於ケル最モ顯著ナル山峯下記ノ如シ。

上記ノ Male Gudda, Male Gudda ノ北方約 3.7 軒ニ屹立スル高サ 1,015 米ノ Madalbaré Gudda (Karnigudda), Madalbaré Gudda ノ東北東方約 4.2 軒ニ位スル高サ 1,100 米ノ Devarkonda (Devakonda), Devarkonda ノ西北西方約 3.2 軒ニ在ル高サ 921 米ノ Chalkin Baré (Chalkinbarra), Chalkin Baré ノ北西方約 7.9 軒ニ在ル高サ 844 米ノ Yadamale Gudda (Yedamale) 是ナリ。

Baidūr (Baidur) 土人船舟ノ利用スル小港ニシテ Baidūr Hole 河口

ノ東側ニ位ス、同河口ヲ横斷スル門洲ハ水深0.3—0.6米(1—2呎)ナリ。

Baidūr Head (Lat. 13° 52' N., Long. 74° 36' E.) 内陸若干距離連互スル臺地ノ末端ヲ成セル崖角ニシテ61米ノ高サヲ有シ、海方ヨリ之ヲ望メバ顯著ナリ、此ノ岬角ハ South Kanara ト North Kanara トノ境界ト思惟セラ

ル。
錨地 Coondapoor 附近ノ最好錨地ハ燈臺ヲ101度約1.5哩ニ望ム水深7.8米(4½尋)ノ處ニ在リ。

地方ニ通曉セル小形船舶ハ Hālādi, Chakranadi 兩河共通河口ノ北側ニ比較的深水ノ錨地ヲ得ベシ。

- 10 北方ヨリ Coondapoor 前面ノ錨地ニ接近スル場合晝間 Pate Rock ハ破浪ニ依リ之ヲ認知スルコトヲ得ベキモ夜間ハ Coondapoor 燈竿ヲ96度以下ニ視ルニ至ル迄水深12.8—14.6米(7—8尋)以内ニ入ルベカラズ◎河口ハ之ヲ90度以下ノ方位ニ望ムニ非ザレバ認知スルコトヲ得ズ。

North Kanara 海岸

North Kanara ノ海岸ハ北緯13度53分至同14度54分間ニ跨ガリ、概ネ沙地ニシテ椰子樹連ルモ多岩ニシテ峻嶮ナル高角ヲ成セル箇處若干アリテ其ノ附近ニハ數嶼存在ス◎海岸線ノ内方ニ平地ヨリ成ル幅9—28杆ノ狹地帯アリ、其ノ後方ニ頂上ノ平滑ナル高サ約61—91米ノ諸丘陵存在シ、其ノ間處々ニ於テ密林ニ蔽ハレタル Western Ghāts ノ嵯峨タル山嘴之ヲ横斷ス◎海岸線ハ下記河流ノ江灣ニ依リ切斷セラル、即チ Sharāvati River (Honawar River) ハ Baidūr Hole 河口北角ノ北方約27.5哩、Aghnāshini River (Tadri River) ハ Sharāvati River 河口ノ北北西方約14.5哩、Gangāvali River (Gangawali River) ハ Aghnāshini River 河口ノ北北西方約6哩又 Kālinadi River (Sadashivgad River) ハ Gangāvali River 河口ノ北西方約17.5哩ニ於テ海ニ注グ。

陸岸ハ恰モ分立散在セル臺地ノ如キ觀ヲ呈シ、靄霧ノ諸谿野ヲ籠ムル午前中ハ識別殊ニ容易ナリ、此ノ陸岸ニハ略同高ノ圓丘處々ニ散在ス。

海岸 Baidūr Hole 河口北角ト其ノ北西方約6哩ニ位スル1高角 (Lat.

13° 57' N., Long. 74° 33' E.) 間ノ海岸ハ低キ沙濱ヨリ成ル、此ノ高角ハ險崖ヲ成シ高サ61米ニシテ容易ニ認知セラル。

此ノ高角ト其ノ北西方約1.3哩ニ位スル Bhatkal Fort 間ノ海岸ハ險崖ニ富ム。

險礁 Baidūr Hole 河口北角ノ西北西方約4.3哩、距岸約3.3哩ニ高サ4.3米ノ2白色岩存在ス、此ノ2岩ハ互ニ密接シ、太陽之ヲ照映スルトキハ極メテ顯著ナリ◎上記白色岩ノ南南東方約7鏈ニ1洗岩アリ、又白色岩ノ附近ニ5.5—9.1米(3—5尋)ノ水深ヲ有スル淺瀬數箇存在ス、其ノ位置ハ海圖ニ就テ見ルベシ。

前記2白色岩ノ北方約1.8哩、距岸約2哩ニ高サ2.4米ノ1岩アリ、圓形ニシテ白色ヲ呈シ且急深ナリ。

此等險礁ヨリ内側ノ海面ハ測量ヲ終ヘ多數ノ險礁ヲ發見シタルモ尙未發見ノモノアルヤモ揣リ難シ、故ニ船舶ハ諸險礁内側ノ通航ヲ避ケ、Coondapoor ト Bhatkal Fort ノ北西方約3.8哩ニ位スル Hog Island トノ間ニ於テハ18米(10尋)以上ノ水深部ヲ保航スルヲ可トス。

Bhatkal Fort 1小流ノ河口ニ於ケル高サ41米ノ岩角上ニ在リテ識別シ易シ、同小流ノ門洲上ニ通ズル水道ハ甚ダ狹小ニシテ纔ニ地方ニ通曉セル小形船舶ノ通航ニ適ス。

Bhatkal 市街ハ小流ヲ溯ルコト1.5哩ノ右岸ニ位シ小額ノ貿易營マル◎ 20 地方汽船ハ此ノ地ニ定期寄港ス。

險礁及浮標 Bhatkal Fort 所在ノ岩角ヲ南南西方ニ距ル約1哩ニ水深3.7米(2尋)ノ淺礁アリ、10月ヨリ5月迄淺瀬ノ西側ニ紅塗圓臺形浮標ヲ碇置シテ之ヲ標示ス。

海岸及險礁 Bhatkal Fort ト其ノ北北西方約4哩ニ在ル Venkatapur River (Venketpur Creek) 河口間ノ海岸ハ低キ沙地ニシテ且距岸約1.8哩ノ處迄險惡地擴延ス、Bhatkal Fort ノ西北西方約2.8哩ニ最西方險礁タル4.6米(2½尋)淺瀬アリ。

Hog Island (Lat. 14° 0' N., Long. 74° 29' E.) 高サ 101 米ノ尖峯狀ヲ成セル島ニシテ距岸約 1.3 哩ニ位ス、島南東端ノ南東方約 2.5 鏈及島西側ノ西方至近ニ各 1 箇ノ干出 1.2 米岩存在ス◎此ノ附近ヲ航行スル船舶ハ水深 12.8 米 (7 尋) 以内ニ入ルベカラズ。

諸岩 沿岸礁ノ西縁上、Hog Island 北東端ノ北北東方約 7.5 鏈ニ Kerekund (Rocky Island) ト稱スル高サ 11 米ノ 1 岩アリ、其ノ北北東方約 5 鏈、距岸約 7.5 鏈ニ高サ 2.4 米ノ岩存在ス。

Venkatapur River 淺水ニシテ地方ニ通曉セル小形船舶ニ適スルニ過ギズ。

- 10 **離島** Pigeon Island ハ高サ 101 米ニシテ Hog Island ノ西方約 8.8 哩ニ位シ、樹木茂リ顯著ナル平頂ヲ有ス、島南端ノ南西方約 3 鏈ニ在ル高サ 15 米ノ 1 岩及東端ノ東方約 1.5 鏈ニ在ル水深 3.2 米 (1.7 尋) 淺瀬ヲ除ケバ島周急深ナリ。

Bhatkal Fort 燈臺 Bhatkal Fort 上ニ在リ、高サ 3.7 米ノ白塗塔ニシテ燈高 37 米、此ノ燈臺ハ 9 月 16 日乃至 6 月 15 日點燈スル臨時燈ナリ。

暴風信號 燈臺ニ於テ簡略信號法ニ依リ暴風信號ヲ行フ、水路誌附録第 7 卷参照。

- 錨地** Bhatkal Fort 燈臺ノ南西方ニ於テ距岸約 2.5 鏈、水深 7.3 米 (4 尋) 20 ノ處ニ好錨地アリ、南方ヨリ此ノ錨地ニ至ル際ハ紅塗圓臺形浮標ノ標示スル 3.7 米 (2 尋) 淺瀬ノ孰レカ 1 側ヲ通過スベク、北方ヨリ赴クトキハ Bhatkal Fort 燈臺ヲ 96 度ニ視ル迄 Hog Island 頂ヲ 6 度以下ニ望マザル如クシ、次デ錨地ニ向進スベシ。

Pigeon Island ノ南東側附近、水深 27 米 (15 尋)、泥底ニ偏北西風季中風波ヲ稍遮蔽スル錨地ヲ得ベシ。

海岸及險礁 海岸ハ Venkatapur River 河口ヨリ略北北西方ニ向フコト約 30 哩ニシテ Aghnashini River 河口ニ達ス、其ノ大部分ハ低キ沙地ヨリ成ルモ處々ニ岩角存在ス◎此ノ海岸ノ一般地形ハ第 202 頁ニ既述セルガ如シ。

Kerekund (Lat. 14° 1' N., Long. 74° 29' E.) ノ北北東方 5 鏈ニ位スル高サ 2.4 米ノ岩亦既ニ記述セリ。

岩嶼 Murdeshwar (Modeshwar) ハ高サ 2.4 米ノ岩ノ北方約 3.5 哩、海岸至近ニ位スル高サ 30 米ノ嶼ニシテ干出礁ヲ以テ内陸ト接續シ嶼上ニ舊城砦アリ◎Murdeshwar ノ南西方約 7.5 鏈、此ノ附近海岸ヨリ西方ニ擴延スル險惡地ノ西縁ニ近ク高サ 8.2 米ノ 1 岩嶼存在ス。

險礁及浮標 Dart Rock ハ Murdeshwar ノ西方約 1.8 哩ニ位シ、最小水深 2.7 米 (9 呎) ニシテ其ノ西側ハ 10 月ヨリ 5 月迄ノ間浮標ヲ以テ標示ス、此ノ岩上ハ荒天候ニ限リ破浪ス。

Hawkins Reef ハ Murdeshwar ノ北方約 1.3 哩ニ於テ海岸ヨリ南西方ニ擴延スル洗礁ニシテ其ノ南西縁ハ距岸約 1 哩ニ在リ。 10

海岸及地形 Māvalli ハ Murdeshwar ノ東方至近ノ海岸ニ位スル村落ニシテ其ノ人家ハ同地ノ南北約 1 哩間ニ互リ海岸ニ沿ウテ散在ス。

Murdeshwar ノ東方約 13 軒ニ Hudelgudda ト稱スル高サ 525 米ノ山丘屹立ス、此ノ山ハ長キ平頂ヲ有シ容易ニ認知スルヲ得。

Murdeshwar ノ北東方約 5.6 軒、内陸 3.7 軒ニ Kotagudda ト稱スル高サ 428 米ノ馬鞍形山屹立シ海方ヨリ之ヲ望メバ顯著ナリ、此ノ山ハ更ニ内陸 3.7 軒ノ處ヲ略南南東ノ方向ニ連互スル長キ尖鋭ノ丘脊ヲ有スル稍低キ内脈ト接續ス、南方ヨリ此ノ丘脊ヲ望メバ顯著ナリ。

Murdeshwar ノ北方約 6.5 哩ニハ海岸ニ沿ヒ約 3 哩連互スル丘脊ノ南端アリ、其ノ高サ 154 米ニシテ雜木樹ニ蔽ハルルヲ以テ附近ノ沙濱ニ對シ顯著ナリ、丘麓ノ險崖ハ 46 米ノ高サヲ有シ亦顯著ナリ。 20

Sharāvati River ノ河口ヲ成セル江灣ハ廣大ナリ。

同河ノ門洲ハ極メテ好晴ノ天候ニ非ザレバ通航危險ナリ◎門洲上ノ水道ハ絶エズ變化スルヲ以テ門洲横斷ニ對シ適切ナル針路法ヲ記述スルコト不可能ナリ。

Honāvar (Lat. 14° 16' N., Long. 74° 27' E.) 市街ハ Sharāvati River 河口ノ内方約 7.5 鏈ニ於テ北岸ニ位シ、稍重要ノ地ニシテ相當ノ貿易營マレ、

好天季節中ハ地方汽船ノ寄港頻繁ナリ◎當地ハ電信網ト連絡ス。

1900年 Honāvar ノ市街背後ナル高地ニ高サ11米ニシテ顯著ナル記念碑存在セリ。

Haravalli ハ Honāvar ノ東方約13軒ニ位スル高サ538米ノ孤立丘ニシテ容易ニ識別スルヲ得。

Honāvar 燈竿 Honāvar ノ病院構内ニ在リ、高サ15米ノ檣ヨリ燈ヲ顯ハシ燈高32米。

此ノ燈竿ハ9月16日至6月15日ノ間點燈スル臨時燈ナリ。

暴風信號 Honāvar ニ暴風信號所アリ、水路誌附録第7卷參照。

- 10 **Basavrājdurg (Basradrug)** Sharāvati River 河口ノ北北西方約2.5哩、距岸約5鏈ニ位スル高サ49米ノ島ニシテ灌木ヲ以テ蔽ハレ、島上若干ノ廢城砦殘存ス◎Indravati Patch ハ4.6米(2½尋)ノ水深ヲ有スル淺礁ニシテ Basavrājdurg 西端ノ西方約6鏈ニ位ス。

海岸 Basavrājdurg ノ北方約2.5哩ニ高キ岩角存在シ、其ノ上ニ Dhāreshwar (Dareshvar) ト稱スル村落アリ、此ノ高角ハ高サ夫々122米及107米ノ2頂ヲ有シ、西方ヨリ望見スレバ馬鞍形ヲ呈シ夜間ト雖モ能ク視認セラル。

Kaltiguda ハ同高角北方頂ノ東方約13.4軒ニ屹立シ高サ677米、略東北東ノ方向ニ連互スル小山脈ノ最高峯ヲ成シ晴天ニハ絶好ノ陸標タリ。

前述シタル高角北方頂ノ北北東方約4.2軒ニ高サ122米ノ楔形丘存在シ、赤色ヲ呈スルニ依リ識別容易ナリ。

- 20

Kumta Point (Kumpta Point) ハ同高角北方頂ノ北北西方約3哩ニ位シ1小河ノ北角ヲ成ス。

Kumta Point 燈臺 Kumta Point 上ニ在リ、高サ3.7米ノ燈籠附白塗圓形鐵造小舎ニシテ燈高33米。

暴風信號 Kumta Point ニ暴風信號所アリ、水路誌附録第7卷參照。

Kumta (Kumpta) North Kanara District ノ主要ナル商業都邑ニシテ一般電信網ト連絡シ、地方汽船ノ寄港頻繁ナリ。

海岸及險礁 Snail Rock ハ Kumta Point ノ北西方約1.8哩、距岸約5.7鏈ニ位シ高サ6.1米、北方ヨリ之ヲ望メバ恰モ蝸牛ニ似タルヲ以テ其ノ名アリ

◎Snail Rock ノ北方約5鏈、距岸7.5鏈ニ1洗岩存在ス。

Kumta Point ノ北方約3.2哩ナル海岸至近ニ高サ31米ノ小丘アリ、丘上ニ寶塔(Pagoda)アルヲ以テ北方ヨリ Kumta ニ赴ク場合顯著ナル陸標ヲ成ス。

山嶽 Paryat Gudi (Danson Peak) ハ高サ31米ノ丘ノ北東方約12.6軒ニ於テ580米ノ高サニ屹立シ、其ノ北北西方約1.4軒ニ高サ492米ノ山峯アリ。

Kudi Gudda (Motigudda) ハ Paryat Gudi ノ西北西方約6.5軒ニ位シ高サ331米、此ノ山丘ハ西方ヨリ望ムトキ顯著ニシテ形狀圓蓋ニ似タルヲ以テ之ヲ識別スルコトヲ得。

10

Achuvi Moti Gudda ハ Paryat Gudi ノ北北東方約9軒ニ屹立スル高サ835米ノ秀麗ナル長圓錐山ニシテ海岸ヨリ遠距離ニ位スルモ顯著ナリ。

Aghnāshini River (海圖3121分圖) 河口北側ノ海岸ハ東西ノ方向ニ約2哩伸延シ、此ノ河口ニ於ケル江灣ヲ Tadri Creek ト稱ス。

Aghnāshini River ハ船舶ノ通航シ得ルハ僅ニ短距離ニ過ギズ、小艇ハ Kagāl ニ至ル迄約12哩溯航スルコトヲ得◎其ノ門洲ハ最小水深2.7米(9呎)ナルモ變化シ易シ。

Tadri 市街ハ河口ノ内方約1哩ナル北西岸ニ位ス。

此ノ地ニ沿岸航行汽船定期寄港ス。

Tadri River 燈竿 Tadri Creek 入口ノ北西側ニ在リ、高サ6.1米ノ檣ニシテ燈高31米。

此ノ燈竿ハ9月16日至6月15日間點燈スル臨時燈ナリ。

錨地 Honāvar 記念碑ヲ82度2.5哩、Basavrājdurg 島頂ヲ353度ニ望ム水深9.1米(5尋)、沙泥底ニ好錨地アリ。

地方ニ通曉セル小形船舶ハ海岸ト Basavrājdurg 東側トノ間ニ於テ水深4.6米(2½尋)ノ處ニ強キ偏北西風ヲ遮蔽スル錨地ヲ得ベシ◎Kumta Point ノ南方、水深5.5-6.4米(3-3½尋)、沙泥底ニ亦地方ニ通曉セル小形船舶ノ錨地アリ、

Kumta Point ハ偏北西風ヲ多少遮蔽ス◎小船舟ハ高潮ニ際シ Kumta Point ヲ入口北角トスル入江内ニ入進スルコトヲ得ルモ水深浅キニ過ギ碇泊不能ナリ。船舶ハ Aghnāshini River 門洲ノ南西方約 1.5 哩、河口北西側ニ在ル燈臺ノ南東方約 1.3 哩ニ位スル高サ 125 米ノ丘上ニ設ケタル 1 對ノ導標ヲ 70 度ノ 1 線及海岸最西端ヲ 320 度ニ望ム水深 8.2 米 (4½ 尋)、泥底ノ處ニ投錨スルコトヲ得◎此ノ導標ハ 1911 年ニ存在セリ◎船舶ハ地方ニ通曉セズシテ此ノ河ニ入進スベカラズ。

此ノ錨地附近ハ上記ノ高サ 125 米ノ丘及燈臺ノ西方約 9 鏈ニ位スル高サ 134 米ノ丘陵ニ依リ識別スルコトヲ得ベシ。

10 海岸及險礁 海岸ハ Aghnāshini River 河口ニ至ル航路北岸ノ最西端ヨリ略北北西ノ方向ニ約 4.5 哩延伸シテ Gangāvali River 河口ニ至ル。

Gangāvali River 河口南角ノ南方約 3.3 哩ナル海岸至近ニ Gokarn ト稱スル有名ナル都邑アリテ若干ノ大寺院存在ス。

Gangāvali River 河口南角ノ東北東方約 8.3 軒ニ頂點ノ輪廓截然タル高サ 309 米ノ孤峯屹立ス。

Gangāvali River ハ淺水ニシテ水路ハ沙堆ニ依リ迂曲ス。

Gangāvali River 河口ノ北方約 5 鏈ニ高キ岩角アリ、其ノ險崖ハ海岸ニ沿ヒ偏北西ノ方向ニ約 18 哩連續シ高サ 45 米ノ臺頂丘ニ達ス、同丘ノ北側ニ諸岩ニ阻碍セラルル 1 開灣アリ◎此ノ臺頂丘ハ顯著ニシテ海岸ヲ南下若ハ北上スル船舶

20 ヨリ望メバ恰モ顯著ナル高角ノ如シ。

此ノ高角ノ南方約 5 鏈ニ干出 0.9 米ノ 1 岩アリ、又同高角ノ北方約 2.5 鏈及 5 鏈ニ夫々高サ 1.5 米、2.1 米ノ 2 岩存在ス◎干出岩ト其ノ東方海岸トノ間ハ險惡地ナリ。

上記高角ト其ノ北西方約 6.5 哩ニ位スル高サ 215 米ノ峻嶮多岩ナル高角 Kawda Guda トノ間ニ Belekeri Bay ト稱スル 1 灣アリ。

高サ 45 米ノ岩角ノ北方約 2 哩ニ小流アリテ其ノ河口ハ干出ス、Ankola ト稱スル町ハ河口ノ内方約 2 軒ニ位シ、若干ノ寺院ヲ有ス。

山嶽 Ankola ノ北東方約 6.5 軒ニ Tulsiparwat ト稱スル高サ 521 米ノ山峯屹立シ、峯頂ハ黑色ヲ呈ス。

Tulsiparwat ノ北西方約 3.7 軒ニ高サ 374 米ノ Conical Hill ト稱スル圓錐狀ノ山存在ス。

海岸及險礁 上記 45 米高角ト其ノ北北西方約 4.8 哩ニ位スル Belekeri Point トノ間ハ距岸小距離ノ間海底概ネ險惡ナリ。

Belekeri Point ハ平低ナル岩角ニシテ樹間ニ顯著ナル「バンガロー」式 1 家屋アリ、同角ヨリ南方ニ約 3.5 鏈、西方ニ約 5 鏈擴延スル險惡地及淺水地存在ス、尙同角ノ北西側ニ距岸小距離擴延スル礁縁布ス◎Belekeri Point ハ Kandāni Halla (Belikeri Creek) ト稱スル小流ノ河口南側ヲ形成ス。

Kukra Islet ハ Belekeri Point ノ西北西方約 7.5 鏈ニ位シ、高サ 12 米ニシテ樹木茂生ス。

立標 Kandāni Hella 河口ノ諸岩上ニ 2 立標アリ、南方立標ハ菱形頭標、北方立標ハ方形頭標ヲ有ス◎此ノ小流ニ至ル水道ハ此ノ 2 立標間ニ通ジ、纜ニ地方ニ通曉セル小形船舶ノ通航ニ適スルニ過ギズ。

地形 Kawda Guda ノ北方ニハ 549 米以上ノ高サニ隆起スル波狀地アリ、Kandāni Halla ノ低キ谿野ハ偏北東ノ方向ニ十數哩延互シ、其ノ兩側ノ高地ト著シキ對照ヲ成ス。

Belekeri Point ノ北北東方約 11 軒ニ高サ 555 米ノ 1 山丘屹立シ Belekeri Bay 北東側ヨリ偏北東方ニ連互スル山脈ノ最高點ヲ成ス、同山脈ノ南方山嘴上、上記 555 米山ノ南西方約 6 軒ニ Belekeri Hill ト稱スル高サ 485 米ノ山峯屹立シ、南方及西方ヨリ之ヲ望メバ顯著ナリ。

Guddehalli (Godhulli Peak) ハ Belekeri Hill ノ西北西方約 11 軒ニ屹立シ、高サ 550 米ニシテ南方ヨリ之ヲ望メバ隣接セル山頂ト相俟ツテ恰モ馬鞍形丘ノ如シ。

Guddehalli ト同一ノ山脈上ニ於テ其ノ東方約 5.6 軒ニ高サ 549 米ノ 1 尖峯屹立ス。

海岸及島嶼 Kawda Guda ト其ノ西北西方約6浬ニ位スル高サ170米ノ Aurigi Cape 間ノ海岸ハ1開灣ヲ成ス。

Button Rock ハ Kawda Guda 南端ノ西方約3.3浬ニ位スル高サ6.1米ノ1小黒色岩ナリ、其ノ東北東方約1浬ニ高サ1.8米ノ他ノ岩存在ス◎後者ノ北西方約4.8浬、距岸約2浬ニ樹木茂レル高サ51米ノ岩嶼アリ。

Aurigi Cape ハ其ノ背後ニ接シテ低地ヲ控フルヲ以テ一見島ノ如シ。

Aurigi Cape ト其ノ北西方約2.8浬ニ位スル高サ67米ノ Binge Point トノ間ニ Binge Bay ト稱スル開灣アリ。

Anjidiv Island (Anjediva Island) ハ葡萄牙領ニシテ其ノ南東端ハ170米高角南端ノ西北西方約2.3浬ニ位シ高サ64米、島ノ南西側ハ多岩ニシテ褐色ヲ呈ス、島北端ノ頂上ニハ椰子樹茂リ島ノ北東側ニ數戸ノ人家及城砦ノ廢址アリ。

Round Islet ハ高サ27米ニシテ其ノ南西側ハ Anjidiv Island 北東側ノ東北東約5浬ニ位シ、嶼周ニ礁縁布ス。

Binge Point ト其ノ北西方約1.5浬ニ位スル Kārwar Head 南端トノ間ニ2箇ノ小沙灣アリ、此ノ2灣間ニ介在スル高角ノ南西端ヲ Baitkal Point (Buitakode Point) ト稱ス◎南東方灣ノ北東濱ニ Binge ノ村落アリ、北西方灣ノ北東濱ト其ノ北東約2.5浬ニ位スル小入江トヲ離隔スル低キ地頸上ニ Baitkal (Bhatkul) ト稱スル村落存在ス。

Kārwar Head ハ藪林ヲ以テ蔽ハレタル高サ206米ノ高角ニシテ其ノ西端ヲ

20 Badchidhar Point ト稱ス。

Mogeraguda Island ハ高サ55米ニシテ其ノ南端ハ Baitkal Point ノ西北西方約1.5浬ニ位シ、多岩ニシテ藪林ヲ以テ蔽ハル◎島南西端ノ南西方約90米ニ高サ3米ノ岩存在ス。

Mogeraguda Island 北東側ト其ノ北東方約4浬ニ位スル Kārwar Head トノ間ニ水深適度ナル無碍水道アリ。

險礁 Gudsar Sunv ハ Mogeraguda Island 北西端ノ西北西方約5.3浬ニ位シ、其ノ最小水深2.7米(1½尋)ナリ。

錨地 Belekeri Bay (第208頁)ノ北部、水深3.7—5.5米(2—3尋)ノ處ニ偏北西風季中地方ニ通曉セル小形船舶ニ適スル避泊錨地アリ。

Anjidiv Island ノ北東側附近、水深9.1米(5尋)、泥沙底ニ錨地ヲ得ベク、同島ハ絶好ノ防波堤ヲ成スヲ以テ同處ニ於テ南西信風ヲ凌グ船舶ヲ目撃ス、同季節ニハ南東方ニ流ルル強海流存在ス。

Binge Bay ノ北部、水深5.5—7.3米(3—4尋)ノ處ニ偏北西風ニ對スル小形船舶ノ避泊地アリ。

Kārwar 及其ノ附近 Kārwar ノ市街ハ Badchidhar Point ノ東方約2浬ニ於テ海岸ニ位シ、同角ト其ノ北北西方約7浬ニ位スル Loliem Point トノ間ヨリ之ニ近ヅクコトヲ得、此ノ附近ハ主ニ泥底ヨリ成ル。 10

Badchidhar Point ト其ノ北東方約2.8浬ニ位スル Kālinadi River 河口トノ間ニ Kārwar Bay ト稱スル1開灣アリ、Kārwar ノ港ハ同灣ノ南端ニ位シ、Badchidhar Point ノ北北西方約41浬ニ位スル Mormugão ヲ除キ Cochin, Bombay 間ニ於ケル唯一ノ安全港ト稱セラル。

Kālinadi River 河口ハ沙堆ニ依リ甚シク阻碍セラル、沙堆ノ若干ハ干出シ、其ノ間ニ通ズル諸水道ハ頻繁ニ變化ス。

河ノ南岸ハ低地ナリ◎河口南角ノ東方約2.5浬ニ小突堤存在シ之ト北岸ノ突堤間ニ渡船ノ往復アリ、北岸突堤ノ南方至近ニ一群ノ干出岩存在シ、鐵造諸立標ヲ以テ之ヲ標示ス。

河口内側至近ノ北岸上ニ在ル高サ66米ノ丘頂ニ舊城砦ノ廢址アリ、其ノ東方約460米ニ位スル丘上ニ他ノ廢城砦殘存ス◎Sadashivgarh (Sadashivgad) ノ市街ハ此ノ兩丘北方至近ニ在リ。

河内ニハ地方ニ通曉セル小形船舶ニ對スル廣キ避泊地アリ。

Oyster Rocks (Lat. 14° 49' N., Long. 74° 3' E.) Badchidhar Point ノ西北西方約1.5浬ニ位シ、1群ノ島嶼及岩ヨリ成ル。

Mandāl Island (Manda Island) ハ此ノ島群中最南方ノモノニシテ其ノ南東端ハ Badchidhar Point ノ西北西方約2.3浬ニ位シ高サ6.1米ナリ。

Devgad Island (Devgarh Island) ハ高サ 43 米ニシテ其ノ南西端ハ Mandāl Island ノ北北東方約 1 鏈ニ位シ、島上ニ燈臺、税關及若干ノ建物アリ◎此ノ島ハ峻嶮多岩ニシテ西方ニ向ヒ緩傾斜シ、島頂ハ藪林ヲ以テ蔽ハル◎島ノ西側ハ概ネ急深ニシテ、好天ノ際ハ島ノ東側ニ上陸スルコトヲ得。

Karkal Island ハ高サ 31 米ニシテ其ノ西側ハ Devgad Island 東側ノ東方約 140 米ニ位シ、藪林ヲ以テ蔽ハレ島周ハ海底險惡ナリ◎Karkal Island 東端ノ東方約 3 鏈ニ高サ 9.1 米ノ不毛ナル岩嶼アリ。

9.1 米岩嶼ノ東南東方約 1 鏈ニ洗岩存在シ、好天季節ノ高潮ニハ岩上破浪セズ。

Karkal Island ノ北東方約 2.3 湮ニ位スル Kūrmagad Island 頂ト其ノ北東方約 1.5 湮ニ位スル高サ 73 米ノ丘トノ一線 36 度ハ洗岩ノ南東方、Mogeraguda Island 東端ト Anjidiv Island 西端トノ一線 154 度ハ同岩ノ北東方ヲ導ク。

險礁 及 浮標 Ambari Sunv ハ高サ 1.5 米ノ岩ニシテ Badchidhar Point ノ東方約 8 鏈、海岸ヲ距ル約 0.5 鏈ニ位ス◎Baitkal Rock (Bhatkal Rock) ハ Ambari Sunv ノ東南東方約 3.3 鏈、距岸約 0.5 鏈ニ位シ、水深 1.8 米 (1 尋) ニシテ黒塗圓臺形浮標ヲ以テ其ノ北ヲ標示ス。

Sunghiri Island (Shimis-guda Island) Karkal Island ノ北東方約 1.9 湮ヲ其ノ南西端トシ、高サ 42 米ニシテ島西側ヨリ約 140 米間ハ海底險惡ナリ◎Sunghiri Island 南東側ノ 1 小沙灣内ニ上陸シ得ルモ其ノ水路ハ通航困難ナリ。

20 **Kūrmagad Island** (Lat. 14° 51' N., Long. 74° 6' E.) 高サ 56 米ニシテ全島城砦ヲ成シ、東側ノ城砦内ニ數樹木アリ。

Kūrmagad Island ノ東端ヨリ淺水地擴延シ東方ハ Kalinadi River 河口、北東方ハ海岸ニ達シ、此ノ淺水地ニ若干ノ干出沙堆存在ス。

Sunghiri, Kūrmagad 兩島間ニ水深適度ナル無碍水道アリ。

險礁 及 浮標 Parker Rock ハ底質岩、沙及貝殻ヨリ成リ、水深 4.6 米 (2½ 尋) ニシテ Devgad Island 北端ノ北西方約 2.5 湮ニ位シ、其ノ西側ハ紅塗球形浮標ヲ以テ之ヲ標示ス。

諸嶼 及 諸岩 Kanga Islet ハ Kūrmagad Island 北端ノ北北東方約 1.2 湮ヲ其ノ南西端トシテ距岸約 140 米ニ位シ、高サ 21 米ニシテ其ノ東方海岸ト干出礁ニ依リ接續ス。

Kangiguda Islet ハ高サ 42 米、其ノ南端ハ Kanga Islet ノ北西方約 9 鏈、距岸約 2 鏈ニ位シ北東方海岸ト礁脈ニテ接續ス、Kangiguda Islet ノ北北西方約 2.8 鏈ニ 1 嶼アリ、此ノ 2 嶼間竝ニ後者ト其ノ東方海岸トノ間ハ海底險惡ナリ。

Black Rock ハ最後ニ記セル嶼ノ西北西方約 1.8 湮ニ位シ高サ 16 米ナリ。

Loliem Rock ハ Loliem Point ノ南南西方約 7.8 鏈ニ位スル洗岩ナリ、同角ノ南方約 5.5 鏈ニ水深 1.8 米 (6 呎) 未滿ノ 1 岩存在ス。

Kūrmagad Island 南西端ト Guddehalli トノ一線 131 度ハ上記諸岩ノ南東方 10 ヲ導ク。

海岸 Loliem Point ハ樹木ノ良ク茂レル嶮岨ノ岩角ニシテ内陸約 900 米ニ於テ 174 米ノ高サニ達ス。

Loliem Point ノ東方約 2.3 湮ニ Poliem (Polem) ノ村落アリ、此ノ村落ハ 1 小沙濱ノ北東側上、葡萄牙領土トノ境界ニ位ス。

Oyster Rocks 燈臺 Devgad Island 頂ニ在リ、高サ 22 米ノ灰色圓形塔ニシテ燈高 64 米。

Kārwar Bay 燈竿 Kārwar Bay 南東端ナル港務部内ニ在リ、白塗檣ヨリ燈ヲ顯ハシ燈高 20 米。

此ノ燈竿ハ 9 月 16 日至 6 月 14 日ノ間點燈スル臨時燈ナリ。

錨地 偏北西風強吹中船舶ハ Karkal Island ノ南東方、距岸約 3.5 鏈ニ於テ Oyster Rocks 燈臺ヲ 298 度、Kūrmagad Island 北西端ヲ 41 度ニ望ミ且 Kūrmagad Island ヲ Karkal Island 東方ナル高サ 9.1 米ノ嶼ノ南東方ニ開視スル水深 12.8 米 (7 尋)、泥底ニ碇泊スルコトヲ得。

南西信風季中ハ Karkal Island ノ北東方ニ於テ Oyster Rocks 燈臺ヲ 248 度、上記 9.1 米嶼ヲ 186 度ニ望ム水深 11 米 (6 尋)、泥底ニ錨地アリ。

Kārwar Head ノ北側ニ於テ距岸 2-3 鏈、水深 7.3 米 (4 尋) ノ處ニ錨地ヲ得

ベキモ船首ヲ西北西方ヨリ來タル長濤ニ向ケル如ク舳艫羈泊スルヲ可トス◎此ノ錨地ハ南西信風ヲ十分ニ遮蔽スルヲ以テ荷役作業ヲ行フコトヲ得。

Kārwar 港内ニ於ケル内方錨地ハ距岸約1.5 鏈ニ於テ Kārwar Bay 南東端ノ燈竿ヲ104 度約3.3 鏈ニ望ム水深5.5 米(3 尋)ノ處ニ在リ。

地方ニ通曉セル小形船舶ハ燈竿南西方ノ入江内、水深約2.7 米(1½ 尋)ノ處ニ安全ナル錨地ヲ得ベシ。

針路法 晝間ヲ問ハズ Oyster Rocks 燈臺ヲ視認セバ汽船ノ Kārwar Bay へノ接近及入進ハ困難ナラズ。

Karkal Island 東方ノ險礁竝ニ Loliem Point 南方ノ險礁ニ對スル各避險標ニ就テハ第212 頁及213 頁ニ既述セリ。

Kārwar Bay ニ入進スル船舶ハ其ノ吃水ニ應ジ Sunghiri Island ノ孰レカ1 側ヲ通過シ灣内便宜ノ處ニ投錨スルコトヲ得ベシ。

夜間 Kārwar 港内ノ内方錨地ニ入進スル際ハ Kārwar Bay 南東端ノ燈竿ヲ124 度ニ視テ之ニ向進シ、水深6.4—8.2 米(3½—4½ 尋)ノ處ニ便宜投錨スベシ。

Karwar Kārwar Bay ノ東濱ニ位シ、North Kanara District ノ首都邑ニシテ郡廳所在地ナリ、燈竿ノ南西方ナル入江口ノ南東角上ニ税關アリ。

此ノ市街ハ一般電信網ト連絡シ、沿岸航行汽船ノ寄港頻繁ナリ。

補給 牛肉ハ入手スルヲ得ズ、野菜ハ乏シキモ家禽及魚類ヲ購入スルコトヲ得。

Goa 海岸

葡萄牙領 Goa ノ海岸ハ大約北緯14 度54 分至15 度43 分間ニ在リテ椰子樹ノ連レル諸沙灣ヨリ成リ、其ノ間ニ數岩角介在ス。

海岸 Loliem Point ト其ノ北西方12.5 哩ニ位スル Cabo de Rama トノ間ニ若干ノ開灣アリ。

此ノ部海岸前面ノ水深ハ海濱ニ向ヒ規則正シク漸減ス。

Talpona River ハ Loliem Point ノ北方約4 哩ニ於テ海ニ注グ◎Canacona

District ノ首都邑 Canacona ハ Talpona River ノ河畔ニ位ス。

Talpona River 河口ノ北北西方約1.3 哩ニ Canacona Bay 灣口ノ南東角アリ、同灣口北西角ノ南方至近、上記南東角ノ西北西方約5 鏈ニ1 岩嶼存在ス。

Paidegal Point ハ上記岩嶼ノ北西方約1.8 哩ニ位スル嶮岨ナル突出高角ニシテ其ノ北側ニ Paidegal ノ村落アリ。

海岸ハ Paidegal Point ヨリ概ネ北西方ニ向ヒ同角ノ北方1.5 哩間ハ沙濱ヲ成スモ其ヨリ Cabo de Rama ニ至ル間ハ多岩ナリ。

Ramas False Bluff ハ Paidegal Point ノ北西方約4.3 哩ニ於テ Cabo de Rama ノ臺地ヨリ崛起シ、約213 米ノ高サヲ有ス◎陸地ハ此ノ圓崖ヨリ東方約7.4 軒ニ至ル迄隆起シ、其ノ間ニ數丘連リ高サ448 米ノ East Peak ニ終ル、其ヨリ山峽ヲ隔テテ其ノ南方ニ Canacona ノ諸山嶽起伏ス。

Cabo de Rama Ramas False Bluff 北西方ニ於テ1 哩突出ス、南西信風季ノ密濛ナル天候中此ノ海岸ハ何レノ部分モ4—5 哩以上ヲ隔ツレバ視認シ得ザルヲ例トス◎Cabo de Rama ハ顯著ニシテ其ノ上ニ城砦アリ。

Cabo de Rama ノ上陸所ハ城砦北側ノ小沙灣内、同岬ノ東方約1 哩ニ在リ◎上陸所附近ニ温泉及鑛泉各1 箇處アリ。

海岸 Cabo de Rama ト其ノ北北東方約1.3 哩ニ達スル Moliem Point 間ノ海岸線ハ彎入シテ1 小灣ヲ成ス、Moliem Point ノ北東方約2.5 哩ニ平坦ナル1 岩角アリテ其ノ北側ニ Sal River 開口ス、此ノ河ハ相當ノ流速ニシテ纔ニ地方ニ通曉セル小形船舶溯江シ得ルニ過ギズ。

海岸ハ Sal River 河口ヨリ略北北西方ニ向フコト約14 哩、Colla Bay ノ灣首ニ至ル迄低キ耕地ヨリ成リ、其ノ間ニ在ル若干ノ小丘上ニ教會堂アリ。

1854 年 Sal River 河口南角ノ北東方約12.5 軒ニ達スル丘上ニ Chandernat Temple ト稱スル高サ274 米ノ白塗寶塔(Pagoda) アリキ。

海岸ハ Colla Bay 灣口ノ北西角ヨリ偏北西方ニ向走スルコト約5 哩ニシテ Mormugão Headland ノ北西端 Ponta de Mormugão ニ達ス。

Ilhas de San Jorge [St. George Islands] Ponta de Mormugão ノ南

方約3.5 哩=位シ、3 島ヨリ成ル。

Ilheu Grande 上記島群中ノ南方2 島=對スル總稱ナリ、此ノ2 島ハ岩及沙磔ヨリ成ル狹礁=依リ相接觸ス、西方島ハ高サ75 米=シテ圓錐形ヲ呈シ、嶮岨多岩=シテ島頂=至ル=隨ヒ高林=蔽ハル、上陸ハ島ノ北東側=於テ行フコトヲ得。

Ilheu Grande 東方島ハ其ノ西端ヨリ漸次隆起シ東端=於テ72 米ノ高サ=達ス、島頂及島北側ハ藪林ヲ以テ蔽ハル◎上陸所ハ島南東端ノ西方=位スル小浦内=在リ。

西方島ノ南側及東方島西部ノ南側ヨリ南方=若干ノ水上岩及暗岩約1.5 鏈擴延ス、其ノ位置ハ海圖=就キテ見ルヲ可トス◎Ilheu Grande 北側ヨリ北方及北東方=向ヒ水深5.5 米(3 尋)以下ノ沿岸堆2-3 鏈擴延シ、之ヨリ更=北方及北東方=9.1 米(5 尋)未滿ノ水深部約3 鏈擴延ス◎Ilheu Grande 南東端ノ東方至近=2 洗岩アリ。

Sail Rock (Lat. 15° 21' N., Long. 73° 46' E.) 西方島南端ノ南西方約4.8 鏈=位スル高サ13 米ノ柱狀岩=シテ近距離=於テハ之ヲ帆船ト誤認シ易シ、同岩ノ東方約140 米=8.7 米(4½ 尋)淺瀬アリ、更=北方約140 米=ハ干出0.6 米礁存在ス。

險礁 Banco de San Jorge [St. George Patch] ハ Ilheu Grande 西端ノ西北西方約8 鏈=位シ水深10.1 米(5½ 尋)ナリ、Recife de San Jorge [St. George Reef] ハ Ilheu Grande 東端ノ東方約2.5 鏈=位スル淺礁=シテ1.2 米干出ス。

東方島北東側ノ北東方約7.5 鏈=9.1 米(5 尋)淺瀬アリ。

Martha Patches ハ東方島北端ノ北西方約6.8 鏈ヲ其ノ南端トシテ略北北東ノ方向=約1 哩擴延スル1 群ノ淺礁=シテ6.9-9.1 米(3¾-5 尋)ノ水深ヲ有ス。

Ilheu Pequeno [Small St. George Island] Ilheu Grande 北端ノ北東方約1.3 哩ヲ其ノ南端トシテ距岸約4.8 鏈=位シ、高サ52 米ノ嶮岨ナル圓形

島=シテ平頂ヲ有シ藪林ヲ以テ蔽ハル。

Mormugao Headland 臺地ヨリ成ル高サ74 米ノ半島=シテ其ノ各側殊=西側ハ嶮岨=シテ南東方ハ沙地ノ地頸=依リ本陸ト接觸ス、北側ノ大半及東側全部=城砦ヲ構築シ、要塞ハ北方及西方=延伸シテ丘側=築設シタル1 砲臺=至リテ終ル◎Ponta de Mormugão ト要塞トノ中間= Mormugão Harbour 防波堤存在シ、其ノ東方=港及繫船岸アリ。

水深5.5 米(3 尋)以下ノ沿岸堆アリテ高角北部ノ西側ヨリ南西方=約2.8 鏈擴延ス。

Cumbariem 高サ6.1 米ノ岩=シテ其ノ南端ハ Ilheu Pequeno 北西端ノ北西方約1.7 哩、距岸約7.5 鏈=位シ、黑色ノ迸出岩及紅土ヨリ成ル、紅土中=ハ多量ノ鐵分ヲ含有スルヲ以テ磁氣羅針儀=甚大ナル影響ヲ及ボス、Cumbariem ノ北東側ヨリ北東方=水深5.5 米(3 尋)以下ノ淺水地約1.3 鏈擴延シ、此ヨリ更=北方=水深9.1 米(5 尋)未滿ノ水深部約3 鏈擴延ス◎Cumbariem 東端ノ東北東方約2.5 鏈=7.8 米(4¼ 尋)淺瀬アリ。

險礁 Sawyers Patch ハ Cumbariem 北端ノ北方約4 鏈、距岸約5 鏈=位シ水深5.9 米(3¼ 尋)ナリ◎此ノ點堆ヨリ東方=水深9.1 米(5 尋)以下ノ淺水地擴延シ沿岸堆=達ス◎Sawyers Patch ノ西北西方約1 鏈=最小水深7.8 米(4¼ 尋)ノ1 淺瀬アリ。

水中障碍物 1932 年汽船 *City of Roubaix* ノ報告=依レバ Cumbariem 西端ノ北西方約1.5 鏈ノ地點=水中障碍物アリト謂フ。

錨地 Canacona Bay (第215 頁) 灣口北西角ノ南方=位スル岩嶼ノ南東方、水深5.5-7.3 米(3-4 尋)、泥底=地方=通曉セル小形船舶=對シ強吹スル偏北西風ヲ能ク遮蔽スル好錨地アリ。

地方=通曉セル小形船舶ハ Cabo de Rama 城砦ノ南側至近、水深9.1-11 米(5-6 尋)ノ處=強キ偏北西風ヲ遮蔽スル錨地ヲ得ベシ、該處ノ海岸ハ急深ナリ。

Colla Bay 内水深約7.3 米(4 尋)ノ處=中形船舶=對シ偏北西風中=於ケル

避泊地アリ。

大形船舶ハ Ilheu Grande ノ南方ニ於テ同諸島最南東端ノ南西方約3.8 鏈、水深18 米(10 尋)、泥底ニ偏北西風ヲ遮蔽スル錨地ヲ得ベシ。

小形船舶ハ Ilheu Grande 最南東端ノ東南東方約1.3 鏈、圖載水深16-18 米(9-10 尋)ノ處ニ投錨スルコトヲ得。

Baia de Mormugão 灣口ハ Mormugão Headland ト其ノ北方約3 哩ニ位スル Cabo トノ間ニ横タハリ諸淺瀬ニ依リ阻碍セラル(海圖3124 號所載對景圖參照)。

當地ニハ港務部長(Captain of the Port)在勤スルモ船舶ノ碇繫ハ鐵道會社ノ職員之ヲ實行ス、同職員ハ日没至日出間ハ船舶ノ碇繫ヲ行ハズ。

地形 灣口南側ノ Mormugão Headland ニ關シテハ第217 頁既述ノ如シ。Ponta de Mormugão ノ東南東方約2 哩、1 小沙灣ノ灣首ニ Mormugão ト稱スル漁村アリ。

Cabo ハ Tissuadi Island 西端ノ顯著ナル高角ニシテ高サ60 米、藪林ヲ以テ蔽ハレ、印度總督ノ避暑官邸タル大建築物アリ。

Cabo ノ南東端ト其ノ東南東方約3.8 哩ニ位スル Mazareth Point トノ間ナル Baia de Mormugão ノ北側ハ沙濱及岩濱相交互シ、其ノ内陸ハ約31 米ノ高サニ隆起シ、藪林ヲ以テ蔽ハル。

Baia de Mormugão 南側ノ大部分ハ峻嶮多岩ニシテ背後ノ臺地ハ31-46 米ノ高サニ隆起ス。

Juari River ハ Sanguem Province 内ノ Digni Ghat 山麓ニ源ヲ發シ、Salsette ト Ponda トヲ離隔北走ノ後 Baia de Mormugão ノ灣首ニ注ギ其ノ流程39 哩ナリ、此ノ河ハ地方ニ通曉セル小船舟纜ニ航行シ得ルニ過ギズ。

水先 當地ニハ正規ノ水先人ナキモ普通ノ水先要招信號ヲ掲揚スレバ鐵道會社ヨリ適任者ヲ送遣スベシ。

檢疫 當港ニ入港スル船舶ハ總テ交通許可證ノ交付ヲ受クル迄國際信號ニ依ル檢疫信號ヲ掲揚シ置クヲ要ス。

信號所 Mormugão = 信號所アリ。

水深及入口 1916 年ノ報告ニ依レバ Baia de Mormugão 灣口ノ西方約3 哩ニ海圖3123 號圖載水深以下ノ水深部アリト謂フ。

Baia de Mormugão ニ通ズル主要水道ハ Ponta de Mormugão ノ北方約5 鏈ニ位スル Roca Mormugão ト同岬角ノ北東方約5.5 鏈ニ位スル Mormugão Harbour 防波堤北端トノ間ニ在リ◎水道入口ノ水深ハ約9.1 米(5 尋)ニシテ防波堤ノ北方ニ至レバ8.2 米(4½ 尋)ニ減少シ、之ヨリ Juari River ノ門洲ニ至ル迄漸減ス、門洲上ノ最小水深ハ2.1 米(7 呎)ニシテ其ノ内方ハ5.5 米(3 尋)ノ水深ヲ有ス。

1932 年ノ報告ニ依レバ防波堤外端ヨリ45 度ノ方向ニ引キタル線ヨリ東方ハ水深減少セリト謂フ。

船舶ハ地方ニ通曉セズシテ此ノ線以東ニ進入スベカラズ。

Mormugão Harbour 燈臺 (Lat. 15° 25' N., Long. 73° 74' E.) 防波堤北端ニ在リ、高サ12 米ノ白塗「コンクリート」造ニシテ燈高16 米。

Mormugão Harbour 燈標 Mormugão Harbour 燈臺ノ東南東方約1.5 鏈、突堤ノ東端ニ在リ、「コンクリート」造圓柱ニシテ燈高2.7 米。此ノ燈光ハ海方ヨリ見エズ。

導燈 Baia de Mormugão ノ南濱ニ1 對ノ導燈アリ◎前燈ハ Mormugão Harbour 燈標ノ東方約2.8 哩ニ位スル Ponta de Chicalin [Chiquilim Point] 上ニ設ケタル高サ10 米ノ白塗圓形塔ヨリ燈ヲ顯ハン燈高13 米、後燈ハ前燈ノ東南東方約1.5 哩ニ位スル Ilha do Secretario 上ニ在ル高サ11 米ノ白塗圓形塔ヨリ燈ヲ顯ハン燈高57 米ナリ◎後燈ノ塔ハ四周ノ建物ヨリ之ヲ識別スルコト困難ナリト謂フ。

險礁及挂燈浮標 Roca Mormugão ハ最小水深6.9 米(3¾ 尋)ニシテ好天季節中竝ニ其ノ他ハ時々其ノ東側ニ紅塗挂燈浮標ヲ碇置ス、燈質閃紅光、毎3 秒ニ1 閃(閃0.5 秒、暗2.5 秒)、光達8 哩、海方ヨリ近ヅク船舶ハ之ヲ左舷ニ見テ航過スルヲ要ス。

Amee Shoals ハ Roca Mormugão ノ北方至近ニ於テ Baia de Mormugão 灣口ノ中央ニ位スル 1 群ノ淺瀬ニシテ其ノ最小水深 2.7 米 (1½ 尋) ナリ。

Sunchi Reefs ハ其ノ北端ヲ Cabo 西端ノ南南西約 9 鏈ニ位スル 1 群ノ點礁ニシテ其ノ若干ハ干出ス◎Malvere Patches ハ Cabo 西端ノ南方約 7.5 鏈ニ位シ、2.3 米 (1¼ 尋) ノ最小水深ヲ有ス。

此等ノ險礁ハ Mormugão Harbour 燈臺ノ紅光分弧 112 度至 197 度間ニ在リテ南西信風中ハ常ニ激シク破浪ス。

Cabo ヲ西端トスル高角ノ南西側ヨリ南西方ニ水深 5.5 米 (3 尋) 以下ノ險惡地及淺水地約 3.8 鏈擴延ス◎Rocas Albuquerque ハ干出岩ニシテ Cabo 西端ノ南南西方約 3.8 鏈、距岸約 3 鏈ニ於テ上記險惡地ノ南西縁ニ位シ、岩上ハ大高潮時ヲ除キ長濤激シク破浪ス。

水深 5.5 米 (3 尋) 以下ノ險惡地及淺水地アリテ Cabo 西端ヨリ西南西方ニ約 5.8 鏈、西北西方ニ 4.5 鏈擴延ス、Roca de Cabo ハ此ノ險惡地ノ南西縁ニ位シ最小水深 2.3 米 (1¼ 尋)、Recife de Cabo ハ干出礁ニシテ Roca de Cabo ト Cabo トノ略中間ニ位ス。

Cabo ノ西方約 3-8 鏈ニ 3.2-1.9 米 (1¼-3¼ 尋) ノ水深ヲ有スル諸淺瀬アリ、西方ノ 2 箇ハ之ヲ Outer Patches ト稱シ、水深夫々 5.9 米 (3¼ 尋) 及 6.9 米 (3½ 尋) ナリ。

Cumbariem ト Ilheu Grande 東方險崖トノ一線 169 度ハ Baia de Mormugão 灣口ニ於ケル總テノ險礁ノ西方ヲ導ク。

嶼及險礁 Cankarso Islet ハ Cabo ヲ西端トスル高角南東端ノ南東方約 0.5 鏈ニ位スル高サ 15 米ノ岩嶼ニシテ其ノ北西方ノ高角ト干出礁ヲ以テ接續ス◎Cankarso Islet 南西端ヨリ南西方ニ若干ノ岩及淺瀬約 3 鏈擴延ス、其ノ最南西方ナル Searle Patch ハ水深 3.2 米 (1¼ 尋) ナリ。

Cankarso Islet ト其ノ東方約 2.3 哩ニ位スル Ponta de Cacará 間ノ干出沿岸礁ハ灣北濱ヨリ擴延スルコト處々約 1.5 鏈ニ達ス。

Ida Bank ハ灣ノ南側ニ於テ Mormugão Harbour 燈標ノ南東方約 6.5 鏈、距

濱約 1.8 鏈ニ位シ水深 4.1 米 (2¼ 尋) アリ、此ノ淺堆ノ南方至近ハ水深 5.5 米 (3 尋) ナリ。

Ilha do Secretario ハ Ponta de Chicalim ノ東方約 1.3 哩、距濱約 1.5 鏈ニ於テ沿岸礁上ニ位スル嶮岨ナル平頂島ニシテ藪林ヲ以テ蔽ハレ、島ノ南側ニ若干ノ城砦址ニ寺院ノ廢址アリ、此ノ島ハ南方海岸ト干出泥平洲ニ依リ接續ス。

港界 Pôrto de Mormugão ノ港界ハ Ponta de Chicalim ヨリ略西北西方ニ引キ西方 Amee Shoals ニ達スル線ヲ北界トシ、其ノ西界ハ Amee Shoals ヨリ Ponta de Mormugão ニ至ル迄偏南ノ方向ニ引キタル線トス。

Mormugão Headland ノ南方ニ於ケル港ノ西界ハ同高角ノ南西端ヨリ Ilheu Pequeno ノ西端ニ至ル迄偏南ノ方向ニ引ケル線ニシテ南界ハ Ilheu Pequeno ノ南端ヨリ其ノ東北東方 7 鏈ニ位スル Ponta de Bimbay ニ引ケル線ナリ。

該港界ハ海圖 3124 號ニ斷線ヲ以テ之ヲ圖載シアリ。

Pôrto de Dona Paula ハ Baia de Mormugão ノ北側ニ位シ、其ノ港界ハ Mazareth Point (Lat. 15° 26' N., Long. 73° 52' E.) ヨリ Sunchi Reefs ニ至ル迄略西北西ノ方向ニ引キタル線ヲ以テ南界トシ、Sunchi Reefs ヨリ偏北方ニ引キ Cabo ニ達スル想像線ヲ其ノ西界トス◎此ノ港界ハ海圖 3124 號ニ斷線ヲ以テ之ヲ表示ス。

Neutral Ground Pôrto de Mormugão ノ北界ト Pôrto de Dona Paula ノ南界トノ間ナル Baia de Mormugão ノ海面ハ Neutral Ground ト稱シ、此ノ水域ニ於ケル船舶ノ投錨ヲ禁止ス。

錨地及浮標 大形船舶ハ好天季節中 Ponta de Mormugão ノ北西方約 3.3 哩、水深 16.5 米 (9 尋)、泥底ニ錨地ヲ得ベシ。

Mormugão Harbour ハ Baia de Mormugão ノ南側ニ位シ、Ponta de Mormugão ノ東方約 3.5 鏈ニ在ル税關ヨリ略北北東方ニ突出スル防波堤ニ依リ形成セラレ、此ノ防波堤外端ノ内方約 46 米ニ突堤アリテ偏東方ニ 274 米延出ス。

防波堤ノ内端ニ上陸用階段アリ。

防波堤及突堤ノ北方ニ於ケル港口水道ハ水深8.2米(4 $\frac{1}{2}$ 尋)ナリ◎港内北東部ハ水深9.1米(30呎)、南西部及繫船岸ニ沿ヘル處ハ水深7.3米(24呎)ニ浚渫シアリ◎後者ノ海底ハ極メテ軟質ノ泥土ヨリ成ルヲ以テ絶エズ浚渫ヲ行ヒ沈泥ノ堆積スルヲ防止ス。

突堤東端ノ北方至近ニ黒塗圓錐形浮標ヲ碇置シ、以テ其ノ棄石基脚ノ外端ヲ標示ス、此ノ棄石基脚ニハ過度ニ接航セザルヲ要ス。

Baia de Dona Paula ハ Cankarso Islet ノ北東方ニ位シ、地方ニ通曉セル小形船舶ニ對シ偏北西風ヲ能ク遮蔽ス◎此ノ地ニ上陸所(滑リ)及小漁村アリ。

繫船岸及繫船浮標 繫船岸ハ防波堤内端ヨリ偏東方ニ向ヒ、其ノ延長610米ニシテ若干ノ移動起重機ヲ備フ、其ノ中最大ナル起重機ハ30噸ノ扛舉力ヲ有ス。

繫船浮標若干ヲ碇置シ繫船岸横付船舶ノ用ニ供ス。

繫船岸東端ノ北北東方約140米ニ圓錐形浮標碇置シアリ。

上陸所 Baia de Mormugão 北側ニ位スル小沙灣、Cabo 南端ノ東南東方約1.5哩ニ上陸所アリ。

針路法 南方ヨリ Baia de Mormugão ニ至ル船舶ハ Ilheu Grande ノ西方約1哩及 Cumbariem ノ西方約5鏈ヲ通過シ、Cumbariem ノ北西方約6.5鏈ニ在ル水中障碍物ヲ避クルコトニ注意スベシ。

斯クテ Mormugão Harbour 防波堤ノ北端ヲ90度ニ望ムトキ Roca Mormugão ト防波堤トノ間ヲ通航スル如ク針路ヲ定メ、次デ適宜ノ針路ヲ以テ所定錨地ニ向フベシ。

北方ヨリ來ル船舶ハ Cabo ノ北北西方約1.8哩ニ位スル Morro da Aguada ノ西方約1哩ヲ通過シタル後 Cumbariem ト Ilheu Grande 東方險崖トヲ169度ニ望ム一線上ヲ進メバ前述ノ Baia de Mormugão 灣口ニ在ル總テノ險礁ヲ避航シ、其ノ西方ヲ導カルベシ。

既ニシテ Ponta de Chicalim 及 Ilha do Secretario 上ノ導燈ヲ102度ノ一線ニ望ムニ至ラバ此ノ線上ニ轉入シテ Baia de Mormugão ニ入進ノ上所定錨地

ニ向フベシ。

天候密濛ナル際 Ilhas de San Jorge ト Morro da Aguada トノ間ニ達スレバ18米(10尋)以下ノ水深部ニ入ルベカラズ。

夜間ハ前記導燈ヲ102度ニ望ム線上ヲ航進シ、防波堤及突堤ノ北方ハ適當ノ距離ヲ隔テテ之ヲ航過シタル後所定ノ錨地ニ向進スベシ。

Mormugão 此ノ地ニ英國領事駐在ス。

交通 沿岸航行汽船ハ當地ニ定期寄港ス、又當港ハ印度鐵道網ト連絡ス。

補給 少量ノ石炭ヲ入手スルコトヲ得ベシ◎淡水ハ繫船岸迄導キアリテ5月中ヲ除キ概ネ供給ヲ受クルコトヲ得。

麵麩及牛肉ニ乏シク野菜ハ得難シ。

修理 小修理ヲ行フコトヲ得。

暴風信號 Mormugão ニ暴風信號所アリテ一般暴風信號ヲ行フ、水路誌附録第7卷參照。

貿易 主要輸出品ハ滿俺及「クローム」原礦、鉄鐵、棉花、蓖麻種子ニシテ主要輸入品ヲ米、砂糖、石油、石炭、鐵器及機械類トス。

風候 2月中旬頃ヨリ3月末ニ至ル間ハ偏北東風時々強吹シ3-7日間吹續スルヲ例トシ、而シテ日没ニ風力衰ヘ日出ニ至ツテ再び強吹ス、此ノ風ハ Baia de Mormugão 内ニ激シキ長濤ヲ惹起ス。

無線電信局 Mormugão ニ無線電信局アリ、第65頁參照。

使用電波 500 kc/s (600 m), 425 kc/s (705.9 m).....型式 A1.

375 kc/s (800 m), 125 kc/s (2,400 m).....型式 A2.

通信時間 午前3時30分至午後1時30分

Enseada da Aguada 灣口ハ Cabo ト Morro da Aguada トノ間ニ位シ、北東信風季中中形船舶ニ對スル好錨地ヲ成ス。

水深ハ灣口ノ6.9-7.3米(3 $\frac{1}{2}$ -4尋)、泥底ヨリ灣首ニ向ヒ漸減ス◎1916年ノ報告ニ依レバ灣口ノ西方約3哩ニ海圖3123號所載以下ノ水深アリト謂フ。

水難救濟施設 Morro da Aguada ノ北東側、Enseada da Aguada ニ流

出スル Siquerim River 河口 = 1 隻ノ救助艇ヲ備フ。

信號所及暴風信號 Enseada da Aguada 灣口ノ北側、Morro da Aguada ノ南側 = 於テ其ノ西端ノ東南東方約 1 軒 = 位スル城砦上 = 信號杆及信號所アリ
 ◎同所ハ暴風信號所ヲ兼ネ簡略暴風信號ヲ行フ、水路誌附録第 7 卷参照。

地形 Cabo ヨリ略東南東方 = 向ヒ Caranzalem Bay 灣首 = 至ル約 7.5 鍾ノ海岸ハ高ク且多岩ナリ、之ヨリ概ネ北北東方 = 向走シテ Forte Gaspar Dias = 至ル約 1.5 哩ノ海岸ハ低キ沙地 = シテ廣大ナル椰子樹連ル。

Forte Gaspar Dias ハ俗 = Rio Mandovi ト稱スル Mandāvi River 河口ノ南西側 = 在リ。

- 10 Morro da Aguada (Lat. 15° 30' N., Long. 73° 46' E.) ハ高サ 79 米ノ嶮岨ナル圓崖ノ高角 = シテ海方ヨリ之ヲ望メバ平頂ヲ呈ス◎此ノ高角ト其ノ北方ナル本陸トハ椰子樹林ヲ以テ蔽ハレタル低キ沙地 = 依リ接續シ、其ノ海濱 = ハ四時激シキ磯波アリ◎丘ノ北側全部竝 = 南側ノ一部 = ハ城砦ヲ築キ、城砦ナキ部分 = ハ接近シ難シ (海圖 3124 號所載對景圖参照)。

Morro da Aguada 砲臺ノ外側 = 數家屋及禮砲砲臺アリ。

Candolim Hill ハ Morro da Aguada 城砦ノ北方約 3.7 軒 = 位シ、高サ 73 米 = シテ顯著ナル 2 榕樹 = 依リ其ノ識別容易ナリ、1921 年ノ報告 = 依レバ此ノ榕樹ヲ遠ク望見スルトキハ 2 基ノ大海岸砲塔 = 似タリト謂フ。

San Lorenzo Chapel ハ Morro da Aguada 砲臺ノ東北東方約 900 米 = 位スル

- 20 丘上 = 在リテ顯著ナル目標ヲ成ス。

Siquerim River ハ既述セシ如ク Morro da Aguada ノ北東側 = 於テ灣内 = 注グ、此ノ河ハ其ノ全流程約 5 哩 = 互リ潮汐ノ影響ヲ受ケ、高潮時 = ハ短艇ヲ航行セシムルコトヲ得。

Reis Hill ハ San Lorenzo Chapel ノ北東方約 1.7 軒 = 位シ、高サ 52 米 = シテ頂ハ不毛ナルモ丘腹及麓ハ椰子樹及藪林ヲ以テ蔽ハル。

險礁 Enseada da Aguada 灣口ノ南側 = 於テ Cabo ヨリ西方 = 擴延スル險礁ハ第 220 頁 = 於テ既述セリ、Forte Gaspar Dias ノ東北東方約 1.3 軒 = 在

ル屠殺場建物ト其ノ東北東方約 900 米 = 在ル Pilot's Brow トヲ一線 61 度 = 望メバ此等險礁ノ北東方ヲ導ク。

Morro da Aguada = 縁布スル沿岸堆ハ同高角ノ西側ヨリ西方 = 約 140 米擴延シ且急深ナリ。

Siquerim River 河口ノ南角 Mama Point ノ東方約 90 米 = 干出岩存在ス。

Mama Point ト其ノ東方 1.3 哩 = 位スル Forte dos Reis Magos トノ間ナル Enseada da Aguada ノ北濱 = ハ距岸約 140 米擴延スル諸岩縁布ス。

Aguada Fort 燈臺 Morro da Aguada 南側ノ砲臺上 = 在リ、高サ 16 米ノ白塗圓形塔 = シテ燈高 85 米。

Aguada 燈臺 Aguada Fort 燈臺ノ南方約 180 米 = 在リ、高サ 10 米ノ白塗塔 = シテ燈高 29 米。

潮流 外方 = 向フ潮流ハ Mandāvi River ヨリ流出シ其ノ流勢強大ナルモ Aguada Fort 燈臺附近ノ錨地 = 於テハ流速僅 = 1 節 = 過ギズ、Enseada da Aguada 内 = 在リテハ殆ド潮流ヲ感ゼズ。

錨地 大形船舶ハ好天季節中 Morro da Aguada 西端ノ西方約 2.5 哩 = 於テ Ponta de Mormugão ヲ 140 度、Aguada Fort 燈臺ヲ 79 度 = 望ム水深 16 米 (9 尋)、泥底 = 碇泊スルコトヲ得。

Morro da Aguada ノ南方 = 於テ灣北濱ヲ距ル約 7.3 鍾、Aguada Fort 燈臺ヲ 11 度 = 望ム水深 8.2 米 (4½ 尋)、泥底 = 中形船舶ノ錨地アリ。

小形船舶ハ Cabo ノ北方約 7.5 鍾、Aguada Fort 燈臺ヲ 315 度 = 望ム水深 5.5 米 (3 尋)、泥底 = 投錨スルコトヲ得。

針路法 南方ヨリ來ル船舶ハ Baia de Mormugão 灣口ノ諸險礁及 Cabo ヨリ西方 = 擴延スル險惡地ヲ避クルコト = 注意セザルベカラズ、此等險礁ノ西方及北東方ヲ導ク避險標ハ夫々第 220 頁及上記 = 於テ既述セルガ如シ。

北方ヨリ來ル際ハ Morro da Aguada ノ西端ヲ約 5 鍾離シテ通過スルヲ要ス。Enseada da Aguada ハ險礁ノ阻碍ナキモ偏西風強吹スルトキ = ハ激シキ長濤滾入ス。

Mandāvi River 葡領 Goa = 於ケル最主要ノ河川ニシテ源ヲ Gháts = 發シ其ノ流程 38 哩、Enseada da Aguada ノ灣首ニ注グ。

Mapusa River 及 Naroa River ハ Forte dos Reis Magos ノ東北東方夫々約 2 哩及 3.5 哩ナル Mandāvi River ノ北岸ニ於テ同河ニ流入ス。

Mapusa, Mandāvi 及 Naroa ノ 3 河ハ Choroa Island ヲ、Naroa 及 Mandāvi ノ 2 河ハ Diva Island ヲ形成ス◎此ノ兩島ハ卑低ニシテ概ネ護岸ヲ施シ、島周ハ「マングローブ」樹ノ茂レル沼澤地ヲ成ス、此等諸島ノ南側ハ Mandāvi River ノ北岸ヲ形成ス。

水先 商船ニ對シテハ強制水先トス◎政廳ノ水先人ハ Morro da Aguada = 在ル水先人屯所ヨリ來船ス。

門洲及水深 Mandāvi River ノ門洲ハ變化シ易ク、好天季節ニ於ケル大低潮 = 4.3 米 (14 呎)、大高潮 = 6.1 米 (20 呎) ノ水深アリ、南西信風ニハ河口ノ全幅ニ互リ激シキ破浪アルヲ以テ河ニ近ヅクコトヲ得ズ。

Forte Gaspar Dias 前面ニ於ケル河口ノ幅ハ約 7 鏈ナルモ可航水道ハ沙堆ニ依リ幅 1 鏈以下ニ狹窄セラル。

險礁及浮標 Mandāvi River 河口ノ北西角上ニ在ル Forte dos Reis Magos ノ東北東方約 2.8 鏈ノ處ヲ南端トシテ同河ノ航路上ニ 1 平洲アリ、其ノ水深ハ 1.8 米 (6 呎) 以下ナリ◎此ノ平洲南端ノ南方約 3 鏈及北端ノ東方約 1 鏈ニ各 1 箇ノ黒塗樽浮標ヲ碇置ス。

水道ハ北側及西側ヲ紅塗浮標、東側及南側ヲ黒塗浮標ニテ之ヲ標示ス。上記諸浮標ノ位置ハ變化シ易キヲ以テ信賴スルコトヲ得ズ。

Reis Magos 燈臺 Forte dos Reis Magos ノ北北東方約 2.8 鏈、Mandāvi River ノ北西側ニ在リ、白塗塔ニシテ燈高 15 米。

Marca Tejo 燈標 Forte Gaspar Dias ノ北北東方約 2.5 鏈、Mandāvi River ノ南東側ニ位スル Tejo ニ在リ、菱形頭標附紅白横線塗石造立標ニシテ燈高 7 米。

Verem 突堤燈竿 Reis Magos 燈臺ノ北方約 1 鏈、Mandāvi River ノ北

西側ニ位スル Verem ノ突堤外端ニ在リ、「コンクリート」造圓柱ニシテ燈高 2.7 米。

導燈 前燈ハ Forte Gaspar Dias ノ北東方約 9.5 鏈、Mandāvi River ノ南東岸ニ位スル Campal ニ設ケタル高サ 11 米ノ白塗框式鐵造構造物ヨリ燈ヲ顯ハシ燈高 12 米◎後燈ハ前燈ノ北東方約 1 哩ニ於テ Mandāvi River 北側ノ Malim ニ在ル高サ 11 米ノ白塗框式鐵造構造物ヨリ燈ヲ顯ハシ、燈高 31 米。此ノ 2 燈ヲ一線 52 度ニ望メバ門洲ヲ横斷スル航路ヲ導ク。

注意 前述セル諸夜標ハ總テ南西信風ノ盛吹期中ハ消燈ス。

水底電線 Malim 附近ニ Mandāvi River ヲ横斷敷設シタル水底電線アリ、其ノ揚陸地點ハ同河兩岸ノ白塗盤頭標附黒白條線塗 2 柱ヲ以テ之ヲ標示ス◎船舶ノ同水底電線附近ニ投錨スルコトヲ禁止ス。

Goa Goa ナル名稱ハ元來西部印度ノ歴史ニ於ケル變遷過程ヲ表示スル 3 都邑ノ名稱ニシテ其ノ最初ノモノハ往古ノ Hindu City ナリ、其ノ第 2 ハ現在 Old Goa トシテ知ラルル葡萄牙人創設ノ首都ニシテ今尙印度ニ於ケル「ローマン、カトリック」教ノ宗教首都タリ、第 3 ハ現在ノ葡萄牙政廳所在地タル Panjim 是ナリ。

New Goa ハ Panjim, Ribandar 及 Old Goa ヲ包括ス◎Panjim ハ Mandāvi River ノ南岸上、Fort Gaspar Dias ノ北東方約 1.3 哩、Ribandar ハ Panjim ノ東方約 32 軒、尙 Old Goa ハ更ニ Ribandar ノ東方約 4.6 軒ニ位ス。

Panjim ガ葡領印度ノ首都邑トシテ正式ニ布告セラレタルハ 1843 年ナリ◎同市ハ諸施設良好ニシテ河岸ニハ岸壁及繫船岸ヲ設ケ潮時ヲ問ハズ短艇ヲ横付スルニ適ス◎Panjim ハ淡水ノ窮乏ニ惱マサル。

總督官邸ハ河畔ニ位シ、官公衙ノ大多數ハ其ノ近傍ニ存在ス◎Nossa Senhora de Conceicao 教會ハ Panjim Hill ノ北西腹ニ在リテ顯著ナリ◎市街ノ一部ハ Panjim Hill 北部ノ嘴上ニ建設セラル、又同丘ノ北端至近ニ信號所及信號檣アリ◎Panjim 市内ノ人口最モ稠密ナル地區ハ Panjim Hill ノ東側ニシテ同處ヲ Fountainhas ト稱ス。

Ribandar ハ官吏及上層階級ニ屬スル資産家ノ住宅地ニシテ Panjim ト堤道ニ依リ連絡ス。

Old Goa ハ1479年回教徒ノ建設シタルモノニシテ1510年ニ至リ Albuquerque ニ攻略セラレ亞細亞ニ於ケル葡領ノ首都トナレリ、然レドモ現時ハ廢頽シ其ノ大部ハ樹木ノ繁茂スルニ委セリ。

Ribandar 至 Old Goa 間ノ河岸ニハ椰子樹連リ、且兩岸ニ沿ヒ今尙古キ建築物及教會堂ノ廢址散見セラル。

交通 沿岸諸港トノ間ニ汽船ノ交通頻繁ニシテ且一般電信網ト連絡ス。

暴風信號 Panjim ニ於ケル暴風信號ハ簡略信號ヲ用フ、水路誌附録第7

10 卷參照。

貿易 主要輸出品ハ棉花、鹽及種子類ニシテ主要輸入品ヲ反物及燈用石油トス。

海岸 海岸ハ Morro da Aguada ヨリ略北北西方ニ向フコト約7哩ニシテ Tilari River (Chapora River) 河口ニ至リ、之ヨリ更ニ同方向ニ約7哩延伸シテ Terekhol River (Tirakul River) 河口ニ達ス。

此ノ部海岸ノ地形ハ第214頁ニ既述セルガ如シ。

Chapora Fort ハ Tilari River 河口ノ南側ニ於ケル高キ圓崖角上ニ在リ、其ノ黑色圓壁ハ容易ニ認知セラル、河口南側ノ陸地ハ丘陵ニ富ムモ北側ハ沙地ヨリ成リ椰子樹茂生ス。

20 Tilari River ハ其ノ源ヲ Gháts ニ發シ、Chapora Fort ノ北方ニ於テ海ニ注グ、河口ノ門洲ハ地方ニ通曉セル小形船舶纔ニ之ヲ横斷シ得ルニ過ギズ。

Terekhol River ハ其ノ源ヲ Western Gháts ニ發シ、其ヨリ略南西方ニ流走シテ河口附近ニ達スル迄葡領 Goa ノ北境ヲ劃ス、同河ノ門洲ハ其ノ狭キ河口ニ於テ2.4—2.7米(8—9呎)ノ水深ヲ有スルモ變化シ易シ。

Terekhol Fort ハ河口北側ノ丘腹ニ位シ葡領ノ北境ヲ成ス◎此ノ砲臺及其ノ周圍1哩ハ同河北側ニ於ケル葡領ノ全地域ナリ。

險礁 Havelock Rock ハ Terekhol River 河口北角ノ西方約1.5哩ニ位ス

ル尖銳ノ洗岩ナリ、尙同角ノ西方約1.3哩ニ1洗岩存在ス。

錨地 Terekhol Fort ノ西南西方ニ於テ距岸約1.3哩、水深9.1米(5尋)、泥底ニ錨地アリ。

第 6 編

TEREKHOL RIVER 至 BOMBAY

總 記

Terekhol River 河口ト其ノ北方約 287 哩ニ位スル Damán 間ノ海岸ハ Terekhol River 河口ノ北方約 140 哩ニ位スル Bānkot (Lat. 17° 58' N., Long. 73° 3' E.) ト其ノ北方約 35 哩ニ位スル Chaul 間ナル Janjira 王侯國所屬領土ヲ除ケバ總テ英領ナリ、此ノ全海岸ハ Konkan Coast ト呼稱セララルモ何等行政區劃上ノ意義ヲ有スルモノニ非ズ、此ノ海岸ハ Janjira 王侯國ノ外 Ratnágiri, Kōlāba, Bombay 及 Thāna ノ 4 郡ヲ包括ス。

此ノ海岸ノ地形ヲ概説スレバ數多ノ小沙灣及峻嶮ナル岩角ヨリ成リ、其ノ南部沿岸ニハ臺地多シ。 10

Konkan Coast ノ東界ヲ形成スル Western Ghāts ハ 914—1,067 米ノ高サヲ有スルモ顯著ナル高峯ヲ見ズ、此ノ山脈ハ海岸ヲ距ル平均 56 軒ノ處ヲ之ト竝行ニ連互シテ障壁ノ如ク崛起ス。

Terekhol River 至 Varsoli Creek

海岸及險礁 海岸ハ Terekhol River 河口ヨリ偏北西方ニ向フコト約 2.3 哩ニシテ 1 突出角ニ至ル、Redi (Rairi) ト稱スル村落ハ其ノ内陸約 2.3 軒ニ位ス、海岸ハ此ノ突出角ヨリ略北北西ノ方向ニ約 6.8 哩走リテ Vengurla Point ニ達ス◎此ノ部海岸ノ地形ハ上述セルガ如シ。

Terekhol River 河口北角ノ西方約 1.5 哩ニ位スル Havelock Rock 竝ニ同岩ノ北東方ニ存在スル洗岩ハ第 228 頁ニ於テ既述セリ。 20

前記突出角ハ多岩平坦ニシテ其ノ西端ハ高サ 15 米ナリ。

此ノ岬角ヨリ南西方ニ約7.5 鏈、西方ニ險惡地及淺水地約5 鏈擴延シ、其ノ南西縁ニ高サ11 米ニシテ急深ナル Redi Rock (Rairi Rock) アリ。

船舶ハ此ノ岬角附近ニ於テ水深18 米(10 尋)以內ニ入ルベカラズ。

前記突出角ノ東北東方約7.5 鏈ニ纜ニ短艇ノ航行シ得ル小流開口シ、河口ニ近キ南側上ニ高サ34 米ノ Redi Fort (Rairi Fort) アリ。

Machlimar Point ハ上記小河口ノ北北西方約3.3 哩ニ位シ、其ノ南方約1 哩ニ Talvada River [Machlimar Creek] 河口アリ。

Vengurla Point (Lat. 15° 51' N., Long. 73° 37' E.) 高サ72 米ニシテ岬角上ニ信號所アリ、同角ノ東北東方約9.3 杆ニ樹木茂レル高サ321 米ノ著山屹立ス。

險礁及浮標 South Rock ハ Vengurla Point ノ南方約3.8 鏈ニ位シ、水深3 米(10 呎)ニシテ其ノ北方側ニ黒塗圓臺形浮標ヲ碇置スルモ南西信風季中ハ之ヲ撤去ス。

同岩ノ南西方約100 米ニ水深4.6 米(15 呎)淺瀬、西方略同距離ニ水深5.2 米(17 呎)ノ淺瀬アリ。

Vengurla Point ノ南東約5 鏈、距岸約3.5 鏈ニ水深4.3 米(14 呎)ノ淺瀬アリ。

East Rock ハ Vengurla Point ノ南東方約3.3 鏈ニ位シ、水深1.8 米(6 呎)ニシテ黒塗圓臺形浮標ヲ以テ其ノ西側ヲ標示ス。

Vengurla Point ノ南南東方約1.8 鏈ニ水深4.6 米(15 呎)ノ淺瀬アリ。

20 South-west Point Rock ハ Vengurla Point ノ西方約2.5 鏈ニ位シ最小水深1.2 米(4 呎)、其ノ南西側ニ黒塗圓臺形浮標ヲ碇置ス。

Vengurla Point 燈臺 Vengurla Point 上ニ在リ、白塗屋上ニ樹立セル高サ13 米ノ檣ニ2 燈ヲ縦掲ス、燈高夫々84 米及77 米 ◎9 月1 日至翌年5 月31 日間點燈スル臨時燈ナリ。

此ノ燈臺至近ニ之ト同様ノ白塗家屋存在ス。

潮流 Vengurla Point ノ南方及南西方ナル Vengurla Roads ト Vengurla Point ノ北西方約11 哩ニ位スル Karil Kachal Channel 北西口トノ間ニ於ケ

ル大潮時ノ漲潮流ハ北方、落潮流ハ南方ニ流レ孰レモ約1 節ノ流速ヲ有ス。

錨地 大形船舶ハ Vengurla Roads ニ於テ Vengurla Point 上ノ信號檣ヲ36 度約7.5 鏈ニ望ム水深10.1 米(5½ 尋)ノ處若ハ同信號檣ヲ同方位ニ望ミテ濱岸ニ近ヅキ Vengurla Point 南端ヲ距ル約90 米、同角東側ニ設ケタル棧橋ト其ノ東北東方約4.3 鏈ニ在ル税關トヲ57 度ノ一線ニ望ム水深9.8 米(32 呎)ノ處ニ碇泊スルコトヲ得。

地方ニ通曉セル小形船舶ハ Vengurla Point 東側ノ開灣内、水深3.7—5.5 米(2—3 尋)ノ處ニ偏北西風ヲ遮蔽スル錨地ヲ得ベシ。

Vengurla Belgaum District ノ海港都邑ニシテ Vengurla Point ノ東北東方約1.6 杆ニ位シ、1931 年ノ人口20,158 ニ上レリ。

沿岸航行汽船ノ定期寄港地ニシテ且土人船舟輻輳ス。

Vengurla Point 東側ノ棧橋上ニ1 臺ノ起重機アリ。

暴風信號 Vengurla Point ノ信號檣ニ於テ簡略暴風信號ヲ行フ、水路誌附録第7 卷參照。

海岸 Vengurla Point ヨリ偏北西方ニ向走スルコト約8 哩ニシテ Niuti Fort (Nutti Fort) 廢址ノ存在スル高サ52 米ノ突出角ニ至ル間ノ海岸ハ數多ノ岩岬角及沙灣ヲ有スル開灣ヲ形成ス、之ヨリ海岸ハ沙濱ヲ成シテ略北北西ノ方向ニ約7 哩走リ Malvan Bay ノ灣口南角ニ達ス。

險礁及浮標 South-west Point Rock ハ第232 頁既述ノ如ク Vengurla Point ノ西方約2.5 鏈ニ位ス。

Vengurla Point ノ北西方約2.5 哩、距岸約6.5 鏈ニ最小水深7.3 米(4 尋)ノ淺瀬アリ。

Karil Rock ハ高サ14 米ノ峯狀ヲ成セル嶼ニシテ Vengurla Group ノ最北方ニ位ス、同嶼ノ東方約3 鏈ニ洗岩アリ ◎Karil Rock ノ北西端ヨリ北西方ニ若干ノ水上岩約140 米擴延ス、此等諸岩ノ北側ハ急深ナリ。

Bhubra Rock (Bubra Rock) ハ Niuti Fort 所在岬角ノ南西方約2.5 鏈ニ位スル洗岩ニシテ好天季節中ハ同岩南西側ニ黒塗浮標ヲ碇置シテ之ヲ標示スルモ浮

標ノ位置ハ信賴シ難シ。

陸標 Niuti Fort 所在岬角内方ノ陸地ハ約 152 米ノ高サニ隆起ス、同岬角南端ノ北方約 3.7 浬ニ高サ 159 米ノ著丘アリ。

險礁及浮標 Niuti Fort 所在岬角ノ北方約 4 浬間ニ距岸約 2.3 浬擴延スル險惡地アリ、Chaldea Rock ハ Karil Rock ノ北北東方約 1.3 浬、此ノ險惡地ノ南縁ニ位スル洗岩ニシテ黒塗圓錐形浮標ヲ以テ其ノ南西側ヲ標示ス、此ノ浮標ハ南西信風季中之ヲ撤去ス、Chaldea Rock ノ南東方及南方約 1.8—4.5 鏈ニ 7.3 米 (4 尋) ノ最小水深ヲ有スル若干ノ淺瀬アリ◎此ノ險惡地ニ於ケル最西方險礁ハ Karil Rock ノ北北西方約 2.8 浬、距岸約 2.3 浬ニ位スル 6.4 米 (3½ 尋) 淺瀬ナリ。

Square Rock ハ Karil Rock ノ北方約 3.3 浬、距岸約 1.8 浬ニ位シ高サ 12 米、此ノ岩ハ險惡地内ニ於ケル西方ノ視認シ得ベキ險礁ナルヲ以テ避險目標トシテ有用ナリ。

海岸及險礁 Niuti Fort 所在岬角ノ北方約 1.5 浬ニ Karil Creek 河口アリ、此ノ小流ハ纜ニ短艇ニ依リ利用シ得ラルルニ過ギズ。

Square Rock ノ北北東方約 1.3 浬及 1.5 浬ニ於テ距岸何レモ約 1.5 浬ニ水深夫々 8.2 米 (4½ 尋) 及 8.7 米 (4¾ 尋) ノ淺瀬アリ。

Mandel Rock ハ Square Rock ノ北方約 2.3 浬、距岸約 9.5 鏈ニ於テ 1 群ノ淺瀬西縁ニ位シ高サ 5.5 米ナリ、此等ノ淺瀬ハ Mandel Rock ヨリ東北東、東及南東ノ方向ニ約 6.5 鏈擴延シ其ノ若干ハ低潮ニ洗ハル◎Mandel Rock ノ西方約 1 浬間ハ水深不規則ニシテ 8.7 米 (4¾ 尋) ノ最小水深ヲ有ス。

Sindhudurg (Sindhudrug Janjira) (英海圖 902 分圖) Mandel Rock ノ北方約 9.5 鏈ヲ其ノ南端トシテ沿岸礁上ニ横タハル低島ニシテ城砦ヲ以テ圍繞セラル◎島南西側ヨリ南西方ニ約 2.8 鏈、北西角ヨリ西方ニ約 2.5 鏈及北西方ニ約 2.3 鏈擴延スル水深 5.5 米 (3 尋) 以下ノ險惡地及淺水地アリ、同島ハ Malvan Bay ノ灣口南角ト干出礁ニ依リ接續ス、尙島東側ヨリ其ノ東方海岸ニ至ル迄險惡地及淺水地擴延ス。

險礁及浮標 Johnstone Castle Rock ハ Sindhudurg 南西端ノ北西方約 3 鏈ニ位シ、其ノ水深ハ 1.8 米 (6 呎) 以下ニシテ紅塗圓錐形浮標ヲ以テ其ノ西側ヲ標示ス、此ノ浮標ハ南西信風季中撤去セラル。

Vengurla Rocks [Burnt Islands] 1 群ノ嶼、水上岩及暗岩ヨリ成リ、Vengurla Point ノ西北西方約 9.3 浬ノ處ヲ最南端トシテ距岸約 2.3—4.5 浬ノ處ヲ偏北ノ方向ニ約 3.3 浬擴延ス。

最南西嶼ハ Niuti Fort 所在岬角ノ南西方約 4.3 浬ニ位シ高サ 24 米ニシテ嶼上ニ燈臺 (現在使用セズ) アリ、Tapti Rock ハ同嶼ノ南南東方約 2.5 鏈ニ在リテ水深 1.8 米 (6 呎) 未滿ノ 2 岩頭ヲ有シ、其ノ南側ハ急深ナリ。

上記 24 米嶼南東端ノ東方約 3 鏈ニ 1 嶼存在シ其ノ北西端ニ燈臺アリ。

Vengurla Rock ハ高サ 41 米ノ圓錐形岩ニシテ其ノ南端ハ燈臺ノ存在スル嶼ノ北東側ヲ北北東方ニ距ル約 2.8 鏈ニ位ス。

Vengurla Rock ト其ノ北方約 2 浬ニ位スル Karil Rock トノ間ニ數多ノ水上岩及暗岩アリ、其ノ詳細ハ海圖ニ就テ見ルヲ捷徑トス。

險礁及浮標 Malvan Rock ハ Karil Rock 北端ノ北北西方約 6 浬、距岸約 1.5 浬ニ位シ、水深 2.3 米 (1¼ 尋) ニシテ黒塗圓錐形浮標ヲ以テ其ノ西側ヲ標示ス、此ノ浮標ハ南西信風季中撤去セラル◎Malvan Rock ノ南東方約 1.5 鏈ニ 7.8 米 (4¾ 尋) 淺瀬存在シ、更ニ其ノ南東方約 2.5 鏈ニ 9.1 米 (5 尋) 淺瀬アリ。

Square Rock ト Niuti Fort 所在ノ岬角トノ一線 133 度ハ Malvan Rock ノ南西方約 1 浬ノ處ヲ導ク。

針路法 Vengurla Rocks 南端ト Malvan Rock 間ハ Karil, Chaldea 兩岩間ナル Karil Kachal Channel 内ヲ除キ底質沙及岩ニシテ急湍アリ◎船舶ハ此ノ附近ニ於テ水深 18 米 (10 尋) 以内ニ入ルベカラズ。

夜間 Malvan Rock 通過ノ際ハ Vengurla Rocks 燈臺ヲ 158 度以上ニ望マザルト共ニ水深 27 米 (15 尋) 以内ニ入ルベカラズ。

Karil Kachal Channel Karil Rock ト Chaldea Rock トノ間ヲ海方ヨ

リ導ク水道ニシテ適度ノ水深ヲ有ス。

船舶北方ヨリ到リ此ノ水道ヲ通航セントスレバ Vengurla Point ノ東北東方5
哩ニ屹立スル高サ321米山ヲ約105度ニ視テ之ニ向首シ且同山ヲ Niuti Fort
所在岬角ノ南方ニ全ク開視シテ航進シ、次デ Niuti Fort ヲ93度ニ視ルトキ此
ノ方位線上ヲ保航シテ水道ニ向ハバ Karil Rock ノ北方ヲ通過スベシ。

Vengurla Rock ヲ186度以上ニ望ムニ到ラバ船位既ニ Karil Rock ノ東方3
鏈ニ位スル洗岩ノ東方ニ達スルヲ以テ針路ヲ漸次南東方ニ變ジ、Bhubra Rock
ノ南西方ヲ通過シ次デ Vengurla Roads ニ向進スベシ。

夜間ハ此ノ水道ヲ通航セザルヲ要ス、而シテ夜間此ノ附近通航ノ際ハ Ven-
10 gurla Rocks ノ西方、水深31—36米(17—20尋)ノ處ヲ通過スベシ。

Vengurla Rocks 燈臺 Vengurla Rocks ノ南端ニ位スル高サ44米ノ嶼
ノ北西端ニ在リ、高サ21米ノ白塗鐵造塔ニシテ燈高49米。

此ノ燈光ハ之ヲ望ム方位ニ依リ附近ノ諸嶼ノ爲ニ隱蔽セラル。

錨地 Vengurla Rocks 最南端ノ南東方、水深20—21米(11—12尋)、泥
底ニ偏北西風ヲ能ク遮蔽スル錨地ヲ得ベシ。

Malvan Bay (英海圖902分圖) Sindhudurg 北端ト其ノ北方4.5鏈ニ位
スル Fort Rajkot トノ間ニ彎入シ、灣口ハ諸淺礁ニ依リ阻碍セラル。

險礁及諸浮標 Malvan Bay 灣口ノ南側ニ位スル Johnstone Castle Rock
ハ第235頁ニ既述セリ。

20 **Sindhudurg** 北西端ノ北西方約2.3鏈ニ水深4.9米(16呎)ノ淺瀬存在シ、其
ノ北側ニ白塗棒造頭標附黒塗挂燈浮標ヲ碇置ス、燈質閃白光ニシテ毎3秒ニ1
閃。

Rajkot Rock ハ上記淺瀬ノ北方約90米ニ位シ、水深3.7米(12呎)ニシテ其
ノ南西側ハ黒塗圓臺形浮標ヲ以テ之ヲ標示ス。

Fort Rajkot 旗竿ノ南南東方約2.8鏈、航路ノ北方至近ニ1岩存在シ、紅塗籠
ヲ冠セル木杆ヲ以テ之ヲ標示ス。

同岩ノ東方約90米、航路上ニ紅塗圓臺形挂燈浮標アリ、燈質群閃紅光、毎10

秒ニ2閃◎此ノ浮標ハ南西信風季中撤收セラル。

上記紅塗木杆立標ノ東方1.5鏈、航路ノ南側ニ紅塗浮標アリ。

Fort Rajkot ヲ南東方ニ擴延スル諸淺瀬ノ最南東縁ヲ標示セル No. 1 黒塗
圓臺形浮標ハ航路ノ北方至近、Fort Rajkot ノ旗竿ノ南東方約3.3鏈ニ在リ◎
航路ノ北側ヲ標示スル最東方浮標ハ白塗球及竿頭標附白塗圓錐形浮標ニシテ同
旗竿ノ南東方約4鏈ニ碇置ス。

導燈 Malvan Bay 灣首ニ1對ノ導燈アリ。

前燈ハ海岸ニ在ル高サ4.6米ノ白塗檣ヨリ燈ヲ顯ハシ燈高6.1米。

後燈ハ前燈ノ東北東約230米ニ位スル高サ14米ノ白紅方格塗鋼造構脚塔ヨリ
燈ヲ顯ハシ燈高18米。

錨地 Malvan Bay ノ灣口沖合ニ於テ Sindhudurg ノ北端ヲ94度、同島
ノ北北西方約3.5哩ニ位スル Kura Islet 頂ヲ零度ニ望ム水深14.6米(8尋)、
泥底ニ錨地アリ。

針路法 Malvan Bay ノ灣口ハ纜ニ地方ニ通曉セル船舶ニ限り通航スルコ
トヲ得。

晝間入港ノ際ハ群閃紅光ヲ顯ハス挂燈浮標及頭標附白塗圓錐形浮標ノ南方至近
ヲ通過スベシ。

夜間ニ在リテハ灣首ノ導燈ヲ76度ニ望ム一線上ニ入り且此等導燈ヲ群閃紅光
ヲ顯ハス挂燈浮標ノ南方纜ニ開視シテ航進セバ前述ノ外方錨地ニ導カルルト共
ニ Malvan Bay 内ニ入ルコトヲ得ベシ。

Malvan Bay 内ニ入泊セントスル船舶ハ導燈ヲ76度ニ望ム一線上ヲ進ミ
Sindhudurg 北端ノ東北東方約3.3鏈ニ位スル Padmagad Fort (Padamagarh
Fort) ヲ163度ニ望ム水深4.3米(14呎)ノ處ニ投錨スベシ。

市街 Malvan Bay ノ北濱上ニ位シ殆ド椰子樹ニ隱蔽セラル◎1931年ニ於
ケル人口29,817ナリ。

Fort Rajkot 旗竿ノ東方約1哩ニ在ル稅關ニ上陸用突堤アリ。

沿岸航行汽船ハ此ノ地ニ定期寄港ス。

暴風信號 Fort Rajkot 旗竿ニ於テ簡略暴風信號ヲ行フ、水路誌附録第7卷參照。

海岸及險礁 海岸ハ Fort Rajkot ヨリ概ネ北北西ノ方向ニ約31.5哩走リテ Vijaydurg Harbour [Vijayadurg Harbour] ニ至ル、此ノ海岸ノ地形ハ第231頁ニ既述セリ。

Fort Rajkot (Lat. 16° 3' N., Long. 73° 28' E.) ノ北方約5.8鏈ニ位スル岬角ヨリ北北西方ニ岩嘴約2.5鏈擴延シ、其ノ北西端ノ内方至近ニ1洗岩存在ス。上記無名岬角ト其ノ北方約1哩ニ位スル高サ13米ノ岬角間ニ1灣アリ、Kolamba Creek ハ前者ノ北東方約7.5鏈ニ於テ其ノ灣首ニ流入ス◎偏南風季ニハ灣ノ南濱ニ上陸スルヲ得ベシト雖モ偏北西風季ニハ Malvan Bay 内ニ上陸スルヲ可トス。

上記ノ灣口北角ヨリ南南西方ニ約3鏈、西方ニ2鏈擴延スル水深5.5米(3尋)以下ノ險惡地及淺水地アリ、又同角ノ西方約8鏈ニ最小水深9.6米(5¼尋)ニシテ凸凹アル岩底ノ處アリ。

Kalavli Creek (Sarjekot River) 上記灣口北角ノ北東方約5鏈ニ於テ海ニ注グ。

Kura Rocks 上記灣口北角ノ北西方約1.3哩ノ處ヲ南端トシ、距岸約8鏈ニ位スル1群ノ岩アリ、其ノ中央ニ位スル Kura Rock ハ3岩中最大ニシテ高サ7.6米ナリ◎此ノ群岩南端ノ南方約5鏈及4鏈ニ水深夫々9.6米(5¼尋)及8.7米(4¾尋)ノ淺瀬存在ス。

海岸及險礁 Kalavli Creek 河口ト其ノ北北西方約6.8哩ニ位スル Achra River 河口間ノ海岸ハ沙濱ヨリ成リ椰子樹茂生ス、其ノ内陸ニハ122-183米ノ高サヲ有スル丘脈存在スルモ全ク著峯ヲ見ズ。

Kura Rock ノ北方約1.8哩、距岸約5鏈ニ4.1米(2½尋)淺瀬アリ。

Kura Patches ハ Kura Rock ノ北北西方約3.8哩、距岸約1.3哩ニ位シ最小水深9.6米(5¼尋)ナリ。

Achra River ハ纜ニ短艇ニ依リ入進シ得ルニ過ギズ、河口ノ北角ハ37米ノ高

サヲ有ス。

Achra River 河口ノ北角 Achra Point ト其ノ北北西方約12哩ニ位スル Devgad Harbour [Devgarh Harbour] 港口南角間ノ海岸竝ニ同港口北角ト其ノ北北西方約10哩ニ位スル Vijaydurg Harbour ノ港口南角 Burmana Point 間ノ海岸ニハ無數ノ小河及入江開口スルモ其ノ海岸線ハ比較的規則正シク、諸險崖ハ斷崖絶壁ヲ成シ、處々沙濱及沙浦介在ス◎險崖上方ノ陸地ハ平坦ニシテ更ニ内陸ニ至レバ紅土岩ヨリ成ル不毛丘隆起シ、纜ニ其ノ一部ニ雨季中茂生セシ草木ヲ見ルニ過ギズ◎内陸約37軒ニ至レバ Western Gháts 連瓦ス。

Parweka Point ハ Burmana Point ノ南南西方約1哩ニ位スル低キ岩角ニシテ此ノ兩角間ニ海底險惡ナル淺水ノ開灣アリ。

Parweka Point ノ北北西方約2鏈及北方約3鏈ニ各1箇ノ淺瀬アリ、其ノ最小水深ハ孰レモ4.1米(2¼尋)ニシテ後者ハ距岸約1.5鏈ニ位ス。

Burmana Point ヨリ西北西方ニ約1.5鏈、北北西方ニ約2鏈擴延スル礁アリテ礁上破浪ス、又同角ノ北西方約2.5鏈ニ最小水深8.2米(4¾尋)ノ淺瀬存在ス。

Angria Bank Burmana Point ノ西方約65哩ヲ其ノ東端トシ、最小水深20米(11尋)ニシテ沙、貝殻及珊瑚ヨリ成リ、其ノ四周ハ急深ニシテ而モ極メテ深水ナリ。

潮流 漲潮流ハ堆上ヲ横斷シテ北東方ニ流レ、落潮流ハ南西方ニ流ル。

Devgad Harbour Devgad Harbour ノ河口南側ハ高サ31米ノ平坦多岩ナル半島ヲ成ス◎此ノ半島ハ時ニ島ノ如ク見ユルモ其ノ南端ハ沙地ノ狹地頸ニ依リ本陸ト接續シ其ノ北東側ニ Devgad ノ市街アリ◎半島東側ノ北端ニ舊砲臺殘存ス。

半島ノ北端 Fort Point ト其ノ北方約3.8鏈ナル本陸トノ間ハ港口ヲ成スモ水道ノ兩側ニハ濱岸ヨリ少シク擴延スル險惡地及淺水地アルヲ以テ航路ノ幅ハ僅ニ約3鏈ニ過ギズ◎港口北角ヨリ南西方ニ險惡地及淺水地約2.5鏈擴延ス。

Devgad Harbour ハ纜ニ小形船舶ノ入泊ニ適スルノミ。

Devgad 燈臺 舊砲臺ノ北西後堡上ニ在リ、高サ11米ノ鐵造架構ニシテ

燈高 28 米。

錨地 Fort Point 北端ヲ 270 度、同角ノ南南東方 7 鏈ニ位スル Green Point ヲ 180 度ニ望ム水深 4.6 米 (2½ 尋) ノ處ニ錨地アリ。

吃水 3.7 米 (12 呎) 以下ノ船舶ハ其ノ稍南方ニ至リ一層靜穩ナル處ニ碇泊スルコトヲ得。

潮流 上記ノ錨地ニ於テハ纜ニ潮流ヲ感ズルニ過ギザルモ大潮時ノ落潮流ハ錨地東方ノ諸狹水道内ニ於テ 1-1.5 節ノ流速ニ達ス。

港外ノ潮流ハ流速、流向共ニ不規則ニシテ風ノ影響ヲ受クルコト著シキモ時々漲潮流ノ偏北西方、落潮流ノ南南西方ニ向ヒ最強 1.5 節ノ流速ヲ以テ流ルルヲ觀測セリ。

針路法 Devgad Harbour ニ入港セントスル船舶ハ Fort Point ノ東方約 2.5 哩ニ位スル高サ 138 米ノ Saddle Hill 頂ヲ 90 度ニ望ミテ之ニ向首スベシ、次デ港口南側ノ半島北東端ニ在ル砲臺ノ東方ニ到ラバ南東方ニ變針シテ錨地ニ向フベシ。

北方ヨリ到ルトキハ港口北角ヨリ南西方ニ擴延スル險惡地及淺水地ヲ避クルコトニ注意セザルベカラズ。

市街 好天季節中ハ Devgad ト Bombay トノ間ニ定期汽船便アリ。此ノ地ハ生糧品ニ乏シ。

暴風信號 Devgad ニ於テハ簡略暴風信號ヲ行フ、水路誌附録第 7 卷參照。

Vijaydurg Harbour 港口ハ幅約 15 哩ナリ◎Vijaydurg (Vijayadurg) ノ村落ハ Burmana Point ノ東南東方約 7.5 鏈ニ位ス。

Burmana Point ノ東北東方約 8.3 鏈ニ高サ 26 米ノ 1 岩角突出シ其ノ上ニ城砦アリ、此ノ高角ハ Vághotan River 河口ノ西側ヲ形成シ、其ノ南方ノ陸地ハ稍高キヲ以テ同方向ニ在ル船舶ニ對シ城砦ヲ隱蔽ス◎城砦内ニ良井戸アリ。港南側ノ城砦所在岩角ト其ノ東北東方約 6.5 鏈ニ位スル廢砲臺所在ノ高サ 19 米ノ崖岸トノ間ニ於ケル航路上ノ水深ハ 5.9-7.3 米 (3¼-4 尋) ナルモ其ノ内方ニ

於ケル河内ノ水深ハ 3.7 米 (2 尋) ニ急減ス。

Vághotan River 河口ノ水深ハ Vijaydurg ノ村落前面ニ於テ 3.7 米 (2 尋) ニシテ其ノ上流約 1 哩ノ深潭ニ於テ 5.5-8.7 米 (3-4¼ 尋) ノ水深アリ◎水道ハ燈臺ノ南南東方約 2.3 哩ナル西岸ノ干出小浦所謂舊船渠ニ至ル迄西岸ニ接シテ開通ス◎此ノ河ハ吃水 2.1 米 (7 呎) ノ船舶ヲ以テ燈臺ノ東南東方約 7.3 哩ニ位スル Vághotan ト稱スル村落迄溯江スルコトヲ得、同村落ニ石造突堤アリ。

Vijaydurg 燈臺 Vijaydurg Fort ノ北東隅ニ在リ、高サ 5.8 米ノ紅白横線塗鐵造塔ニシテ燈高 18 米。

錨地 好天季節中ハ吃水ニ應ジテ港内便宜ノ處ニ投錨シ得ベキモ最モ便利ナル錨場ハ燈臺ノ東北東方約 3.5 鏈、水深 6.4 米 (3½ 尋)、泥底ノ處ナリ。

吃水 3.7 米 (12 呎) 以下ノ船舶ハ河ニ入り燈臺ノ南東方約 3 鏈ニ位スル上陸所ノ前面、距岸約 1 鏈ニ於テ海面ノ穩ナル處ニ碇泊スルコトヲ得◎長大ナル船舶ハ船首ヲ落潮流ニ向ケテ舳艫羈泊ヲ行フヲ要ス、出水時ニ於ケル落潮流ハ約 4 節ノ流速ニ達ス。

Vághotan River ハ南西信風季ニ於ケル小形船舶ノ好避泊地タリ。

Vijaydurg 小村落ニシテ住民ハ主ニ漁業ヲ營ム。

好天季節中沿岸航行汽船ハ此ノ地ニ定期寄港ス。

海岸 Vijaydurg Harbour 港口ノ北角ト其ノ北北西方約 1.8 哩ニ位スル Rajapur Bay ノ灣口南角 Wagapur Point 間ノ海岸ハ紅土ノ大團塊ヲ霧出セル高サ約 21 米ノ險崖ヨリ成リ、而モ出入ニ富ミ距岸 2.5 鏈以外ニハ全ク險礁ナシ。

Holi Hill ハ Rajapur Bay 灣口南角ノ東方 2.3 哩ニ於テ東濱上ニ位スル高サ 83 米ノ傾斜ヲ成セル圓形丘ニシテ顯著ナリ、此ノ丘ハ斷崖面ヲ有スル附近ノ臺地ヨリ識別シ得ベク且何レノ方向ヨリ望ムモ殆ド同一ノ丘姿ヲ呈ス。

Rajapur River ハ Rajapur Bay ノ灣首北隅ニ流入シ、河口ヨリ少シク内方ノ北岸ニ舊城砦 Ghera Yashvantgad (Yashwantgarh Fort) ノ廢址アリテ樹木及藪林ノ繁茂スルニ委セリ。

此ノ河ノ門洲ハ2.1—2.4米(7—8呎)ノ水深ヲ有スルモ之ヨリ内方、河口ヨリ約1哩ノ上流左岸ニ位スル Jaytápur (Jaitápur) ト稱スル大村落ノ前面ニ於テハ4.6—7.3米(2½—4尋)ノ水深アリ。

Rajapur River ヲ溯ルコト約15哩ノ河畔ニ Rajapur ノ市街アリ、稍重要地ナルモ船舶ハ同處迄溯航スルコトヲ得ズ。

Rajapur Bay 灣口ノ北角 Musargagi Point ノ北東方約3.3鏈ナル北濱上ニ高サ31米ノ八角形石造塔アリ。

Musargagi Point ト其ノ北西方約1哩ニ位スル Abulgadh Point (Ambolgarh Point) トノ間ニ Abulgadh Bay (Ambolgarh Bay) 灣入シ、其ノ灣首ニ沙濱アリ◎沙濱ノ後方ニハ紅土ヨリ成ル平低ノ丘脊連瓦シ、其ノ南側ニ谿野アリテ廣大ナル鹽田ノ遺跡アリ。

Abulgadh Point ノ北東方約2.5鏈ニ Abulgadh (Ambolgarh) ノ村落アリ。

險礁及浮標 Abulgadh Reef (Ambolgarh Reef) ハ Abulgadh Point ノ南西方約2.8鏈、Abulgadh Bay ノ灣口北側ニ位スル干出礁ニシテ激シク破浪ス。

Abulgadh Reef 南西縁ノ南西方約5鏈ニ黒塗圓錐形浮標碇置シアルモ南西信風季中ハ之ヲ撤去ス。

Musargagi Point ト Holi Hill トノ一線109度ハ Abulgadh Reef ノ南方ヲ導ク。

海岸 Abulgadh Point ト其ノ北方約3.3哩ニ位スル Váda Veta (Yetia) 間ノ海岸ハ沙濱ヨリ成ル◎Váda Veta ヨリ偏北方ニ向ヒ Purngad Creek (Purungarh Bay) 入口ノ南角ニ至ル約7哩ノ海岸ハ多岩ノ臺地ヨリ成ル。

Purngad Creek 入口ノ南側ニ Gaonkhadi (Pent) ノ市街アリ、同口ノ北側ニ在ル不毛丘ノ南端ニ城砦ノ廢址殘存ス。

Purngad Creek ノ入口北角ヨリ偏北方ニ向ヒ Paos Bay ノ灣口南角ニ至ル約4.8哩ノ海岸ハ多岩ナル臺地及小沙灣ヨリ成リ、附近ニ全ク險礁ナシ。

Purngad Creek ト其ノ北方約11哩ニ位スル Ratnágiri 間ノ陸地ハ海岸ヨリ徐々ニ隆起シテ波狀起伏セル丘陵ヲ成シ、内陸約9—11軒ニ至ツテ183—213米

ノ高サニ達スル Paos Bay 灣口南角ノ東北東方約16.2軒ニ屹立スル圓形丘 Chandralli ヲ除ケバ他ニ顯著ナル地物ヲ見ズ、同丘ハ高サ279米ニシテ樹木茂生ス。

Rajapur Bay 燈臺 Rajapur Bay ノ灣口南角 Wagapur Point 上ニ在リ、高サ6.4米ノ白塗塔ニシテ燈高29米。

暴風信號 Jaytápur ニ暴風信號所アリテ簡略暴風信號ヲ行フ、水路誌附録第7卷參照。

錨地 Rajapur Bay ノ錨地ハ水深7.3—9.1米(4—5尋)ノ處ニ在リ、此ノ錨地ハ好天季節中強吹スル偏北西風ヲ遮蔽スルモ偏西風ノ際ハ灣内ニ短小ナル激シキ長濤浪入スルヲ以テ碇泊安全ナラズ、斯カル際小船舟ハ Rajapur River ニ入泊スルコトヲ得。

Talsunda Cove (Tulsunda Cove) ノ浦口南西角ハ Rajapur Bay 灣口南角ノ東方約1哩ニ位シ、水深3—4.6米(10—15呎)ニシテ小形船舶ノ入泊ニ適シ、偏南西ノ強風季節ニ於ケル好避泊地タリ。

沿岸航行汽船ハ Rajapur Bay ニ定期寄港ス。

Paos Bay 内水深7.3—9.1米(4—5尋)、沙泥底ニ強キ北西風ヲ遮蔽スル錨地アリ◎Panvas ノ市街ハ偏南方ヨリ Paos Bay 灣首ニ注グ小河ノ上流約3哩ニ位ス。

Ratnágiri Bay 灣口南角ハ Paos Bay 灣口北角ノ北方約3.8哩ニ位シ灣口ノ幅約2哩、灣内ニ南西信風季ニ於ケル避泊地ナキモ其ノ北方約4哩ニ位スル Kálbádevi Bay ニ至レバ南西信風季中靜穩ナル錨地ヲ得ベシ。

灣口ノ北側ニ Mahratta 族ノ構築セル舊城砦アリ、斷崖絶壁ヲ成セル高サ61—91米ノ顯著ナル紅土ノ高角上ニ設ケラル、此ノ高角ハ本陸ト沙地頸ニ依リ接續シ之ヲ遠望スレバ恰モ島ノ如シ。

Ratnágiri Rivar ハ灣口北角ノ東方約1.3哩ニ於テ灣首ニ注ギ、高潮ニ際シ纔ニ小船舟ヲ航行セシメ得ルニ過ギズ。

1月及2月ニハ無數ノ獨木舟鱒漁撈ニ從事ス。

水深 灣北半ノ水深ハ灣口ノ約11米(6尋)ヨリ東方ニ向ヒ漸減スルモ北部ノ礁ニ近ヅクニ從ヒ急減シ其ノ底質ハ沙及泥ヨリ成ル◎灣南半ノ水深ハ9.1米(5尋)以下ニシテ岩底ナリ。

險礁 Ratnágiri Bay 灣口南角ノ西方約5.3鏈、距岸約4.5鏈ニ8.7米(4 $\frac{1}{2}$ 尋)淺瀬アリ。

同灣口南角ヨリ北北西方ニ水深5.5米(3尋)以下ノ礁約6.3鏈擴延シ、其ノ中央附近ニ Brum Mudle Rock ト稱スル水上岩存在シ、南西信風中岩上激シク破浪ス。

灣口南角ノ北西方約5.8鏈ニ水深5.5米(3尋)ノ分立淺瀬アリ。

- 10 Ratnágiri Bay 灣口北角ノ南東方約9.5鏈ニ5米(2 $\frac{1}{2}$ 尋)淺瀬存在ス。

灣口北角ノ東北東方約6.8鏈ノ海岸ヨリ南南西方ニ約3.5鏈擴延スル礁アリ、荒天ニ際シ礁上激シク破浪ス、礁南縁ノ南方ニ接シテ8.7米(4 $\frac{1}{2}$ 尋)ノ水深アリ。

Ratnágiri 燈臺 (Lat. 16° 59' N., Long. 73° 16' E.) 舊城砦ノ南稜堡上ニ在リ、高サ12米ノ白塗鐵造ニシテ燈高99米。

Ratnágiri 燈標 Ratnágiri 燈臺ノ東方約5鏈ニ在リ、高サ7.3米ノ白塗鐵造圓柱ニシテ燈高4.6米◎9月16日至翌年6月15日間點燈スル臨時燈ナリ。

暴風信號 舊城砦南端ノRatnágiri 燈臺ニ於テ暴風信號ヲ行フ、水路誌附録第7卷參照。

- 20 **錨地** 帆船ハRatnágiri Bay 灣口ノ南角ヲ35度、Ratnágiri 燈臺ヲ56度ニ望ム水深12.8米(7尋)、泥底ニ投錨セザルベカラズ。

汽船ハ南西信風ノ始期又ハ終期ニ在リテハ灣口北角ノ東方約1.3哩ニ樹立セル製材工場煙突ヲ67度、Ratnágiri 燈臺ヲ零度ニ望ム水深11米(6尋)ノ處ニ投錨スルヲ要ス。

好天季節中汽船ハ灣口北角ノ東北東方約7.5鏈ニ位スル稅關ヲ45度、Ratnágiri 燈臺ヲ315度ニ望ム水深9.6米(5 $\frac{1}{4}$ 尋)ノ處ニ投錨スルコトヲ得◎淺吃水船舶ハ此ヨリ更ニ北方ニ至リ碇泊スルコトヲ得。

汽船ニ對スル上記2錨地ハRatnágiri 燈標ノ紅光分弧20度至45度間ニ在リ◎此ノ紅光分弧ハ諸岩ノ間ヲ照射スルヲ以テ上陸所ニ赴カントスル短艇ニ對シ亦有用ナリ。

北東信風季ニ於ケルRatnágiri Bay 内ノ上陸所ハ稅關前ナルモ濱岸ヨリ突出スル廣大ナル諸礁アルノミナラズ海草及海藻ノ密生セル分立點礁散在シ而モ此等ノ點礁ハ殆ド洗ハレ、礁上ハ必ズシモ破浪セザルヲ以テ上陸所ニ赴カントスル短艇ハ嚴密ナル見張ヲ行ハザルベカラズ◎好天季節中ニ時々發吹スル偏西ノ輕風乃至雄風ハ往々ニシテ3日間連吹シ、激シキ長濤滾來スルヲ以テ同上陸所ハ使用危險ナリ、斯カル場合ニハFort Headland 北側ノ開灣ヲ利用スルヲ可トス。

南西信風季ニハ灣内ニ極メテ強烈ナル磯波アリテ上陸概ネ不可能ナリ。

Ratnágiri 市街ハRatnágiri River ノ北側、高サ46米ノ平坦ナル丘脊ノ斜面上ニ位シ、1931年ニ於ケル人口23,906ナリ。

好天季節中當地ト沿岸諸港トノ間ニ定期汽船便アリ◎南西信風季中郵便汽船ハKálbádevi Bay ニ於テ船客及貨物ヲ陸揚ス。

當地ニ1病院アリ。

海岸 Fort Headland 北端ト其ノ北北西方約1.5哩ニ位スルVada Mirya (Mirya Donghur) 南西端トノ間ニMirya Bay ト稱スル1灣アリ、灣首濱岸ハ椰子樹ヲ以テ蔽ハレ、其ノ前面ニハ沙丘脈連リ、後方ニハ泥沙ヨリ成ル廣大ナル沼澤地アリテ大高潮ニ際シ隱没ス、Shirgaon Creek (Sirgaum Creek) ハ此ノ沼澤地ヲ迂餘曲折シテRatnágiri ト其ノ北北西方約3哩ニ位スルKálbádevi Bay トヲ連絡ス。

險礁 Mudle Shoal [Taylor Shoal] ハVada Mirya 南西角ノ南東方約6.5鏈ニ於テMirya Bay ノ航路上ニ位シ、最小水深1.4米($\frac{1}{2}$ 尋)ニシテ低潮ノ際礁上破浪ス。

海岸 Vada Mirya ハ紅土岩ヨリ成ル不毛高角ニシテ四圍ノ陸地ニ比シ其ノ色淡薄ニシテ北方若ハ南方ヨリ之ヲ望メバ恰モ島ノ如ク、海正面ハ斷崖ヲ成

ス◎最高點ナル高サ144米ノ山峯ハ同高角南西端ノ北北東方約900米ニ屹立シ、其ノ頂上ニ1廢旗竿殘存ス。

Vada Mirya ノ北西角 Sookana Point ト其ノ北東方約2.5哩ニ位スル高サ45米ノ岬角間ノ海岸ハ彎入シテ Kálbádevi Bay ヲ形成ス。

Sookana Point ノ東南東方約7.5鏈ニ Shirgaon Creek 及内陸若干距離ノ處ニ源ヲ發セル1河流ノ合流點存在シ、同河口ノ北側ニ Vada Kálbádevi (Kalbadivi) ト稱スル村落アリテ若干ノ寺院ヲ有ス◎土人ノ大形船舶ハ高潮ニ際シ Shirgaon Creek ヲ溯航スルコトヲ得。

險礁 Sookana Shoal ハ Sookana Point ノ北西方約1.5哩ニ位スル珊瑚礁ニシテ其ノ最小水深ハ9.6米(5 $\frac{1}{2}$ 尋)ナリ。

海岸 上記45米角ノ北北西方約2哩ニ高サ63米ノ Neori Point 突出ス、海岸ハ Neori Point ヨリ略北北西方ニ向フコト約5.5哩ニシテ高サ70米ノ高角 Warori Bluff ニ達ス、後者ノ北側ニ小灣アリテ1小流流入ス、小流ノ河口ヲ扼セル門洲ノ高潮時ニ於ケル水深ハ1.8—2.1米(6—7呎)ナリ。

Warori Bluff ト其ノ北北西方約4.3哩ニ位スル Jaigarh Headland ノ最南端間ノ海岸ハ沙灣竝ニ岩角相斷續ス。

Jaigarh Headland 南端ノ東側ニ Ambwah Bay アリ。

漁柵 同高角ノ西方3—4哩ノ處ニ於テ漁柵ニ會スルコトアルベキヲ以テ夜間船舶ハ水深27米(15尋)以内ニ入ルベカラズ。

20 Kardeshwar Point Jaigarh Headland ノ北西端ニシテ29米ノ高サヲ有シ、海方ヨリ之ヲ望メバ恰モ平坦ニシテ殆ド不毛ナル高原ガ紅土岩ノ懸崖ヲ以テ海ニ臨ムガ如シ◎此ノ岬角ヨリ西方及北方ニ險惡地約2鏈擴延ス。

Jaigarh Head 燈臺 Jaigarh Headland ノ西端ニ在リ、高サ22米ノ黑白横線塗鐵造ニシテ燈高46米。

錨地 Mirya Bay ノ灣内北部、水深5.5—7.3米(3—4尋)、底質泥及沙ニ偏北西風ヲ遮蔽スル小形船舶錨地アリ、入進ノ際ハ Mudle Shoal ノ避航ニ注意スルヲ要ス◎好天季節中偏南ノ強風ニ會シタル船舶ハ Mirya Bay ノ南側、

Fort Headland ノ北方ニ投錨スルコトヲ得。

南西信風季中ハ激シキ波濤滾入シ且水深3.7—5.5米(2—3尋)ノ處ハ破浪スルヲ以テ Mirya Bay 内ニ錨地ヲ得難シ。

Kálbádevi Bay ノ南端ニ錨地アリ即チ Sookana Point ノ東方約7鏈、距濱約2.5鏈ニ於ケル水深8.2米(4 $\frac{1}{2}$ 尋)ノ處トス◎沿岸航行汽船ハ南西信風季中此ノ地ニ寄港ス。

地方ニ通曉セル小形船舶ハ南西信風季中 Warori Bluff ノ北側、水深5.5米(3尋)、泥底ニ避泊地ヲ得ベシ。

Ambwah Bay 内ニ於テハ灣口西角ノ東南東方ナル水深7.3米(4尋)、沙泥底ニ偏北西風ヲ遮蔽スル錨地アリ。

Jaigarh Bay Jaigarh Headland 北端ト其ノ北東方約1.8哩ニ位スル1岬角トノ間ニ彎入シ、Shāstri River [Sangameswar River] ハ其ノ灣首ニ流入ス◎Shāstri River 河口ノ江灣ハ風波ヲ十分遮蔽スル便利ナル港ヲ成シ、地方ニ通曉セバ南西信風季ニ於テモ尙吃水約4.6米(15呎)ノ船舶ハ概ネ入港容易ナリ。

地形 Jaigarh Fort ハ Jaigarh Headland 北端ノ東北東方約1.5哩ニ位スル1岩角上ニ在ル舊城砦ニシテ Mahratta 族ノ築造ニ係リ、其ノ内ニ數家屋アリ◎Jaigarhノ村落ハ城砦ノ南方海岸ニ沿ヒテ擴延スルコト約7.5鏈ニ及ブ。Jaigarh Bay ノ北東側ハ丘側ニ險崖ヲ有スル不毛ノ諸丘脊竝ニ此等ノ丘脊間ニ介在スル谿谷ノ入口ニ於ケル若干ノ小沙灣ヨリ成ル◎此等ノ海岸丘陵ハ約61—91米ノ高サヲ有ス。

Shāstri River 河口ノ北東角ハ Jaigarh Bay 灣口北東角ノ南南東方約2.5哩ニ位スル沙角ニシテ椰子樹茂生ス、其ノ東方ナル同河ノ北側ハ諸丘ノ嶮岨ナル斜面ヨリ成ル。

險礁 Kardeshwar Point ヨリ西方及北方ニ擴延スル險惡地ハ第246頁ニ既述セリ。

Jaigarh Bay 灣口ノ北東側ニ最小水深5.2米(17呎)ノ淺瀬存在シ、其ノ南端

ハ同灣口北東角ノ西北西方約 3.5 鏈ニ在リ、Kantane Reef ハ干出礁ニシテ同灣口北東角ノ南西方約 1.5 鏈ニ位ス。

Shāstri River ノ門洲ハ Jaigarh Fort ノ西方至近ヨリ北方ニ擴延シ其ノ北東方ナル海岸ニ達ス、Bar Sand ハ 1 大分立淺瀬ニシテ其ノ南端ハ城砦ノ北北西方約 2 鏈、距岸約 1.3 鏈ニ位ス。

Bar Sand ノ北方及南方ニ通ズル水道ハ孰レモ 4—4.9 米 (13—16 呎) ノ水深ヲ有スルモ恐ラク變化シ易カルベシ。

Mora Sands ハ Shāstri River 河口ノ北東角ヨリ西方ニ約 8 鏈擴延シ低潮ニ干出ス、其ノ西方ニ幅約 1 鏈ノ可航水道存在ス。

10 燈竿 Jaigarh Fort 北東隅ノ稜堡上ニ 1 燈竿アリ。

同燈竿ノ南南東約 2.5 鏈ニ在ル稅關附近ニ亦燈竿アリ、燈質何レモ不動紅光。

錨地 Jaigarh Bay ノ南西側ナル灣口ノ内側至近ニ於テ Jaigarh Headland 北端ノ東方約 4 鏈、圖載水深 7.9—8.8 米 (26—29 呎) ノ處ニ錨地アリ。

門洲ノ内方約 1 哩、Jaigarh Village ノ東方至近ニ於テ圖載水深 7.3—16 米 (4—9 尋) ノ處ニ良好ナル避泊地アリ。

最好錨地ハ稅關附近ニ在ル燈竿ノ南東方約 7 鏈、距岸約 2.5 鏈ニ於テ Jaigarh Fort 燈竿ヲ 323 度ニ望ム水深 8.5 米 (28 呎) ノ處トス。

針路法 南方ヨリ Jaigarh Bay ニ接近スル船舶ハ Kardeshwar Point ヨリ西方及北方ニ擴延スル險惡地ヲ避クルタメ同角ノ 3 鏈以內ニ接近スベカラズ。

20 門洲ヲ横斷シ得ベキ淺吃水船舶ハ Jaigarh Fort 所在岬角ヲ 109 度ニ望ミ之ニ向進シ、同角ヲ距ル約 4 鏈以內ニ至ラバ少シク北方ニ變針シテ Bar Sand 南方ノ水道ヲ通航スルコトヲ得○既ニシテ Jaigarh Fort 前面ニ達スルニ及ビ針路ヲ漸次南方ニ變ジ、城砦ノ北東方及東方約 90 米ノ處ヲ通過シタル後城砦東端ト Jaigarh Bay 灣口北東角トノ一線約 349 度ノ線上ヲ進メバ Mora Sands 西方ノ航路上ヲ導カル。

Bar Sand Shoal ノ北方ニ於テ門洲ヲ横斷セントセバ偏南東ノ針路ヲ以テ航路

上ヲ進ミ、Jaigarh Fort 東端ヲ 165 度ニ望ムトキ南方ニ變針、同方位ヲ以テ之ニ向首シ、爾後ハ前述シタル針路法ニ據ルベシ。

Jaigarh 漁村ニシテ好天季節中ハ Bombay 竝ニ Goa ニ至ル迄ノ南方諸港トノ間ニ定期汽船便アリ。

暴風信號 Jaigarh ニ於テ簡略暴風信號ヲ行フ、水路誌附録第 7 卷ヲ參照スベシ。

Shāstri River 河口ヨリ上流約 28 哩ニ位スル重要ノ土人都邑 Sangameshwar ニ至ル迄潮汐ノ影響アリ、河口ヨリ約 28 哩ニ於テ 3 支流 Bao, Gurni 及 1 小流ト合流ス○Shāstri River ハ淺水ナルモ航路上ニ險礁ナシ。

Kurli Sand ハ稅關附近ナル燈竿ノ東南東方約 1.5 哩ヲ其ノ西端トシテ河口内側至近ノ南岸側ニ位スル狹長ノ干出洲ニシテ沙及泥ヨリ成ル。

Kurli Sand 北側ノ水道ハ航路上ニ於テ最小水深 5.8 米 (19 呎) ナリ、同干出洲南側ノ水道ハ淺水ナリ。

海岸 Jaigarh Bay 灣口ノ北東角ト其ノ北北西方約 3.5 哩ニ位スル Boria Headland 間ノ海岸ハ諸岩角ニ依リ離隔セラルル若干ノ小沙灣ヨリ成リ、Boria Bay ハ Boria Headland 南側ニ位ス。

Boria Headland ハ 118 米ノ高サヲ有シ、其ノ丘脊上ニ相密接セル數頂アリ○同高角ノ北西端ハ高サ 110 米ニシテ其ノ頂ノ内方至近ニ 1 小 Hindu Temple (印度教ノ寺院) アリ。

20 海岸ハ Boria Headland 北西端ヨリ偏北東方ニ向フコト約 1.8 哩ニシテ Palshet Bay ト稱スル 1 小灣ノ灣口南角ニ達ス、此ノ灣ハ幅約 5 鏈ノ灣口ヲ有ス。

Palshet Bay 灣口北角ノ北方約 1 哩ノ處ヨリ略北北西ノ方向ニ沙濱約 3.8 哩連ル、Guhagar ト稱スル大村落ハ此ノ沙濱ノ内方至近ニ於テ海濱ト竝行ニ連延ス。

Tolkeshwar Point ハ Palshet Bay 灣口北角ノ北北西方約 8 哩ニ位スル Vāshishti River 河口ノ南角ニシテ險崖ヲ以テ海ニ臨ミ、其ノ高サ約 91 米ニシテ峻嶮ナリ、其ノ頂ニ往古ノ Hindu Temple 及顯著ナル樹叢アリ。

險礁 Tolleshwar Point = 1 石陂縁布シ陂上 = 高サ 6.1 米ノ顯著ナル尖岩存在ス、尙尖岩 = 接シ數干出岩アリ。

Tolleshwar Point 燈臺 Tolleshwar Point = 在リ、高サ 5.5 米ノ白塗煉瓦造 = シテ燈高 101 米。

此ノ燈高ハ高サノ關係上時 = 雲霧 = 隱蔽セラルルコトアリ。

暴風信號 Tolleshwar Point 燈臺 = 於テ簡略暴風信號ヲ行フ、水路誌附録第 7 卷參照。

錨地 小形船舶ハ Boria Bay 内、水深 7.3—9.1 米 (4—5 尋)、底質泥ノ處 = 偏北西風ヲ遮蔽スル錨地ヲ得ベシ。

10 **Port Dabhol** (海圖 3133 分圖) Tolleshwar Point 燈臺ノ東北東方約 2.3 哩、Váshishti River ノ江灣内 = 位ス。

吃水 3 米 (10 呎) ノ船舶ハ常 = Dabhol ノ上流 16 哩 = 位スル Karbone 迄溯航シ得ルモ更 = 上流約 10 哩 = 位スル Chiplun = ハ高潮時 = 限リ溯航スルコトヲ得。

地形及陸標 河口兩側ノ陸地ハ高サ 91—122 米ノ起伏セル丘陵ヨリ成リ、其ノ丘腹ハ海岸 = 向ヒ急斜シ、處々 = 於テ高サ 4.6—24 米ノ險崖ヲ成シテ海 = 臨ム。

Pir Balu ハ Dabhol 突堤燈竿ノ東北東方約 3.7 軒 = 屹立スル高サ 244 米ノ圓錐形丘 = シテ其ノ頂 = 球蓋狀ノ墓標ヲ有ス、其ノ尖頂ハ附近ナル紅土岩ノ平坦ナル丘脊上 = 視認セラルルヲ以テ絶好ノ陸標ヲ成ス。

20 Anjanvel Fort ハ Tolleshwar Point 燈臺ノ東北東方約 1.3 軒 = 於テ Váshishti River 河口南側ノ丘上 = 殘存スル廢城砦ナリ。

Anjanvel Fort ノ東方 = 位スル灣ハ之ヲ Anjanvel Bay ト稱シ、同灣ノ西濱 = Anjanvel ノ市街アリ。

Veldur Hill (Yeldur Hill) ハ Anjanvel Bay ノ東側 = 位シ、高サ 81 米 = シテ同丘ノ東側 = Veldur Bay (Yeldur Bay) アリ。

水先 Sarkarkun (稅關吏兼港務官) = 要請セバ無免許ノ地方水先人ヲ雇

傭スルコトヲ得。

險礁及浮標 1925 年 = ハ Tolleshwar Point ヨリ北西方 = 最小水深 2.1 米 (7 呎) ノ門洲約 6.8 鏈擴延セリ◎門洲ノ北西縁ハ黑塗圓臺形浮標ヲ以テ標示スルモ南西信風季中ハ之ヲ撤去ス。

Churpulti Sand ハ Váshishti River 河口ノ北角ヨリ西南西方 = 約 1.5 哩擴延シ低潮 = 干出ス、其ノ西縁 = 黑塗圓臺形浮標ヲ碇置シアルモ南西信風季中ハ撤去セラル。

Veldur Bay 西濱 = 設ケタル突堤外端ノ東北東方約 1.8 鏈 = 水深 6.1 米 (20 呎) ノ分立淺瀬アリ、此ノ淺瀬ハ 3 尋 (5.5 米) 及 5 尋 (9.1 米) 界線ノ略中間 = 位ス。

潮流 漲潮流ハ門洲上ヲ偏北東方、落潮流ハ偏南西方 = 流レ、孰レモ約 1.5 節ノ流速 = 達ス。

門洲ヨリ内方 = 於ケル漲潮流ハ Anjanvel Bay = 向流シ、落潮流ハ Churpulti Sand = 向ツテ流ル。

此ヨリ更 = 上流 = 至レバ漲落兩潮流共 = 水道ノ方向 = 流レ流速約 3 節アリ。漲潮流ハ高潮後約 1 時間、落潮流ハ低潮後約 1 時間續流ス、小潮時ノ落潮流ハ時トシテ高潮ノ 1 時間前 = 流レ始ムルコトアリ。

導燈 Váshishti River ノ南岸 = 1 對ノ導燈ヲ設ケ必要 = 應ジ時々點燈ス◎前燈ハ Anjanvel Fort 北方至近ノ岬角上 = 位スル高サ 4.9 米ノ木造檣ヨリ燈ヲ顯ハシ燈高 11 米、後燈ハ Veldur Hill ノ北斜面 = 在ル三角形頭標附竿柱ヨリ成ル白塗立標ヨリ燈ヲ顯ハス◎此ノ 2 燈一線ハ 81 度ナリ。

Port Dabhol 燈竿 Váshishti River ノ北岸、Dabhol 突堤ノ南西隅 = 在リ、高サ 5.2 米ノ木造檣 = シテ燈高 7.3 米◎本燈竿ハ臨時燈 = シテ 9 月 16 日 至翌年 6 月 15 日間點燈ス。

錨地 Anjanvel Bay ハ淺水 = シテ時 = 激シキ長濤滾入ス。Dabhol 突堤ノ南方ナル河ノ中流 = 於テ圖載水深 8.2—8.8 米 (27—29 呎)、底質泥 = 錨地アリ。

繫船岸 Dabhol = 石造突堤アリ、側傍ノ水深 2.7 米 (9 呎) = シテ小形船舶ハ之ニ横付スルコトヲ得。

針路法 Váshishti River = 入ラントスル船舶ハ Tolkeswar Point 燈臺ヲ 95 度ニ望ムニ至ル迄水深 9.1 米 (5 尋) 以內ニ入ルベカラズ◎同燈臺ヲ 95 度約 1.5 哩ニ望メバ Anjanvel = 在ル前燈ト Veldur = 在ル後燈トヲ一線 81 度ニ望ムヲ以テ水深 3 米 (10 呎) = テ門洲上ヲ通航シ得ベシ、其ノ際河ノ内外ニ於テ屢見受クル漁柵ヲ避クルコトニ注意スルヲ要ス。

Tolkeswar Point 燈臺ヲ 180 度ニ望ムニ至ラバ Anjanvel 燈竿 (前燈) ノ北方約 140 米ノ處ヲ通過スル如ク針路ヲ定メ、同燈竿ヲ 180 度ニ望ムニ及ビ水道ノ中央ニ向針シ、Veldur Hill 附近ノ海濱ヨリ約 90 米擴延セル沿岸礁ヲ避クルタメ距濱約 1.3 鏈ノ處ヲ保航スベシ。

Dabhol Váshishti River 河口ノ北側ニ於テ丘麓ニ位スル小都邑ニシテ突堤附近ニ稅關及大回教寺院アリ。

此ノ地ト Hárnai, Bankot 及 Bombay トノ間ニ沿岸航行汽船ノ定期航路アリ。

暴風信號 Dabhol 突堤上ニ暴風信號所アリ、水路誌附録第 7 卷參照。

海岸及險礁 海岸ハ Váshishti River 河口ノ北角ヨリ概ネ北北西方ニ向走スルコト 25 哩ニシテ Savitri River ノ河口南角ニ達ス、即チ其ノ間 152—213 米ノ高サヲ有スル一連ノ高原ヨリ成リ 2 著峯屹立ス、即チ高サ 301 米ノ Gimona Peak ハ Váshishti River 河口北角ノ北方約 24.5 軒、高サ 340 米ノ Kanta ハ Gimona Peak ノ北北西方約 18 軒ニ位ス◎高原ト海岸トノ間ニハ處々ニ狹地帯存在スルモ海ニ臨ム斜面ハ概ネ急峻ナリ◎樹木ニ乏シク藪林ハ灌木ノ疎林ヨリ成ル。

漁柵 Váshishti, Savitri 兩河ノ河口間ニ於テハ距岸約 1.5—3 哩ノ處ヲ保航シ、水深 9.1 米 (5 尋) 以內ニ入ルニ非ザレバ淺瀬ノ危險ナキモ好天季節ニハ Jog River 河口ノ西方約 5 哩ニ於テ遭遇スベキ漁柵ヲ避クルコトニ注意スルヲ要ス、Jog River ノ河口南角ハ Váshishti River 河口北角ノ北北西方約 16 哩ニ位ス。

Burondi Bay Váshishti River 河口北角ノ北北西方約 7.8 哩ノ處ヲ灣口南角トシテ彎入シ、其ノ灣首ニ Karanjgaon (Burundi) ト稱スル村落アリ。

Hárnai Burondi Bay 灣口南角ノ北方約 6.8 哩ニ位スル Hárnai = 於テ陸岸ハ突出シテ諸岩ヲ縁布セル高角ヲ成ス、其ノ南方至近ニ 1 嶼存在シ、嶼ヨリ西方ニ若干ノ暗岩約 3 鏈擴延ス。

Hárnai ハ小都邑ニシテ沿岸航行汽船定期寄港ス。

Janjira (Savaradrug Fort) ハ城塞ノ存在スル高サ 19 米ノ嶼ニシテ Hárnai Promontory ノ北西方約 5 鏈ニ位シ藪林ヲ以テ蔽ハル、此ノ嶼ハ丘脈ヲ背景トスルヲ以テ海方ヨリ視認容易ナラズ。

水中障碍物 1926 年汽船 *Amravati* ノ報告ニ依レバ Janjira ノ北西方約 10 3.8 哩 (概位) ニ水中障碍物存在スト謂フ。

沈船 1934 年ノ報告ニ依レバ Hárnai Promontory 燈臺ノ西北西方約 14 哩ニ沈船存在スト謂フ。

1938 年ノ報告ニ依レバ Hárnai Promontory 燈臺ノ西北西方約 1.4 哩ニ土民船ノ沈船アリテ檣ヲ水面上 1.5 米露出シアリト謂フ。

險礁 Janjira ノ北北西方約 5.5 哩ニ位スル岬角ヨリ北西方ニ礁及淺水地約 5 鏈擴延ス、又此ノ岬角ノ西方約 5 鏈ニ 5.5 米 (3 尋) 淺瀬アリ。

Hárnai Promontory 燈臺 Hárnai Promontory ノ南方至近ニ位スル嶼上ニ在リ、高サ 9.8 米ノ白塗塔、燈高 29 米。

暴風信號 Hárnai Promontory 燈臺ニ於テ簡略暴風信號ヲ行フ、水路誌附録第 7 卷參照。

錨地 Burondi Bay 內、水深 3.7 米 (2 尋) ノ處ニ偏南風ヲ若干遮蔽スル小形船舶錨地アリ。

Hárnai Promontory ハ纜ニ短艇ニ對シ偏北西風ヲ遮蔽シ得ルニ過ギズ。

Port Bánkot Savitri River 河口ノ門洲ヨリ内方 1—2 哩ニ位ス。

地形及立標 Savitri River 河口ハ廢砲臺 Fort Victoria ノ高キ黑色圍壁ニ依リ認知スルヲ得ベク、同砲臺ハ河口南角ノ東北東方約 1.4 軒ニ於テ紅土岩

ヨリ成ル不毛高原ノ頂ニ位シ、高潮面上ノ高サ140米ナリ◎砲臺圍壁ノ直下ニ英國人墓地存在シ、其ノ境内ニ高キ1記念碑及方尖形ノ1大墓碑存在シ門洲ノ外側ヨリ望メバ共ニ顯著ナリ。

河口ノ北角 Devghar Point (Devgad Point) ノ東方約3.5鏈ニ Hareshwar (Hari-hareshwar) ト稱スル高サ107米ナル暗黒色圓錐形ノ小丘屹立シ顯著ナリ。

Fort Victoria ヨリ丘陵ハ漸次傾斜ヲ成シテ河口南角ノ北東方約7.5鏈ニ位スル Panbruj Point ニ達ス、Panbruj Point ノ北東方約140米ニ白塗方尖立標ノ樹立スル砲臺存在シ、1925年補修未済ナリキ。

河ノ兩岸ハ急峻ナリ◎諸丘ハ雜草及灌木ヲ以テ蔽ハレ、海岸ニ沿ヒ耕地點在ス、
10 Panbruj Point Fort ノ東方約2.5鏈、河ノ南岸ニ位スル Bānkot ノ市街背後ノ斜面上ニ「マンゴー」及「オンヂニ」(oondini) 兩樹ノ大栽培地アリ。

水先 Sarkarkun (税關吏兼港務官) ニ要請セバ地方無免許水先人ヲ雇傭スルコトヲ得。

水深及浮標 門洲上ノ水道入口ハ1925年 Panbruj Point ノ西南西方約1.5哩ニ存在シ、門洲上ノ最小水深2.4米(8呎)ヲ保續セリ。

門洲上ノ水道入口南側ハ紅塗圓錐形浮標ヲ以テ標示シ1925年ニハ水深3米(10呎)ノ處ニ之ヲ碇置セリ、水道入口ノ北側ニハ黒塗圓臺形浮標ヲ碇置シ同年ニ於ケル位置ハ水深4.6米(15呎)ノ處ナリキ。

Devghar Point ノ南南東方約1.2哩、水深2.7米(9呎)ノ處ニ黒塗圓臺形浮標ヲ碇置シ水道北側ニ在ル干出沙堆ノ南縁ヲ標示ス、此ノ沙堆上ハ激シク破浪ス。
20 上記ノ諸浮標ハ南西信風季中之ヲ撤去ス。

門洲内方ノ水深ハ漸次増加シ約7鏈ニシテ6.1—10.1米(20—33呎)、Panbruj Point Fort 前面ニハ9.4—10.4米(31—34呎)ノ深處アリ◎Panbruj Fort 立標ノ東北東方約2.8鏈ニ位スル Bānkot 税關前面ノ錨地ハ水深6.1—8.5米(20—28呎)ナリ。

潮流 門洲上ニ於ケル漲潮流ハ北北東方、落潮流ハ南南西方ニ流レ大潮時ニハ何レモ約0.8節ノ流速ニ達ス。

門洲ト Bānkot 前面ノ錨地間ニ於テハ漲潮流ハ水道北側ノ諸沙堆ニ稍向流スルモ落潮流ハ水道ノ方向ニ流ル。

Bānkot 前面ノ錨地ニ於ケル潮流ハ大潮時ノ流速約2.5節ナリ。

外方錨地 船舶ハ Bānkot 門洲ノ外側ニ於テ水深7.3—9.1米(4—5尋)ノ處ニ碇泊シ得ベキ門洲上ノ水道ハ變移シ易キヲ以テ地方ニ通曉セルニ非ザレバ河口ノ通航ヲ企ツベカラズ。

針路法 1925年ニハ Panbruj Fort ノ白塗方尖立標ヲ67度ニ望ム方位線ハ門洲水道入口ノ兩浮標間竝ニ門洲横斷航路ヲ導ケリ。

偏西風季中ハ好天ノ際往々偏西風強吹シ門洲上ニ激シキ破浪ヲ生ジ、又極メテ平穩ナルトキヲ除キ常ニ三角波アルヲ以テ門洲横斷ニハ警戒ヲ要ス。

既ニシテ方尖立標ヲ距ル約5鏈ノ處ニ至ラバ其ノ北西方約140米ノ處ヲ通過スル如ク針路ヲ少シク北方ニ變ジ、吃水ニ應ジ便宜中流ニ投錨スベシ。

地方ニ通曉セザル短艇ハ河ノ北側ニ在ル沙堆ヲ横斷スベカラズ。

Bānkot Panbruj Fort ノ上流、河ノ南岸ニ位スル土人村落ニシテ海岸ニ沿ヒ若干距離連延ス◎Bānkot ハ1822年迄 Ratnāgiri District ノ主都邑ナリシモ現今ハ殆ド1漁村タルニ過ギズ◎住民ハ主ニ農夫及漁夫ナリ。

村落ノ中央ニ近ク荷役用ノ石造小突堤アリ。

好天季節中ハ沿岸航行汽船定期寄港シ、Devghar Point ノ南方ニ投錨ス。

Savitri River 上流 Savitri River ハ Bānkot ヨリ上流ニ於テ河幅狹マリ、村落ノ附近及其ノ上流ニ無數ノ漁柵アリテ航行ヲ阻碍スルモ吃水1.8米(6呎)ノ船舶ハ Bānkot ノ上流30哩ニ位スル Mahad 迄溯航スルコト得。

海岸及險礁 海岸ハ Devghar Point ヨリ略北北西方ニ向フコト約2.3哩ニシテ Srivardhan Bay 灣口ノ南角 Srivardhan Point ニ至ル。

此ノ部海岸ヨリ水深5.5米(3尋)以下ノ淺水地約1哩擴延シ、Srivardhan Point ノ南西方約5鏈ニ水深3.7米(2尋)ノ1淺礁存在ス。

Srivardhan Bay ハ淺水ニシテ灣口ノ幅約1.8哩、灣首ニ Srivardhan ノ市街アリ。

海岸ハ Srivardhan Bay ノ灣口北角ヨリ略北北西ノ方向ニ約5哩走リテ Kumbaru Bay 灣口ノ南角ニ達ス、其ノ沿岸礁ハ水深 5.5 米 (3 尋) 以下ニシテ處々距岸約 7.5 鏈擴延ス。

Srivardhan Bay 灣口ノ北側ヲ成ス高角北西端ノ北北西方約5鏈=5米(2 $\frac{1}{2}$ 尋) 淺瀬存在ス。

Kumbara Bay 灣口ノ幅約 5.5 哩ニシテ灣口南角ノ北方約 4.3 哩、灣首ノ少シク内方ニ Borlai Panchaitan (Yeala) ト稱スル1大村落アリ。

Kumbaru Bay 灣口ノ北角 Kumbaru Point ハ突出角ニシテ約 70 米ノ高サヲ有ス、同角内方ノ諸丘ハ高サ約 244 米ニシテ樹木密生ス。

10 **險礁** Kumbaru Bay 灣口南角ノ北北西方約 2 哩、灣首ヨリ約 1.3 哩ニ 5.5 米 (3 尋) 淺瀬アリ。

Shah Jehan Shoal ハ Kumbaru Point ノ南西方約 7.5 鏈ニ位シ最小水深 4.1 米 (2 $\frac{1}{4}$ 尋)、此ノ淺瀬ノ西方少距離間ノ水深ハ不規則ナリ◎船舶ハ此ノ附近ニ於テ水深 11 米 (6 尋) 以內ニ進入スベカラズ。

海岸及險礁 海岸ハ Kumbaru Point ヨリ偏北方ニ向走スルコト約 3.5 哩ニシテ Janjira Harbour ノ港口南角 Rājpurī Point ニ到リ其ノ間ニ沿岸礁縁布ス◎此ノ海岸ヨリ水深 5.5 米 (3 尋) 以下ノ淺水地處々約 9 鏈擴延ス。

Chor Kassa 及浮標 Rājpurī Point ノ西南西方約 1.3 哩ニ位シ 4.3 米干出ス、此ノ礁ハ Rājpurī Point 燈臺ノ 57 度至 75 度間ナル紅光分弧内ニ在リ、好天季節中ハ同礁ノ北方約 6 鏈ニ紅塗圓錐形浮標ヲ碇置ス。

20 **海岸及險礁** Rājpurī Point ハ樹木茂レル高サ 63 米ノ嶮岨ナル圓崖ニシテ之ヨリ西方及西北方ニ約 8 鏈、北方ニ約 3.5 鏈擴延スル水深 5.5 米 (3 尋) 以下ノ淺水地アリ。

Rājpurī Point 西端ノ北西方約 8.5 鏈ニ最小水深 4.6 米 (2 $\frac{1}{2}$ 尋) ノ淺瀬、北端ノ北北西方約 6.5 鏈ニ 5.5 米 (3 尋) 淺瀬アリ。

Rājpurī Point 燈臺 Rājpurī Point ノ西端附近ニ在リ、高サ 10 米ノ白塗煉瓦造塔、燈高 55 米。

錨地 Srivardhan Bay 内ニハ市街前面ニ於テ距濱約 1.5 哩、圖載水深約 7.8 米 (4 $\frac{1}{4}$ 尋) ノ處ニ錨地アリ◎好天季節中沿岸航行汽船ハ當地ニ定期寄港ス。小形船舶ハ Kumbaru Point ノ南東側、水深 3.7-5.5 米 (2-3 尋) ノ處ニ偏北西風ヲ遮蔽スル錨地ヲ得ベシ。

Janjira Harbour Rājpurī Creek ノ入口ニ位スル港ニシテ Rājpurī Point ト其ノ北北西方約 4 哩ニ位スル Yeoor Point トノ間ヲ港口トシ、中形船舶ニ對シ北西乃至西以外ノ諸風ヲ遮蔽スル好錨地アリ◎小形船舶ハ西至北西風時 Rājpurī Creek 内ニ入泊スルコトヲ得。

地形 Janjira Harbour 附近ノ海岸ハ丘陵ニ富ミ樹木良ク繁茂シ、海岸丘陵ノ背後ニ高キ山脈連互ス。

10 港口ノ南側ニ 2 著峯ヲ有スル半島アリ、南峯タル Round Hill ハ Rājpurī Point 燈臺ノ南南東方約 3.7 軒ニ於テ 229 米ノ高サニ屹立シ樹木密生ス、北峯 Conical Hill ハ Round Hill ノ北北西方約 1.3 軒ニ峙立シ高サ 230 米ニシテ草木ナシ。

灣ノ南濱ハ Rājpurī Point ヨリ漸次南東方ニ彎曲シテ約 1.8 哩延伸シタル後南方ニ向走スルコト約 5 鏈ニシテ Dighi ノ村落ニ至ル◎Dighi ノ南方ニ 1 大開灣存在シ、濱岸ニ沿ヒ「マングローブ」樹茂リ、灣内一面干出泥平洲ニ依リ梗塞セラル。

Janjira Fort ハ Rājpurī ノ村落前面、距濱約 2 鏈ニ位スル岩嶼上ニ於テ Rājpurī Point 燈臺ノ北東方約 2 哩ニ位シ其ノ高サ 38 米、其ノ圍壁ハ約 15 米ノ高サヲ有ス。

Bandar Hill ハ Janjira Fort ノ北北西方約 6.8 鏈ニ於テ海岸ニ位スル圓形ノ小高角ニシテ 70 米ノ高サヲ有シ、頂上ニ雜草茂生ス◎其ノ南東側ニ 1 小石造棧橋存在シ、10 月至翌年 1 月ノ好天季節中沿岸航行汽船之ヲ利用ス。

Kansa Fort ハ Yeoor Point ノ南南東方約 1.8 哩ニ在ル礁上ニ位シ、圍壁ノ高サ約 6.1 米ニシテ其ノ一部破壊シアリ。

Nawab's Palace (王侯ノ宮殿) 及其ノ旗竿ハ Yeoor Point ノ東南東方約 1.5

湮 = 位スル高サ 33 米ノ嶮岨ナル圓崖上 = 在リテ共 = 顯著ナリ。

Yeoor Point ハ低キ岩角 = シテ Yeoor Hill ハ Yeoor Point 南端ノ北方約 1.5 軒 = 位シ其ノ高サ 124 米ナリ。

水深 Janjira 港口附近ノ最小水深ハ 1909 年 = ハ約 5.9 米 (3 $\frac{1}{2}$ 尋) ナリキ、Rājpurī Creek ノ入口 = ハ門洲存在セズ。

港内ノ水深ハ 5.9—7.8 米 (3 $\frac{1}{2}$ —4 $\frac{1}{2}$ 尋) ナリ、Rājpurī Village ノ南東方約 2 湮 = 在ル Sandy Point ヨリ上流ハ水深 5.5 米 (3 尋) 以下 = シテ更 = 上流ハ淺水 = シテ纔 = 短艇ノ航行シ得ル = 過ギズ。

險礁 Rājpurī Point 附近ノ淺瀬ハ第 256 頁 = 既述セリ。

10 Kansa Fort 所在ノ礁ハ海岸ヲ距ル約 1.3 湮 = 位シ、礁四周ノ水深ハ 5.5 米 (3 尋) 未滿ナリ。

Yeoor Point ノ南西方約 2.8 鏈及南方約 6.5 鏈 = 夫々 5.5 米 (3 尋) 淺瀬アリ。

Yeoor Point = 縁布スル沿岸礁ハ同角ノ東南東方 7.5 鏈 = 位スル無名角ノ南方約 4.5 鏈 = 至ル迄擴延ス。

Sandy Point ノ南方約 4.3 鏈 = 5.5 米 (3 尋) 淺瀬アリ。

港内 = ハ概ネ大杭製、又時 = ハ枝葉ヲ除キタル棕櫚樹材製ノ漁柵設置シアリ、此等ノ漁柵ハ高潮面上 = 十分露出スルヲ例トス。

錨地 船舶ハ Janjira Fort ヲ 1 度、Rājpurī Point 北端ヲ 260 度 = 望ム水深 6.4 米 (3 $\frac{1}{2}$ 尋) ノ處 = 錨地ヲ得ベク、更 = 内方 = 至リ Janjira Fort 東側ヲ 333 度、Sandy Point 南端ヲ 102 度 = 望ム水深 6.9 米 (3 $\frac{1}{2}$ 尋) ノ處 = 良好ナル遮蔽錨地アリ。

潮流 大潮時ノ潮流ハ 1—1.5 節ノ流速ヲ有ス。

針路法 Janjira Harbour = 赴ク船舶ハ Janjira Fort ヲ視認シ得ル迄水深 11 米 (6 尋) 以内 = 入ルベカラズ◎既 = シテ同城砦ヲ 90 度 = 見テ之 = 向首シ、Rājpurī Point 燈臺ヲ 180 度 = 望ム = 及ビ港内 = 向ケ南東方 = 變針スルカ若ハ Sandy Point ヲ約 116 度 = 望ミ之 = 向針スベシ。

Murud Bandar Hill ノ北東側 = 於ケル入江ノ北東側 = 位スル都邑 = シ

テ棕櫚樹ノ大樹林 = 圍繞セラル、此ノ入江ハ貿易 = 從事スル土人船舟竝 = 漁船ノ避泊地ナリ。

沿岸航行汽船ハ毎日此ノ地 = 寄港ス。

若干ノ生糧品ヲ入手スルコトヲ得。

暴風信號 Murud = 於テ簡略暴風信號ヲ行フ、水路誌附録第 7 卷參照。

海岸及險礁 海岸ハ Yeoor Point ヨリ略北北西方 = 向フコト約 1.5 湮 = シテ 1 淺水灣ノ灣口南角 = 達ス、此ノ灣ハ灣口ノ幅約 1.3 湮 = シテ灣首 = Nāndgaon アリ。

Murud Hill ハ Yeoor Point 南端ノ東北東方約 4.6 軒 = 位シ、高サ 298 米 = シテ樹木密生シ顯著ナリ。

海岸ハ上記ノ灣口北角ヨリ偏北方 = 向走スルコト約 9 湮 = シテ Kundalika River ノ河口南角 Korlai Fort = 達ス。

Borlai ハ Korlai Fort 北端ノ南方約 1.8 湮 = 位スル大漁村 = シテ之 = 通ズル小流ノ河口 = 門洲存在ス、吃水 2.7 米 (9 呎) ノ土人船舶ハ好天季節ノ大高潮 = 際シ門洲上ヲ通航スルモ其ノ多クハ普通錨搔キ良キ門洲外側 = 錨泊ス。

Borlai 至 Korlai Fort 間ハ距岸約 3 湮 = 至ル迄水深 5.5 米 (3 尋) 未滿ナリ。

此ノ海岸大部 = 互リ海圖圖載ノ如ク距岸少距離擴延スル干出沿岸礁縁布ス。

漁柵 此海岸附近 = 無數ノ漁柵アリ、好天季節中ハ水深 18 米 (10 尋) 及時 = 水深 21 米 (12 尋) ノ處 = 於テ之 = 遭フコトアリ、海圖上斷線 = テ劃スル水面 = ハ漁柵ノ設置ヲ禁止シアリ。

Port Chaul (海圖 3133 分圖) Kundalika River ハ相當ノ河幅ヲ有シ、其ノ兩岸 = 於ケル低地ハ大高潮 = 際シ大區域 = 互リ潮水漲溢ス◎其ノ河口 = 成レル江灣ハ即チ Port Chaul = シテ門洲上ヲ通過シ得ベキ船舶 = 限り之ヲ利用シ得ル = 過ギズ、1879 年 = 於ケル門洲航路上ノ最小水深ハ 2.4 米 (8 呎) ナリ。

地形及立標 Korlai Fort ハ河口南側ノ赤色ヲ呈スル高角ノ頂 = 存在ス、此ノ高角ハ卑低狹小ナル沙地頸 = 依リ本陸ト接續ス◎高角ノ北部ハ海岸 = 向ヒ

緩降下シテ1岩角ニ達ス◎Korlaiノ村落ハKorlai Fort北端ノ南南東方約7.5
鐘ニ於テ小灣ノ灣首西側ニ位ス。

Kundalika Riverノ南側、Korlai Villageノ東方約5鐘ヨリ樹木茂レル丘
脈連瓦シ、同村落ノ東方約1.3哩ニ屹立スル高サ254米ノ顯著ナル圓形頂
Chaul Knobハ其ノ頂點ナリ。

河口北角ノ北北西方約1哩ノ海岸ニ白塗球形頭標附小杆ヨリ成ル1立標アリ。

Revadandaハ第16世紀時代ノ葡萄牙城砦ニシテ河口ノ北角ニ在リ◎Fran-
ciscan Conventノ塔ハ高サ31米ニシテ城壁上ニ顯著ナリ。

Chaulノ市街ハKundalika Riverノ北岸上、Revadandaノ北東方至近ニ位ス
10ル1大舊蹟地ナリ。

Revadandaノ北東方約1.5哩ニHingladeviト稱スル寺院アリ、其ノ色彩特
ニ白キヲ以テ顯著ナリ、同寺院ノ背後ナル高サ169米丘ノ頂ニ建テルBhagat
Temple亦顯著ナリ。

交通 Port Chaulニ沿岸航行汽船定期寄港ス。

險礁、立標及浮標 Chaul Kadu Reefsハ2.3米(1 $\frac{1}{2}$ 尋)ノ最小水深ヲ有
スル一群ノ點礁ニシテKorlai Fortノ北西方約4.5哩、距岸約2.8哩ニ位シ低
潮ニ激シク破浪ス◎北東方點礁上ニ直徑6.1米、高サ18米ノ圓形石造立標存
在シ避難室ヲ備ヘ鐵製階梯ニ依リ之ニ上ルコトヲ得。

Chaul Kadu立標ノ北北西方約6.8哩ニ位スルKhänderi Island燈臺ノ紅光
20分弧336度至1度間ハ此等ノ點礁上ヲ照射ス。

Nine Feet PatchハKorlai Fortノ北西方約2.8哩ニ在リテ最小水深2.7米
(9呎)、Six Feet Patchハ同城砦ノ西北西方約1.8哩ニ位シ最小水深1.8米
(6呎)ニシテ沙及岩ヨリ成ル。

Chaul Barハ殆トSix Feet Patchニ達スル迄西方ニ擴延シ、Kundalika
Riverノ河口ヲ阻碍ス、Bar Sand南東端ハKorlai Fortノ西北西方約5.8鐘
ニ位シ、其ノ最小水深0.9米(3呎)ニシテ沙及岩ヨリ成ル。

Bar Sandノ南東端附近ニ黒塗圓臺形浮標碇置シアリ。

門洲上ノ航路ハBar Sandノ兩側ヲ通過ス、其ノ水深ハ恐ラク變化シ易カルベ
シ。

航路ノ北側、Revadanda Fort西端ノ西北西方約1.5哩ニ水深1.8米(6呎)
ノ淺瀬アリ。

Kundalika River河口北角西方約2.5鐘ノ處ヲ東側トスル1干出沙嘴存在ス。

錨地 Revadanda Fort南東端ノ東方至近ナル沙角上ニ在ル上陸所ノ前面、
水深5.5-7.3米(18-24呎)ノ處ニ錨地アリ。

針路法 南方ヨリ至リPort Chaulニ入港セントスル小形船舶ハ北方海岸
ノ立標(第260頁)ト其ノ北東方約1.3哩ニ於テ一群ノ棕櫚樹ニ依リ認知セラ
ルル高サ128米ノ回教墓碑トヲ46度ニ望ム一線上ヲ保航セバKorlai Fortト
10Bar Sandトノ間ヲ通過スルコトヲ得。

Kundalika River河口ノ南側ニハ通例1列ノ漁柵存在スルモ船舶ハ其ノ北東方
ヲ接航スルコトヲ得◎河口北角ノ西方ニ位スル沙嘴ノ縁邊ハ波紋ニ依リ概ネ識
別セラル。

北方ヨリ接近スル小形船舶ハKorlai Headland中央ヲ139度ニ望ミ之ニ向針
セバChaul Kadu立標ノ北東方至近ヲ通過スルコトヲ得◎Chaul Knobヲ125
度ニ望ミ且之ヲKorlai Fortノ北東方ニ開視スルニ至レバ少シク北方ニ變針シ
Chaul Knobニ向ヒ同線上ヲ航進スベシ、然ルトキハBar Sandト其ノ北東方
3.5鐘ニ位スル1.8米(6呎)淺瀬間ノ門洲上ヲ導ク◎門洲内方ノ水深ハ急ニ約
7.3米(24呎)ニ増大ス◎Kundalika River河口ノ南西側ニ漁柵存在シ、河
20口北角西方ノ沙嘴ハ波紋ニ依リ概ネ認知セラルコト前述セルガ如シ。

海岸及險礁 Revadanda Fortヨリ略北北西方ニ向ヒAlibāg Creekノ入
口南側ニ於テ海岸ニ位スルAkshi(Sakri)ノ村落ニ至ル約5.8哩ノ海岸ハ沙
濱ヨリ成リ處々ニ棕櫚樹林點在ス、Alibāg附近ノ棕櫚樹林ハ藪林ヲ交フ。

Revadanda Fortノ西方ニ在ル諸險礁竝ニSix Feet Patch, Nine Feet Patch
及Chaul Kadu Reefsハ第260頁ニ既述セリ。

Paulo CreekハRevadanda Fortノ北北西方約1.8哩ニ開口シ河口ハ干出ス、

土人舟艇ハ高潮ニ際シ此ノ小流ヲ溯航シ河口ヨリ約5鏈ニ位スル漁村 Theran-pāda ニ到ルコトヲ得。

Alibāg Creek Akashi ト Alibāg トノ間ニ開口シ、入口ノ幅ハ約5鏈ナルモ殆ド沙洲ニ依リ梗塞セラル、Alibāg ノ市街ハ入口ノ北側ニ位ス。

低潮時ニハ沙床上ニ Alibāg ヲ繞リ紆曲スル1條ノ小流ヲ存スルモ高潮時ニ至レバ入江一面廣大ナル水域ト化シ、雨季ニ於テハ Sagargarh Range 山麓ノ低地ニ氾濫セル雨水ノ放出路ヲ成ス。

地形 Sagargarh Range ノ山嘴ハ Alibāg ノ市街東北東方約2.3秆ニ位シ、狹キ2岩脊ヨリ成ル◎此ノ山脈ニ於ケル最高峯 Sagargarh ハ上記市街ノ東方約8.8秆ニ於テ413米ノ高サニ屹立ス、其ノ頂ハ圓形ニシテ南斜面ニ高キ顯著ナル險崖ヲ有ス、同峯ノ南方至近ニ礪确タル尖峯存在ス◎之ヨリ更ニ南方ニ至レバ山脈ハ高サヲ減ジ且藪林ヲ以テ蔽ハル。

Sagargarh Range ハ Sagargarh Peak ヲ偏北西方ニ約9秆連互シ、其ノ間ニ高低ノ諸峯羅列ス。

上記山脈ノ北西端ニ於テ海岸ヲ距ル約4.6秆ニ Hummocks of Thāl ト稱スル顯著ナル不毛ノ3高峯アリ、其ノ最南峯ハ尖圓錐形ヲ呈シ Sagargarh Peak ノ北西方約7.4秆ニ於テ311米ノ高サニ屹立ス。

Kolāba Fort Alibāg ノ南西方約5鏈、Alibāg Creek 入口ノ北西側ニ在ル干出礁上ニ存在スル古代城砦ナリ◎同所ニ在ル寺院ノ寶塔狀小圓閣ハ海方ヨリ之ヲ望メバ顯著ナリ。

Kolāba Fort ハ其ノ所在スル礁ニ依リ北東方ノ海岸ト接續ス、同礁ハ城砦ヨリ南南西方ニ約5鏈擴延ス◎城砦ノ南西方及西方約3湮間ノ水深ハ5.5米(3尋)未滿ナリ。

險礁及浮標 Alibāg Outer Reef ハ Kolāba Fort ノ西方約1.3湮ニ位シ、水深1.8米(1尋)ニシテ好天季節中ハ其ノ南西側ヲ紅塗圓錐形浮標ヲ以テ標示ス◎此ノ礁ハ Khānderi Island 燈臺ノ紅光分弧336度至1度間ニ在ルモ Alibāg 燈竿ニ對シテハ70度至145度間ナル白光分弧内ニ在リ。

Alibāg 歐洲人ノ小居住地區ヲ有スル都邑ニシテ Alibāg Creek 北側ノ沙角上ニ位シ棕櫚樹林ニ依リ全ク隱蔽セラル、此ノ地ニ市民病院アリ。

海岸及險礁 Alibāg ヲリ海岸ハ略北北西方ニ向走スルコト約3.5湮ニシテ Thāl ト稱スル村落北端ニ至ル、其ノ間低キ沙丘脊連リ背後ニ棕櫚樹ノ密林アリ、Thāl ノ村落ハ海岸ニ沿ヒ約1.8湮連延ス。

此ノ海岸一帯ニ縁布セル沙堆及諸礁ハ處々ニ於テ距岸約1.3湮擴延ス、内方諸礁ハ狹脊ヲ成シテ海岸ト竝走シ、低キ石造障壁ニ依リ連結セラレ漁民トシテ使用セラル◎5.5米(3尋)以下ノ水深部ハ距岸約3.5湮ニ至ル迄擴延ス。

Varsoli Creek (Warsole Creek) 入口南角ハ Alibāg Creek 入口北角ノ北北西方約1.5湮ニ位スル大入江ニシテ短艇ハ高潮ニ際シ入進スルコトヲ得、10入口ノ南東側ニ Varsoli (Warsole) ト稱スル村落アリ。

Alibāg 燈竿 Kolāba Fort 上ニ在リ、燈高9.8米。

暴風信號 Kolāba Fort ニ於テ簡略暴風信號ヲ行フ、水路誌附録第7卷參照。

錨地 吃水2.7米(9呎)以下ノ小形船舶ハ漲潮中 Alibāg Creek ノ入口附近ニ至リ Kolāba Fort 所在ノ礁南縁至近ニ投錨スルコトヲ得ベシ◎入口南方ノ點礁ハ概ネ杭ヲ以テ之ヲ標示ス。

警戒 Alibāg ニ寄港セザル船舶ハ Khānderi Island 燈臺ノ紅光分弧336度乃至1度ノ西界ヨリ西方ヲ保航スベシ、此ノ紅光分弧ハ Chaul Kadu Reefs 及 Alibāg Reefs ヲ照射ス。

Bombay 近海

地形 Kankeshwar (Lat. 18° 45' N., Long. 72° 55' E.) ハ Sagargarh Range ノ北西端ニ位スル高サ311米峯ノ北東方約5秆ニ於テ383米ノ高サニ屹立スル山丘ニシテ Bombay Harbour 港口ノ南東側ヲ沿走セル樹木密生ノ丘脈ト谿谷ヲ隔テテ相對ス。

Kankeshwar ノ北東方約48.5秆ニ屹立スル高サ789米ノ高峯 Bava Malang (Bara Malang) ハ好天候ノ際沖合ヨリ之ヲ望メバ顯著ニシテ其ノ頂ニ廢城砦

ヲ戴ク壯大ナル絶壁アリ◎更ニ港口ニ近ヅケバ前記ノ Kankeshwar, 港ノ南方ニ在ル Sagargarh Range 竝ニ港ノ北方ニ於テ Bava Malang ノ西北西方約 29 軒ニ屹立スル Salsette Island 頂ナル高サ 460 米ノ Kanher Peak (Thana Peak) ヲ望見スルコトヲ得。

Thal Knob ハ Bombay 港口南東角ノ東南東方約 1.3 軒、海岸ヨリ約 300 米ニ位シ高サ 54 米、其ノ頂ニ高サ 18 米ノ白塗立標アリ、False Knob ハ Thal Knob ノ南南西方約 900 米ニ位シ形状類似スルモ稍低シ◎此ノ兩丘ハ遠キ内方ノ高地ト離隔シアルヲ以テ密濛ナル天候ニ於テモ尙椰子樹間ニ之ヲ明視スルコトヲ得。

10 Ashuerra Hill ハ Thal Knob ノ東南東方約 6.5 軒ニ位シ高サ 267 米、Paps ト稱スル 2 圓頂ヲ有シ、北方圓頂上ニ高サ 24 米ノ黒塗立標アリ(海圖 3139 號圖載對景圖參照)。

Kansa Islet ハ Thal Knob ノ北北東方約 2 哩、Dharamtar Creek 入口ノ南側ニ於テ Bomby 港口ノ南東側ニ位シ高サ 6.1 米、嶼頂ニ樽形頭標附鐵造圓柱ヨリ成ル高サ 20 米ノ立標アリ。

Karanja Hill ハ Kansa Islet ノ東北東方約 2.8 哩ニ於テ Karanja Island ノ南端ニ屹立スル長キ平頂丘ニシテ高サ 302 米、其ノ南腹ハ急峻ニシテ殆ド登攀シ難キモ北部ハ頂ヨリ緩傾斜ヲ成シ 1 廢屋ヲ有スル他峯ニ接續ス。

Khāravi Hill (Little Karanja Hill) ハ Karanja Hill ノ北方約 5 軒ニ於テ

20 Karanja Island ノ北端ニ位シ高サ 212 米、此ノ丘ハ相會スル 4 丘脊ヨリ成リ、極メテ尖鋭ナル頂ヲ有ス。

離堆 Fifty Fathoms Flat ハ Bombay ノ西方 60—90 哩トノ間ニ存在スル水深 82—91 米 (45—50 尋)、細沙底ノ廣大ナル堆ナルモ之ト Direction Bank トノ間ニハ處々底質泥ノ箇處アリ。

Direction Bank ハ Bombay 港口南東角ノ西南西方約 39 哩ヲ其ノ北端トシテ南方ニ約 22 哩擴延シ、水深 40—64 米 (22—35 尋)ニシテ底質ハ粗沙及小貝殻ヨリ成ル、此ノ堆ヨリ東方ノ水深ハ其ノ東縁附近ニ於ケル約 54 米 (30 尋)ヨリ海

岸ニ向ヒ漸減ス。

船舶西方ヨリ此ノ堆ニ接近スル際先ヅ Fifty Fathoms Flat ヲ航過スベク、其ヨリ水深ハ 73 米 (40 尋)ニ漸減シ、次デ Direction Bank 上ニ於テ 54 米 (30 尋)、42 米 (23 尋)ト急減シタル後同堆ノ大部ニ互リ水深再ビ 54 米 (30 尋)ニ増加シ、同堆南端ニ於テハ約 49 米 (27 尋)トナルヲ見ルベシ。

南西方ヨリ Bombay ニ接近スル場合船位若シ Direction Bank ノ南方ニ在ラバ水深ハ 73 米 (40 尋)ヨリ 54 米 (30 尋)ニ急減シ、距岸約 17 哩ニ於テ 36 米 (20 尋)ノ水深ヲ測得スル迄若干距離ノ間 54—36 米 (30—20 尋)ノ水深繼續スベシ。

船位若シ Direction Bank ノ北方ニ在ラバ水深 73 米 (40 尋)ヨリ 54 米 (30 尋)ニ變ズル迄ニ相當ノ距離ヲ航走スベキモ其ヨリ 36 米 (20 尋)ノ水深ニ急減ス、此ノ水深部ハ Khānderi Island 若ハ其ノ北方約 10.3 哩ニ位スル Prongs 燈臺ノ西方約 15 哩ニ存在ス。

漁柵 南北孰レヨリ來ルトヲ問ハズ Bombay 附近ニ於テ水深 18 米 (10 尋)、時ニ 21 米 (12 尋)ノ處ニ至ル迄隨處ニ強固ナル漁柵列ヲ見ルベシ、此等ノ漁柵ハ籠ヲ戴キ、水面上ニ約 6.1 米露出ス。

港外至近ニ於ケル海圖ニ斷線ヲ以テ示セル地域ハ漁柵ノ設置ヲ禁止シアルモ尙往々ニシテ漁柵ノ設置ヲ見ルコトアリ、港務當局ヨリ撤去セシムルニ先ダチ之ニ遭遇スルコトアルベシ。

漁柵ノ頭部ハ時ニ折損シテ水面上ニ之ヲ認メ得ザルコトアリ。

20

南方近海 海岸ハ Thal ヲヨリ偏北方ニ向走スルコト約 6.3 哩ニシテ Bombay 港口ノ南東角ニ達シ、其ノ間險惡地及淺瀬擴延シ、處々距岸約 3 哩ニ及ブ。

Khānderi Island (Lat. 18° 43' N., Long. 72° 49' E.) 距岸約 2.5 哩ニ位シ 2 丘ヲ有シ、南方丘ハ稍高ク頂上ニ燈臺アリ、其ノ北東方ニ旗竿存在ス◎此ノ島ハ喬木及灌木ノ疎林ヲ以テ蔽ハレ、廢壞セル牆壁ニ圍繞セララル◎島北東側ノ開浦内ニ好上陸所アリ。

Khānderi Island 南東端ノ東方約 2.3 鏈ノ處ヲ其ノ南端トスル 1 洗礁アリ、其ノ北端附近ニ高サ 9.4 米ノ黒塗立標ヲ設ケ（海圖 3139 號圖載對景圖參照）○礁周ノ海面ハ概ネ靜穩ナリ○Khānderi Island 北端ノ北東方約 2.5 鏈ニ干出 4.3 米岩存在ス。

Khānderi Island 燈臺 Khānderi Island ノ頂ニ在リ、高サ 31 米ノ平屋蓋建物上ニ設ケタル八角形塔、燈高 47 米（第 266 頁對面對景圖第 17 參照）。

本燈臺ト Bombay トノ間ニハ電話連絡アリ。

船舶針路ヲ誤リ其ノ危險ナルヲ見レバ燈臺ニ於テ火箭ヲ飛揚シ且國際信號「汝ハ危險物ニ向ヒ進行シツツアリ」ヲ掲揚ス。

10 **無線標識局** Khānderi Island 燈臺ニ無線標識局「VUK」アリ○無線霧中信號ヲ放送ス、電波 285.7 kc/s (1,050 m.), 型式 A2, 放送時間各時後 28 分間（毎 4 分ニ 1 回）。

同局ニ於テ普通通信 {電波 750 kc/s (400 m.), 型式 A3} ヲ行フモ地方通信ニ限ルモノトス。

Underi Islet Khānderi Island ノ東方約 1.5 哩、距岸約 1 哩ニ位スル低キ岩嶼ニシテ暗黒色ヲ呈シ、嶼上全周ニ廢城砦殘存ス、城砦ハ東側ニ入口ヲ有シ其ノ中ニ數樹木アリ。

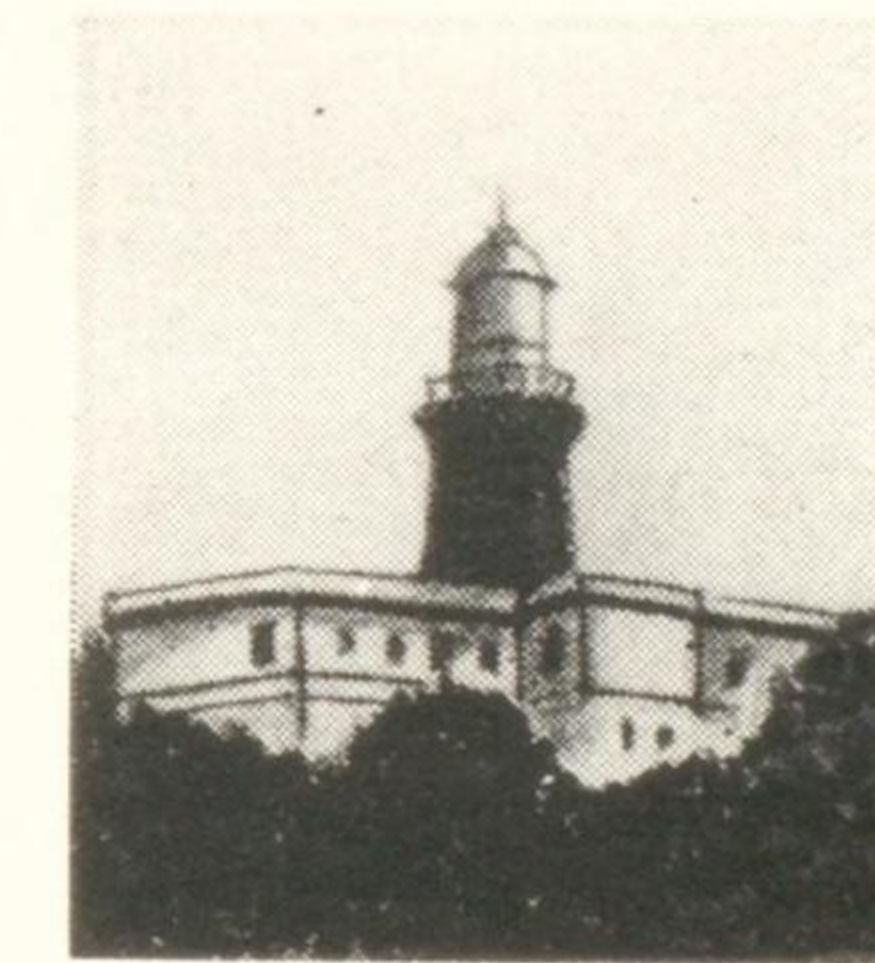
Underi Islet ノ南方約 3.5 鏈間ニ數多ノ干出岩アリ、之ト Thal 海岸ヨリ西方ニ擴延セル諸礁トノ間ニ極メテ狭キ水道存在ス○Underi Islet ノ西方約 2 鏈ニ水上岩脈存在シ、其ノ西方約 3 鏈間ノ海底ハ凹凸不齊ニシテ且多岩ナリ。

20 Khānderi Island ト Underi Islet トノ間ノ水道ハ地方ニ通曉セル小形船舶ニ限リ通航スルコトヲ得。

Thal Reefs Underi Islet 北端ノ北方約 3.5 哩ノ處ヲ其ノ南端トシテ北北東方ニ約 3 哩擴延スル無數ノ礁及岩ヨリ成リ、其ノ若干ハ距岸 1.5 哩ノ處迄擴延ス○Thal Reefs ノ西方約 7 鏈ニ 4.6 米—5.5 米 (15—18 呎) ノ水深ヲ有スル若干ノ分立淺瀬アリ、其ノ詳細ハ海圖ニ就テ見ルヲ便トス。

Kansa Islet ノ北端ト Karanja Hill トヲ 61 度ニ望ム一線ハ Thal Reefs 北

第 17 Khānderi Island 燈臺



端ノ北東方至近ヲ導ク。

Thal Shoal 及 浮標 Khānderi Island 北端ノ北方約 5.8 哩、距岸約 2.5 哩ニ位シ沙及岩ヨリ成リ、最小水深 4.6 米 (15 呎) ノ分立岩頭若干ヲ包容ス、此ノ淺瀬ハ竿及黒塗圓錐形頭標附紅塗圓錐形浮標ヲ以テ其ノ西側ヲ標示ス。

Prongs 燈臺ノ東北東方約 2 哩ニ位スル Sunk Rock 燈臺ノ 209 度至 15 度間ナル紅光分弧ハ Thal Reefs 及 Thal Shoal 上ヲ照射ス。

Bombay 港口南東角ノ北北西方約 9.3 哩ニ位スル Malabar Point ヲ 353 度ニ望ミ之ヲ其ノ南方約 3.5 哩ニ位スル Prongs 燈臺ノ西方僅ニ開視セバ Thal Shoal ノ西方ヲ導ク。

Thal Knob 立標ト North Pap 立標トヲ 122 度ニ望ム一線ハ Thal Shoal ノ 10 北東方ヲ導ク。

挂燈浮標 Thal Shoal ノ北方約 1.3 哩ニ紅塗圓錐形挂燈浮標アリ、燈質閃紅光、毎 10 秒ニ 1 閃。

East Channel Swatch Thal Shoal 南東側ト Thal Reefs 北西方ノ分立淺瀬トノ間ニ通ズル水道ノ名稱ナリ。

Prongs Reef 及 挂燈浮標 Prongs Reef ハ Bombay 港口ノ北西角 Kolāba Point ヲリ南南西方ニ約 2 哩擴延ス◎Prongs 燈臺ヨリ西方ニ 1 哩、南方ニ 5 鐘及南東方ニ 1.1 哩擴延スル險惡地アリ◎最後ニ記セル險惡地ノ外縁ハ黒塗圓臺形挂燈浮標ヲ以テ之ヲ標示ス、燈質閃白光、毎秒ニ 1 閃。

Sunk Rock 燈臺ノ 31 度至 69 度間ナル紅光分弧ハ此ノ險惡地上ヲ照射ス。 20

Thal Knob ト North Pap 立標トヲ 122 度ニ望ム一線ハ Prongs 燈臺南方ノ險惡地ノ南西方ヲ導ク。

Prongs 燈臺 Prongs Reef 上ニ在リ、高サ 45 米ノ紅白黒横線塗圓形塔、燈高 41 米 (海圖 3139 號圖載對景圖參照)。

此ノ燈臺ハ船舶ヨリ受ケタル信號ヲ電話ヲ以テ Bombay ニ通知ス。

水先 Prongs 燈臺ヲ通ズル東西線以北ノ港内ニ於テハ 商船ニ對シ強制水先ナリ。

船舶ハ下記水先汽船ヨリ免許水先人ヲ雇傭スルコトヲ得。

水先汽船ハ船體ヲ白塗シ兩舷側ニ“Pilot”ト黒書ス、煙突ハ黄塗シ其ノ上縁ヲ黒塗トス、晝間ハ白紅2色ヲ上下ニ染分ケタル水先旗ヲ掲ゲ、夜間ハ水先汽船ノ顯ハスベキ正規ノ燈火ヲ顯出ス、而シテ Malabar Point ト Kolāba Point トヲ連結スル港口横斷線上ヲ巡回ス。

水先人ハ乗船後 Bombay 港則ヲ船長ニ手交ス。

港則 水路誌附録第4卷参照。

潮流 Bombay 附近ニ於ケル潮流ノ流速及流向ハ概ネ下記ノ如クナルモ風及豪雨ノ影響ヲ受クルコト大ナリ。

10 Thal Shoal 西方ノ漲潮流ハ略東南東乃至東北東ノ方向ニ流ルルモ流勢加ハルニ從ヒ一層偏北方ニ偏倚ス◎East Channel Swatch ニ於テハ略北北東ニ流レ Kansa Islet ノ北方ヨリ東方ニ彎入セル Dharamtar Creek 入口横斷ノ際ハ流向一層東偏ス。

Prongs Reef 突出部ノ北側ニ於ケル漲潮流ハ最初略東南東方ニ流レ、流速加ハルニ從ヒ北東方ニ轉ズ、Sunk Rock ニ至ル同礁以東ニ於テハ北北東乃至北微東ノ方向ニ流ル。

港口南側ノ落潮流ハ Dharamtar Creek 入口ヲ横斷シテ略西南西方ニ流レ Thal Shoal ニ近ヅクニ及ビ南西乃至南南西ニ流向ヲ轉ジ、更ニ南ニ至ルニ從ヒ益南方ニ偏倚ス◎Thal Shoal 西方ニ於テハ概ネ南西微西ノ流向ト爲ル、港口北側

20 ノ落潮流ハ Sunk Rock ヨリ Prongs 沖合ニ至ル迄略南西方ニ流レ、Prongs 沖合ニ於テハ西微北至西微南間ニ向流シ、流勢増加スルニ從ヒ略南南西ニ流向ヲ變ズ。

潮流ハ水道ヲ流走スル際一定ノ流向ヲ採ルコトナキモ漲潮流ハ Thal Shoal ノ險惡地上ヲ東方ニ流走ス◎南西信風季ノ豪雨季ニ於ケル落潮流ハ Dharamtar Creek ヨリ偏西方ニ向ヒ強流ス◎第283頁参照。

大潮時ノ強潮流ハ Thal Shoal ト Prongs Reef トノ間ニ於テ 2.5—3 節ノ流速ヲ有スルモ雨季中ハ恐ラク4節ニ達スベシ。

投錨禁止區域 Khānderi Island 東方ノ海圖圖載點線間ハ投錨禁止區域トス。

汽船ニ對スル針路法 Khāravi Hill (第264頁)ヲ42度ニ望ム方位線ハ7.3米(24呎)ノ最小水深ヲ以テ East Channel Swatch ヲ導ク、Khāravi Hill ヲ上記方位ニ望ム迄ハ Khānderi 燈臺ヲ170度以下ニ保視スルヲ要ス。False Knob ト North Pap 立標トノ一線約114度ニ達スレバ北方ニ變針シ、Kolāba Point ノ北東方約4哩ニ位スル Cross Island ヲ約5度ニ望ミ之ヲ其ノ南方約1.8哩ニ位スル Middle Ground Islet ノ東方纔ニ開視スル線上ニ入り以テ港内ニ向ヒ所定ノ錨地ニ到ルベシ。

Kolāba Point ノ南南東方約3哩及同地點ノ南東方ニ漁柵アルヲ以テ之ヲ避クルヲ要ス、此等ノ漁柵ハ南西信風季中ハ之ヲ撤去ス◎此ノ附近ニ於テ屢黒塗浮標ヲ附セル漁柵ヲ認ムルコトアリ。

港口南東角ノ北北東方約3.3哩ニ竿及圓錐形頭標附紅塗圓錐形浮標ヲ碇置シ港口外方漁區ノ北西隅ヲ標示ス◎此ノ浮標ハ南西信風季中撤收セラル。

帆船ニ對スル針路法 下記ハ Bombay ニ赴ク帆船ニ對スル針路法ナルモ若シ海圖ト良ク對照シテ適當ニ取捨選擇ヲ行フトキハ汽船ニ在リテモ尙之ヲ採用スルコトヲ得ベシ。

5月中旬至8月ノ期間ニ於テ Bombay Harbour ニ赴ク際海岸ヲ距ル70—90哩ノ處ニ達スル迄ハ時ニ定吹スル諸強風及晴天ヲ見ルコトアリト雖モ陸岸ニ近ヅキ鍾測堆(陸棚)上ニ至レバ雨及陣風ヲ伴フ曇天ニ遭遇スルコトアルベシ。20. 若シ船位ニシテ緯度不確實ナラバ北緯18度15分至18度25分間ノ距等圈上ヲ保航シ、Fifty Fathom Flat 上ヲ航過シタル後 Direction Bank 上ニ於テ水深ノ測得ニ努ムルコト肝要ナリ。

南西信風ノ初期及盛吹期ニ於テハ Bombay 港口以北ニ到ラザル様深甚ノ注意ヲ拂ハザルベカラズ、蓋シ此ノ季節ニハ北方ニ向流スル潮流ハ澎湃タル偏南ノ長濤ト相俟ツテ船舶ヲシテ屢沿岸堆ニ沿ヒテ Gulf of Cambay ノ方向ニ壓流スルコトアルノミナラズ5月下旬、6月及7月ニハ Prongs Reef ノ間切り繞

航ヲ時ニ困難ナラシムルコトアレバナリ。

故ニ此ノ 3 箇月間ハ偏北ノ潮流〔但シ南西信風ノ發吹後港外水深 54 米 (30 尋) ノ外方ニハ南方ニ向フ海流アリ〕ヲ加味シテ Khānderi Island ニ直航スル針路ヲ選ビ同島ヲ 90 度至 135 度間ニ發見スルガ如ク努メ、而モ順風ニ乗ジテ港内ニ航走スル爲當時ノ狀況ニ應ジ該方位ノ孰レカー方ニ少シク偏シテ同島ヲ望ム如ク航走スルヲ要ス。

若シ西至西北西間ヨリ陣風ノ吹來スル傾向アラバ Khānderi Island ノ南方陸岸ニ過度ニ接近スベカラザルハ勿論、同島ニモ亦接近シ過グルコトナキヲ要ス、是即チ斯カル際ハ同島ノ風上ニ進出スルコト困難ナルベケレバナリ、此ノ風ハ
10 往々 6 月、7 月ノ兩月ニ吹クコトアルモ 8 月ニハ一層頻繁ナリ。

午前ニ於ケル海陸兩風ノ交代期間ニハ濃密ナル煙霧發生シテ陸岸ヲ掩ヒ萬象爲ニ全ク其ノ影ヲ失フヲ以テ此等ノ諸月ニ於テ天明少時後陸岸ニ接近セントスル場合ニハ至大ノ警戒ヲ拂ハザルベカラズ◎此ノ現象ハ時トシテタ刻ノ靜穩時ニ亦發生スルコトアリ。

南方ヨリ來ル船舶ハ Port Chaul ト Khānderi Island トノ間ニ於テハ距岸若干距離ニ互リ大漁柵存在スルヲ以テ水深 21—20 米 (12—11 尋) 以内ニ入ルベカラズ◎Khānderi Island ヲ 90 度以上ニ望ムニ至ラバ Bombay 港口ニ向針スルコトヲ得ベシ。

北方ヨリ到ル船舶ハ Prongs 燈臺ヲ 90 度以下ニ望ム迄ハ水深 21 米 (12 尋)
20 以内ニ入ルベカラズ、然ル後 Bombay 港口ニ向ヒ變針スルコトヲ得ベシ。

風上ニ向ケ航走ノ際ハ North Pap 立標ト Thal Knob 立標トノ一線 122 度以南ニ至ル迄 Khānderi Island ヲ 166 度以下ニ保視スルヲ要ス、斯クテ Prongs 燈臺ト Malabar Point 外端トヲ約 353 度ノ一線ニ望メバ錨地ニ向針スルコトヲ得。

Bombay Harbour 數多ノ島嶼、岩礁及淺瀬ヲ包含シ、港濱ニ諸灣浦灣入ス。

港、水先、船舶ノ泊地及出入渠竝ニ港務委員ノ管理スル諸船渠ノ統制、管理ハ

港務管理官 (Deputy Conservator) ノ權限ニ屬ス。

地形 Bombay Harbour ニ至ル南方航路ノ東側及南東側、港口竝ニ Karanja Island 上ノ諸丘ハ第 263 頁以降ニ於テ既述セリ。

Bombay 港口ノ北西側ニ位スル Kolāba ハ Bombay 市街所在ノ Bombay Island ヨリ南西方ニ突出セル狹キ半島ニシテ諸建物櫛比ス。

Back Bay Kolāba ノ南西端 Kolāba Point ト其ノ北北西方約 2.8 哩ニ位スル Malabar Point 間ニ灣入セル開灣ナリ。

Trombay Island 其ノ南端ハ Kolāba Point ノ北東方約 8.5 哩ニ位シ高サ 301 米、Bombay Island 東岸ト Siwri Creek ヲ隔テテ相對ス◎島南端ニ白色圓蓋ヲ有スル回教小寺院 Pir Pau Tomb 竝ニ 3 塔ヲ有シ顯著ナル白塗 1 家
10 屋存在ス。

Thāna Creek Trombay Island ノ東側ニ於テ Bombay Harbour ノ港首ニ流入ス、Panvel River (Panwel River) ハ Kolāba Point ノ北東方約 9.5 哩ニ位スル Nhava ノ北方、港ノ南東濱ニ於テ港内ニ注グ。

水深 港口航路上ノ最小水深ハ Kolāba Point ノ東南東方約 1.3 哩ニ位スル Sunk Rock 燈臺ノ略側傍ニ至ル迄 10.4 米 (34 呎) ナリ、同燈臺ヨリ北東方ノ水深ハ海圖ニ就キテ見ルヲ捷徑トス。

港界 北界ハ Trombay Island ノ東端ニ位スル Trombay Village ノ南西方至近ニ設ケタル港界柱ヨリ同島海岸ニ沿ヒ其ノ南西端ニ至リ、其ヨリ島岸ニ沿ヒテ北方ニ向ヒ同島南西端ノ北方約 1.3 哩ニ在ル鹽田上ノ港界柱ヲ經テ
20 Siwri Creek ヲ横斷シ西方約 5 鏈ナル Bombay Island 東岸ノ港界柱ニ至ル。西界ハ Bombay Island 東岸ノ前記港界柱ヨリ同島東岸ニ沿ヒ南下シテ Kolāba Point ニ至リ、其ヨリ北方ニ轉ジ Back Bay ノ濱岸ニ沿ヒ Malabar Point ニ達シ、其ヨリ略南南西方ニ向ヒ Prongs 燈臺ノ 232 度 4.4 哩ノ 1 地點ニ至リ、其ヨリ略南南東方ニ向ヒ Khānderi Island ノ西端ニ達シ、其ヨリ同島ノ北岸及東岸ニ沿ヒ南端ニ至ル。

南界ハ Khānderi Island 南端ヨリ Underi Islet ノ南端ヲ經テ東方ニ向ヒ

Navagam ノ村落南方至近ナル海岸ニ設ケタル港界柱ニ至ル。

東界ハ Navagam 附近ノ港界柱ヨリ本陸ノ海岸ニ沿ヒ北方及東方ニ向ヒ Thal Knob 立標ニ至リ、其ヨリ北東方ナル Karanja Island 南端ノ港界柱ニ達シ、其ヨリ同島西岸ニ沿ヒ北上シ同島北端ノ港界柱ニ至リ、其ヨリ偏北北東方ニ進ミ Nhava ノ北西角上ノ港界柱ニ至リ、其ヨリ同島北岸ニ沿ヒ偏東方ニ向ヒ同島北東角ノ港界柱ニ達シ、次デ之ヨリ北北西方ニ向ツテ Thana Creek ノ入口ヲ横斷シテ Trombay Village 南西方ノ港界柱ニ至ル。

港域ノ全水域ハ勿論 Prince's Dock, Victoria Dock 内ノ通例海水ニ覆ハルル陸地竝ニ此等船渠ノ延長部ヲモ包含ス。

- 10 嶼及險礁並浮標及立標 Bombay 港口ニ通ズル南方水道ノ東側ニ位スル Thal Shoal 及 Thal Reefs ハ第 266 頁、Bombay 港口ノ北西側ニ位スル Prongs Reef 及其ノ附近ノ險惡地ニ就テハ第 267 頁ニ於テ既述セルガ如シ。

Kansa Islet (第 264 頁) ヨリ東方及西方ニ水深 3.7 米 (12 呎) 以下ノ淺水地約 4 鏈擴延ス、同嶼南西側ノ南西方約 1.3 鏈ニ破浪スル 1.8 米 (6 呎) 淺瀬アリ、又同嶼南端ノ南南東方約 2 鏈ニ分立干出岩存在ス。

Karanja Reefs ハ Karanja Island ノ西側ヨリ約 2 哩擴延シ、其ノ西側ヲ若干ノ浮標及 1 立標ヲ以テ標示ス◎此ノ礁脈ノ干出部ハ離散セル圓石ヲ以テ被ハレタル黑色迸出岩ヨリ成リ、纔ニ距岸少距離擴延シ、養魚池ヲ抱擁ス。

- 20 South Karanja 浮標ハ三角形頭標附紅塗圓錐形浮標ニシテ Karanja Hill ノ西方約 4.7 哩ニ碇置ス◎Karanja Reef ノ北西端、水深 1.8 米 (6 呎) ノ處ニ紅塗立標アリ (海圖 3139 圖載對景圖參照)、此ノ立標ヨリ時々燈ヲ顯出ス。

North Karanja 浮標ハ Karanja 立標ノ北西方約 4 鏈ニ碇置セル三角形頭標附紅塗圓錐形浮標ナリ。

航路ハ此等浮標ノ西方ヲ通過ス。

Kolāba Shoals ハ水深 1.8 米 (6 呎) 以下ニシテ Prongs Reef 南東側前面ヨリ北東方ニ約 3 哩擴延シ、處々ニ於テ距濱約 1 哩延出ス。

Sunk Rock ハ Kolāba Point ノ東南東方約 1.3 哩、Kolāba Shoals ノ北東端ニ位スル洗岩ニシテ岩上ニ燈臺アリ、航路ハ同岩ノ東方ヲ通過ス (海圖 3139 圖載對景圖參照)。

Sunk Rock 燈臺ノ南南西方約 5.8 鏈ニ 9.1 米 (30 尋) 淺瀬分立シ、其ノ東側ヲ黑塗圓錐形浮標ヲ以テ標示ス。

Oyster Rock ハ Kolāba Point ノ東北東方約 1 哩、距濱約 5 鏈ニ於テ Kolāba Shoals ノ東縁ニ位スル高サ約 21 米ノ平頂岩ニシテ此ヨリ南南西方ニ險惡地約 3.3 鏈擴延ス、Nigger's Head ハ Oyster Rock ノ南南西方約 2 鏈ニ位シ水深 0.3 米 (1 呎) ナリ。

Oyster Rock ヨリ東南東方ニ漁柵約 5 鏈連延ス、此等ノ漁柵ハ水面直下ニテ屢折損シアルヲ以テ此ノ附近通航ノ際ハ警戒ヲ要ス。 10

Kolāba Reef ハ Oyster Rock 北端ノ北北東方約 3 鏈ノ處ヲ其ノ南端トシテ北東方ニ約 6 鏈、距濱約 3 鏈擴延シ干出 0.3—0.6 米ノ諸岩ヲ包含ス。

Dolphin Rock ハ Oyster Rock 北端ノ北東方約 8 鏈ニ於テ Kolāba Reef ノ北東端ニ位シ、最小水深 1.8 米 (6 呎) ニシテ其ノ東側ハ殆ド急深ナリ◎Dolphin Rock 上ニ燈臺アリ。

Kolāba Reef ノ北端附近、Dolphin Rock ノ西方約 2.3 鏈ニ黑紅橫線塗圓筒形石造立標アリ、又此ノ立標ノ南西方約 3.5 鏈、Kolāba Reef ノ南西縁上水深 1.8 米 (6 呎) ノ處ニ塗色同一ニシテ形狀ノ稍異ル立標存在ス (海圖 3138 圖載對景圖參照)。 20

Dolphin Rock 燈臺ノ東北東約 7 鏈ニ高サ約 12 米ノ 1 岩嶼存在シ嶼上ニ觀測塔アリ◎Middle Ground ハ同嶼ヨリ南方ニ約 90 米、北北東方ニ約 1 鏈擴延スル淺瀬ニシテ 1.2 米 (4 呎) ノ最小水深ヲ有シ、其ノ北東端ヲ紅白橫線塗挂燈浮標ヲ以テ標示ス、燈質閃紅光、毎 1.5 秒ニ 1 閃、光達 6 哩◎此ノ淺瀬ハ急深ナリ。

上記岩嶼ノ西北西方約 9.3 鏈ニ在ル Scotch Church ト其ノ北西方約 2.8 鏈ニ在ル大學時計塔 (海圖 3139 圖載對景圖參照) トノ一線 310 度ハ Middle

Ground Shoal ノ南西方、又同時計塔ヲ 291 度ニ望ム方位線ハ同淺瀬ノ北方ヲ導ク。

Uran Shoal ハ Karanja 立標ノ北東方約 1.5 哩、距濱約 1.5 哩ニ於テ港ノ南東側ニ位シ水深 0.6 米 (2 呎)、此ノ淺瀬ハ紅塗圓筒形石造燈標ヲ以テ之ヲ標示ス。

港ノ内方部中央ニハ 1 大淺瀬横タハリ、Uran 燈標ノ北方約 1.8 哩ノ處ヲ南端トスル Butcher Island、同島西端ノ西方約 6.5 鏈ニ在ル Butcher Big Reef 其ノ他諸險礁ヲ包含ス◎此ノ淺瀬ノ南端ニハ Butcher Island 南西端ノ南西方約 2.3 哩ニ Tucker 燈標アリ、又北端ニハ Butcher Island 北端ノ北北東方約 1.5 哩ニ Pir Pau Deep 存在ス。

Tucker 燈標ハ紅黒横線塗ナリ (海圖 3139 圖載對景圖參照)。

North Tucker 立標ハ Tucker 燈標ノ北北西方約 2.5 鏈ニ於テ 2.1 米干出スル碎石ノ堆積上ニ在リ、高サ 3.7 米ノ三角形頭標附框式鐵造◎此ノ立標ノ東方約 140 米ニ 3.4 米 (11 呎) 淺瀬存在ス。

上述ノ廣大ナル淺瀬ノ西側ハ竿及三角形頭標附紅塗圓錐形 2 浮標ヲ碇置シテ之ヲ標示ス、南方浮標ハ North Tucker 立標ノ北北東方約 1.8 哩、北方浮標ハ更ニ北東方約 1.2 哩ニ位ス。

Butcher Island ハ上記 1 大淺瀬ノ東側ニ位シ高サ 20 米、其ノ南西端ヨリ南西方ニ約 1 哩擴延スル淺礁ニ依リ圍繞セラル◎島上ニ巨樹多ク其ノ最モ顯著ナルモノハ島ノ南端ニ在リ◎島南東端ノ北方約 1.8 鏈ナル東岸ニ 1 小棧橋アリ。

B

(4 第 274 頁 20 行次ニ次ノ通追加ス

示 Butcher Island 南東岸ノ東方約 4.8 鏈、5 鏈ニ夫々浮標アリ、圓柱◎Butcher Island 南東端ノ南南東方約 6.2 鏈ニ圓柱浮標アリ又此ノ浮標ノ東方約 1 鏈ニ同様ノ浮標アリ。

(16-434)

Cross Island Reef ハ Middle Ground Shoal 上ノ嶼北端ノ北方約 1 哩ノ處ヲ其ノ南端トシ、Bull's Nose (第 281 頁) ノ北東方約 2.3 鏈ノ處ハ 1.2 米干出ス、礁ノ南東端及東側ハ各 1 箇ノ黒塗圓臺形浮標ヲ以テ之ヲ標示ス、尙 Middle

Ground Shoal 上ナル嶼ノ北方約 1.3 哩、Cross Island Reef 上ニ高サ 4 米ノ紅塗圓筒形石造立標アリ◎Cross Island Reef ノ東西端ニ黒白方格塗“M”挂燈浮標ヲ碇置シ Alexandra Dock ニ通ズル水道ノ北側ヲ標示ス、燈質閃白光毎 4 秒ニ 1 閃 (閃 1 秒、暗 3 秒)。

Cross Island Reef ノ西側ニ臨時堰堤アリ、南北ノ方向ニ約 4.5 鏈延伸シ其ノ西側ヲ白塗圓錐形頭標附框式鐵造立標ヲ以テ標示ス◎立標ノ北方約 1.3 鏈及南方 1.5 鏈ニ各 1 箇ノ繫船浮標碇置シアリ◎堰堤西方ノ水道ヲ通航スル船舶ハ上記立標ノ 30 米以內ニ接近スベカラズ。

Cross Island ハ高サ 20 米ニシテ其ノ南端ハ Middle Ground Shoal 上ニ在ル嶼北端ノ北方約 1.8 哩ニ位シ、一部分干出スル礁ヲ介シテ西方ノ濱岸ト接続ス、同礁ハ島南端ヨリ南方ニ約 1 鏈、北端ヨリ北方ニ約 2.5 鏈擴延ス◎此ノ礁北端ハ North Channel 立標ト稱スル黒紅横線塗圓筒形燈標ヲ以テ之ヲ標示ス (海圖 3138 圖載對景圖參照)。

Malet Shelf ハ North Channel 立標ノ北北西方約 3.8 鏈、距濱約 90 米ニ位スル點礁ニシテ 1.2 米干出シ、鼓胴形鐵造頭標附立標ヲ以テ標示ス (海圖 3138 圖載對景圖參照)◎Malet Shelf ノ東方、距濱約 5.5 鏈ニ 2 箇ノ黒塗圓臺形浮標アリ、此等ノ浮標ヨリ西方ノ水深ハ 3.7 米 (12 呎) 以下ナリ。

Malet Shelf ノ南方約 2 鏈ニ紅塗圓臺形浮標ヲ碇置シ、Prince's Dock ニ通ズル水道北側ヲ標示ス。

Malet Shelf 附近及其ノ北方ニハ距濱約 1 哩擴延スル水深 3.7 米 (12 呎) 以下ノ淺水地アリ。

Mazagon Bandar 外端ノ東北東方約 1.1 鏈ニ廣サ南北約 60 米、東西約 30 米ニシテ干出 0.3 米ナル 1 岩存在シ、其ノ南縁ノ南方約 15 米ニ白塗圓錐形浮標ヲ碇置ス。

Elephanta Island ハ Butcher Island 南東端ノ東方約 1.8 哩ノ處ヲ其ノ南端トシテ Karanja Reefs ノ延長部ナル淺瀬上ニ位シ高サ 169 米アリ、此ノ淺瀬ハ同島ノ北東端ヨリ北東方ニ擴延シ Thana Creek ノ入口ニ達ス。

Ground Shoal ノ南西方、又同時計塔ヲ 291 度ニ望ム方位線ハ同淺瀬ノ北方ヲ導ク。

Uran Shoal ハ Karanja 立標ノ北東方約 1.5 哩、距濱約 1.5 哩ニ於テ港ノ南東側ニ位シ水深 0.6 米 (2 呎)、此ノ淺瀬ハ紅塗圓筒形石造燈標ヲ以テ之ヲ標示ス。

港ノ内方部中央ニハ 1 大淺瀬横タハリ、Uran 燈標ノ北方約 1.8 哩ノ處ヲ南端トスル Butcher Island、同島西端ノ西方約 6.5 鏈ニ在ル Butcher Big Reef 其ノ他諸險礁ヲ包含ス◎此ノ淺瀬ノ南端ニハ Butcher Island 南西端ノ南西方約 2.3 哩ニ Tucker 燈標アリ、又北端ニハ Butcher Island 北端ノ北北東方約 1.5 哩ニ Pir Pau Deep 存在ス。

Tucker 燈標ハ紅黒横線塗ナリ (海圖 3139 圖載對景圖參照)。

North Tucker 立標ハ Tucker 燈標ノ北北西方約 2.5 鏈ニ於テ 2.1 米干出スル碎石ノ堆積上ニ在リ、高サ 3.7 米ノ三角形頭標附框式鐵造◎此ノ立標ノ東方約 140 米ニ 3.4 米 (11 呎) 淺瀬存在ス。

上述ノ廣大ナル淺瀬ノ西側ハ竿及三角形頭標附紅塗圓錐形 2 浮標ヲ碇置シテ之ヲ標示ス、南方浮標ハ North Tucker 立標ノ北北東方約 1.8 哩、北方浮標ハ更ニ北東方約 1.2 哩ニ位ス。

Butcher Island ハ上記 1 大淺瀬ノ東側ニ位シ高サ 20 米、其ノ南西端ヨリ南西方ニ約 1 哩擴延スル淺礁ニ依リ圍繞セラル◎島上ニ巨樹多ク其ノ最モ顯著ナルモノハ島ノ南端ニ在リ◎島南東端ノ北方約 1.8 鏈ナル東岸ニ 1 小棧橋アリ。

Butcher Rock ハ Butcher Island 南東端ノ南方約 5.8 鏈ニ位シ水深 2.4 米 (4 呎)、其ノ南側及東側ハ共ニ急深ナリ、此ノ岩ハ黒塗石造立標ヲ以テ之ヲ標示ス。

Butcher Big Reef ハ低潮ノ際其ノ中央部ハ 0.3—1.2 米干出ス。

Cross Island Reef ハ Middle Ground Shoal 上ノ嶼北端ノ北方約 1 哩ノ處ヲ其ノ南端トシ、Bull's Nose (第 281 頁) ノ北東方約 2.3 鏈ノ處ハ 1.2 米干出ス、礁ノ南東端及東側ハ各 1 箇ノ黒塗圓臺形浮標ヲ以テ之ヲ標示ス、尙 Middle

Ground Shoal 上ナル嶼ノ北方約 1.3 哩、Cross Island Reef 上ニ高サ 4 米ノ紅塗圓筒形石造立標アリ◎Cross Island Reef ノ東西端ニ黒白方格塗“M”挂燈浮標ヲ碇置シ Alexandra Dock ニ通ズル水道ノ北側ヲ標示ス、燈質閃白光毎 4 秒ニ 1 閃 (閃 1 秒、暗 3 秒)。

Cross Island Reef ノ西側ニ臨時堰堤アリ、南北ノ方向ニ約 4.5 鏈延伸シ其ノ西側ヲ白塗圓錐形頭標附框式鐵造立標ヲ以テ標示ス◎立標ノ北方約 1.3 鏈及南方 1.5 鏈ニ各 1 箇ノ繫船浮標碇置シアリ◎堰堤西方ノ水道ヲ通航スル船舶ハ上記立標ノ 30 米以內ニ接近スベカラズ。

Cross Island ハ高サ 20 米ニシテ其ノ南端ハ Middle Ground Shoal 上ニ在ル嶼北端ノ北方約 1.8 哩ニ位シ、一部分干出スル礁ヲ介シテ西方ノ濱岸ト接續ス、同礁ハ島南端ヨリ南方ニ約 1 鏈、北端ヨリ北方ニ約 2.5 鏈擴延ス◎此ノ礁北端ハ North Channel 立標ト稱スル黒紅横線塗圓筒形燈標ヲ以テ之ヲ標示ス (海圖 3138 圖載對景圖參照)。

Malet Shelf ハ North Channel 立標ノ北北西方約 3.8 鏈、距濱約 90 米ニ位スル點礁ニシテ 1.2 米干出シ、鼓胴形鐵造頭標附立標ヲ以テ標示ス (海圖 3138 圖載對景圖參照)◎Malet Shelf ノ東方、距濱約 5.5 鏈ニ 2 箇ノ黒塗圓臺形浮標アリ、此等ノ浮標ヨリ西方ノ水深ハ 3.7 米 (12 呎) 以下ナリ。

Malet Shelf ノ南方約 2 鏈ニ紅塗圓臺形浮標ヲ碇置シ、Prince's Dock ニ通ズル水道北側ヲ標示ス。

Malet Shelf 附近及其ノ北方ニハ距濱約 1 哩擴延スル水深 3.7 米 (12 呎) 以

形浮標

トシテ Karanja Reefs ノ延長部ナル淺瀬上ニハ同島ノ北東端ヨリ北東方ニ擴延シ Thāna Creek ノ入口ニ達ス。

Elephanta Island 北端附近ニ樽形頭標附鐵造圓柱ヨリ成ル高サ9.1米ノ立標アリ、頭標頂迄ノ高サハ41米ナリ。

此ノ島ハ樹木茂リ且深峽ヲ隔テテ對峙セル2丘存在シ、南西方丘ニハ著名ナル洞窟アリ◎島ノ北西岸ニ洞窟遊覽者用ノ棧橋突出スルモ低潮時纔ニ露出スルニ過ギズ、此ノ棧橋ノ外端ハ高サ2.4米ノ黒塗籠頭標附鐵造三脚架ヲ以テ之ヲ標示ス◎最好上陸所ハ島北端ヨリ約3.5鏈ノ北東岸ニ設ケタル棧橋トス。

Sheva Rock ハ Elephanta Island 南東端ノ南南東方約6.8鏈、Sheva ノ村落前面ノ距濱約3.8鏈ニ位スル干出礁ニシテ高サ9.8米ノ球及竿頭標附紅塗煉瓦造柱ヲ以テ之ヲ標示ス（海圖3139圖載對景圖參照）。

10 Elephanta Rock ハ Elephanta Island 南端ノ南西方約1鏈ニ位シ、其ノ南西端ニ於ケル水深2.1米（7呎）ナリ。

Barnacle Rock ハ Elephanta Island 東端ノ東方約2鏈ニ位シ水深2.1米（7呎）、高サ9.1米ノ黒塗柱立標ヲ以テ之ヲ標示ス。

Elephanta Spit ハ Elephanta Island 北東端ヨリ北東方ニ約1哩擴延シ低潮ニ干出ス、同淺嘴北東端ノ西側ハ三角頭標附黑白横線塗浮標ヲ以テ之ヲ標示ス。

Elephanta Island ト Butcher Island 間ノ水道ハ Thāna ノ市街ニ至ル主航路ニシテ Butcher 立標ノ北東方約8鏈ニ於テ水道中央ニ位スル最小水深8.5米（28呎）ノ淺瀬ヲ除ケバ Elephanta Island ノ北方ニ至ル迄航路上ノ水深

20 9.1米（30呎）ナリ、Thāna ノ市街ハ Thāna Creek 入口ノ上流約12哩ナル西岸上ニ位ス。

Elephanta Island 北西端ノ北西方約5.8鏈ニ於テ航路上ニ5.5米（18呎）淺瀬存在シ、其ノ西側ハ紅塗圓錐形浮標ニ依リ標示セラル。

Nhava ハ Elephanta Island 南端ノ東北東方約1.3哩ノ處ヲ其ノ西端トシテ Panvel River 河口ノ南側ニ位ス。

Nhava ノ北西角ヨリ少シク擴延セル礁上ニ樽形頭標附鐵造圓柱ヨリ成ル高サ13米ノ1立標アリ。

Nhava ト Elephanta Island 間ノ水道ハ適度ノ水深ヲ有スルモ圖載導線即チ Butcher Rock 立標ト Cross Island 北端トヲ271度ニ見ルー線上ヲ進ミテ西方ヨリ接近スルトキハ圖載最小水深4.3米（14呎）ノ處ヲ經テ Elephanta Island ノ南方ヲ通過スルコトヲ得ベシ、此ノ水道北端ノ出口ハ水深僅ニ3-3.4米（11-12呎）ニ過ギズ。

Siwri Creek ノ人口ニハ干出スル Siwri Mud Flat アリ、Green Islet ハ Butcher Island 北端ノ北北西方約2哩ニ於テ Trombay Island 南西角ヨリ南南西方ニ約8鏈擴延スル礁ノ南端ニ位シ、圓盤頭標附圓柱ヨリ成ル高サ12米ノ立標ヲ以テ之ヲ標示ス。

Pir Pau Bulk-oil Pier 長サ174米ノ埠頭アリ、散荷石油ヲ荷揚スル船舶用ニシテ Pir Pau 回教寺院ノ南方5鏈ノ處ヲ其ノ東端トシ、油管ヲ導キタル杭造棧橋ニ依リ Trombay Island ト接續ス。

埠頭側傍ハ8.8米（29呎）ノ水深ニ浚渫セラレ、東方ヨリ之ニ至ル水道ヲ Pir Pau Deep ト稱ス。

Oil Pier 東端燈竿 棧橋東端ニ在リ、燈高4.6米。

Oil Pier 西端燈竿 棧橋西端ニ在リ、燈高4.6米。

Oil Pier 中央燈竿 Oil Pier 中央ノ檣ヨリ燈ヲ顯ハス、燈高12米◎本燈竿ハ臨時燈ニシテノ燈ハ同棧橋ニテ荷揚ゲヲ行フ油槽船アルトキニ點出ス。以上3燈竿ノ外上記杭造棧橋外方部ニ6燈ヲ設ク。

Pir Pau Deep 及浮標 Pir Pau Deep ハ水深6.1米（20呎）ノ浚渫水道ニシテ其ノ北側ヲ3紅塗圓錐形浮標、西側ヲ旗附2圓臺形浮標ヲ以テ標示ス、南側ノ東方浮標ハ紅白格子塗、西方浮標ハ紅白縦線塗ナリ◎埠頭附近ニ1繫船浮標アリ。

土沙捨場 (Spoil Grounds) 海圖上ニ斷線ヲ以テ示ス如ク Karanja 燈標ノ南方約1.8哩ニ土沙捨場アリ、黑白格子ヲ染出セル旗ヲ立テタル紅塗圓錐形浮標ヲ以テ其ノ中央附近ヲ標示ス。

土沙ノ投棄ハ上記浮標ヨリ半徑152米以內ニ於テ之ヲ爲サザルベカラズ。

Uran 燈標ノ北東方約 5 鏈 = 亦海圖 = 斷線ヲ以テ示ス土沙捨場アリ、其ノ北端、南端及西端ヲ何レモ旗ヲ掲ゲタル紅塗圓錐形浮標ヲ以テ標示ス。

Uran 燈標ノ西方約 5 鏈 = 鐵籠頭標附黑塗圓柱浮標アリ。

水底電線 Kolāba Peninsula 南東側ノ南端ト Oyster Rock 間 = 略北東ノ方向 = 敷設セル水底電線アリ。

Oyster Rock ノ北東方至近ノ地點ヨリ東北東次デ北東方 = 向ヒ Middle Ground Shoal 上ノ嶼南東端 = 至ル水底電線アリ。

Butcher Island ノ北端ヨリ海岸 = 達スル迄偏西ノ方向、又同島ノ東端ヨリ

Elephanta Island = 至ル迄偏東ノ方向 = 敷設セル各 1 條ノ水底電線アリ。

10 **Prongs 燈臺** Bombay 港口ノ北西側 = 在リ◎此ノ燈臺ハ第 267 頁 = 於テ既述セリ。

Sunk Rock 燈臺 Sunk Rock 上 = 在リ、高サ 29 米ノ黑白横線塗圓形塔、燈高 20 米 (海圖 3139 圖載對景圖參照)。

Karanja Reefs 燈標 Karanja Reefs ノ北西端 = 在リ、高サ 14 米ノ紅塗立標 = シテ燈高 11 米◎本燈標ハ臨時燈 = シテ要求 = 應ジテノミ點燈ス (海圖 3139 圖載對景圖參照)。

Dolphin Rock 燈臺 Dolphin Rock 上 = 在リ、高サ 18 米ノ白塗圓蓋ヲ有スル灰色煉瓦造塔、燈高 11 米。

Bombay 航空燈臺 Dolphin Rock 燈臺ノ北西方約 5.3 鏈ナル高サ 25 米ノ

20 **Bombay Electric & Tramway Co.** ノ發電所屋上 = 在リ、燈高 50 米◎此ノ燈臺ハ海上約 5 湮ヲ隔テテ視認シ得ベシ。

Dockyard 防波堤燈竿 Ballard Pier (第 281 頁) ノ南西方約 2.5 鏈、Breakwater Pier 外端附近 = 在ル高サ 4.9 米ノ鐵造圓柱ヨリ燈ヲ顯ハス、燈高 6.1 米。

Uran Shoal 燈標 Uran Shoal 上 = 設ケタル紅塗圓筒形立標ヨリ燈ヲ顯ハス、燈高 8.8 米。

導燈 Dolphin Rock ノ北北東方約 1.3 湮、Alexandra Dock 入口ノ南西

側 = 在リ◎前燈ハ 2 圓盤ヲ戴ケル框式柱ヨリ燈ヲ顯ハシ燈高 7.6 米、後燈ハ 2 圓盤ヲ冠セル檣ヨリ燈ヲ顯ハシ燈高 13 米◎此ノ 2 燈一線方位ハ 305 度ナリ。

Tucker 燈標 Tucker 立標 = 夜標ヲ附設ス、立標ハ高サ 9.8 米、燈高 14 米。

North Channel 燈標 高サ 8.5 米ノ North Channel 立標 = 夜標ヲ附設ス、燈高 6.4 米。

Victoria Dock 導燈 North Channel 燈標 = 面セル Victoria Dock 入口 = 在リ◎前燈ハ渠口北側、圓盤ヲ有スル框式建物ヨリ燈ヲ顯ハシ、後燈ハ框式ノ Victoria Rock 信號檣ヨリ燈ヲ顯ハス◎此ノ導燈ハ臨時燈 = シテ夜間出入船舶アルトキ = 限リ點燈ス。

Prince's Dock 燈標 North Channel 燈標 = 面セル Prince's Dock 渠屏間ノ島上 = 在ル圓形塔ヨリ燈ヲ顯ハス◎本燈標ハ臨時燈 = シテ夜間出入船舶アルトキ = 限リ點燈ス。

Prince's Dock Entrance 燈標 Prince's Dock 渠口北側 = 位スル方形塔ヨリ燈ヲ顯ハス◎本燈標ハ夜間出入船舶アルトキ = 限リ點燈ス。

信號所 入渠船舶 = 對スル信號ハ Alexandra Dock 入口ノ東側 = 在ル Bull's Nose 船渠信號檣ヨリ行フモ其ノ他ノ信號ハ總テ同信號檣ノ南方約 2.5 鏈、Ballard Pier 南端ノ塔上 = 在ル港務部信號所 = 於テ晝間ハ國際信號法若ハ「セマフォア」、夜間ハ信號檣頭 = 裝備セル燈 = 依リ「モールス」信號ヲ行フ。

暴風信號 Bombay = 於テハ一般暴風信號ヲ行フ、水路誌附錄第 7 卷參照◎該信號ハ港務部信號檣ノ小斜桁竝 = Prince's Dock 及 Victoria Dock ノ信號檣 = 掲揚ス。

天候 = 關スル電報ハ總テ港務管理局 (Deputy Conservator's Office) 及船渠事務所 = 於テ各其ノ寫ヲ揭示ス。

標的射擊演習 汽船 = テ標的ヲ曳航セルトキ晝間ハ檣頭 = 紅色方旗及桁端 = 2 箇ノ紅球ヲ横列 = 掲揚シ、夜間ハ檣頭 = 1 紅光燈及桁端 = 2 紅光燈ヲ横掲

ス◎船舶ハ標的ト其ノ曳航汽船間ニ進入セザル様注意ヲ要ス。

報時信號 Bull's Nose 信號檣ノ北方約 1.3 哩ニ在ル Victoria, Prince 兩船渠間ノ時計塔ニ於テ報時信號ヲ行フ。

錨地 軍艦錨地ハ Dolphin Rock, Middle Ground 及 Castle 信號檣間ニシテ海圖ニ斷線ヲ以テ之ヲ示ス、其ノ區域ノ一部ニ南方ヨリ頂ニ 1-4 ノ番號ヲ附セル 1 列ノ白塗繫船浮標碇置シアリ◎此ノ錨地ハ大潮ニ際シ潮汐ノ影響甚大ナルヲ以テ轉錨ノ必要ニ迫ラルルコトアリ。

此等浮標ノ碇置シアル區域ノ水深ハ 6.7-7.9 米 (22-26 呎) ナリ。

商船ノ常用錨地ハ港ノ西側、Bombay ノ市街前面ニ於テ水深 6.7-12.2 米 (22-40 呎) ノ處ナルモ港内他ノ箇處ニ好錨地ヲ索メ得ベシ。

200 噸以上ノ汽船及 350 噸ヲ超ユル帆船ハ水先人又ハ港務官ノ來乗ヲ俟タズシテ Prongs 燈臺ヲ通ズル東西線以北ノ港域ニ於テ其ノ出入若ハ錨地變更スルコトヲ禁止ス。

船舶ハ概ネ Middle Ground ト Cross Island トノ間ニ於テ双錨泊ヲ爲スモ此ノ錨地ニ船舶幅蕩スル場合ニハ其ノ外方ニ於テ双錨泊ヲ行フ。

總テ船舶ハ常則トシテ南南西至北北東ノ錨位線ヲ以テ 10 月 1 日至翌年 5 月 31 日ハ兩舷錨鎖ヲ各 82 米 (45 尋)、6 月 1 日至 9 月 30 日ノ間ハ南方錨鎖ヲ 109 米 (60 尋)、北方錨鎖ヲ 82 米 (45 尋) 伸出シテ双錨泊ヲ爲サザルベカラズ、Middle Ground 附近ノ渦流アル處ニ双錨泊ヲ行フ際ハ南方錨鎖ヲ 137 米 (75 尋) 伸出スルヲ要ス◎各船舶ハ錨地選定ニ當リ最大吃水迄貨物ヲ積載シ得ルガ如キ十分ナル水深ヲ有スル處ニ碇泊シ海底ニ觸坐スルコトナキ様考慮スルト共ニ在泊船舶、定置繫留要具、淺瀬及浮標ニ對シ振廻リノ餘地ヲ存スル如ク留意スルヲ要ス。

著港後直ニ繫船渠ニ入泊セントスル船舶ニシテ次ノ漲潮ヲ待タザレバ之ニ入ルコト能ハザルトキハ渠口ニ通ズル水道附近若ハ吃水ノ許ス限りニ近キ處ニ於テ單錨泊ヲ行フコトヲ得。

繫船渠ニ入泊セントスル船舶ニシテ其ノ著港時ノ吃水大ニ過ギ渠口ノ水深之ヲ

許サザルカ若ハ他ノ事情ニ因リ 24 時間以内ニ入渠ヲ期シ難キ場合ニハ港内ニ於テ双錨泊又ハ單錨泊ヲ行ハザルベカラズ。

Yacht Club {海軍工廠南部} 前面ノ「ヨット」用錨地トシテ存置シアル區域ハ「ヨット」及小形客艇ニ限り其ノ通航ヲ許可セラル。

審檢錨地 審檢錨地ハ Sunk Rock ノ東方、水深 8.8-10.4 米 (29-34 呎) ノ處トス。

危險物錨地 爆發物、石油其ノ他危險性貨物ヲ搭載入港スル船舶或ハ爆發物ノ積込ヲ行ハントスル船舶ハ港務當局ノ特ニ指定スル錨地ニ碇泊スベキモノトス。

檢疫錨地 著港船舶ニシテ正規ノ檢疫ヲ受クベキモノ若ハ檢疫ノ施行ヲ指 10 令セラレタルモノハ審檢錨地北東方ナル檢疫錨地ニ至リ水深 10.1-11 米 (33-36 呎) ノ處ニ投錨スベキモノトス。

繫船渠 Alexandra Dock ハ水深 11.9 米 (39 呎)、繫船岸ノ長サ 3,001.7 米ニシテ入口水閘ノ長サ 220.1 米、幅 30.5 米、低潮時ニ於ケル渠口ノ水深 8.2 米 (27 呎) ナリ。

此ノ繫船渠ハ近代的ノ荷役設備ヲ有シ、鐵道線ヲ引込ミ且清水管ヲ導キアリ。

Hughes 乾船渠ハ Alexandra Dock ノ南端ニ渠口ヲ有ス。

港務當局ハ Alexandra Dock 外壁側傍ヲ浚渫シテ 8.5 米 (28 呎) ノ水深維持ニ努メ居ルモ絶エズ沙泥沈滞スルヲ以テ必ズシモ此ノ水深ヲ維持シ得ザルベキヲ以テ深吃水船舶ハ横付ニ先ダテ港務管理官 (Deputy Conservator) ニ就キ正 20 確ナル水深ヲ確ムルヲ要ス。

Alexandra Dock 内ニ在泊スル船舶ハ特殊ノ事情アルニ非ザレバ夜間ハ總テ港務管理官ノ判斷ニ基キ處理セラルベキモノトス。

晝間此ノ繫船渠ヲ出入スル船舶アルトキハ Bull's Nose ノ船渠信號檣ニ青色旗ヲ掲揚ス。

水閘入口ノ東側岸壁ハ Bull's Nose ト稱シ其ノ上ニ船渠信號檣アリ◎水閘入口ノ東側岸壁ハ南方ニ延長スルコト 457 米ニ及ビ、此ノ部ヲ Ballard Pier ト

稱シ、其ノ南端ニ於ケル幅 121.9 米、側傍ノ水深 9.1 米 (30 呎) ナリ、此ノ棧橋ハ一般鐵道網ト連絡ス◎棧橋東側ノ繫船場ハ列車ト直接連絡ヲ要スル軍艦、運送船及郵便汽船用トス◎Ballard Pier ノ西側ハ 1936 年ニ於テハ未ダ船舶ヲ横付シ得ベキ設備ヲ有セズ。

Ballard Pier ニ至ル水道竝ニ水閘入口ハ之ヲ 7.9 米 (26 呎) ノ水深ニ浚渫シアリ、此ノ浚渫水道ノ中心線ハ 305 度ノ方位線上ニ在ル 2 柱ヲ以テ之ヲ標示シ、2 圓盤ヲ有スル框式柱ヲ前柱トシ、後柱即チ西方柱ハ 2 圓盤ヲ有スル 1 柱杆ナリ◎夜間ハ此ノ兩柱ヨリ各燈ヲ顯出ス。

此ノ水道ハ 1936 年 7.3—8.5 米 (24—28 呎) ノ水深ヲ有セリ。

- 10 Victoria Dock ハ Alexandra Dock ノ北方ニ在ル長サ 38 米、幅 305 米、水深 10.1 米 (33 $\frac{1}{4}$ 呎) ノ繫船渠ニシテ入口ノ幅 20.1 米、渠口ノ水深 8.6 米 (28 $\frac{1}{4}$ 呎) ナリ。

此ノ繫船渠ハ近代の荷役設備ヲ施シ且鐵道網ト連絡ス。

渠口ニ通ズル水道ハ渠口ニ至ル迄水深 5.2 米 (17 呎) ニ浚渫シアリ◎North Channel 立標ノ東方ニ至ラバ Prince's Dock 北口ノ北側ニ樹立スル小信號檣上ノ圓盤ト其ノ後方ニ在ル雙圓盤トヲ導標トシテ其ノ一線 280 度ノ線上ヲ航進スベキモノトス◎North Channel 立標ノ北方通過後ノ導線ハ Victoria Dock 入口北側ノ圓盤ト同繫船渠ノ框式信號杆トノ一線ナリ。

繫船渠ヲ夜間出入スル船舶アルトキハ各導標ニ燈火ヲ顯出スルモ單ニ運貨艇ヲ

- 20 出入セシムルタメ渠扉ヲ開クトキハ信號檣ニ限り點燈ス。

Prince's Dock ハ Victoria Dock ノ北方ニ位シ長サ 445 米、幅 304.8 米、水深 10.1 米 (31 $\frac{1}{4}$ 呎) ナリ、此ノ繫船渠ハ近代の荷役施設ヲ備ヘ且水道管ヲ導キアリ。

渠口ニ至ル迄水深 5.2 米 (17 呎) ノ浚渫水道アリ◎此ノ水道ノ限界ハ圓錐形頭標附 2 竿柱ヲ以テ北側、鼓胴形頭標附 2 竿柱ヲ以テ其ノ東側ヲ標示ス◎North Channel 立標ハ Prince's Dock 水道ノ南方約 27 米ニ位ス◎此ノ水道ノ中心線ヲ示ス導線ハ Victoria Dock ニ入ラントスル船舶ガ North Channel 立標

ノ東方ニ在ルトキ用フル前記導標トス。

Prince's Dock ニ入ラントスル船舶ハ僅ニ高潮時前約 2 時 15 分ト高潮時後 30 分トノ間ニ入進シ得ルニ過ギズ、外方ニ向流スル潮流ハ此ノ附近ニ於テハ高潮時前約 1 時 30 分ニ始マリ高潮時前後ニ Cross Island 北方ノ礁ニ向ヒ流ルヲ以テ假令渠扉傍側ニ通例曳船待機セリトモ高潮時後ハ出渠スルコトヲ得ズ。

夜間出入渠船舶アルトキハ Prince's Dock ノ渠口間ニ存在スル島上ノ塔竝ニ渠口北側ノ塔ヨリ燈ヲ顯出ス。

Ballard Pier ノ南西方約 5 鏈ニ位スル海軍工廠ニ到ラントスル船舶ハ同工廠ノ北方ニ隣接セル工廠附屬繫船池ノ南方至近ニ設ケタル 2 立標ヲ 266 度ノ一線ニ望ミテ進メバ 3.7 米 (12 呎) (1937 年) ノ最小水深ヲ以テ防波堤ノ北方ヲ接航スルコトヲ得ルモ工廠附近ノ水深ハ絶エズ變化ス。

工廠繫船池ニ入ラントスル船舶ハ高潮時前 1 時 30 分ヨリ高潮時迄ノ間、又乾船渠ニ入ラントスルトキハ高潮時前 1 時ヨリ高潮時後 1 時迄ノ間ニ於テ爲サザルベカラズ。

潮流 (第 268 頁ノ續キ) 灣ノ東濱ニ於ケル潮流ハ Karanja Island 西岸ニ沿ヒ北東方ニ流レ、North Karanja 浮標ヲ過グルニ及ビ東偏ス◎Butcher, Elephanta 兩島間ニ於テハ北微東ニ流レ、次デ Trombay Island ニ向ヒ偏北東方ニ流ル◎Butcher Island ト Pir Pau トノ中間ニ於テ 2 潮流相合シテ北至東北東ニ向流ス。

Sunk Rock 至 Cross Island 間ノ西濱ニ於ケル漲潮流ハ北微東乃至北北東ニ流レ、潮流ノ分岐點タル Tucker 燈標ノ北方ニ於テハ更ニ北偏シ、Cross Island ト Mazagon 前面トノ間ニ於テハ北乃至北微東ニ流レ、其ヨリ Butcher Island, Pir Pau 間ノ潮流會合點ニ至ル迄北東至東北東ノ方向ニ流ル。

落潮流ハ Butcher, Elephanta 兩島間ノ水道南方ヨリ South Karanja 浮標ニ至ル迄南西ヨリ少シク西ニ偏シタル方向ヲ以テ Karanja Island 西岸ニ沿ヒテ流レ、次デ Dharamtar Creek 前面ニ至ル迄偏西方ニ向流シ、其ヨリ略西南西ノ方向ニ流ル。

Trombay Island ヨリ Mazagon 前面 = 至ル西濱 = 於ケル落潮流ハ南西微西至南南西 = 流レ、次デ Cross Island ノ東方 = 於テハ南微西 = 向流ス ◎ Cross Island ヨリ Middle Ground 内側 = 至ル間ハ略南南西 = 向ヒ其ヨリ Sunk Rock 迄ハ南微西ノ方向 = 流ル ◎ Cross Island ヨリ Middle Ground 東方 = 至ル間ノ水道中央 = 於ケル落潮流ハ南微西至南南西 = 流レ、次デ Sunk Rock = 至ル迄南微西ノ方向 = 流ルルモ落潮流ノ初期 = 於ケル Sunk Rock 附近ノ潮流ハ一層偏西ノ方向ヲ採ル。

Dolphin Rock ノ南方 = 於ケル大潮時ノ漲潮流ハ 2 節、落潮流ハ 1.5 節ノ流速ヲ有ス ◎ 港内他部 = 於ケル流速ハ 0.5—1.5 節ナリ。

- 10 Bombay Harbour 西濱ノ落潮流ハ普通ノ潮汐 = 在リテハ東濱ヨリ 30—35 分早ク流レ始メ、大潮ノ強流期 = ハ 40 分乃至 1 時間早ク流レ始ムルヲ以テ西濱 = 於ケル潮升ハ 0.1—0.15 米高シ。

濱岸至近及 Alexandra Dock 岸壁附近 = 於ケル南西信風季ノ落潮流ハ高潮前約 45 分 = 流レ始ム、此ノ事實ハ船渠 = 入ラントスル船舶 = 對シ重要ナル事項トス。

汽船ニ對スル針路法 大形船舶ハ晝夜ヲ問ハズ Bombay Harbour = 入港スルコトヲ得◎入港セントスル船舶ハ總テ Bombay 燈船ヲ視認スルヲ要シ、斯クテ Prongs Reef 及同礁南東方ナル挂燈浮標ノ南方少クトモ 1 哩ノ處ヲ通過シテ水先船ノ巡回海面 (第 268 頁) = 向フベシ。

- 20 總テ船舶ハ港口 = 達シタルトキ Prongs 燈臺 = 對シ晝間 = 在リテハ其ノ國旗ヲ掲揚シ且國際信號符字 = 依リ船名ヲ掲揚スベシ。

南西信風季中諸物標ヲ視認シ難キ天候若ハ冷涼ノ季節中煙霧深クシテ展望不良ノ際港ヲ發見スル = ハ日出約 1 時間前ヲ以テ最好ノ時機トス、此ノ時機 = ハ諸燈臺ノ燈光ヲ視認シ得ルヲ以テ正確ナル船位ヲ測得スルコトヲ得ベシ。

漲潮流ハ海軍工廠繫船池ノ入口北側 = 位スル Ballard Pier 附近 = 於テ分岐シ、海軍工廠附近 = 於テハ時計ノ針ト反對ノ旋回運動ヲ起スヲ以テ防波堤附近 = 向ヒ南方 = 流ルル潮流アルヲ觀測セリ ◎ 出入港 = 當リ Bombay 港内 = 多少ナリ

トモ感知シ得ベキ潮流アルトキハ警戒ヲ拂ハザルベカラズ◎錨地入進ノ際ハ針路ヲ保持シ得ベキ最低速力ヲ以テ徐航スルヲ要ス、若シ漲潮流 = 乗ジテ入港セントセバ防波堤 = 壓セララルヲ避クルタメ導標ノ後標ヲ前標ヨリ少シク北方 = 開キテ保視スルヲ可トス (第 269 頁参照)。

帆船ニ對スル針路法 Bombay Harbour = 接近スルトキノ帆船針路法ハ第 269 頁既述ノ如シ。

南西信風季 = 在リテハ Dharamtar Creek ヲ經テ港ノ南東側ヨリ港内 = 流出スル Ambā River ノ放水ハ降雨 = 因リ増勢セラレ、Thal Reefs ト Prongs Reef トノ間 = 直接向流シ、間切り航走ヲ助クルコト大ナルヲ以テ大潮時 = ハ Bombay Harbour ノ出港 = 好都合ナリ、之 = 反シ小潮時 = ハ落潮流ノ流勢微弱ナルノミナラズ陣風間 = 生起スル區々ノ輕風竝 = 滾入スル激シキ波濤ト相俟ツテ屢帆船ノ港口脱出ヲ阻止ス。

6, 7 月ノ候或ハ風ノ輕吹スル不定ノ天候 = 際シテ港外 = 脱出セントセバ水先人退船後 Prongs 燈臺ノ視界内 = 於テ之ヲ 11 度ト 28 度トノ間 = 保視シテ間切り航走ヲ爲シ常 = 港口ヲ開視スルヲ要ス、然ルトキハ風若シ風ギ漲潮流ト長濤ト = 依リ港内 = 壓流セララルトモ Bombay Harbour ノ北方ヘノ壓流若ハ南西信風季中危險ナル港外ノ投錨ヲ避クルコトヲ得ベシ◎船位既 = Thal Reefs ノ西方 = 達スルヤ此ヨリ北西方 = 航走シテ Prongs Reef = 近ヅクトキハ水深増加スベク、又南方 = 進ミ Khānderi Island 附近ノ平洲 = 接近セバ水深減少スベシ、同島 = 對シテハ 3 哩以内 = 接近スベカラズ。

前記ノ諸月中 = 發生スル陣風ハ主トシテ西南西方ヨリ吹來スルヲ以テ落潮流 = 乗ジテ南方 = 航走スル = 至便ナリ ◎ Prongs Reef 附近ノ漲潮流ハ其ノ南方 = 於ケルヨリモ著シク強キヲ以テ風ノ許ス限り遠ク沖合 = 進出スルト共 = Prongs Reef 以北 = 入ラザル様注意ヲ要ス◎稀 = ハ間切りヲ行フコトナクシテ港外南方迄航走シ得ルコトアリ ◎南方 = 赴ク際ハ 36—40 米 (20—22 尋) ノ水深ヲ測得シタル後水深ノ減少ヲ見ザレバ海岸 = 沿ヒテ航走ヲ續ケ、風利ヲ得ル毎 = 時々北西方 = 航走シテ水深 64—73 米 (35—40 尋) ノ處 = 到ルト共 = 水

深ニ減少ヲ來サザルコトヲ確ムル爲時々測深ヲ行ヒ以テ安全ニ南方ニ航走スルコトヲ得ベシ。

8月ニ入レバ陣風ノ方向西以北ニ移リ、且出水ニ因ル諸河川ノ放水概ネ強大ナルヲ以テ沖合ヘノ走出困難ナルコト稀ナリ、此ノ時期ニハ往々ニシテ間切りヲ行ハズシテ港ヨリ南方ニ直航シ得ルコトアリ◎8月中ハ港口ヲ開視スル處ヲ保航スルコトハ固ヨリ推奨スル處ナルモ Prongs Reef 以北ニ出ヅルコト必ズシモ危険ナラズ◎此ノ月ニ於テ南方ニ赴ク際ハ Khānderi Island ノ距等圈上ヲ遠ク沖合ニ出ズルノ要ナキモ同島繞航後ハ風候之ヲ許サバ水深ヲ増加スル如ク海岸ニ沿ヒ直航スベシ、斯クシ能ハザルトキハ時々間切りヲ行ヒ水深 54—64 米 (30—35 尋) ヲ得ル如ク努メザルベカラズ。

Bombay (Lat. 18° 56' N., Long. 72° 50' E.) 西部印度ノ主要海港都市ニシテ Bombay Island 上ニ位シ、其ノ北方ニ在ル稍大ナル Salsette Island ト鐵道築堤ニ依リ接續ス、Salsette Island ト本陸トハ亦鐵道築堤ニ依リ連絡ス◎Bombay Island ハ其ノ兩側ニ相竝走セル低キ丘脊ヲ有スル卑低ノ平地ヨリ成ル◎Kolāba ハ東方丘脊ノ端末ニ於ケル低キ半島ニシテ港南部ヲ扼ス◎西方丘脊ハ高サ 55 米ノ Malabar Hill ヲ其ノ終端トシ、其ノ最南端ハ即チ Malabar Point ニシテ同角上ニ政廳アリ。

Bombay 市街ハ一般ニ家屋ハ整ヒ且其ノ街路ハ頗ル廣濶ナリ、就中最モ顯著ナル公共建築ハ Kolāba Point ノ北東方約 3.7 軒ニ在ル高サ 73 米、圓屋根ノ Taj Mahal Hotel ナリ◎市内中央部ノ大厦櫛比セル街衢即チ所謂 Fort 内ニハ中央寺院及高サ 76 米ノ塔ヲ有スル市廳所屬ノ諸建物アリ◎市廳所屬建物ノ塔ヲ北方ニ距ルコト約 9.5 鏈ニ顯著ナル高サ 46 米ノ白塗圓屋根塔アリ◎Back Bay 東濱ノ廣場ニ顯著ナル諸建物アリ、其ノ中ニ在ル時計塔ハ Taj Mahal Hotel 圓屋根ノ北北西方約 950 米ニ位ス。

Kolāba ハ嘗テ Bombay Island ト分離セシモ現在ハ永久的鞏固ナル堤道ニ依リ同島ト接續シ其ノ一部ヲ成ス◎Kolāba 南部ハ之ヲ Upper Kolāba ト稱シ、其ノ中ニ見張塔及氣象臺存在ス、Kolāba 北部ハ之ヲ Lower Kolāba ト稱ス

◎Kolāba Point ト Bombay ノ Fort 地區トノ間ニハ建物連ナレリ。

1931 年ニ於ケル Bombay ノ人口ハ 1,161,383 ナリ。

氣候 第1編總記參照。

交通 印度ノ主要港ト歐洲、濠洲、極東、東亞弗利加、Persian Gulf 竝ニ南印度洋諸島トノ間ニ定期汽船便アリ。

Bombay ハ一般鐵道網ト連絡ス。

驅鼠法 第1編總記參照。

石炭及燃料油 石炭ハ多少ニ關セズ入手スルコトヲ得、碇繫中ハ石炭船ヲ舷側ニ横付シテ、繫船渠内繫留中ハ岸壁横付ノ儘搭載スルコトヲ得、1 時間ノ搭載能力 50 噸ナルモ信風季節中ハ毎時僅ニ約 25 噸ニ過ギズ。

燃料油及輕油ハ特定ノ錨場ニ於テ多量ニ搭載スルコトヲ得、其ノ搭載能力ハ自動ニ依ルトキ毎時 30—40 噸、唧筒ニ依ルトキ毎時 135—170 噸ナリ。

補給 新鮮ナル牛肉及麵麩ハ豊富ナリ、野菜ハ 11 月至翌年 4 月ハ豊富ナルモ其ノ他ノ時期ニハ缺乏ス。

清水ハ繫船岸壁迄導キアリ、水道管ニ依ル供給量ハ毎時 3,000—5,000 「ガロン」ナリ◎港務局 (Port Department) ノ水船ハ何レモ 270 噸積ナリ◎水船ハ 2 隻アリ、之ガ要求ハ港務管理局 (Deputy Conservator's Office) ニ爲スベキモノトス。

修理 大修理ヲ施行シ得ベキ施設アリ。

Bombay ニ乾船渠 10 及「パテント、スリップ」2 アリ、最大乾船渠ノ要目ニ就テハ卷末附表第 1 ヲ參照スベシ。

海員集會所 Ballard Pier 至近ニ歐洲人海員集會所、Victoria 及 Prince 兩船渠至近ニ印度人海員集會所アリ。

出入船舶 1934—1935 年 1 箇年間ニ Bombay ニ入港セル汽船ハ 2,957 隻、其ノ總噸數 6,044,813 噸、帆船ハ 30,774 隻、501,969 噸ナリ。

貿易 主要輸入品ハ綿製品、機械、生棉、金屬及鑛石、絹製品、油類、人絹、自動車類、染物用及鞣用原料竝ニ機械器具及其ノ附屬品ニシテ主要輸出品

ヲ未加工皮革、綿製品、金屬及鑛石竝ニ絹製品トス。

港則 石油ニ關スル新規則ニ依リ石油若ハ石油瓦斯ヲ船内ニ有スル總テノ船舶竝ニ斯カル船舶ヲ曳航中又ハ之ニ横付中ノ曳船ハ晝間下記信號ヲ掲揚スベシ。

日出至日没 危險石油ノ場合 中央ニ白圓ヲ有スル紅色方旗
非危險石油ノ場合 紅色方旗

無線電信局 Bombay ニ無線電信局 (VWB) 及無線羅針局 (TWB) アリ。

種 別	通信時刻	電 波	型 式
10 一般通信		143 kc/s (2,100 m.)	A1 A2
		500 kc/s (600 m.)	} A 2
		300 kc/s (1,000 m.)	

船舶トノ通信ニハ 143 kc/s A1 ヲ用ヒ其ノ通信時刻ハ午前 5 時 35 分至 6 時、午後 1 時 35 分至 2 時、午後 5 時 35 分至 6 時トス。

無線診療	一般通信ニ準ズ。		
一般氣象放送	毎日 2 回 (午前 8 時、 午後 4 時)	300 kc/s (1,000 m.)	A 2
暴風警報	正子、午前 4 時、正午、 午後 8 時及警報受信直後	500 kc/s (600 m.)	B
20 航行警報	午前 8 時、午後 4 時 (一般氣象放送直後)	300 kc/s (1,000 m.)	A 2
方位放送		500 kc/s	A1, A2, B

船舶ハ羅針局ヲ呼出シ自船ノ呼出符號 (若ハ“V”符) ヲ 3 分間連送ス、羅針局ハ測定シ得タル眞方位ヲ送信ス。

Dharamtar Creek Kansa Islet ノ北東方ヨリ彎入セル浦ニシテ其ノ浦首ニ Ambā River 流入ス ◎浦口ノ内方約 2.3 哩間ハ水深 4.6—5.5 米 (15—18 呎) ニシテ其ヨリ水深ハ漸減シテ兩側ノ濱岸ニ縁布セル泥堆ニ至ル ◎浦口ヨ

リ内方約 2 哩ニ於テ航路上ニ設置セル漁柵アリ。

小形船舶ニ對スル好錨地ハ Karanja Island 南端ニ設ケタル白塗港界柱ノ南方約 6.3 鏈、圖載水深 4.9—5.2 米 (16—17 呎) ノ處トス。

Ambā River 河口ノ幅約 1.8 哩、水深約 1.8 米 (6 呎) ニシテ此ヨリ概ネ南南東ノ方向ヲ採リ河幅ハ兩岸ニ縁布セル「マンダローブ」樹間ニ於テ 5 鏈ニ狭窄ス ◎河口ノ上流約 10 哩ニ位スル Dharamtar ニ至ル迄其ノ最小水深 1.5 米 (5 呎) ナリ、此ノ河區ニ於テハ水路ノ中央ヲ保航スベシ。

Dharamtar ニ木造大棧橋 1、石造堤道 2 及旅客休憩所 1 棟アリ ◎此ノ地ト Bombay トノ間ニ定期汽船便アリ。

Panvel River 地方ニ通曉セル小形船舶ハ此ノ河ヲ溯航シテ河口ノ上流約 6 哩ノ南岸ニ位スル Ulvā Bandar 迄到ルコトヲ得、其ノ最小水深ハ 1.8 米 (1 尋) ナリ。

河口北角ヨリ南西方ニ沙泥ヨリ成ル干出堆約 3 哩擴延シ、其ノ南西端附近ニ水深 1.8 米 (6 呎) 以下ノ淺礁數多存在シ、其ノ南側ハ黑白塗 1 浮標ヲ以テ之ヲ標示ス。

Ulvā Bandar ニ通ズル水道ハ 1 立標及數浮標ヲ以テ標示ス ◎Ulvā Bandar ニ 1 小棧橋アリ。

Thāna Creek 入口ニ於ケル航路上ノ水深 5.5 米 (3 1/4 尋) ニシテ河幅ハ其ヨリ内方ニ至ルニ從ヒ漸次狹マリ、入口ヨリ約 6 哩ニ於テ水深ハ 2.3 米 (1 1/2 尋) ニ減少ス、更ニ上流約 2.8 哩間ハ水深漸減シ入口ヨリ約 12 哩ニ位スル Thāna Town ノ前面ニ於テハ水深 0.6—1.2 米 (2—4 呎) ナリ。

此ノ入江ハ Trombay Village ノ上流 2 哩ト 3.5 哩トノ間ナル石陂所在ノ東側ヲ除クノ外低潮ニ際シ兩岸ニ一連ノ泥堆現出ス ◎入江ノ濱岸ニハ「マンダローブ」樹繁茂シ其ノ後方ニ耕地アリ。

Thāna 市街ヨリ下流 5 鏈ニ在ル稅關ト同市街ノ上流約 2 哩ニ位スル Thāna, Bassein 兩河ノ合流點間ノ水道ハ多岩ニシテ處々干出ス。

Thāna Creek ノ中央ニ於ケル潮流ノ流速ハ大潮時約 1 節ナリ。

Back Bay Kolāba Point ト Malabar Point 間ノ灣入部ニシテ西方ニ露開シ、且岩礁ニ依リ阻碍セラレ纜ニ土人船舟ニ利用セラルルニ過ギズ◎1925年 Back Bay 内ノ浚渫作業進捗中ニシテ沿岸堆ノ大部分ハ埋立工事中ナリ。

險礁 及 浮標 Kolāba Point ヨリ南西方ニ擴延スル Prongs Reef ハ第 267 頁ニ於テ既述セリ、Kolāba 西側ヨリ西方ニ向ヒ距濱約 7.5 鏈擴延スル干出礁脈アリ。

Eight Feet Patch ハ Back Bay 灣口ニ通ズル南方水道内ノ最西方險礁ニシテ Kolāba Point ノ西北西方約 1.8 哩ニ位シ最小水深 2.1 米 (7 呎)、Khānderi Island 燈臺ヲ 166 度以下ニ望ム方位線ハ十分同點礁ノ西方ヲ導ク。

10 Eight Feet Patch ノ北方至近ニ狹長ノ干出礁アリテ略北北東ノ方向ニ擴延シ、Malabar Point ノ約 3.5 鏈以内ニ達ス。

Malabar Point ノ西方ニ 1 大淺瀬アリ、其ノ最淺部ハ水深 5.8 米 (19 呎) ニシテ同角ノ西南西方約 9 鏈ニ位ス、又同角ノ北西方約 1.5—2.5 哩ニ最小水深 7 米 (23 呎) ノ 1 大淺瀬アリ。

Malabar Point ノ北西方約 3.3 哩ニ紅塗圓錐形浮標徒置シアリ。

水底電線 Back Bay 内ニ於テ圖載斷線間ニ數條ノ水底電線敷設シアルヲ以テ同区域内ニ於テ投錨セザル様注意ヲ要ス。

第 7 編

BOMBAY 至 CAMBAY

及

GOPNĀTH POINT 至 VOMANI POINT

Bombay 至 Cambay

總記 海岸ハ Malabar Point ヨリ略北方ニ向走スルコト約 129 哩ニシテ Suvāli Point (Lat. 21° 5' N., Long. 72° 37' E.) ニ至ル迄概ネ卑低ナリ、Malabar Point ノ北方約 31 哩ニ位スル Arnāla Island 以北ノ海岸ハ殊ニ低ク大高潮ニ際シ浸水スル所多ク且樹木密生ス◎此ノ海岸ニハ礁及淺水地縁布シ距岸若干距離擴延ス。

10

Arnāla Island ノ北方約 10 哩ニ位スル Māhim (Kelve-Mahim) ト其ノ北方約 34 哩ニ位スル Umbargaon トノ間ニハ内陸約 13—22 軒ノ處ニ其ノ一部ニ樹木ヲ有スル山脈連互シ、海方ヨリ其ノ諸頂ヲ望メバ顯著ナリ、高サ 466 米ノ Kāldurg Peak (Kāldrug Peak) ハ Māhim ノ北東方約 11 軒ニ屹立シ、北西方ヨリ之ヲ望メバ城廓ニ類似ス、Muslia Peak (Maha Luxmi) (Valentines) ハ Kāldurg Peak ノ北北東方約 29 軒ニ屹立シ高サ 462 米ノ尖頂ヲ有ス、Muslia Peak ノ北北西方約 17.5 軒ニ 1 山脈アリテ其ノ中央ニ屹立セル高サ 540 米ノ圓形山ヨリ北方及南方ニ向ヒテ漸次傾斜ヲ成ス。

Malabar Point ト其ノ北方約 54 哩ニ位スル Tārāpur Point 間ノ海岸ハ好天ノ際ハ水深約 11—14.6 米 (6—8 尋) ノ處迄接近シ得ベシト雖モ Tārāpur Point 20 以北同角ノ北方約 36 哩ニ位スル Damán ニ至ル間ニ於テハ水深 18 米 (10 尋) 以内ニ入ルベカラス◎ Damán ト Suvāli Point トノ間ニ極メテ淺水ノ開灣ア

リ、帆船ハ此ノ附近海岸ニ對シ水深18米(10尋)ノ處迄接近シ得ベク、之ヨリ西方ニ航走スル場合距岸約17哩ニ位スル Malacca Banks ニ對シテハ水深29米(16尋)以上、Suváli Point 南方錨地 Surat Roads ノ10哩以内ニ達シタル場合ニハ水深21米(12尋)以上ノ處ニ入ルベカラズ。

Bombay ト Suváli Point トノ間ニ於テ逆風ヲ以テ間切航走中ノ帆船ニシテ潮流ヲ利用セントセバ海岸ヨリ10-12哩以上ノ沖合ニ出ヅルベカラズ。

海岸及險礁 海岸ハ Malabar Point ヨリ概ネ北方ニ向走スルコト約22.5哩ニシテ Dongri Point ニ至ル、此ノ海岸ノ地形ハ第291頁、Malabar Point 附近ノ淺瀬ハ第290頁ニ於テ既述セリ。

- 10 Malabar Point ト其ノ北北東方約5.5哩ニ位スル Warli Point 間ノ海岸ヨリ干出礁及水深5.5米(3尋)以下ノ淺瀬約5鏈擴延ス◎ Malabar Point ノ北方約1.8哩、距岸約5.5鏈ニ水深4.6米(15呎)ノ分立淺瀬アリ。

Warli Point ハ Bombay Island ノ北西端ニシテ其ノ外端ヨリ内方約2.5鏈ニ廢頽セル城砦殘存シ、海方ヨリ之ヲ望メバ好目標ヲ成ス(海圖3137號對景圖參照)。

Warli Point ト其ノ北北東方約1哩ニ位スル Salsette Island ノ南端 Bāndra Point トノ間ニ Māhim Bay 灣入ス、此ノ灣ハ淺水且多岩ニシテ Bombay Island 北部ト Salsette Island 南端トヲ離隔スル Māhim River ノ河口ヲ成ス。

- Bāndra Point ノ西方約1.5哩ニ最小水深4.1米(21尋)ノ淺瀬數箇アリ、又更ニ西方約2.3哩ニ最小水深7.3米(4尋)ノ數淺礁存在ス。

地方ニ通曉セル小形船舶ハ Bāndra Point 下ニ於テ偏北西風ヲ若干遮蔽スル錨地ヲ得ベシ。

Bāndra ノ市街ハ Bāndra Point 上ニ位シ一般鐵道網ト連絡ス。

Salsette Island ノ西側前面ニハ小流及干出礁ニ依リ同島ト相離隔セル諸島嶼存在シ、此等ノ島嶼ヨリ西方ニ險惡地約1.5哩擴延ス。

漁柵 此ノ海岸ニハ距岸約10哩間ニ漁柵アリ、沿岸航行船舟以外ノ船舶ハ此等ノ漁柵ヲ遠ク離シ水深21米(12尋)以上ヲ保航スベシ。

地標 Salsette Island ニ1山脈アリ、中ニ數箇ノ著峯存在ス、中央ニ屹立スル Kanher Peak ハ最モ高ク西方ヨリ之ヲ望メバ平頂ヲ呈ス、同島ノ最北頂タル Shendur ハ Kanher Peak ノ北北東方約5.6軒ニ分立セル高サ457米ノ尖峯ナリ。

險礁 Uarashi ハ Bāndra Point ノ北方約2哩ヲ其ノ南端トシテ距岸約6鏈ニ位スル1礁脈ナリ、其ノ南端ニ位スル Uarashi 燈標ノ北西方約7.5鏈ニ數岩アリテ其ノ中ニ1洗岩存在ス。

Uarashi 燈標 Uarashi ノ南端ニ在リ、高サ10米ノ立標ヨリ燈ヲ顯ハシ燈高10米◎本燈標ハ臨時燈ニシテ10月1日至翌年5月31日間點燈ス。

島嶼及險礁、浮標 Juhu Island ハ沙濱ヲ有シ其ノ南端ハ Uarashi 燈標ノ東北東方約1哩ニ位ス、島上ニ椰子樹及棗椰子樹繁茂シ、東方ノ Salsette Island ト干出礁ニ依リ接續ス。

Andheri Hill ハ Juhu Island 北東端ノ東方約1哩ニ位スル孤立丘ニシテ高サ61米、草木殆ドナシ。

Hervey Patches ハ Juhu Island 北端ノ西方約2哩ニ位シ水深1.8米(6呎)及1.2米(4呎)、紅塗圓錐形浮標ヲ以テ之ヲ標示シ礁上常ニ破浪ス。

Vesāva Island ハ Juhu Island 北端ノ北方約3.5鏈ヲ其ノ南端トナシ、椰子樹ヲ以テ蔽ハレ島ノ南端ニ若干ノ人家アリ、島北端ニハ Vesāva ト稱スル漁村存在ス◎ Vesāva Island ハ Salsette Island ト堤道ニ依リ接續ス。

Mālād Creek (Vesāva Creek) ハ Vesāva Island ト其ノ西方約2鏈ニ位スル Madh Island トノ間ニ開口セル入江ニシテ其ノ兩岸ニ若干ノ村落ヲ有ス、此ノ入江ハ入口ヨリ約2.5哩ニ達スル狹水道ヲ除キ干出ス。

潮流ハ強烈ナル流勢ヲ以テ Malad Creek ヲ流過シ、屢5節ノ流速ニ達ス。

Madh Island ハ高サ約37米ニシテ椰子樹及果樹良ク栽培セラル、島南東端ニ荒涼タル城址ヲ留メ、島頂ニ數廢屋アリ◎Madh 村落ハ島西側ニ於テ南端ヨリ約6鏈、Erangal (Yerangal) ト稱スル村落ハ島ノ北端ニ近ク位ス◎ Madh,

Vesāva 兩島間ニ渡船アリ。

Madh Island ヨリ西方ニ礁脈約6鏈擴延シ、其ノ南西縁ニ Ambu Islet ト稱スル低嶼アリテ棕櫚樹ヲ以テ蔽ハレ且1基ノ舊見張塔殘存ス、Ambu Islet ノ西方5鏈ニ Mehti Khada アリ、玄武岩ヨリ成ル小サキ岩ニシテ高サ4.3米、其ノ西側ハ急深ナリ。

Manori Creek ハ Madh Island 北端ト其ノ北方約1.3哩ニ位スル Dharavi Island ノ南端トノ間ニ開口セル淺水ノ入江ニシテ纒ニ地方ニ通曉セル小形船舶ニ利用セラルルニ過ギズ。

Dharavi Island ハ Salsette Island 前面ノ諸島中最北方ニ位シ、其ノ北端ニ Bassein Creek アリ◎島西側ヨリ西方ニ諸礁及險惡地1.5哩擴延ス。

- 10 Manori Point ハ Dharavi Island 南端ナル高サ24米ノ圓崖角ニシテ暗黒色ノ不毛ナル岩ヨリ成リ、同角南端ノ北方約7.5鏈ニ Manori ノ村落存在シ其ノ南端ニ教會堂ヲ有ス。

Manori Point 南端ノ北北東方約3.2哩、内陸約1.5哩ニ高サ30米ノ顯著ナル黒色尖頂岩存在シ好陸標ヲ成ス。

Eksar Temple (Iksor Temple) ハ上記尖頂岩ノ東方約2.7哩、高サ36米ノ顯著ナル圓形丘ノ北方頂上ニ位シ、其ノ白色圓蓋ハ海方ヨリ望メバ顯著ナリ。

Green Islet ハ Manori Point 南端ノ北北西方約2.8哩、Dharavi Island 西側ヲ距ル約7.5鏈ニ位シ、高サ0.9—1.2米ニシテ綠色ノ低キ灌木繁茂シ、石陂ニ依リ圍繞セラル。

- 20 Outer Islet ハ Green Islet ノ北北西方約1.5哩、Dharavi Island 西側ヨリ約1.3哩ニ於テ1干出礁ノ南端ニ位スル高サ2.1米ノ沙嶼ナリ、此ノ干出礁上ニ於テ Outer Islet ノ北方約1哩ニ High Rock ト稱スル高サ7米ノ尖頂岩存在ス。

Green Islet, Outer Islet 及 High Rock 東方ノ水道ハ海底險惡ニシテ通航不可能ナリ。

Manori Point 南端ノ北方約5哩ニ高サ38米ノ岬角突出シ、其ノ北方ニ隣接セル開浦ノ濱岸ニ Utan ト稱スル漁村アリ。

Dongri Point ハ Bassein Creek 入口ノ南側ニ位シ、海方ヨリ之ヲ望メバ恰モ圓崖角ノ如シ、此ノ岬角ハ高サ約31米ニシテ其ノ南方約5鏈ニ於テ91米以上ノ高サニ隆起シ、其ヨリ緩傾斜ヲ成シテ更ニ南方約2哩ノ平地ニ達ス。

Dongri Point 燈臺 Dongri Point 上ニ在リ、高サ2.1米ノ鐵造柱ニシテ燈高14米◎本燈臺ハ臨時燈ニシテ9月16日至翌年6月15日間點燈ス。

錨地 Madh Island ノ南方至近、水深4.6米(2½尋)、軟泥底ニ偏北風ヲ遮蔽スル小形船舶錨地アリ。

地方ニ通曉セル小形船舶ハ Manori Creek 内ニ於テ Manori 教會堂ヲ270度ニ望ム水深4.6米(15呎)、沙底ニ避泊地ヲ得ベシ。

- Bassin Creek Dongri Point ト其ノ北西方約2.3哩ニ位スル高サ11米ノ岩嶼 Poshpir (Pao Pir) トノ間ヲ入口トスル入江ニシテ其ノ水路ハ迂餘曲折スルヲ以テ地方ニ通曉セル吃水3.7米(12呎)ヲ越エザル小形船舶ニ限り纒ニ通航シ得ルニ過ギズ◎南西信風季中ハ入口全幅ニ互リ激シク破浪ス。

Dongri ハ Dongri Point 燈臺ノ南南東方約1哩ニ於テ入江ノ南側ニ位スル村落ナリ。

Bhayandar ノ村落ハ Dongri ノ東方約4.6軒ニ位シ鐵道網ト連絡ス、此ノ地ニ1石造埠頭アリテ其ノ至近迄鐵道引込ミアリ。

Ghod Bhandar (Ghorbandar) ハ Bhayandar ノ東方約2.3哩ニ位スル1村落ニシテ1小石造棧橋ヲ有ス◎ Ghod Bhandar Temple ハ村落ノ北西端ニ於テ高サ34米ノ丘頂ニ在ル大伽藍ニシテ白色圓蓋ヲ有ス、此ノ寺院附近ニ數廢屋存在ス。

島嶼及險礁 Dongri Point ヨリ西北西方ニ向ヒ諸干出岩15哩擴延ス、又同角ノ北方約7.5鏈ニ諸干出堆アリ、此等ノ險礁ハ無風ノ際破浪セザルノミナラズ何等其ノ所在ヲ標示スベキモノナシ◎此等ノ沙堆ハ南西信風季中毎年其ノ位置ヲ變更スルモノノ如シ。

Bassein Creek 入口ノ西方約3哩ニ於ケル水深ハ5.5米(3尋)以下ナリ、又 Dongri Point 燈臺ノ西北西方約3.5哩、距岸約3哩ニ水深5.5米(3尋)ノ分

立淺瀬アリ。

Poshpir ヨリ北西方ニ1 礁脈約7.5 鏈擴延ス。

入江ノ南側ニハ Dongri Point 燈臺ノ東方約1 哩ノ處ヨリ略東方、次デ南東方ニ向ヒ約4.3 哩擴延スル沙堆アリテ處々干出ス。

Panju Island ハ Bassein Creek 入口北角ノ東北東方約2 哩ヲ其ノ西端トシテ入江内ニ横タハリ、卑低ニシテ濕地ニ富ム◎鐵道ハ島上ノ築堤上ヲ通過ス、此ノ築堤ハ島兩側ノ本陸ト各鐵橋ニ依リ接續ス◎鐵道線路西側ニ在ル土人小村落ニハ石造ノ大家屋ヲ見、東側ニハ諸工場及若干ノ人家アリ、島上爾餘ノ部分ハ鹽田之ヲ占メ、島岸ニハ「マングローヴ」樹緣布ス。

10 Panju Island 南方ノ水道ハ若干ノ沙堆及淺瀬ヲ以テ梗塞セラル。

Ghod Bandar 東方ノ航路上ニ石礫ヨリ成ル水深0.3—0.9 米(1—3呎)ノ1 大淺瀬アリ。

Ghod Bandar ノ上流約1 哩ノ處ヨリ河幅ハ2 鏈以下ニ狹窄シ、樹林ヲ以テ蔽ハレタル急峻ナル諸丘間ヲ廻ルコト約2 哩、其ノ間ハ比較的深水ニシテ濱岸ニ纏布セル若干ノ干出岩及干出沙堆ヲ除ケバ無碍ナリ。

Ghod Bandar ヨリ上流約2.7 哩ニ於ケル狹路ノ南側ニ接シ小突角至近ニ1 分立干出岩存在ス。

Bassein 燈竿 Bassein Creek 入口ノ内方約1.3 哩、同入江ノ北西側ニ位スル礁上ニ在リ、鐵造柱ニシテ燈高4.9 米◎本燈竿ハ臨時燈ニシテ9 月1 日至

20 翌年6 月14 日間點燈ス。

潮流 北東信風季ノ大潮ニ於ケル入江内ノ潮流ハ3 節ノ流速ニ達スルモ入口ノ内方約5 哩ニ於テハ1.5—2 節ニ減少ス◎入江内ノ潮流ハ夫々高低兩潮時後約1 時間續流シ、約15—25 分ノ憩流時アリ。

錨地及針路法 報告ニ依レバ航路上ノ水深ハ大低潮ニ約0.9 米(3 呎)、大高潮ニ約4.3 米(14 呎)トナルモ必ズシモ信賴スルニ足ラズ◎入江ノ入口ニ於テハ潮落兩潮流共ニ其ノ水道ヲ横斷流走スルヲ以テ憩流時以外ハ其ノ通航常ニ困難ナリ。

地方ニ通曉セル小形船舶 Bassein Creek ニ入進セントセバ Poshpir ヲ90 度ニ望ムニ至ル迄5.5 米(3 尋)以上ノ水深部ヲ保航スベシ、次デ少シク南方ニ變針シテ96 度ノ針路ニテ進ミ、High Rock ト Outer Islet トヲ一線約198 度ニ望ムニ及ビ更ニ南方ニ變針シ Dongri Point 西方ノ沙濱ヲ約160 度ニ望ミテ之ニ向針スベシ、而シテ水深増加スルニ至ラバ入江ニ向ヒ東方ニ變針シテ南濱ニ接航スベシ。

Dongri Pointヲ正横ニ望ムトキ北東方ニ變針シテ入江ノ北西濱ニ向ヒ、北濱至近ニ至ル迄水深3.7—7.3 米(2—4 尋)ノ處ヲ保航スベシ、斯クテ東北東方ニ變針シテ距濱約1 鏈ノ處ヲ保航シ、入口ノ内方約1 哩ニ於テ入江ノ北西側ニ位スル Bassein Fort 前面ニ到ルベシ、同所ニ於テ水深9.1—11 米(5—6 尋)、泥底 10ニ好錨地ヲ得ベシ、此ノ錨地ニ於テ船舶ハ舳艫泊ヲ行ハザルベカラズ。

之ヨリ更ニ遡江セントセバ北西濱ニ接航シ以テ最大水深部ヲ保航シ、Panju Island 西端ノ正横ニ達シタルトキ針路ヲ水道中央ニ採リ本陸ト Panju Island 北岸トノ間ヲ航行スベシ、斯クテ Ghod Bandar Temple ヲ180 度ニ見テ南濱ニ向ヒ、同濱ヲ約90—180 米離シテ水深既測ノ處迄之ニ沿航スルコトヲ得、曲路ニ至ラバ凹入側ニ沿航シ突出部ヲ離シテ航スルコト一般河江航行ノ要領ニ準據スベキモノトス◎此ノ入江ヨリ Thāna 經由 Bombay Harbour ニ到ル短艇水道アリ。

Bassein 海岸ノ内方約5 鏈ニ於テ Bassein Fort ノ北方ニ位スル都邑ニシテ好上陸所、石造棧橋及稅關アリ、尙棧橋附近ニ稅關所屬ノ紅塗庫船繫留シ 20アリ◎城砦ハ上陸所至近ニ位シ其ノ中央ニ近ク城廓ノ廢址アリ。

Bassein ハ鐵道停車場ヲ距ルコト約4.5 哩ニ在リ。

當港ヲ定繫地トスル船舶ニ50—70 噸ノ漁船及小形貿易船アリ◎之ト略同大ノ沿岸航行船舶此ノ地ニ寄港ス。

糧食類ハ相當量ヲ入手シ得ベク麵麩ハ1 日前ニ注文スルヲ要ス。

海岸及險礁 海岸ノ一般地形ニ就テハ第291 頁ヲ參照スベシ。

海岸ハ Bassein Creek 入口ノ北角ヨリ概ネ北北西方ニ向走スルコト約8 哩ニシ

テ1低角ニ達ス、此ノ低角ノ東方2哩以内ニ若干ノ村落及 Agāshi ノ市街存在ス、此ノ部海岸一帯ハ極メテ卑低ニシテ水深5.5米(3尋)以下ノ淺水地距岸約2哩擴延スルモ其ノ一部ハ測量未済ナリ。

地形 Girij Hill (Garaj Hill) ハ Bassein Creek 入口北角ノ北方約6.5軒、内陸約2.4軒ニ位スル高サ51米ノ1小圓丘ナリ。

Kamandury ハ Girij Hill ノ東方約17.6軒ニ屹立スル高サ650米ノ圓錐形山ニシテ海方ヨリ容易ニ認知セラルルノミナラズ南方ニ Salsette Island ノ高地ヲ控フルヲ以テ船位ニシテ Bombay ノ北方ニ在ラバ之ヲ誤認スルコトナカルベシ。

- 10 Kamandurg ノ北北西方約8.3軒ニ顯著ナル Tumgar ノ高原アリテ南北ノ方向ニ約3.7軒延互シ660米ノ高サヲ有ス。

Arnāla Island 高サ1.5米ニシテ島上ニ小城砦ヲ有ス、島周ニ約5鏈擴延スル礁縁布シ、且島ヨリ西方ニ約1.3哩擴延スル水深5.5米(3尋)以下ノ淺水地アリ。

Arnāla 燈臺 Arnāla Island 南端ノ對岸ナル本陸海岸上ニ在リ、高サ9.1米ノ鐵造ニシテ燈高9.1米。

Agāshi Bay Arnāla Island 北端ト其ノ北北東方約3哩ナル本陸間ニ位シ、Vaitarna River ノ河口ヲ形成ス◎此ノ灣ハ極メテ淺水ニシテ且諸淺瀬ニ依リ阻碍セラレ、纔ニ高潮前後ニ小形船舶ニ限り入進シ得ルニ過ギズ。

- 20 **海岸及險礁** 海岸ハ Agāshi Bay 灣口北角ヨリ略北北西ノ方向ニ約5哩走リテ Dānda Creek 入口ノ南角ニ至ル、其ノ間ニ二、三ノ村落散在ス。

Ussapur Rock ハ沿岸礁上ニ於テ Arnāla Island 北端ノ北方約4.5哩、距岸約2.5鏈ニ位スル高キ岩ニシテ東方ノ本陸ト干出礁ニテ接續ス、此ノ岩ヨリ西方ニ諸干出岩約7.5鏈擴延ス。

Dānda Creek ハ Mur River ノ河口ヲ成シ其ノ南側ニ Dandepada [Donda], 北側ニ Kelve ト稱スル各村落アリ、河口ノ西方至近ニ小分立岩存在シ、岩上ニ堡砦アリ。

Kelve ノ西方約1.8哩ニ水深1.8米(1尋)ノ分立淺瀬存在ス。

Māhim ハ Kelve ノ北方約2哩ニ流出スル Māhim Creek 入口北側ノ海岸ニ在ル都邑ナリ。

Māhim ノ西方約3.8哩、距岸約3.3哩ニ水深5.5米(3尋)ノ分立淺瀬アリ。

Māhim ノ北方約3.5哩ノ海岸ニ Shirgaon (Siri) ト稱スル村落存在ス。

Satpati (Satpate) ハ Shirgaon ノ北方約1.8哩ニ於テ Dudh River (Satpate Khari) 入口ノ南側ニ位スル村落ナリ、Dudh River ハ河口ノ幅約5鏈ニシテ河内ハ諸岩ヲ以テ梗塞セラレ且極メテ淺水ナリ。

此ノ部海岸ハ海底極メテ險惡ニシテ距岸約2哩擴延スル礁脈アリテ其ノ一部干出ス。

Satpati 燈標 Dudh River ノ河口南側ニ在リ、高サ9.1米ノ鐵造ニシテ燈高11米。

海岸及險礁 Dudh River 河口ノ北角ト其ノ北方約6哩ニ位スル Tārāpur Point 間ノ海岸ハ卑低多岩ニシテ樹木密生シ、船舶ハ此ノ海岸ニ於テ水深14.6米(8尋)以内ニ入ルベカラズ。

Tārāpur Point ヨリ西方ニ險惡地約7.5鏈擴延ス、又同角ノ北端ヨリ北北西方ニ狹礁約2.8哩擴延ス。

Tārāpur Town ハ Tārāpur Point 北端ノ北東方約1.3哩ニ於テ Chinchani-Tārāpur Creek ノ入口南側、Chinchani Town ハ同河口ノ北側ニ位ス。

Vādhavan Point (Wadhwan Point) ハ「マングローブ」樹ノ叢林ヲ有スル低角ニシテ Tārāpur Point ノ北方約5.5哩ニ位シ、之ヨリ南南西方ニ約2.8哩、西方及北西方ニ約1.8哩擴延スル險惡地存在ス、同角ヨリ北西方ニ擴延スル險惡地ノ北西縁ヨリ更ニ北方ニ殆ド干出スル礁脈約2.3哩擴延ス。

Tārāpur Harbour Tārāpur Point ヨリ北北西方、Vādhavan Point ヨリ南南西方ニ擴延スル堡礁ニ依リ形成セラル。

海岸及險礁 Vādhavan Point ノ北方殆ド Damán ニ至ル約30哩間ニハ距岸約3-6哩擴延スル廣大ナル礁脈及險惡地存在ス。

此ノ附近海岸ヲ航行スル船舶ハ水深18米(10尋)以内ニ接近スベカラズ。

Dāhānu ハ Vādhavan Point ノ北東方約4.3哩ニ流出スル Khondha Creek 入口ノ北側ニ位スル1村落ナリ。

Dāhānu ノ北方、内陸約7.4軒ノ處ヨリ丘陵起リ、漸次擴大シテ9.3軒ニ至ツテ一連ノ低丘脈ト爲リテ海岸ニ竝走シ、其ノ數丘ニ樹木茂生ス ◎ Vādhavan Point ノ北東方約23軒ニ高サ540米ノ山脈連瓦ス。

Gulūr Point ハ Khondha Creek 入口北角ノ北方約6.3哩ニ位シ、卑低ニシテ椰子樹ヲ以テ蔽ハル、同角ヨリ西方ニ險惡地約3.3哩擴延ス。

Umbargaon ハ Gulūr Point ノ北北東方約8哩ニ於テ Varoli River 入口ノ南側ニ位スル小都邑ニシテ1廢塔殘存ス、Varoli River ハ前記山脈ノ北方限界ヲ成ス。

Gulūr Point ト Umbargaon 間ノ海岸ハ低キ沙濱ヲ成シ、且距岸約4哩擴延スル險惡地アリ。

Umbargaon ト其ノ北北東方約13哩ニ位スル Damán 間ノ海岸ハ卑低ニシテ濱縁ニ沿ヒテ灌木茂生ス。

此ノ海岸ニ數著丘アリ ◎ Patia Hill ハ Varoli River 河口北角ノ北東方約7軒ニ位シ高サ100米、Dhodi Pahar (Pyramid Hill) ハ Patia Hill ノ北北東方約4.2軒ニ位シ高サ148米、Jogmari Hill (Wooded Summit) ハ Dhodi Pahar ノ北東方約6軒ニ屹立シ高サ231米、尙 Indragad Hill (Indagnūr Hill) ハ

20 Jogmari Hill ノ北方約3.7軒ニ位シ高サ108米ニシテ丘頂ニ廢城砦殘存ス。

Kalu River ハ Varoli River 河口ノ北北東方約10.8哩ニ開口シ、葡萄牙領 Damán ノ南方境界ヲ成ス。

Damánganga River ハ Kalu River 河口ノ北方約2.5哩ニ於テ海ニ注グ。

錨地 地方ニ通曉セル小形船舶ハ Tārāpur Harbour 内ニ於テ圖載水深1.8—4.6米(1—2½尋)ノ處ニ錨地ヲ得ベシ。

小形船舶ハ亦 Dāhānu ノ西方約4.3哩、水深5.5米(3尋)ノ處ニ錨地ヲ得ベシ ◎此ノ錨地ニ入進スル際ハ Vādhavan Point 北西方ノ險惡地北西縁ヨリ北

方ニ擴延シ殆ト干出スル礁ノ北方ニ接航スルヲ要シ、入口ニ於ケル最小水深ハ3.7米(2尋)ナリ。

Damán (Lat. 20° 24' N., Long. 72° 49' E.) Damánganga River ノ兩岸ニ跨ガル都邑ニシテ葡領植民地ナリ、葡人ハ之ヲ Damão ト稱ス、此ノ地ハ河口兩岸ニ設ケタル城塞、白色建物及其ノ方形2尖閣ニ依リ認知スルコトヲ得、其ノ他陸標トシテ Indragad Hill 及同丘ノ北北東方約8.8軒ニ屹立スル109米丘アリ、後者ハ頂ニ回教徒ノ祈禱所ナル Idgah アリ。

Damán ハ一般鐵道網ト連絡ス。

此ノ地ニ於テ糧食ヲ入手スルコトヲ得ベシ。

信號所及暴風信號 Damán ニ信號所及暴風信號所アリ、簡略暴風信號ヲ10行フ、水路誌附録第7卷參照。

門洲 Damánganga River 河口ノ門洲ハ若干距離險惡地ノ突出スル河口北角ノ北方以外ハ平坦ニシテ其ノ底質ハ主ニ硬沙ヨリ成リ、水深ハ約0.3米(1呎)若ハ其レ以下ナリ ◎門洲ノ内方、市街ノ兩城塞間ニ於ケル水深ハ5.5—6.1米(18—20呎)ニシテ底質軟泥ナリ。

Damán 燈臺 Damánganga River 河口南側ナル城塞ノ稜堡上ニ在リ、高サ8.8米ノ白塗煉瓦造ニシテ燈高18米。

導燈 河口ノ北側ニ1對ノ導燈アリ ◎前燈ハ橋梁ヨリ燈ヲ顯ハシ燈高14米、後燈ハ繫船岸ヨリ燈ヲ顯ハシ燈高4.9米。

錨地及針路法 Damán 燈臺ノ西方約4哩、水深9.1米(5尋)ノ處ニ錨地20アリ。

500噸ヲ超エザル船舶ハ好天ノ際時々高潮ヲ利用シ Damánganga River ニ入り城塞ノ前面ニ於テ双錨泊ヲ爲ス ◎河口入進ノ際ハ之ヲ約90度ニ開視スル線ヲ保航シ兩岸要塞間ノ水道中央ニ投錨スベシ、但シ地方ニ通曉シアルヲ要ス。

海岸 Damánganga River ノ北方ニ位スル Surat ノ海岸南部ニ沿ヒ飄沙ヨリ成ル若干ノ小丘アリ、海岸ハ處々大潮ニ浸水シ、蔓草及椰子ノ密叢林ヲ以テ蔽ハル ◎潮水ハ諸河口及入江ヲ越エテ諸沙丘ノ背後ニ達シ、鹹水ノ大沼澤

地=漲溢ス◎此等ノ入江及小流ハ高潮時ノ潮升ヲ利用セバ入進可能ナルモ地方=通曉スルヲ要ス◎本區ノ北部=沖積層ノ地帯アリ、River Tapti ハ此ノ地帯ヲ貫流シテ深水ノ支流=分岐シ豐饒ナル三角洲ヲ形成ス。

險礁 Damán 燈臺ノ西北西方約5.5 哩、距岸約4.8 哩=10.1 米(5 $\frac{1}{2}$ 尋) 淺瀬、北西方約9 哩、距岸約7.5 哩=之ト同一水深ノ淺瀬アリ。

海岸及險礁 Pár River ハ Damánganga River 河口ノ北北東方約8.3 哩=位シ、Umaradi Creek ヲ介シテ海=注グ◎Umaradi Creek 入口=存在スル門洲ハ干出シ、河口ヨリ西方約2 哩間ハ水深1.8 米(1尋) 未滿ナリ。

Párnera Hill ハ Umaradi Creek 入口北角ノ東方約6.5 軒=位シ、其ノ高サ
10 184 米=シテ丘上=城砦アリ。

Umaradi Creek 入口ノ西方約4.5 哩=水深3.2 米(1 $\frac{3}{4}$ 尋)ノ淺瀬、同北角ノ西北西方約8.5 哩=最小水深5.9 米(3 $\frac{1}{4}$ 尋)ノ淺瀬存在ス。

Umaradi Creek 入口北角ノ北西方約3.8 哩及更=北方約1.3 哩=夫々水深1.8 米(6 呎) 未滿ノ淺瀬アリテ孰レモ距岸約3.3 哩=位ス。

Auranga River ハ Umaradi Creek 入口北角ノ北方約5.3 哩=於テ海=注グ、Bulsar ノ市街ハ Auranga River 河口南角ノ東南東方約5.6 軒=位シ一般鐵道網ト連絡ス◎Tithal ハ Auranga River 河口南角ノ南方約2.3 哩、海岸=位スル村落ナリ。

Auranga River 河口ヨリ西方=泥及沙ヨリ成ル1 大干出平洲約5 鍾擴延ス、同
20 河口ハ殆ド干出スルモ河口ヨリ内方ハ2.1—2.7 米(7—9 呎)ノ水深アリ◎船舶ハ高潮前後=於テ纔=此ノ平洲上ヲ横斷シ得ル=過ギズ。

Auranga River 河口前面ノ泊地=於ケル漲潮流ハ同江灣=於ケル高潮時後1 時間流續ス。

Bulsar ノ北方約4.5 哩、内陸約9 軒=高サ約31 米ノ數丘存在ス。

Bulsar Khari 燈臺 Auranga River ノ河口南角=在リ、高サ19 米ノ木造檣、燈高18 米◎本燈臺ハ臨時燈=シテ9 月1 日至翌年6 月30 日間點燈ス。

海岸及險礁 Ambika River ハ Aurangar River 河口北角ノ北北西方約

7.5 哩ヲ其ノ入口南西角トシ、河口ハ距岸約1 哩擴延スル水深0.3—0.6 米(1—2 呎)ノ門洲之ヲ扼ス、1898 年河口北東側=1 巨樹存在セリ。

Kanáí Creek [Kundi Khari] ハ Ambika River 河口ノ北方至近=位ス。

Kanáí Creek 入口北角ノ北北西方約5 哩=白塗圓蓋ヲ有スル納骨堂アリ、鬱葱タル樹間ヨリ判然ト視認セラレ南西方ヨリ望ムトキ殊=然リトス。

Purna River ハ Kanáí Creek 入口北角ノ北北西方約7 哩ヲ河口南角トシ、其ノ水道ハ概ネ0.9—1.2 米(3—4 呎)ノ水深ヲ以テ沙堆間ヲ迂曲スルヲ以テ入進困難ナリ◎河口ノ上流約12 哩ノ左岸=位スル Naysári, Jalálpur ノ2 都邑=到ル迄大形土人船舟ハ之ヲ遡航シ得ルモ固ヨリ地方=通曉セザルベカラズ。

Purna River ノ河口北角ト其ノ北北西方約7.5 哩=流出スル Mindhola River
ノ入口南角トノ間=「パルミラ」樹(棕櫚樹ノ一種)ノ疎生セル沙地ノ低平原
アリ。

Sachin 此ノ附近=於ケル小王侯國=シテ英領 Surat ノ行政管區内=在リ、其ノ首邑ナル Sachin Village ハ Mindhola River 河口ノ上流約9 哩=於ケル右岸附近=位ス、鐵道ハ此ノ地=於テ河ヲ横斷ス。

Bhimpur Mindhola River 河口ノ北側=位スル小都邑=シテ其ノ南側=存在スル1 寶塔(Pagoda) ハ Surat Roads ヲリ之ヲ望ムバ顯著ナリ。

Dumas Village Bhimpur Pagoda ノ北西方約2 哩、Tapti River 河口ノ東側=位ス◎此ノ地ハ Surat ノ海岸保養地=シテ椰子樹林間=若干ノ「バンガロー」式家屋散在ス。

Tapti River Mindhola River 河口ノ北角ト其ノ西方約3.5 哩=位スル Suváli Point トノ間=開口ス。

Suváli Point ノ南端附近、Tapti 燈臺ノ南東方至近= Vaux's Tomb アリ。

Tapti River ハ流程約450 哩=シテ河口ヨリ32 哩ノ間潮汐ヲ感ズ、土人小船ハ河口ヨリ14 哩=位スル Surat City 迄溯江スルコトヲ得、短艇ハ往々 Surat City ノ上流11 哩=位スル Amroli 迄溯江ス◎此ノ河ハ無數ノ沙堆=依リ阻碍セラレ其ノ若干ハ干出ス、吃水1.8 米(6 呎)ノ船舶ハ半潮以上ノ潮升ヲ

利用シ纜ニ河内ニ航入スルコトヲ得。

Tapti River ノ沙洲及水道ハ絶エズ變化スルヲ以テ其ノ入河針路法ハ記述シ難シ、可航水道ハ偏ニ土人水先人ノ指示ニ俟タザルベカラズ◎門洲ハ干出スルモ大潮升ハ約 6.1 米 (20 呎) ニ達ス、Surat City 前面ニ水深 3.7—5.5 米 (2—3 尋) ノ深處アリ。

Tapti 燈臺 Suváli Point 上ニ在リ、高サ 27 米ノ白塗石造圓柱、燈高 28 米。

警戒 Tapti 燈臺ノ眞位置ハ海圖 3143 號圖載位置ヨリ西方約 7.5 鏈ニ位ス。

- 10 **離險礁** Damánganga River 河口南側上ナル Damán 燈臺ノ西北西方約 15 哩ノ處ヲ南端トシテ其ヨリ北北東方ニ約 6.8 哩延伸スル狭堆存在シ、12.8 米 (7 尋) ノ最小水深ヲ有ス。

錨地 地方ニ通曉セル小形船舶ハ Umaradi Creek ニ入泊スルコトヲ得、河内ニ入進セントセバ水深 5.5 米 (3 尋) 以上ノ處ヲ保航シ、Umaradi Creek 入口南角ノ東南東方約 5.1 軒ニ位スル Párdi 市街ノ高キ白塗建物ヲ 112 度以下ニ望ム處ニ達シタルトキ河口ヲ開視スル線上ヲ進ムベシ◎斯クテ Párnera Hill ヲ 79 度ニ望ムニ到レバ船位既ニ門洲ノ内方ニ在ルヲ以テ北方ノ陸地ニシテ河口北角ノ背後ニ隱蔽シタルトキハ投錨スルコトヲ得ベシ。

- 20 **大形船舶ハ** Auranga River 河口ノ西方約 8.5 哩、水深 9.1—11 米 (5—6 尋) ノ處ニ碇泊スルコトヲ得。

Maracca Banks 北緯 20 度 20 分及同 21 度 15 分ノ距等圈間ニ於テ Gulf of Cambay ノ入口ヲ扼スル狭長ナル 4 箇ノ淺瀬ノ總稱ニシテ東方ヨリ順ニ夫々 Eastern Bank, Breaker Bank, Narbada Bank 及 Western Bank ト稱ス。

此等ノ淺瀬間ニ深水水道アルモ總テ北端ニ於テ狭マリ通航ニ便ナラズ。

Eastern Bank 數箇ノ點堆ヨリ成リ其ノ若干ハ干出ス、此ノ堆ハ東縁急深ニシテ屢該處ニ沿ヒテ疾走スル強潮流ヲ見ルコトアリ◎最大水深ハ堆上ノ諸

險礁ヨリ 1 哩以内ニ存在スルヲ以テ風上ニ間切ル場合ニハ警戒ヲ要ス。

Sutherland Channel Eastean Bank ト其ノ東方本陸トノ間ニ通ジ、其ノ最狭部ハ沿岸堆ノ 1.5 哩突出スル Surat Roads ナルモ猶約 3 哩ノ幅ヲ有ス、此ノ水道ハ地方ニ通曉セルモノニ非ザレバ通航スベカラズ。

Breaker Bank 堆ノ略中央、Suváli Point ノ南西方約 14—23 哩ニ沙堆存在シ、小高潮ノ際太陽照映セバ遠距離ニ於テ橋上ヨリ之ヲ視認シ得ベキモ大高潮ノ際ハ水面下ニ隱没ス。

Narbada Bank 其ノ中央附近ニ 1 大干出沙洲ヲ有ス。

Western Bank 處々干出ス。

Grant Channel Western Bank ト Káthiáwár 海岸トノ間ニ通ジ水深 10 概ネ 14.6—18 米 (8—10 尋)、兩側共ニ急深ニシテ其ノ底質、堆側ハ沙、海岸側ハ泥ナリ。

警戒 Malacca Banks ノ頭部即チ北界ニハ落潮時接近スベカラズ、即チ同處ハ概ネ急深ニシテ測深ヲ行フモ十分ナル警戒ヲ與ヘザルノミナラズ未ダ精測ヲ施サザルヲ以テナリ。

Surat Roads Tapti River 河口前面ナル錨地ノ名稱ニシテ Tapti 燈臺ノ南方約 4 哩ニ位ス。

錨地 大形船舶ハ Bhimpur Pagoda ヲ 53 度、Tapti 燈臺ヲ約 353 度ニ望ム水深 11—12.8 米 (6—7 尋)、軟底ニ錨地ヲ得ベシ。

小形船舶ハ Tapti River ノ門洲ニ一層近ヅキ水深 7.3—9.1 米 (4—5 尋) ノ處ニ 20 投錨スルコトヲ得。

警戒 Surat Roads 並ニ Gulf of Cambay 灣口ニ於テハ南西信風ノ吹發ニ先ダツ偏南風及不定ノ天候ヲ見ルコト Bombay ニ於ケルヨリモ稍早シ◎吃水ノ大ナル帆船ハ 4 月中旬以後此ノ錨地ニ漂泊スルコトハ恐ラク危険ナルベシ、即チ 4 月下旬及 5 月初メニハ大潮中屢偏南風強吹シ大ナル波浪ヲ生ズ。

斯クノ如キ場合ニハ水先人ヲ船内ニ留メ置クコト肝要ナリ、斯クテ暴風來襲ノ虞アルトキ小形船舶ハ水先人ノ嚮導ニ依リ河内ニ轉錨スルコトヲ得ベク、又其

ノ他ノ船舶ニ在リテハ Suváli Point ノ北西方約42哩、Gulf of Cambay ノ西濱ニ位スル Gogha ニ赴クカ、要スレバ Píram 島及其ノ裾礁附近ニ避泊スルコトヲ得ベシ◎前記諸月中ハ強風來襲ノ前兆トシテ往々暗澹タル黒雲南東ノ大空ヲ蔽ヒ、電光之ニ伴ヒ風向不定ニシテ主ニ偏風ノ微風ヲ送ルコトアリ、船舶若シ斯克ノ如キ徵候ヲ見バ須ラク荒天準備ヲ實施スベシ。

潮流 漲潮流ハ北方ニ流レ高潮時後1時間續流ス◎外方錨地ニ於ケル大潮時ノ潮流極メテ強ク、殊ニ落潮流ハ4—5節ノ流速ヲ以テ南方ニ流ルルモ門洲附近ニ至レバ漲落兩潮共ニ其ノ流速ヲ減ズ◎潮流南方ニ轉流スルニ先ダチ屢海面ノ高サ1.3米(6呎)以上降下スルコトアリ。

10 **針路法** 船舶南方ヨリ Surat Roads ニ向フトキハ Damán 正横ニ達シタルトキ泊地ニ向針シ、9.1—18米(5—10尋)ノ水深部ヲ保航スルト共ニ Umaradi Creek 入口北角ノ西北西方8.5哩ニ在ル5.9米(34尋)淺瀬ヲ避クルコトニ注意ヲ要ス。

此ノ海岸ヲ間切り北上スル帆船ハ Malacca Banks ヲ避クルタメ西方ニ航走ノ際ハ水深25—29米(14—16尋)以上ノ處ニ入ラザル様注意セザルベカラズ、東方ヨリ航走スル場合ニハ軟キ沿岸堆上、水深10.1—11米(5½—6尋)ノ處迄進入シ得ルモ投錨スル場合ハ大潮升ハ往々5.8—6.1米(19—20呎)ニ達スルコトニ留意スベシ。

Surat Roads ノ12—15哩以内ニ於テ間切航走中ハ海岸側ニ對シ水深11.9米(6½尋)以内、Malacca Banks 側ニ對シテハ水深21米(12尋)以上ノ處ニ入ルベカラズ。

此ノ水道ヲ利用スル船舶ハ第304頁既述ノ如ク地方ニ通曉スルコト必要ナリ。

Surat City Bombay Presidency 内第3位ノ大都邑ニシテ Tapti River ノ曲路ニ於ケル東岸ニ位シ、其ノ市街ハ河岸ニ沿ヒ約1.5哩連延ス◎市ノ中央ニ當リ形狀不齊ナル一團ノ堡砦ヨリ成ル城廓アリテ其ノ各隅ニ大圓形塔存在ス◎和蘭人ヲ含ム歐洲人早期居住者ノ墓碑竝ニ Mullas of the Bohras ノ稍近世ニ屬スル墓碑ハ Surat ニ於ケル最モ興味アル物件タリ ◎壯大ナル桁構式鐵橋

ハ當市ニ於テ河ヲ横斷ス。

Surat City ハ一般鐵道網ト連絡ス。

Gulf of Cambay

總記 Káthiáwár 半島ノ東側ヨリ北部 Bombay 海岸ヲ離隔スル海灣ニシテ Suváli Point ト其ノ西北西方約30哩ニ位スル Gopnath Point トノ間ヲ其ノ灣口トス。

Malacca Banks ハ灣口ニ至ル航路上ニ横タハルモ同堆ノ東方及西方ニハ深水水道存在ス、Sutherland Channel 及 Grant Channel ハ Malacca Banks ニ屬スル諸堆間水道ニ比シ通航安全ナリ、即チ海岸ノ地物ニ依リ船位ヲ正確ニ測定スルコトヲ得、然レドモ第305頁既述ノ如ク Sutherland Channel ハ地方ニ通曉セルモノニ非ザレバ通航スベカラズ。

海灣南部ハ深水ナルモ北部ハ暴漲湍竝ニ諸河流ノ放水ニ因リ頻繁ニ變化スル沙堆ニ依リ甚シク阻碍セラル。

深吃水船舶ハ此ノ海灣内ヲ北上シ遠ク Píram ニ至ルコトヲ得◎Gogha 以北ノ海灣内ヲ航行スル船舶ハ地方ニ通曉スルノ必要アリ。

警戒 Gulf of Cambay ノ北部ニ在ル沙洲及堆ハ極メテ變化シ易キヲ以テ同海面ノ針路法ハ單ニ其ノ概略ヲ示スモノト看做サザルベカラズ。

海灣東側 海岸ハ Suváli Point ヲヨリ略北北西方ニ向ヒ Tena Creek 入口ニ至ル約7哩ノ海岸ニハ干出堆縁布ス、此ノ堆ハ Suváli Point 西方海岸ヨリ約5鏈擴延ス。

Suváli Point ノ北方約9.5軒ニ Suváli Hills ト稱スル數沙丘アリ。

Suváli Hills ノ西方ニ Suváli Bank ト稱スル干出堆アリテ距濱約2哩擴延シ其ノ底質ハ外縁ニ於テ沙、之ヨリ内方高潮線ニ至ルニ隨ヒ泥ト爲ル。

Tena Creek ハ Tapti River ト接續ス。

Tena Creek 入口ト其ノ北方約9哩ニ流出スル Sena River 河口間ノ海岸ニハ「パルミラ」樹(棕櫚樹ノ一種)ノ密林連ナルモ Sena River 河口ト其ノ北方約18.5哩ニ位スル Luhara Point (Broach) (Lahara) 間ハ土地卑底ニシテ沼

澤=富ミ幾多ノ小流交錯シ、大潮=ハ内陸 1.8-7.4 軒ノ處迄浸水ス。

Dāndi Point ハ Tena Creek 入口ノ北方約 7.3 哩=位スル低キ沙角ニシテ附近ノ海岸=縁布セル沿岸堆ハ距濱約 7.5 鏈擴延ス。

Kim River ハ Sena River 河口ノ西方約 2 哩=開口シ、其ノ河口ハ干出ス。Narbadā River ハ其ノ 1 大江灣ヲ經テ Luhara Point 南方=於テ Gulf of Cambay =注グ、此ノ江灣内=變化シ易キ廣大ナル干出沙堆アリ、河内=モ亦幾多ノ沙堆殘存シ其ノ間=諸水道通ズルモ概ネ淺水ニシテ水路ハ極メテ複雑ナリ。

Dāndi Point 燈臺 Dāndi Point 上=在リ、高サ 26 米ノ白塗框式鐵造ニシテ燈高 25 米。

1936 年ノ報告=依レバ此ノ燈臺ハ狀況良好ナル=拘ラズ約 7 哩ノ距離ヨリ之ヲ認知スルコト能ハザリシト謂フ。

離險礁 Gulwala Bank ハ Dāndi Point ノ西方距岸約 3-5 哩=位シ、其ノ一部干出ス。

Tena Bank 及 Outer Bhagwa Sand ハ Dāndi Point ノ西方距岸約 1 哩=位スル淺瀨ニシテ何レモ干出ス。

西方ノ Gulwala Bank ト東方ノ Tena Bank 及 Outar Bhagwa Sand 間=1.8 米(1尋)ノ最小水深ヲ有スル淺瀨數箇アリ、其ノ詳細ハ海圖=就テ見ルヲ捷徑トス。

水道 Gulwala Bank 東方ノ水道ハ水路複雑ナルノミナラズ潮流激甚ナルヲ以テ地方=通曉セズシテ之ガ通航ヲ企ツベカラズ、夜間若ハ大形船舶ハ同堆ノ十分西方ヲ保航スルヲ要ス。

Bhagwa Channel ハ Outer Bhagwa Sand 及 Tena Bank 東方ノ水道ニシテ地方=通曉セル小形船舶ハ之ヲ通航ス、此ノ水道ノ南方延長部ハ水深 1.8 米(1尋)ヲ出デザル 1 平洲上=通ズ。

潮流 Gulf of Cambay 東側ノ漲潮流ハ北微東=流レ、落漲流ハ南微西=流ルルモ沙堆=因リ其ノ流向ヲ變化ス。

Broach Roads Narbadā River 河口西方ノ泊地ニシテ Bombay 及 Bhaunagar トノ間=定期汽船便アリ。

Luhara Point ハ Narbadā River 河口ノ北角ニシテ此ノ附近=於ケル最高地ナリ、此ノ岬角附近ノ陸地ハ總テ卑底ニシテ樹木ヲ以テ蔽ハレタル諸沙丘ヨリ成ル、其ノ最高沙丘ハ Luhara Point ノ内方=隣接シ、高サ約 24 米ナリ。

險礁及浮標 干出沿岸堆アリテ Luhara Point ヨリ南南西方=約 2.5 哩、西方=約 1.3 哩擴延ス、Bar Sands ハ上記沿岸堆南縁ノ南方至近=位シ、紅塗圓錐形浮標ヲ以テ其ノ西側ヲ標示ス。

Luhara Point 燈臺 Luhara Point 上=在リ、高サ 8.5 米ノ鐵造ニシテ燈高 9.1 米。

此ノ燈臺ハ臨時燈ニシテ 9 月 1 日至翌年 5 月 31 日間點燈ス。

錨地及潮流 錨地ハ Bar Sands 浮標ノ南西方約 2 鏈=於テ Luhara Point 燈臺ヲ約 28 度 3.3 哩=望ミ、Piram Island 燈臺ヲ約 265 度=望ム水深 16 米(9尋)ノ處=在リ、底質沙及泥ニシテ錨搔キ良好ナリ◎此ノ錨地ハ風波ヲ遮蔽セズ。

錨地=於ケル漲潮流ハ偏北ノ方向=流レ高潮後約 1 時間流續ス、落潮流ハ偏南方=流ル。

Narbadā River 吃水 1.8 米(6呎)ヲ超ユル船舶ハ半漲潮ト半落潮トノ間=於テ纔=此ノ河ヲ航行シ得ル=過ギズ、固ヨリ地方=通曉スルモノ=限ルモノトス◎河口ヨリ上流約 55 哩=位スル Ratnapur =至ル迄潮汐ヲ感ズ。

此ノ河=對スル水先人ハ門洲沖=於テ乘船スルヲ例トス。

Kerselea Bank ハ Narbadā River 河口ノ北側=位スル 1 大堆ニシテ泥及沙ヨリ成リ、0.3-5.5 米干出ス。

Alia Bet ハ Luhara Point 燈臺ノ南東方約 3.8 哩ノ處ヲ其ノ西端トシテ Narbadā River ノ江灣中央=位スル 1 大低島ニシテ矮小ノ灌木ヲ以テ蔽ハル。

Broach Channel ハ同江灣=通ズル主水道ニシテ Kerselea Bank ノ西方及北方ヲ通過ス◎船舶ハ Bar Sands 南北ノ孰レヲモ通航スルコトヲ得、其ノ北方

水道ハ1.8米(1尋)ノ最小水深ヲ有ス。

門洲ヨリ内方ハLuhara Point燈臺ノ北東方約3.3哩ニ位スル1村落Ambheta迄ハ比較的深水ナルモ其ヨリ上流ノ水道ハ淺水ニシテ水路複雑ナリ。

潮流 河ニ逆流スル漲潮流ハ高潮時後約1時間流續シ時ニ5-6節ノ流速ニ達ス◎落潮流ハ強流ヲ成シテ流下シ往々低潮後1時間流續ス◎河口ノ上流約30哩ニ位スルBroach附近ノ上部河區ニ於ケル漲潮流ハ僅ニ3時間流續スルニ過ギザルモ落潮流ハ9時間流續ス◎漲潮中ハ門洲ノ外縁上ニ激シキ湍潮ヲ生ズ。

Broach 市街ハNarbadā Riverノ北岸ニ位シ1803年以來英領ト爲レリ。

10 ◎市街ノ城壁ハ河ニ面シテ9.1-12米ノ高サニ築カレ、河岸ニ沿ヒ延長約1哩ニ達ス◎此ノ地ニ市民病院アリ。

1931年ニ於ケル人口34,276ナリ。

沿岸貿易ハ印度西岸諸港ト土人船舟ニ依リ營マル。

Broachハ一般鐵道網ト連絡ス。

海岸及險礁 Luhara Pointヨリ偏北方ニ向ヒBán Creek入口ノ南角ニ至ル約4.5哩ノ海岸ハ普通ノ高サヲ有スル諸沙丘ヨリ成リ、其ヨリ略北北東方ニ向走シテDhādar River河口ニ至ル約7.5哩間ノ海岸ハ卑低ニシテ沙及泥ヨリ成ル。

20 DehejハBán Creek入口南角ノ東南東方約5哩、GandhārハDehejノ北北東方約20.4哩ニ位シ何レモ海岸附近ノ大村落ニシテ相當遠方ヨリ望見シ得ベキ顯著ナル建物ヲ有ス。

Luhara PointトDhādar Riverノ河口南角間ノ濱岸ヨリ干出平洲約1-3哩擴延シ、其ノ南部西縁ハ急深ナリ。

Dhādar River 其ノ源ヲVindhya Mountainsノ西部山嘴ニ發シ流程約70哩、河口ノ幅約3.5哩ナリ◎河ニ至ル水道ハ兩側濱岸ヨリ擴延スル沙堆間ヲ經由シ河口ノ北角Tankari Pointノ南方約1.5哩ノ處ヲ通過ス、此ノ水道ハ幅頗ル狭ク、航路上ノ水深0.3-2.7米(1-9呎)ニシテ河口ノ内方約1.5哩

ニ於テ殆ト干出ス◎此ノ河ニ入ラントスル船舶ハ地方ニ通曉スル必要アリ。

TankariāハTankari Pointノ北東方約16.7哩、Dhādar River河口ノ上流約7哩ノ北岸ニ開口セル1小流ノ東岸ニ位スル小都邑ナリ◎此ノ小流ハ纜ニ土人小船舟ニ依リ航行シ得ルニ過ギズ、小流入口内方至近ノ東岸ニ稅關アリ。

警戒 海灣ノ此ノ部ハ變化シ易キノミナラズ未ダ精測ヲ經ザルヲ以テ地方ニ通曉セル小形船舶以外ハ航行スベカラズ。

離險礁 Makra BankハLuhara Pointノ北西方約6哩、距濱約4哩ノ處ヲ其ノ南東端トシテ北方ニ約10.3哩擴延スル狹長ノ淺瀬ニシテ其ノ中央附近ハ干出ス。

Dehejbara ShoalハLuhara Point燈臺ノ北西方約6哩ヲ其ノ南端トシ、距濱約3哩ニ位シ最小水深5.5米(3尋)、同淺瀬南端ノ東方ニ於テ水道ハ16-20米(9-11尋)ノ水深ヲ有スルモ更ニ北方ニ至レバ淺水ト爲ル。

Makra Bank北端ノ東方約1哩ニ最小水深4.6米(15呎)ノ1分立淺瀬存在ス。

Devjagan燈臺 Dhādar River河口北側ナルTankari Point上ニ在リ、高サ13米ノ圓形石造柱ニシテ燈高13米。

本燈臺ハ臨時燈ニシテ9月1日至翌年6月15日間點燈ス。

潮流 第308頁參照。

Tankari Road Dhādar River河口沖合ノ泊地ヲTankari Roadト稱ス、此ノ泊地ハDevjagan燈臺及其ノ北西方ニ隣接セルDevjagan Pagodaニ依リ識別スルコトヲ得。

船舶ハ燈臺ヲ47度約3.8哩、Gandhārノ諸建物ヲ86度ニ望ミテ投錨スルコトヲ得ベシ。

潮流 Tankari Roadニ於ケル漲潮流ハ高潮時後1時間流續ス◎泊地ノ潮流ハ大潮ニ6節ノ最強流速ニ達ス。

海灣西側 Gopnāth Point(Lat. 21° 12' N., Long. 72° 7' E.)ヨリ概ネ北北東ノ方向ヲ採リ海岸ニ位スルMitivirdiノ小村落ニ至ル約18.5哩ノ海岸

ハ卑低ニシテ濱岸ニ沿ヒ沙丘連ル、其ヨリ更ニ同方向ニ延伸スルコト約9.5 哩ニシテ Kuda Point ニ至ル約9.5 哩ノ海岸ハ比較的高ク且濱岸ニ接シテ若干ノ峽谷アリ◎内陸ハ平坦ニシテ耕作セラレ、其ノ間ニ幾多ノ村落散在シ多クハ樹木ニ圍繞セラル、更ニ其ノ内陸ハ概ネ30—61 米ノ高サヲ有ス。

濱岸ニハ概ネ礁縁布シ、處々ニ於テ距濱約1 哩擴延ス。

Gopnáth Point 高サ普通ニシテ其ノ上ニ燈臺及「バンガロー」式家屋アリ、同角ノ北方約1.4 軒ニ高サ23 米ノ1 寺院存在ス。

Gopnáth Point 燈臺 Gopnáth Point ノ内方約230 米ニ位スル小丘上ニ在リ、高サ10 米ノ黄褐色塗塔、燈高21 米。

- 10 **Gopnáth Shoal** Gopnáth Point ヨリ北東方ニ約3.8 哩擴延セル1 礁脈ニシテ處々1.5 米干出シ、其ノ東側ハ概シテ急深ナリ。

海岸及險礁 Shetrunji River ハ Gopnáth Point ノ北方夫々約4.5 哩及6 哩ニ開口スル2 河口ニ依リ Gulf of Cambay ニ注グ◎其ノ沿岸礁ハ兩河口ノ東方約1.5 哩ノ處迄干出ス。

Saltanpur ハ Shetrunji River 北口ノ内方約7.5 鏈ニ位スル小港ナリ。

Talája Hill ハ Gopnáth Point ノ北北西方約18.5 軒、内陸約9.2 軒ニ於テ坦々タル平野ニ屹立スル高サ約113 米ノ急峻ナル圓錐形丘ニシテ丘頂ニ顯著ナル Hindu Temple アリ。

- Saltanpur Shoal** 岩、沙及粘土ヨリ成ル干出0.9 米淺瀬ニシテ Gopnáth Point ノ北東方約6 哩、距濱約4.3 哩ノ處ヲ其ノ南端トシテ略北北東ノ方向ニ約3 哩擴延ス◎ Gopnáth Shoal ト Saltanpur Shoal トノ間ニ淺水地存在ス。

險礁 沿岸礁ハ Gopnáth Point 燈臺ノ北方約8 哩ニ於テ距濱約1.8 哩擴延ス、又同燈臺ノ北北東方約8 哩ニ水深1.8 米(6呎)未滿ノ2 分立淺瀬アリ。

Talája Hill ヲ277 度ニ望ム方位線ハ Saltanpur Shoal ノ北方ニ導ク。

地形 Palitana Mountain ハ Talája Hill ノ西北西方約22 軒ニ於テ597 米ノ高サニ屹立シ顯著ナリ。

Khokhra Hills ト稱スル丘脈アリ、其ノ南端ハ Talája Hill ノ北北東方約26.4

軒ニ位シ其ヨリ北方ニ約14 軒連互ス、其ノ頂ハ北端附近ニ於テ300 米ノ高サニ屹立シ相當顯著ナリ。

Mitivirdi 燈臺 Mitivirdi 南方至近ニ在リ、高サ14 米ノ白塗框式鐵造塔、燈高38 米。

Kuda Point 高サ10 米ニシテ密叢林ヲ有シ、北方又ハ南方ヨリ之ヲ望メバ顯著ナリ、尙午前中ハ東方ヨリ「バンガロー」式1 白屋判然ト望見セラル。

Kuda Point ヨリ南東方ニ約2.3 哩、東方ニ約1.8 哩及北東方ニ2.5 哩擴延スル淺水ノ險惡地アリ。

立標 Nakalang Mahādev 立標ハ Kuda Point ノ南南西方約2.3 哩ニ於テ沿岸礁上ニ位ス。 10

Piram Island 其ノ北端ハ Kuda Point ノ東南東方約2.8 哩ニ位シ、高サ11 米ニシテ沙ヨリ成リ、島ヨリ北方及北東方ニ2.3 哩、東方ニ1 哩、南方ニ1.5 哩及西方ニ7.5 鏈擴延スル礁ニ圍繞セラレ、尙同礁ノ南端ヨリ南南西方ニ水深11 米(6 尋)以下ノ淺水地約7.8 哩擴延ス。

島ノ南端ニ僅少ノ樹木及小耕地、中央附近ニ燈臺及小村落アリ◎島ノ北東側濱縁ニ若干ノ「マングローブ」樹茂生ス。

最好上陸所ハ島北端ニ近キ西側ニ在リ。

Piram Island 西方ノ諸礁間ニ通ズル狹水道ハ潮流激甚ニシテ殆ド憩流ナキヲ以テ地方ニ精通セザルモノハ通航スベカラズ。 20

Piram Island 燈臺 Piram Island 上ニ殘存セル舊稜堡ノ廢址上ニ在リ、高サ23 米ノ白塗圓形塔、燈高39 米。

潮流 Gopnáth, Saltanpur 兩淺瀬内側ノ大潮ニ於ケル漲潮流ハ高潮時後1 時間以上經過セザレバ轉流セズ、落潮流ハ海面ノ上昇ヲ始メタル後1 時間30 分以上流續ス◎小潮ノ際ハ高潮時後2 時間ニシテ轉流ス。

錨地 地方ニ通曉セル小形船舶ハ Saltanpur Shoal ト海岸トノ間ニ於テ水深4.6—5.5 米(2½—3 尋)ノ處ニ錨地ヲ得ベキモ深甚ノ注意ヲ要ス。

海岸及險礁 Kuda Point ヨリ海岸ハ略北北西方ニ向ヒ Gogha ニ至ル約4 哩間ハ土地低濕ニシテ干出礁縁布ス、此ノ干出礁ハ處々ニ於テ距濱約1.5 哩擴延ス、Gogha 前面ハ泥及沙礫ヨリ成リ距濱約4.5 鏈ニ至ル迄干出ス。

Gogha 圍壁ヲ繞ラセル都邑ニシテ其ノ北端ニ干出スル1 小流竝ニ貿易ニ從事スル土人船舟ノ碇泊ニ安全ナル稅關所屬船溜アリ◎此ノ附近ノ陸地ハ大潮ニ際シ浸水ス。

Gogha 燈臺 Gogha Bandarニ在リ、高サ8.2 米ノ鐵造ニシテ燈高7.6 米。

海岸及險礁 海岸ハ Gogha ヨリ略北北西方ニ向フコト約5.8 哩ニシテ Ruvapari 燈臺ニ至リ、次デ偏北西方ニ約3 哩向走シテ Bhaunagar Creek ノ入口南角 Bhaunagar Pointニ達ス、其ノ間ノ海岸ハ矮小ノ「マングローブ」樹密生セル泥平洲ヨリ成リ、干出スル無數ノ小流流出ス。

此ノ部濱岸ヨリ水深5.5 米(3 尋)以下ノ淺水地諸所ニ於テ距岸約1.8 哩擴延シ、其ノ水域内ニ水深0.9—1.8 米(3—6 呎)ノ淺瀬數箇存在ス、此等淺瀬ニ就テハ海圖ヲ見ルヲ便トス。

Bhaunagar Point 對岸ノ北東濱ヨリ0.3—2.4 米干出スル淺瀬擴延シ、水道ノ幅ヲ約1 鏈ニ狹窄ス。

Ruvapari 燈臺 Gogha 燈臺ノ北北西方約5.8 哩、Bhaunagar Channel ノ南西側ニ在リ、杭上ニ設ケタル灰色小樓、燈高16 米(第314 頁對面對景圖第18 參照)。

20 **離險礁** Kuda Point ノ東北東方約5 哩、Piram Island ヲ距ル約4.5 哩ニ最小水深8.8 米(29 呎)ノ淺瀬アリ、又 Kuda Point ノ北北東方約4.8 哩ニ最小水深5.2 米(17 呎)ノ淺瀬存在ス。

Southern Patch ハ Gogha 燈臺ノ東北東方約6.5 哩ニ位シ、0.9 米干出ス。

Gogha 燈臺ノ北東方約3.8 哩ヲ其ノ南端トシ其ヨリ略北北西方ニ約3.3 哩擴延スル干出1.2 米ノ淺瀬アリ。

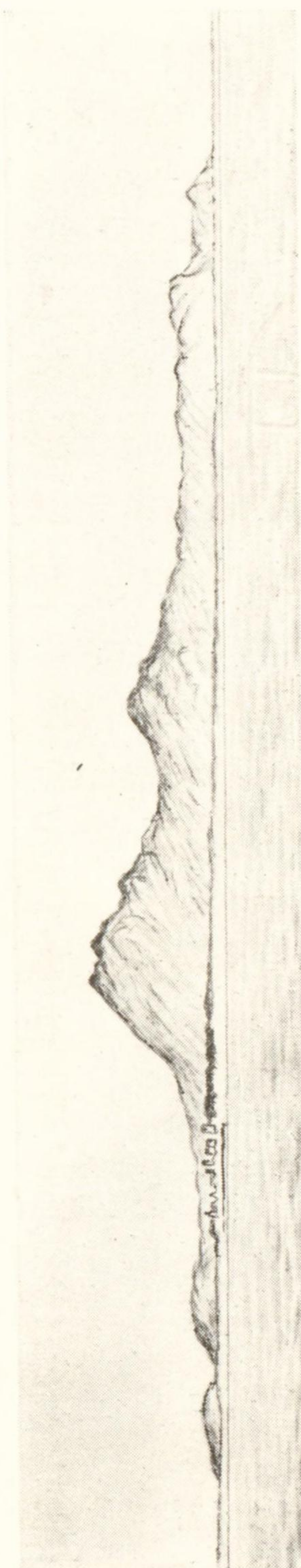
水中障碍物 1939 年ノ報告ニ依レバ Gogha 燈臺ノ東方約4 哩ニ水中障碍物存在スト謂フ。

第18 Ruvapari 燈臺



西南西方ヨリ Gorakhnāth Mountain ヲ望ム

第19



Gorakhnāth Mountain
68 度 45 哩

Perigee Rock ハ Gogha 燈臺ノ北東方約 2.3 哩ニ位スル干出 1.2 米ノ岩ニシテ最低低潮ニ露出スル 3 岩頭ヲ有ス。

Perigee Rock ト上記 5.2 米 (17 呎) 淺瀬間ハ水深不規則ニシテ且未ダ精測ヲ經ズ。

Perigee Bank 燈船 Perigee Rock ノ南南東方約 1.2 鏈ニ碇置ス、黒塗船體上ノ紅白横線塗塔ヨリ燈ヲ顯ハシ、燈高 6.7 米。

Channel Bank Gogha 燈臺ノ北北東方約 3.3 哩ヲ其ノ南端トシテ偏北方ニ約 5.5 哩擴延シ干出 4 米、雜草ヲ以テ蔽ハル。

浮標 Gogha 燈臺ノ北微東方約 3.1 哩、Channel Bank 南端附近ニ紅塗圓臺形浮標ヲ碇置ス。

10

Malcolm Channel Channel Bank 東方ノ水道ヲ Malcolm Channel ト稱ス、此ノ水道東方ニ若干ノ淺瀬アリ、其ノ詳細ハ海圖ニ就テ見ルベシ、此等淺瀬ノ所在海面ハ測量未済ナリ。

Bhaunagar Channel Channel Bank 南東方ノ水道ハ之ヲ Bhaunagar Channel ト稱ス。

Bhaunagar Point ノ東南東方約 1.3 哩ニ位スル Johnston Point ヨリ南東方ニ Entrance Bank ト稱スル干出 10 米ノ淺瀬約 1.5 哩擴延ス。

Rogno Bhato Bank [Rhook Bank] (Rhuk Bank) Ruvapari 燈臺ノ北北東方約 1.5 哩ヲ其ノ南端トシテ北方ニ約 10 哩擴延シ Sonrai Creek 前面ニ達ス、此ノ堆ハ「マングローブ」ノ叢林ヲ以テ蔽ハレ堆上ノ一部ハ大高潮ニ隱没ス。

20

Nares Channel Channel Bank 北西側ト Rogno Bhato Bank 南西側トノ間ニ通ズル水道ナリ。

Bhaunagar Point 燈臺 Bhaunagar Point 上ニ在リ、杭上ニ設ケタル高サ 6.1 米ノ灰色小樓ヨリ燈ヲ顯ハス。

挂燈浮標 Inner Channel 挂燈浮標ハ黒塗ニシテ Ruvapari 燈臺ノ南南東方約 1 哩ニ碇置ス、燈質閃白光、毎 15 秒ニ 1 閃 (閃 1.5 秒、暗 13.5 秒)、光

達3哩。

Outer Channel 挂燈浮標ハ Ruvapari 燈臺ノ南東方約1.2哩ニ碇置ス、黒塗浮標ニシテ燈質、閃白光、毎6秒ニ1閃(閃1秒、暗5秒)、光達3哩。

潮流 Gogha ノ高潮時ハ Bhaunagar 燈臺ト同一ナルモ Bhaunagar ノ高潮時ヨリ早キコト22分ナリ◎潮流ノ流向及流速ハ地方風ニ左右セラレ、Malcolm Channel ニ於テ殊ニ然リトス◎潮流ハ Channel Bank 南端ニ於テ分岐シ且不规则ナリ◎Bhaunagar Channel ノ北端ニ於ケル漲落兩潮ノ流速ハ共ニ大潮ニ約3節、小潮ニ約2.5節ナルモ Bhaunagar Creek ノ増水時ニハ流速ノ増加ヲ見ル◎潮流ノ一般流向ハ海岸ノ走向ニ順フ◎Bhaunagar Channel 北端ニ於ケル憩流時間ハ大潮ニ13-20分、小潮ニ12-22分ナリ。

錨地 Gogha Roads 附近ニ於テ Gogha 燈臺ヲ255度2.5哩ニ望ム水深11米(6尋)ノ處ニ錨地ヲ得ベク之ヨリ濱岸ニ向ヒ水深急減ス◎底質ハ沙ヲ交ヘタル硬泥ニシテ錨搔キ良キモ其ノ位置露開セルノミナラズ附近ノ潮流不规则ナルヲ以テ在船船舶ノ振レ廻リ甚シク、而モ和風程度ニ於テ三角波ヲ生ズ、錨地ノ狀況斯クノ如クナルヲ以テ船舶ノ荷役作業困難ナルベシ。

Bhaunagar Creek (英海圖1035分圖) Kálubhār River ノ江灣ニシテ Bhaunagar Point ノ北東方ヲ入口トシ輕吃水船舶ニ對シ安全ナル良港タリ。附近ノ陸地ハ卑低平坦ニシテ濱岸ニ縁布スル泥平洲ハ高潮ニ際シ其ノ一部隠没ス。

Point Flat ハ Bhaunagar Point ノ西方ニ接スル Bhaunagar Creek 南側ヨリ北方ニ約4.3鏈擴延シ0.3-6.4米干出ス、此ノ平洲ノ北西方ニ通ズル水道ハ幅約140米ナリ。

Lina Flat ハ Bhaunagar Point ノ西南西方約2.5哩ニ位スル Bhaunagar Bandar ノ前面、Bhaunagar Creek 北側ヨリ南方ニ約3鏈擴延シ、1.2-5.2米干出ス、此ノ平洲南方ニ通ズル水道ハ約90米ノ幅ヲ有ス。

Bhaunagar Point 燈臺 第315頁参照。

Bhaunagar Bandar 燈臺 Bhaunagar Bandar 上ノ塔ヨリ燈ヲ顯ハシ、

燈高13米。

水先人 Bhaunagar 水先人ハ24時間前ニ通知ヲ受クレバ好天季節中ハ Piram Island 燈臺ノ東方、南西信風季中ニ在リテハ同燈臺ノ北東方ニ於テ船舶ニ乗船ス◎水先人用曳船ハ船舶ノ著港豫報ヲ受領スルニ非ザレバ其ノ營業所迄出動スルコトナシ。

6月至8月ノ間ニ於テ Bhaunagar ニ到ル船舶ハ爲シ得ル限り午前視界及天候共ニ良好ナルトキ水先人出張海面ニ達スルヲ要ス。

午後到著シ波浪高クシテ水先人ノ乗船困難ナル場合ニハ水先人ノ乗レル曳船ヨリ所要ノ針路信號ヲ行ヒ船舶ヲ嚮導ス。

錨地 Bhaunagar ト交通セント欲スル深吃水船舶ハ Perigee Rock ノ北方ニ投錨セザルベカラズ、勿論地方ニ通曉シアルヲ要ス。

1926年 Bhaunagar Pier ノ西方約121.9米ノ處ニ水深4.6米(15呎)ノ箇所存在セリ◎大潮時ニ於テ船舶ハ泥底ノ潮待繫船池ニ入泊スルノ準備ヲ行フヲ要ス、此ノ繫船池ハ極メテ軟キ泥底ニシテ之ヲ浚渫シ3.7米(12呎)ノ水深ヲ保持シアリ。

小形船舶ハ小潮ノ際2箇ノ繫船浮標間ニ船首尾ヲ繫留碇泊スルコトヲ得。

棧橋 Bhaunagar Creek ノ南側ニ荷役船舶用ノ鐵造棧橋アリ、橋ハ長サ73米◎1933年ニ於ケル側傍ノ水深ハ大潮ニ9.1米(30呎)、小高潮ニ5.2米(17呎)ニシテ鐵道ト連絡ス◎此ノ棧橋ヲ使用スル船舶ハ投錨シタル後横付スルヲ要ス◎低潮ノ際ハ泥上ニ坐シテ碇泊スルコトヲ得。

針路法 Bhaunagar Creek ニ赴ク船舶ハ Perigee Rock ヲ標示スル燈船ト Channel Bank 南端附近ニ碇置スル紅塗浮標間ノ Bhaunagar Channel ニ入進シ、次デ Channel Bank 南西側ト水道ノ南西濱間ニ向針スベシ。

Bhaunagar Creek ニ至ル航路ハ Entrance Bank ノ南西方ヲ通過シ、其ヨリ諸導標ヲ以テ標示セラルルコト英海圖1035號分圖ニ示スガ如シ。

警戒 Bhaunagar Creek 及之ニ通ズル水道ノ水深ハ沈泥ニ因リ變化シ易ク、從ツテ導標又變更セラルルコトアリ◎浚渫作業ハ絶エズ之ヲ實施ス。

Bhaunagar 當市街ハ Bhaunagar Bandar ノ南方、Bhaunagar Creek ノ南側ニ位シ、1931年ニ於ケル人口75,594ナリ◎住民ハ綿糸ノ紡績、機織、家具製造、製糖、gurノ精製、棉花ノ採集及壓搾、挽材等ヲ主要職業トス。

交通、其ノ他 此ノ地ト Bombay トノ間ニ定期汽船便アリ◎Bhaunagarハ一般鐵道網ト連絡ス。

錨泊船舶ノ荷役用トシテ傭入シ得ベキ曳船及運貨艇アリ。

20噸起重機1臺竝ニ其レ以下ノモノ數臺、6噸起重機船1隻アリ。

補給 印度炭及少量ノ淡水ヲ入手スルコトヲ得◎牛肉及魚類以外ノ糧食ヲ購入スルコトヲ得。

10 **貿易** 主要輸出品ハ棉花、穀物、羊毛及綿糸ニシテ主要輸入品ハ米、穀物、衣服、金屬及木材ナリ。

無線電信局 Bhaunagarニ無線電信局(VU6AW)アリ◎電波425.6 kc/s (705m)、通信時間午前4-6時、午前8-10時及正午至午後2時。

但シ在泊船舶トノ通信時間ハ午後4-6時トス。

海灣奥部 海岸ハ Johnston Point ヨリ略北北東方ニ向フコト約26哩、Dholera Creek 入口南角ニ至ル迄主ニ「マングローブ」ノ叢林ヨリ成ル、此ノ叢林ハ内陸數哩ニ及ブ◎此ノ濱岸ニ縁布セル干出沙堆ハ距濱1-4哩擴延シ Malcolm, Cambay 兩水道ノ西側ヲ形成ス。

20 **Mal Bank** Gulf of Cambay 灣首中央ニ横タハル1大沙堆ニシテ Johnston Point ノ東方約6.5哩ヲ其ノ南縁トシテ北方ニ約14哩擴延ス。

Mal Bank ノ兩側ニ航路ノ幅孰レモ約1哩ノ水道アルモ地方ニ通曉スルモノニ限り通航シ得ルニ過ギズ◎西方水道ナル Malcolm Channel ハ1934年其ノ南部ニ於ケル水深11.9-25米(9½-14尋)ナリシモ Mal Bank 北端ニ近キ北部ニ於テハ航路上ノ水深6.4米(3½尋)ナリキ。

Cambay Channel Mal Bank ノ北端ヨリ偏北東ノ方向ヲ探リ Mahi River ノ江灣ニ至ル、同江灣ノ北濱ニ Cambay ノ市街アリ◎水道ノ水深ハ入口航路上ノ7.3-11米(4-6尋)ヨリ市街ノ下流約6.5哩ニ於ケル2.7米(1½

尋)ニ減ジ、其ヨリ上流ハ水深更ニ減少ス。

Bore Rocks Cambay Channel ノ北西側即チ Gulf of Cambay 灣首西側ニ流出スル Sábarmati River ノ河口兩側ヨリ擴延セル堆間ニ通ズル水道ノ入口北側ニ於テ Johnston Point ノ北北東方約24.5哩ニ位シ、水深1.8米(6呎)未滿ナリ。

Bore Rocks ノ南西方ニ接シテ通ズル水道ハ殆ド干出シ、纔ニ地方ニ通曉セル船舟ニ利用セラルルニ過ギズ。

Mahi River Malwa ノ Amjhera State 内ニ在ル Mehad Lake ニ其ノ源ヲ發シ、約350哩ノ流程ヲ有ス。

Dholera Creek Sábarmati River 河口ノ西側ニ於テ西方ニ凹入シ、其ノ入口ヨリ内方約6哩ニ本海灣内主要棉花市場ノ一ナル大都邑 Dholera アリ◎Sábarmati River ノ江灣ハ絶エズ沈泥作用ヲ受クルヲ以テ其ノ船積港トシテ Dholera Creek 入口ノ内方約1.5哩ニ位スル Whittle Bandar ヲ利用ス、此ノ地ト Dholera ノ市街間ハ道路ニ依リ連絡ス◎土人船舟ハ Dholera Creek ノ河岸ニ横付シテ荷役ヲ行フ。

Sábarmati River ハ其ノ源ヲ Aravalli Range 附近ノ Ahmadabad District 北東部ニ發シ流程約200哩ナリ◎此ノ河ハ海灣灣首ヨリ約50哩ノ左岸ニ位スル Ahmadabad 市街ノ上流及下流ニ於テ合流スル數條ノ支流ヲ有ス◎河ノ兩岸ハ稍高ク、良ク耕作セラル。

地標 Sikotar Māta (Singotir Mata) ハ旗竿ヲ有スル高サ5.8米ノ寶塔(Pagoda)ニシテ Sábarmati River ノ河口東角上ニ位ス。

Cambay 燈船 Cambay Channel 入口ノ門洲ヲ標示スル爲毎年10月1日ヨリ6月15日迄燈船ヲ碇置ス、紅塗短艇、燈高7.6米。

潮流 Gulf of Cambay 北部ニ於ケル漲潮流ハ北東方ニ流レ Mahi River ニ流入シ、落潮流ハ南西方ニ流レ其ノ流速何レモ4.5-5節ナリ。

Mahi, Sábarmati 兩河共ニ暴漲湍ヲ發生ス。

暴漲湍 潮浪ガ水道内ヲ進ムニ當リ過度ニ淺水ナル場合ニハ波底ノ進行ヲ

阻碍スルヲ以テ次ニ來ル潮浪ハ其ノ上ニ重複ス、斯クテ集積昂騰セル海水ハ遂ニ其ノ前面崩落シ、擾々タル一連ノ破浪ヲ成シテ水道内ニ驀進スルニ至ル、是即チ暴漲湍ナリ。

東暴漲湍即チ主暴漲湍ハ Cambay Town ノ南西方約 12-13 哩ノ處ニ起リ、小潮ノ際之ヲ認メ得ルハ其ノ直前ニ於ケル大潮ノ潮升極メテ大ナル場合ニシテ此ノ時ニハ小半潮ノ頃ヨリ微ニ之ヲ認ムベク、大潮ノ接近スルニ及ビ暴漲湍ノ現象明瞭トナリ、朔望ノ 2 日後迄其ノ高さ及速度ヲ増加シ其ヨリ衰ヘ始ム。

暴漲湍ハ夜潮ト晝潮トニ依リ異リ 9 月ト 4 月トノ間ニ於テハ夜潮ノ場合ハ晝潮ノ場合ヨリ 1.8-2.4 米高シ、次ニ激流ニ就テ述ブルニ漲潮流ハ夜潮、晝潮共ニ其ノ流續時間同一ニシテ約 3 時間流走ス、最高潮即チ好天季節ノ夜潮ト雨季中ノ晝潮トハ最強流速ヲ有スルコト疑ナシ。

1837 年 1 月ノ最大高潮ノ際發生セル暴漲湍ハ 10 節ノ速度ニ達セリ、當時潮升ハ夜潮 11 米、晝潮 7 米ナリ。

西暴漲湍ハ Sábarmati River ヲ驀進スル暴漲湍ニシテ東暴漲湍ト同一ナルモ高さ及速度ニ於テ稍劣ル、然レドモ此等東西ノ兩暴漲湍ハ共ニ堆及水道ヲ變化セシムル傾向アルヲ以テ地方ニ通曉セズシテ航行ヲ企ツベカラズ。

漲潮流ハ大速度ヲ以テ突如襲來シ、一時流勢ヲ減ズルモ暴漲浪ノ通過後約 45 分ニシテ其ノ勢力絶頂ニ達ス、之ヨリ以後ニ於テハ決シテ暴漲湍ノ潮浪ト同一ノ速度ニ達スルコトナシ。

20 Cambay (Lat. 22° 19' N., Long. 72° 37' E.) Cambay 王侯國ノ首都ニシテ一般鐵道網ト連絡シ、1931 年ニ於ケル人口 31,877 ナリ。

一般針路法 汽船ハ海圖ニ頼リテ Gulf of Cambay 内ヲ航行シ北方遠ク Gogha 迄到ルコトヲ得、海灣西側ノ離險礁ハ第 311 頁以降ニ既述セルガ如シ
◎船舶ハ地方ニ通曉セズシテ Gogha 以北ニ赴クベカラズ◎ Sutherland Channel ニ由ラントスル船舶及 'Gulf of Cambay' ニ入ラントスル帆船亦地方ニ通曉スルコト肝要ナリ。

Gopnāth Point 至 Vomani Point

總記 Gopnāth Point ト其ノ西北西方ナル Gulf of Cutch 灣口ニ至ル約 230 哩ノ Kāthiāwār 海岸ハ主ニ沙岩ヨリ成リ、斷崖及懸岩ヲ以テ海ニ臨ム處多シ、陸地ハ波狀ニ起伏シ、海岸附近ハ平均約 31 米ノ高サヲ有ス。

Gir Range ハ Gopnāth Point ノ西南西方約 80 哩ニ位スル Diu Head ノ北方約 46 軒ニ於テ東西ノ方向ニ約 74 軒連亘シ 640 米ノ高サニ達ス、此ノ山脈ハ南西方ヨリ之ヲ望見スルコト能ハザルモ其ノ南東峯ナル高サ 527 米ノ Nāndivela ハ Diu Head ノ北東方約 50 軒、内陸約 26 軒ニ屹立シ、南方ヨリ之ヲ望メバ顯著ナリ。

Gorakhnāth Mountain (Ginrar Mountain) ハ前記 Gir Range ニ於ケル高サ 640 米山ノ北西方約 48 軒、内地約 65 軒ニ於テ 1,116 米ノ高サニ聳立スル不毛ノ圓錐形山ニシテ累々タル無數ノ花崗岩塊ヨリ成リ、山上ニ多數ノ寺院及修道院アリ、好天ノ際ハ Diu Head 沖ヨリ其ノ北西方 Porbandar ニ至ル約 93 哩間ニ於テ望見セラレ顯著ナリ、然レドモ之ヨリ北西方ニ於テハ Gorakhnāth Mountain ノ西北西方約 56 軒ニ位スル Bārdā Range ニ依リ隱蔽セラル(第 314 頁對面對景圖第 19 参照)。

海岸及險礁 Gopnāth Point ヨリ略西南西方ニ向ヒ Mahuva Bay ノ灣口北東角ニ至ル約 21 哩ノ海岸ニハ沿岸礁緣布シ、處々ニ於テ距岸約 7.5 鏈擴延ス。

Jhānjhmer ハ Gopnāth Point 燈臺ノ西南西方約 2.8 哩ノ海岸ニ位スル都邑ニシテ圍壁ヲ繞ラシ、其ノ南方ニ隣接シテ廢址アリ、城砦ハ方形ニシテ極メテ顯著ナリ、高潮時ノ前後ニハ此ノ附近ニ好箇ノ上陸所ヲ求メ得。

Jhānjhmer 燈臺 Jhānjhmer Fort ノ北西隅ニ在リ、紅塗矩形框式構造物ヨリ燈ヲ顯ハス。

海岸及險礁 Bhensla Rock ハ干出沿岸上ニ在ル小岩嶼ニシテ Jhānjhmer ノ南西方約 1.3 哩ニ位シ高サ 24 米ナリ。

Methla Point ハ Bhensla Rock ノ南西方約 2.5 哩ニ突出セル低角ニシテ其ノ北方ハ陸地隆起シ、附近起伏地ノ平均高ハ内陸約 1 軒ニ於テ 31 米以上ニ達

ス、Methla Village ハ同角ノ北方約1.5 哩ニ位ス。

Methla Point ト其ノ西南西方約2 哩ニ位スル Kotada Bluff トノ間ハ低海岸ヲ有スル1 沙灣ヲ成ス、Bagad River ハ Methla Point ノ西北西方約1 哩ニ於テ此ノ灣内ニ流入スル小流ニシテ河口ノ内方ニ偏東風ニ對スル短艇避泊地アリテ高潮時前後ニ進入スルコトヲ得。

Kotada Bluff ハ高サ24 米、偏西風中短艇ハ此ノ圓崖ノ北東側ニ達著スルコトヲ得。

Nikol Bandar ハ海岸ノ小灣入部ニシテ其ノ入口ハ Kotada Bluff ノ西南西方約7.8 哩ニ位シ低潮ノ際ハ干出岩陂ニ依リ殆ド閉塞セラレ、其ノ内方ハ1 大沼澤地ニシテ高潮時ニ隱没ス◎ Nikol Banbar ハ Nikol 竝ニ内陸約4.6 軒ニ位スル Vāghnagar 村落ト小流ニ依リ連絡アリテ、纜ニ土人舟艇頻繁ニ出入スルニ過ギズ。

Cave Point ハ Nikol Bandar 入口西角ノ西南西方約6 鐘ニ位シ、距岸約1 鐘擴延スル岩陂縁布ス。

Cave Point ト其ノ南南西方約2.3 哩ニ位スル Jegri Island ノ南端 Katpur Bluff 間ニ淺水ノ開灣 Katpur Bay アリ、其ノ灣首ハ沙及泥ヨリ成リ距岸約6.5 鐘ノ間干出ス、水深ハ海方ニ向ヒ遞加ス◎ Katpur Village ハ Katpur Bluff ノ北北西方約1.3 哩ニ於テ灣首ニ位ス。

Katpur Village ノ東北東方約7.5 鐘ニ於ケル沙丘頂ノ1 小寺院及 Katpur Bluff 燈臺ハ此ノ部海岸ニ於テ最モ顯著ナル物標ナリ。

Jegri Island (英海圖 1779 分圖) 俗ニ Katpur Island ト稱シ纜ニ耕作セラレ、其ノ東側及南側ハ嶮岨ナル岩崖ヲ成スモ島西部ニハ高サ6.1—12 米沙丘起伏ス。

Katpur Bluff ヨリ東方ニ干出礁約2 鐘擴延シ、礁周ノ潮流ハ強烈ニシテ激湍ヲ生ズ。

Katpur Bluff 燈臺ノ東方ニ數箇ノ點礁アリ、其ノ最小水深ハ同燈臺ノ東北東方約7 鐘ニ於ケル5.2 米(17 呎)ナリ。

Katpur Bluff 燈臺 Katpur Bluff 上ニ在リ、高サ8.2 米ノ白塗小塔、燈高27 米。

潮流 Jegri Island ノ南方及西方ニ於ケル潮流ハ海岸線ノ方向ニ順ヒ漲潮流ハ東方ニ落潮流ハ西方ニ流ル、大潮時ニ於ケル流速ハ漲潮流2.5 節、落潮流1 節ナリ◎ Katpur Bluff 沖ノ漲潮流ハ一層偏北ノ方向ヲ採ルモ Katpur Bay 内ニ於テハ殆ド之ヲ感ゼズ◎ 高低兩潮時ノ前後ニ於テ Katpur Bluff ノ南東方ニ強キ渦流及激湍ヲ生ズ。

錨地 小形船舶ハ Jhānjhmer Fort ノ南東方約9 鐘、水深10.1 米(5 $\frac{3}{4}$ 尋)、底質沙泥ニ錨地ヲ得ベシ。

Katpur Bluff 燈臺ノ東北東方約3.8 鐘、圖載水深1.2—2.7 米(4—9 呎)、底質泥ニ偏西風ヲ遮蔽スル小形船舶錨地アリ◎ 偏北東ノ強烈ナル陣風ノ際ハ Katpur Bay 内ニ高浪ヲ生ズ。

Mahuva Bay (英海圖 1779 分圖) 灣口ノ北東角ハ Katpur Bluff 南端ノ西方約8 鐘ニ位シ、全灣殆ド干出シテ岩石及石礫ヨリ成ル1 大團塊ヲ露出ス。

灣口ノ北東角及其ノ西南西方約6 鐘ニ位スル南西角ハ共ニ圓崖角ヲ成シ、高サ夫々18 米及24 米ナリ。

險礁及立標 Mahuva Bay ノ灣口南西角ヨリ東北東方ニ干出礁約2.5 鐘擴延シ、1 立標ヲ以テ其ノ北縁ヲ標示ス◎ Dosi Rock ハ此ノ礁上ニ於テ灣口南西角ノ東北東方約1.8 鐘ニ位シ高サ12 米ナリ。

Dosi Rock ト灣口北東角トノ略中間ニ2 洗岩及水深1.8 米(6 呎)未滿ノ2 暗岩存在ス。

錨地 Katpur Bluff 燈臺ヲ40 度約6 鐘ニ望ム水深約12.8 米(7 尋)、泥底ニ小形船舶ニ對スル好錨地アリ。

Mahuva Bandar Mahuva Bay 灣口南西角ノ北北西方約9 鐘ニ位スル舟艇避泊地ニシテ殆ド干出スル1 小流ニ依リ Mahuva Bay ヨリ入進スルコトヲ得、此ノ地ハ一般鐵道網ト連絡シ且稅關アリ。

Mahuva Town Mahuva Bandar ト高潮ニ没スル1大沼澤地ヲ隔テテ其ノ北方約2.8哩ニ位スル都邑ニシテ圍壁ヲ繞ラシ、市街ノ中央附近ニ在ル寺院及西北西方約1哩ニ在ル高キ煙突ハ共ニ顯著ナリ。

此ノ地ト Mahuva Bay 間竝ニ北東信風季中ハ Bombay, Bhaunagar 及 Jáfarabad トノ間ニ定期汽船便アリ。

海岸及險礁 Mahuva Bay ノ灣口南西角ト其ノ西南西方約24.5哩ニ位スル Jáfarabad Harbour 港口北東角間ナル海岸ノ一般地形ハ第321頁ニ既述セリ。 Mahuva Bay ノ灣口南西角ヨリ西方約2.5哩間ノ海岸ハ石灰岩ノ崖岸ヨリ成リ、距岸約1.5鐘擴延スル急深ノ沿岸礁縁布ス。

10 Gadhada Village ハ Mahuva Bay 灣口南西角ノ西方約2哩ニ於テ高サ20米ノ崖岸ノ縁邊上ニ位ス。

Gadhada ト其ノ西方約4哩ニ位スル Islet Point 間ノ開灣ハ處々ニ於テ約1.3哩擴延スル沿岸礁ニ依リ梗塞セラル◎此ノ部海岸ニ高サ約12米ノ諸沙丘アリ。

Gadhada ノ南西方約3哩、距岸約1.8哩ニ水深7.3米(4尋)ノ1分立淺礁存在ス。

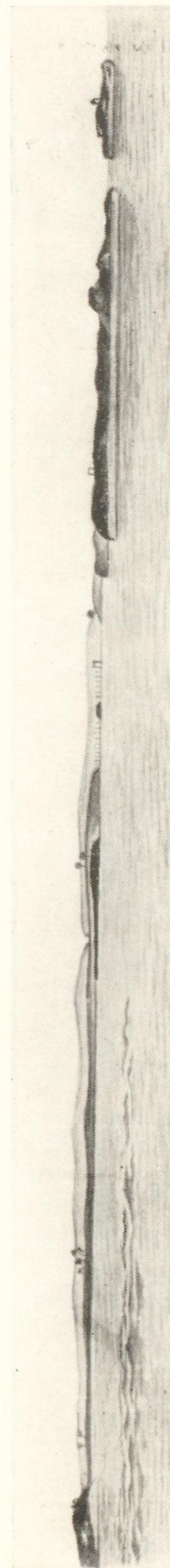
Islet Point ハ丘陵ニ富ム顯著ナル高角ニシテ其ノ前面ニ嶼存在ス、此等ノ諸嶼ハ勿論陸岸トハ相互ニ干出礁ニ依リ接續ス、此ノ岩礁ハ諸嶼ヨリ東方ニ約2.5哩擴延シ、其ノ東縁ハ急深ナリ◎最南方嶼ハ Islet Point ノ南方約7.5鐘ニ位シ高サ14米、殆ド急深ナリ、同嶼ヨリ南東方ニ淺嘴約7.5鐘擴延シ、其ノ

20 南縁ニ於テ4米(13呎)ノ水深ヲ有ス。

Islet Point ト其ノ西南西方約2.5哩ニ位スル高サ15米ノ1岬角トノ間ニ淺水ノ1灣アリ、其ノ大部ハ干出ス。

Chánch Island 其ノ東端ハ上記15米角ノ西方約5鐘ニ位シ、其ヨリ約4.5哩ノ間海岸ト相對ス、島ノ背後ニ極メテ高キ大潮ニ限り没スル1大沼澤地アリテ「マングローブ」樹繁茂ス◎Chánch Point ハ前記15米角ノ西南西方約2.5哩ニ於テ Chánch Island 南側ヨリ突出シ高サ25米アリ◎角上ニ在ル同名ノ村落ニハ寺院アリ◎One Tree Hill ハ Chánch Island ノ西端ニ於テ13米

南方ヨリ Port Albert Victor 港口ヲ望ム



Savai Bet
回教寺院

Shiyal Bet
42度1.5哩

One Tree Hill
塔

遺蹟
略一線約19度

Chachuda Temple

ノ高サ=隆起ス。

Chanch Island ノ西端ヨリ西南西方=干出 0.9 米ノ礁約 3 鏈擴延シ、其ノ西縁=嘗テ檢潮所タリシ高サ 6.4 米ノ圓形塔アリ。

此ノ礁ノ南西縁ヨリ南西方へ Spit Sand ト稱スル干出 0.3 米ノ平洲約 1.8 哩擴延ス、同平洲ノ南西縁ハ最小水深 1.5 米 (5 呎) ニシテ之ヲ The Spit ト稱ス。

Chanch Point 燈臺 Chanch Island ノ南端ナル Chanch Point 上ノ寺院附近=在リ、高サ 6.1 米ノ白塗框式鐵造塔、燈高 31 米。

Bhensla Rock Chanch Island 西端ノ南南東方約 2 哩=位スル高サ 12 米ノ圓崖ヲ成セル岩嶼ニシテ其ノ東側ハ殆ド急深ナリ、同嶼ヨリ西方=淺水ノ險惡地約 2.8 鏈擴延ス ◎ Sims Rock ハ險惡地ノ西縁=位シ 0.3 米干出ス ◎ 10

Bhensla Rock ヨリ北方 Chanch Island =至ル迄淺水地擴延ス。

Savai Bet 其ノ東端ハ Bhensla Rock ノ西南西方約 1 哩=位スル高サ 20 米ノ不毛岩嶼ニシテ其ノ中央=近キ處=回教徒ノ白塗圓屋根小納骨堂アリ、海方ヨリ望メバ顯著ナリ (第 324 頁對面對景圖第 20 參照) ◎ Savai Bet Reef ハ Savai Bet 東端ヨリ東方=約 4 鏈擴延セル干出礁ニシテ其ノ東縁ハ急深ナリ。

Shiyal Bet 其ノ東端ハ Savai Bet ノ西方約 1 鏈=位シ、同嶼ト干出礁=依リ接續スル嶼ニシテ 20 米ノ高サヲ有ス、嶼南西端ノ北東方約 2.5 鏈ナル最高部=1 棟ノ塔ヲ見ル (第 324 頁對面對景圖第 20 參照)。

Shiyal Bet ノ海岸ハ北東岸ノ一部竝=北西岸ノ小灣=於ケル低キ沙濱ヲ除ケバ高サ 10-17 米ノ岩崖ヨリ成ル ◎ 嶼上ハ纔=耕作セラレ北側及東側=舊キ城址ヲ留ムト雖モ、嶼ノ大部=互リ嘗テハ華麗廣壯ナリケン寺院、建物ノ荒レタル址々=充テリ ◎ 嶼ノ中央附近=2, 3 株ノ矮樹アリ。 20

嶼ノ北西側=小村落存在シ南西信風季ニハ 500-600 ノ人口ヲ有ス ◎ 北東信風季中男子ハ殆ド島ヲ去リ隣接各地=苦力トシテ出稼ス。

沿岸礁ハ Shiyal Bet ノ南側ヨリ南方=約 1.5 鏈、西側ヨリ西方=約 1.5 鏈擴延スルモ淺水地ハ同嶼ノ南西端ヨリ西南西方=約 3.3 鏈突出ス、又嶼ノ東側ヨ

リ東北東ニ沙泥ヨリ成ル1大堆約8.5 鏈擴延シ、0.3—0.9 米干出ス。

Bhensla Rock, Savai Bet 及 Shiyal Bet ノ北方ニ通ズル水道ヲ East Channel, Shiyal Bet 西方ノ水道ヲ West Channel ト稱ス。

導標 Shiyal Bet ノ北方本陸上ニ1對ノ導標アリ◎前標ハ菱形頭標ヲ有シ高サ11 米ニシテ One Tree Hill ノ西北西方約1 哩、後標ハ菱形頭標附ニシテ高サ17 米、前標ノ北北東方約6 鏈ニ位ス◎導標ノ一線19 度ハ總テノ險礁ヲ避ケ West Channel ヲ導ク。

Motapát Creek 本陸ヨリ Chánch Island ノ北西側及北側ヲ離隔スル小流ニシテ高潮時廣大ナル沼澤地一面ニ漲レル海水ノ放水路ヲ成ス、此ノ小流ハ無數ノ細流ヲ收容ス、其ノ主要ナルモノハ即チ Devrápura Creek ナリ。

Devrápura Creek ハ One Tree Hill ノ北東方約1.8 哩ニ於テ Motapát Creek ニ流入シ、Devrápura Creek 河口ノ内方至近ニ Port Albert Victor [Pipávár Bandar] アリ、更ニ其ノ上流約1.8 哩ニ Bherái Bandar アリ。

Port Albert Victor 此ノ附近ノ海岸ニ於ケル主邑 Dongar ノ海港ナリ、Dongar ハ One Tree Hill ノ北北東方約7.5 哩ニ位シ鐵道ト連絡ス◎Port Albert Victor ニ至ル水道ハ水深僅ニ2.1 米(7 呎)ニ過ギザルヲ以テ地方ニ通曉セル小形船舶ノ通航シ得ルニ過ギズ。

海岸及險礁 West Channel 入口西角ト其ノ西方約5 哩ニ位スル Jáfarabad Harbour 港口北東角トノ間ノ海岸ハ險崖ニ富ミ諸角ハ峻岨ニシテ且沿岸礁縁布ス、内陸ハ波狀ヲ呈シ其ノ一部耕作セラル、海岸ニ在ル諸丘頂ノ多クニハ高サ約1.8 米ノ小見張塔アリ。

Várárup Temple ハ West Channel 入口西角ノ西南西方約1.8 哩ニ於テ海岸至近ニ位シ高サ27 米、南方ヨリ之ヲ望メバ顯著ナリ。

沿岸礁ハ West Channel 入口西角ノ南西方約1.3 哩ニ於テ1.5 米干出シ且距岸約3.5 鏈擴延ス、同礁ノ縁邊ニ高サ7.6 米ノ嶼存在ス。

潮流 Chánch Island ノ南方ヨリ偏南西方ニ流ルル落潮流ハ Bhensla Rock ノ北方ニ於テ分岐シ、一ハ East Channel ヲ經テ西方ニ流レ次デ南西方ニ向流

シテ West Channel ヲ通過シ、其ノ流速ハ大潮ニ2 節、小潮ニ1 節ニシテ他ノ一ハ Savai Bet Reef ニ向流シ其ヨリ海岸ニ沿ヒテ西方ニ流レ、其ノ流速ハ大潮ニ2—2.5 節、小潮ニ1.5 節ナリ。

漲潮流ハ West Channel ノ南口ヲ横斷シ其處ニ於テ分流ス◎一支流ハ大潮ニ1.5—2.5 節、小潮ニ約1 節ノ流速ヲ以テ同水道ヲ偏北方ニ流レ次デ Chánch Island ニ向ヒ偏北東方ニ流ル、他ノ一支流ハ Savai Bet Reef 通過後略東北東ノ方向ヲ採リテ Bhensla Rock ニ向流シ、其ノ流速ハ高潮ニ3 節、小潮ニ2—3 節ナリ。

高低兩潮時ニ West Channel 内ニ強キ渦流ヲ生ズ。

錨地及針路法 Islet Point 西方ノ灣ハ偏東風ニ對シ小船舟ヲ遮蔽ス。 10

Shiyal Bet 北端ト The Spit トノ間ニ於テ水深9.1 米(5 尋)、底質沙泥ニ南西風ヲ遮蔽スル好錨地アリ。

Shiyal Bet 北端ヲ180 度ニ望ム距離2—3 鏈ノ處ニ吃水約5.5 米(18 呎)ノ船舶ニ對スル好泊地アリ。

地方ニ通曉セル小船舟ハ Bhensla Rock ノ北方、水深3.7—5.5 米(2—3 尋)、底質泥ニ錨地ヲ得ベシ、該所ニ於テハ殆ド潮流ヲ感ゼズ。

1927 年ノ報告ニ依レバ East Channel ノ水深著シク減少セリト謂フ、故ニ Shiyal Bet 北方ノ錨地ニ至ル船舶ハ一ニ West Channel ニ由ルヲ可トス。

West Channel ハ水道兩側ニ縁布セル礁ノ爲航路ノ幅ヲ約2.5 鏈ニ狹窄セラル

◎此ノ水道ニ入ラントセバ第326 頁ニ記セル One Tree Hill 西方及北西方ニ在ル1對ノ導標ヲ19 度ニ望ム一線上ヲ進ミ、前標ノ南西方約2.8 哩ニ位スル Chachuda Tempel ヲ275 度ニ見テ東方ニ變針シ錨地ニ向フコトヲ得(第324 頁對面對景圖第20 参照)。

East Channel ハ地方ニ通曉セル輕吃水船舶ニ限り纔ニ低潮ニ際シ通航シ得ルニ過ギズ◎此ノ水道ヲ通航セントセバ Bhensla Rock ヲ180 度ニ望ムニ先ダチ Chachuda Temple ヲ261 度ニ望ム線上ニ入り、Savai Bet 回教寺院ヲ197 度ニ見ルニ及ビ錨地ニ直進スル如ク變針スベシ、而シテ3 米(10 呎)以上ノ水

深ヲ保續セントセバ Chachuda Temple = 對スル上記方位線上ヲ慎重ニ保航スルヲ要ス。

Jáfarabad Harbour (英海圖 1779 分圖) 幅約 9.8 鏈ノ港口ヲ有スル極メテ淺水ノ港ナルモ南西信風季中小形船舶ノ避泊ニ適スルヲ以テ其ノ出入頻繁ナリ◎港首ニ幅約 140 米ノ小河アリ、略北西方及北方ヨリ流走シ來リ大高潮ニ隱没スル平坦ナル沼澤地ヲ貫流ス(海圖 3145 圖載對景圖參照)

門洲上ノ水深ハ僅ニ 0.6 米 (2 呎) ニシテ其ヨリ上流ハ港口ノ内方約 1 哩ニ於テ Jáfarabad Creek ノ南西側ニ位スル市街前面ニ於テ 1.2—1.8 米 (4—6 呎)

10 ノ水深アリ。

險礁 Jáfarabad Harbour 港口北東角ノ南東方約 1.8 鏈、距岸約 1.5 鏈ニ水深 4.6 米 (15 呎) ノ淺瀬アリ。

港口東側ヨリ西方ニ平頂岩ヨリ成ル石陂約 4.5 鏈擴延ス◎此ノ石陂上、港口北東角ノ南西方約 140 米ニ干出 2.4 米岩、西方約 4 鏈ニ干出 2.7 米ノ數岩存在ス。

港口南西角ノ東北東方約 1.8 鏈ニ最小水深 4 米 (13 呎) ノ淺瀬存在シ、其ノ西方至近ニ最小水深 1.2 米 (4 呎) ノ淺瀬アリ◎港口南西角ノ東方至近ニ高サ 6.7 米ノ崖岸ヲ有スル嶼存在ス。

沿岸礁ハ港口南西角ヨリ東方ニ約 1.3 鏈擴延シ 1.2 米干出ス◎港口側ヨリ東方ニ軟泥ノ平洲約 1.5 鏈擴延ス。

20 港口北東角ノ西南西方約 4 鏈、距岸約 3.8 鏈ニ於テ航路上ニ最小水深 0.9 米 (3 呎) ノ淺礁横タハル。

港首ハ 0.3—1.5 米干出スル泥堆之ヲ梗塞ス。

Jáfarabad Harbour 燈臺 港口南西角上ニ在リ、高サ 15 米ノ基部方形白塗圓形ニシテ燈高 26 米。

潮流 港外ノ漲潮流ハ海岸ニ沿ヒ偏東方ニ流レ、落潮流ハ偏西方ニ流ル。大潮中海岸附近ヲ東流スル潮流ハ高潮時後 1 時間流續シ、西流スル潮流ハ次ノ高潮時ノ 4 時間前迄流續ス、兩潮流共轉流後 3 時間ニシテ約 3 節ノ最強流速ニ

達ス。

小潮中ノ東流ハ高潮時後 30 分間流續シ、西流ハ次ノ高潮時前 4 時間 30 分迄流續ス、其ノ最強流速ハ漲潮流約 1.8 節、落潮流 1.5 節ナリ。

小潮中落潮流ヨリ潮漲流ニ轉流スル際ハ時計ノ針ト同方向、漲潮流ヨリ落漲流ニ轉換スル際ニハ之ト反對ノ方向ニ流向回轉ス。

錨地 好天候ノ際ハ港口北東角ノ北北西方約 2 鏈ニ突出セル Dark Point ヲ 14 度ニ、Jáfarabad Harbour 燈臺ヲ 260 度ニ望ム水深 13.7 米 (45 呎) ノ處ニ好錨地ヲ得ベシ。

Jáfarabad 高地ニ位スル都邑ニシテ圍壁ヲ繞ラン、市内ニ圓形ノ數塔ヲ有シ其ノ最高塔上ニ高サ 35 米ノ旗竿アリテ時々 1 大紅色旗ヲ掲グ◎市街ハ其ノ間ニ介在セル高地ヲ越エテ東方及南方ヨリ望見セラル◎當地ハ Janjira ノ Nawab (土侯) ニ屬シ、1931 年人口 12,092 ヲ有セリ。

交通 10 月中旬至翌年 5 月中旬間ハ Bombay 及 Bhaunagar トノ間ニ定期汽船便アリ。

物資 野菜及少許ノ家禽ヲ入手スルコトヲ得。

暴風信號 Jáfarabad ニ暴風信號所アリテ簡略暴風信號ヲ行フ、水路誌附錄第 7 卷參照。

地形 海岸ハ Jáfarabad Harbour 港口南西角ヨリ西南西方ニ向走スルコト約 23.5 哩ニシテ Diu Island ノ東端ニ至ル。

Nāndivela Mountain ハ第 321 頁ニ既述ノ如ク Jáfarabad Harbour 港口南西角ノ北西方約 35 軒ニ屹立シ、其ノ北東方約 18.5 軒ニ晴天ノ際ニ限り望見セラルル Dhua-ke-dongur (Smoke Hill) ノ山丘アリ、其ヨリ東方ハ Mahuva ニ至ル迄丘陵起伏ス。

Barman Hill ハ Jáfarabad Harbour 港口南西角ノ北西方約 14 軒ニ位シ高サ 102 米、Lor Hill ハ其ノ西方約 4.2 軒ニ在リテ高サ 146 米、此ノ兩丘ハ共ニ稍顯著ナリ。

海岸及險礁 Murex Bluff ハ Jáfarabad Harbour 港口南西角ノ西南西方

約 5.3 哩 = 位シ高サ 22 米、Murex Reef ハ同圓崖ヨリ東方 = 約 1 哩擴延シ 1.8 - 2.7 米干出ス、此ノ礁ヨリ更 = 東方及南東方 = 水深 5.5 米 (3 尋) 以下ノ淺水地約 2 鏈擴延ス。

Rājparu (Rajpur) ハ Murex Bluff ノ西南西方約 5.5 哩 = 於テ 1 岬角上 = 位スル村落 = シテ其ノ西方 = 接シ險崖ヲ有スル高地アリ。

Rājparu Village 所在岬角ノ南西方約 7.5 鏈、距岸約 4.3 鏈 = 最小水深 4.3 米 (14 呎) ノ淺瀬存在ス。

Bheslá Rock ハ同角ノ南西方約 2.3 哩、距岸約 1 哩 = 位スル高サ 7.3 米ノ岩嶼 = シテ其ノ西側ノ西方 = 接シ高サ 2.7 米ノ 1 岩存在ス◎ Bheslá Rock ハ其ノ南東側ヲ除キ干出礁縁布シ、同岩西側ノ西南西方約 1.5 - 3 鏈 = 分立干出礁アリ。

Pānikota Islet (Semah Point) (英海圖 1779 分圖) Bheslá Rock ノ西方約 1.5 哩 = 在ル 1 高角ノ東方至近 = 位シ、其ノ北端 = Simbor Fort ト稱スル白色平頂ノ城砦アリテ 1 旗竿ヲ有ス◎ 嶼ハ西方ノ本陸ト干出礁 = 依リ接續シ、同礁ハ嶼ヨリ東北東方 = 約 2.5 鏈擴延ス。

Simbor 燈臺 Pānikota Islet 北端ノ Simbor Fort 上 = 在リ、高サ 1.5 米ノ方尖形塔 = シテ燈高 8.8 米。

此ノ燈臺ハ臨時燈 = シテ 9 月 1 日至翌年 6 月 14 日間點燈ス。

海岸 Pānikota Islet ノ西方至近ヨリ西方 = 一連ノ險崖約 2 哩延伸シ 13 米高サ = 達ス、東方ヨリ其ノ西端ヲ望メバ尖銳ナル圓崖狀ヲ呈ス。

Nawābandar Nawābandar Town ハ Pānikota Islet ノ西南西方約 4.5 哩 = 在ル高角上、Daru Creek 南口ノ南側 = 位ス、同高角ハ 1 淺水灣ノ西側ヲ形成シ、高角東端ノ北北東方約 1 哩ナル灣首 = Daru Creek ノ北東口アリ。Nawābandar ノ北方約 4.5 軒 = 若干ノ著樹存在シ、其ノ西方約 2.3 軒 = Delvāda ト稱スル都邑アリ、大伽藍ノ雙尖塔アルヲ見ル◎ Delvāda ハ一般鐵道網ト連絡ス。

Daru Creek ハ地方 = 通曉セル小形船舶ヲ入泊セシムルコトヲ得、其ノ入口ハ Nawābandar 所在高角東端ノ東北東方約 1.5 - 3.5 鏈以内 = 存在スル礁 = 依リ其

ノ一部防護セラル、同礁ハ處々 0.9 米干出スルモ其ノ南縁至近 = 於テ水深 18 米 (10 尋) = 急増ス◎ 高角東端ト礁西縁トノ間 = 短艇水道アリ。

交通 Nawābandar ト Bombay 及沿岸諸港トノ間 = 定期汽船便アリ。

Nawābandar 燈臺 Nawābandar Town 所在ノ高角上 = 在リ、高サ 7.3 米ノ白色圓形塔 = シテ燈高 18 米。

本燈臺ハ臨時燈 = シテ 9 月 1 日至翌年 6 月 15 日間點燈ス。

暴風信號 Delvāda = 暴風信號所アリ。

海岸 上記高角ノ西方約 2 哩間ノ海岸ハ高ク且深海 = 臨ム。

警戒 10 月至翌年 1 月末間 Simbor, Nawābandar, Diu 及 Diu Island 西端ノ Brāncavāra ヲ根據地トスル漁船ノ大集團ヲ距岸 4 - 8 哩 = 目撃スベク、
10 此等ノ船舟ハ其ノ漁區ヲ標示スルタメ樽形浮標及丸太ヲ設置スルヲ以テ船舶ハ此等ノ浮標ヲ遠ク離シテ航行スルヲ要ス。

錨地及針路法 Bheslá Rock ノ北方約 3.5 鏈、水深 8.2 米 (27 呎)、泥底 = 小形船舶 = 對スル好錨地アリ。

錨地入進ノ際ハ南東方ヨリ接近シ、Bheslá Rock ノ東方少クモ 2 鏈ノ處ヲ通過スベシ◎ Simbor Fort 旗竿ト其ノ西南西方約 1 哩 = 位スル Khara 測量標トヲ 250 度 = 望ム一線上 = 達セバ此ノ線上ヲ進ミ錨地 = 向フベシ。

Bheslá Rock 西方ノ礁ト Pānikota Islet ノ東北東方 = 在ル礁間ノ水道ハ水深 = 懸念ナキモ導標ヲ有セザルヲ以テ推奨シ難シ。

此ノ錨地 = 於ケル最好上陸所ハ Simbor Fort ノ北方約 7.5 鏈 = 於テ沙濱 = 在
20 ル農場附近トス◎ Simbor Fort = 上陸セントセバ諸礁間ノ水道ハ狹ク而モ礁上ニハ概ネ激シキ磯波アルヲ以テ深甚ナル警戒ヲ拂ハザルベカラズ。

錨地ノ潮流ハ略東北東及西南西ノ方向 = 流レ、西口 = 於テハ北東微北及南西微南ノ方向 = 流ル。

Nawābandar 燈臺ヲ 254 度約 1 哩、同燈臺ノ北方約 1 哩 = 在ル 1 對ノ圓形塔導標ヲ 315 度ノ一線 = 望ム水深 9.1 米 (5 尋)、底質泥 = 好錨地アリ。

Diu Harbour (英海圖 1779 分圖) Nawābandar 燈臺ノ西南西方約 5 哩

ニ位スル Diu Island 東端ト其ノ北方本陸トノ間ニ成レル港ニシテ東方ニ露開ス、其ノ底質ハ沙及岩ヨリ成リ錨搔キ普通ナリ。

Diu Island 葡萄牙領ニシテ1大沼澤地ノ中央ヲ貫流スル細流即チ俗ニ Bráncavára ト稱スル短艇水道ニ依リ本陸ト相離隔ス◎此ノ島ノ海正面ハ主ニ沙岩ノ險崖ヨリ成リ、島西部ノ諸丘ハ約31米ノ高サヲ有ス。

Diu Fortress 及 Diu Citadel ハ島ノ東端ニ在リテ海方ヨリ之ヲ望メバ顯著ナリ。

10 Forte do Mar ハ Bráncavára Creek 入口ノ北側ニ於テ Diu Citadel ノ北北西方約2鏈、Gogla Village 南東方海岸ヨリ約3鏈擴延スル淺嘴ノ南東縁ニ在リ。

Diu Citadel 北東端上ノ Couraca 燈臺ノ東方5鏈乃至2哩ニ3.7—5.5米(2—3尋)ノ水深ヲ有スル數箇ノ淺瀨アリ、又同燈臺ヨリ東北東方ニ處々干出スル1礁脈約5鏈擴延シ、天然ノ防波堤ヲ形成ス◎小艇ハ上記燈臺ノ東方至近ニ在ル礁間ノ罅隙ヲ利用セバ潮時ニ拘ラズ小流ニ入ルコトヲ得ルモ固ヨリ地方ニ通曉セザルベカラズ。

物標 Gogla North Temple ハ Forte do Mar 燈臺ノ北北西方約6.5鏈ニ位シ、錨地入進ノ際顯著ナリ、更ニ其ノ北方約180米ニ1大方形家屋存在シ、其ノ東北東方約1.6浬ニ紅塗屋根ノ顯著ナル衛舎(guard house)アリ。

20 **潮流** Diu 南方ノ漲潮流ハ東微北ニ流レ大潮ノ最大流速1.5節ニ達シ、濱岸附近ニ於テハ屢高潮後2時間流續スルコトアリ◎落潮流ハ大潮中2節ノ流速ヲ以テ西微南ニ流レ沿岸ニ於テ既ニ潮ノ上昇ヲ始メタル後往々ニシテ2時間30分流續ス◎斯クノ如キ潮汐ノ不規則ハ Diu Head 附近ノ渦流ニ多少歸因スル處アルベシ。

1836年1月末ノ満月前2,3日間 Nawābandar ト Diu 間ノ沖合ニ於ケル潮流ハ1節以下ノ流速ヲ以テ連續18時間西方ニ流レ、其ノ間漲潮流ハ殆ド之ヲ感知セザリキ。

Cavaleiro 燈臺 Diu Citadel ノ中央ニ在リ、高サ7.9米ノ白塗圓形塔、

燈高37米。

Couraca 燈臺 Diu Citadel ノ北東端ニ在リ、高サ4.6米ノ白塗六角形塔、燈高5.8米。

本燈臺ハ臨時燈ニシテ6月15日至8月31日間ノ南西信風強吹期中消燈ス。

Forte do Mar 燈臺 Forte do Mar 上ニ在リ、高サ6.4米ノ白塗圓形塔、燈高18米。

此ノ燈臺ハ臨時燈ニシテ6月15日至8月31日間ノ南西信風強吹期中消燈ス。

錨地及針路法 Diu Harbour ハ偏東ノ風波ヲ遮蔽セザルノミナラズ底質ハ沙及岩ニシテ錨搔キ普通ナルヲ以テ偏東風強吹時ハ碇泊スベカラズ。

Gogla Village ノ東方約1哩、水深5.5—7.3米(3—4尋)ノ處ニ錨地アリ、此ノ錨地入進ノ際ハ Gogla North Temple ヲ298度ニ望ミテ之ニ向針シ Diu Citadel 東方ノ淺瀨間ヲ通過シタル後 Couraca 燈臺ヲ約240度ニ望ミテ投錨スベシ。

最モ安全且最好ノ錨地ハ Cavaleiro 燈臺ヲ315度5—6鏈ニ望ム水深14.6—16米(8—9尋)、底質泥ノ處ニシテ偏西風ヲ遮蔽シ沿岸航行汽船ニ利用セラル。

地方ニ通曉セル小形船舶ハ小河即チ短艇水道ニ入り Diu Citadel ヲ東北東方ニ擴延スル礁脈ニ依リ偏南風ヲ遮蔽スル水深1.8—3.7米(6—12呎)ノ處ニ投錨スルコトヲ得◎此ノ小流ハ其ノ東口ニ於ケル最小水深約1.2米(4呎)ナリ。

吃水1.8米(6呎)ヲ超エザル小船舟ニシテ地方ニ通曉セルモノハ Diu ヲヨリ 20 此ノ小流ヲ經テ Diu Island 西端ニ位スル Bráncavára ト稱スル都邑ニ到ルコトヲ得。

警戒 水深11米(6尋)以下ノ海面ハ測量不完全ナルヲ以テ分圖ノ使用ニ當リテハ注意ヲ要ス。

Diu Diu Town ハ Diu Citadel ノ西方至近ニ位シ、往時ノ圍壁殘レルモ其ノ西側ニハ壞レタル箇處多シ◎市内ニ顯著ナル建物若干アリ◎住民ハ主トシテ漁業ニ従事ス。

交通 Bombay 及沿岸諸港トノ間ニ定期汽船便アリ。

補給 Diu ニハ特記スベキ供給品ナシ、獸肉ハ殆ド入手シ難キモ僅少ノ野菜ヲ購フコトヲ得、鹽漬魚及米ハ豊富ナリ◎ Gogla ニ至レバ家禽ヲ入手スルコトヲ得ベシ。

地方官憲ニ要請セバ飲料用ニ限り良水ノ供給ヲ受クルコトヲ得ベシ、水道管ハ城郭ノ上陸所迄導キアルヲ以テ小形船舶ハ同所ニ横付ノ上之ヲ補給スルコトヲ得。

病院 Diu ニ1病院アリテ歐洲人患者及土人患者共ニ診療ヲ受クルコトヲ得。

10 **信號所及暴風信號** Diu ニ信號所及暴風信號所アリ、簡略暴風信號ヲ行フ、水路誌附録第7卷參照◎諸信號ハ Diu Citadel 信號檣ニ掲揚ス。

海岸及險礁 Nagwa Village 及城砦ハ Diu Island 東端ノ西方約4.8哩ニ於テ同島ヨリ突出セル岬角上ニ位ス、舊城砦 Forte de Nagua ハ棕櫚樹間ヨリ明視セラル。

上記突出角ノ南東方至近ニ干出1.5米ノ礁存在ス。

同角ノ北東方ニ隣接セル小灣ハ偏西風ニ對シ小形船舶ヲ遮蔽ス。

同角ト其ノ西方約1哩ニ位スル Nagwa Point 間ノ海岸ハ險崖ニ富ム、Magwa Point ハ高サ9.1—12米ノ險崖ヲ有スル暗黒色ノ圓崖ニシテ其ノ頂ニハ顯著ナル叢林存在シ、20米ノ高サニ隆起ス、Nagwa Point ヨリ西南西方ニ時々

20 破浪スル淺水地約3鏈擴延ス。

Nagwa Point ト其ノ西北西方約1.5哩ニ位スル Bráncavára Creek 南西口間ノ海岸ハ飄沙丘ヨリ成ル、此等ノ飄沙丘ハ同小流南西口東角ノ北方約3.5鏈ニ位スル Bráncavára ヨリ東北東方約2哩ノ間連續セル棕櫚樹ノ密林帯ニ至ル迄擴延ス◎ Nagwa Point ノ北方約4鏈間ノ海岸ニハ干出礁縁布ス◎ Bráncavára Creek 入口東角ノ北東方約6鏈ニ顯著ナル白色寺院アリ。

靜穩ナル天候ノ際ハ沿岸礁ノ罅隙ヲ經テ Nagwa Point ノ北方至近ニ上陸スルコトヲ得。

上記小流ノ入口東角ヨリ南方ニ干出0.3米ノ淺嘴約1鏈擴延ス。

同小流入口ノ西角ナル低岩角 Kotranes (Hunt Point) ヨリ東方ニ破浪スル險惡地約3鏈擴延ス◎ Khasbi Reef ハ Kotranes ノ東方約4.8鏈ニ位シ0.6—0.9米干出ス。

Bráncavára Creek 南西口ニ於ケル門洲上ノ水深ハ1926年0.9米(3呎)ナリシモ短艇ハ靜穩時ヲ除キ之ヲ通過セザルヲ可トス◎此ノ小流ニ入進ノ最良時ハ半漲潮ヨリ半落潮迄ノ間トス、入進セントスル短艇ハ入口東角ヨリ南方ニ擴延セル淺嘴ヲ避クル爲視認シ得ラルル南側ノ礁ニ接航スルヲ要ス。

Bráncavára ハ稅關所在地ナリ◎此ノ地ニ於テ良質ノ魚類ヲ入手スルコトヲ得ベシ。

10

Bráncavára Creek 燈臺 Bráncavára Creek 南西口ノ東側ニ在リ、高サ6.4米ノ白塗圓形塔、燈高8.8米。

本燈臺ハ臨時燈ニシテ9月1日至翌年6月14日間點燈ス。

導燈 1對ノ導燈アリテ Bráncavára Creek 南西口ノ門洲上ヲ導ク。

Mandwa Bay (英海圖1779分圖) Nagwa Point ト其ノ西方約3.5哩ニ位スル Diu Head 東端トノ間ニ彎入シ、其ノ水深ハ灣口航路上ノ7.3—11米(4—6尋)ヨリ海岸ニ向ヒ漸減ス。

Nagwa Point ト Kotranes トノ間ナル海岸ノ地形ハ上述ノ如シ。

Kotranes 以西ノ Mandwa Bay 灣首濱岸ハ低沙丘ヨリ成リ、1925年 Kotranes 東端ノ西北西方約1.1料ニ高サ14米ノ顯著ナル1棕櫚樹存在セリ、内陸ハ主ニ沼澤地ニシテ其ノ一部ハ大高潮ニ隱没ス。

20

Mandwa Creek ハ Diu Head 東端ノ北北西方約4.5鏈ニ開口シ、其ノ河口ハ干出ス、而シテ河口ハ内方至近ニ於テ水道ハ干出沙堆ニ依リ充塞セラルルモ其ノ他ハ0.3—0.9米(1—3呎)ノ水深ヲ有ス。

Diu Head 高サ約31米ノ多岩ナル圓崖狀突出部ニシテ其ノ頂上ニ在ル燈臺、長棟ノ2住宅及小寺院ニ依リ之ヲ認知スルコトヲ得ベシ、岬頂ヨリ東方ハ緩傾斜ヲ成シテ1岩角ニ盡ク。

險礁 Kotranes 東方ノ險礁ハ第335頁ニ於テ記述セリ。

Nagwa Point ノ西南西方約1.3哩ヲ其ノ南端トシテ Mandwa Bay 灣口ノ中央ニ横タハル1大淺礁アリ、最小水深1.4米(4½呎)、急深ニシテ礁上時々破浪ス。

上記淺礁ト其ノ北西方海岸トノ間ニ4—5.5米(13—18呎)ノ水深ヲ有スル數箇ノ分立淺瀬アリ、其ノ位置ハ分圖ニ就キテ見ルベシ。

Mandwa Bainsla ハ高サ1.5米ノ岩ニシテ Diu Head 東端ノ東方約1.8鏈ニ位ス◎此ノ岩ヨリ北方ニ約2鏈、東方ニ4鏈擴延スル險惡地存在シ其ノ上ハ激シク破浪ス、Mandwa Bainsla ト Diu Head 東端トノ間ハ海底險惡ナリ◎大潮時 Mandwa Bainsla ノ東方ニ強烈ナル波紋及湍潮發生ス。

Diu Head 燈臺 Diu Head 頂ニ在リ、高サ9.8米ノ白塗六角形建物、燈高32米。

錨地 Mandwa Bay ハ偏北西風ヲ遮蔽シ且錨搔キ良好ナルモ屢長濤滾入スルヲ以テ偏南又ハ偏東風ノ際ハ此ノ錨地ヲ利用スベカラズ。

小船舟ハ Nagwa Point 西端ト Khasbi Reef 間ニ於テ水深7.3米(4尋)ノ處ニ投錨スルコトヲ得、此ノ錨地ハ能ク偏東風ヲ遮蔽シ且潮流ノ影響ヲ受クルコトナシ◎同錨地ハ Gulf of Cambay ニ赴ク帆船ノ漲潮流ヲ俟ツニ好適ナルヲ以テ夜間土人帆船(dhows)ガ概ネ無燈ノ儘在泊スルヲ認ムベシ。

Mandwa Bay 灣口中央ニ横タハル岩礁ノ兩側ニ錨地ヲ得ベシ、此ノ岩礁東側ノ錨地ニ於テハ船舶ハ落潮流 Bráncavára Creek ヨリ流出セルトキ船首ハ風潮ニ立タザルヲ例トス、此ノ錨地ニ於ケル圖載水深ハ10.1—12.8米(5½—7尋)ニシテ底質ハ沙泥トス。

Mandwa Bainsla ト上記淺礁ノ西端トノ中間ハ潮流強キノミナラズ外海ニ曝露スルヲ以テ此處ニ碇泊セザルヲ可トス。

Diu Head 東端ノ東北東方約1哩、距濱約6鏈ニ於テ水深8.2米(4½尋)、底質沙泥ニ中形船舶錨地アリ。

針路法 灣口中央ニ横タハル淺礁ノ東方ニ錨泊セントスル船舶ハ Brán-

cavára Creek 燈臺ヲ320度ニ望ム線上ヲ進ミ、Nagwa Point 南端ヲ77度8.5鏈ニ望ム水深11米(6尋)、底質沙泥ニ投錨スベシ。

東方ヨリ到リ上記淺礁ノ北西方ニ投錨セント欲セバ Mandwa Bainsla 若ハ Diu Head 東端ヲ約283度ニ望ミ、之ヲ Diu Head 燈臺ノ北方ニ全ク開視スル線上ヲ進ムベシ、此ノ方位線ハ同淺礁南端ノ南方ヲ導ク◎斯クテ遠距離ニ屹立セル2尖峯中ノ東方峯ヲ5度ニ望ム方位線上ニ轉入シ、Diu Head 東北東方1哩ノ錨地ニ向進スベシ、此ノ際 Kotranes ノ南西方約1哩ニ在ル水深4.9米(16呎)淺瀬ヲ避クルコトニ注意シ、Mandwa Creek 入口南角ヲ距ル約1.2哩、同浦入口南側ノ險崖ヲ270度ニ望ミテ投錨スベシ◎此ノ錨地ニ近ヅク場合漲潮流ハ灣口中央ニ横タハル岩礁ニ向ヒ強流シ、落潮流ハ Mandwa Bainsla ニ向ヒ強流スルコトニ留意スベシ。

海岸及險礁 Diu Head 南端ヨリ略西北西方ニ向フコト約10哩ニシテ Mul Dwárka ニ至ル間ノ海岸ハ數多ノ沙灣及岩角ヨリ成リ、其ノ間ニ高サ9.1—12米ノ數箇ノ險崖アリ。

附近海岸前面、距岸約1.5哩ニ3.7米(2尋)ノ最小水深ヲ有スル底質岩ノ淺水地横タハルヲ以テ船舶ハ水深23米(13尋)以内ニ接近スベカラズ。

Diu Head 燈臺ヲ79度ニ望ム方位線ハ此ノ淺瀬ノ南方、Mul Dwárka ヲ333度ニ望ム方位線ハ同淺水地ノ西方ヲ導ク。

Chára ノ村落ハ Diu Head 燈臺ノ西北西方約7哩ニ於テ海岸附近ニ位シ、此ノ部海岸ニ於テ他ニ見ザル大樹木一層密生ス◎Chára 西方約7.5鏈ノ海岸至近ニ白色墓碑アリ。

Korinar ノ Mul Dwárka ノ北東方約5.6軒ニ位スル都邑ニシテ樹林間ヨリ纔ニ望見セラル◎1936年 Korinar ト其ノ北方約2.2軒ニ位スル Jamvala トノ間ニ鐵道線路敷設工事中ナリキ。

Singaora River ハ Mul Dwárka ノ東方約5鏈、Surmat River ハ同角ノ西方約1.5哩ニ於テ海ニ注グ、前者ハ雨季以外ニハ殆ド河水ヲ見ズ。

Mul Dwárka ハ1小圓崖角ニシテ高サ24米ノ頂ニ古キ1寺院存在ス、此ノ岬

角ハ險崖上ノ白沙及同寺院ノ暗黒色建物ニ依リ之ヲ認知スルコトヲ得ベシ。

Mul Dwárka ノ南東側ニ好箇ノ短艇達著所アリ。

Mul Dwárka ト其ノ西北西方約 11 哩ニ於テ海岸至近ニ位スル Sutrápára 市街間ノ海岸ハ低キ沙濱ヨリ成リ、處々ニ險崖點在ス。

Sutrápára ノ南方ニ小浦存在シ淺嘴ニ依リ多少風波ヲ遮蔽スルヲ以テ小船舟ノ錨地ニ適ス、浦ノ中央附近ニ在ル上陸所ハ舟艇ノ達著ニ好適ナリ◎浦ノ南東側ニ高キ數箇ノ沙丘アリ、又北西側ニハ高サ約 15 米ノ險崖存在ス。

沿岸礁ハ浦口ノ南東角附近ヨリ少距離擴延シ、礁上ニ 2 大岩存在ス。

潮流 Diu Head ト Sutrápára トノ間ニ於ケル落潮流ハ略西北西、漲潮流ハ東南東ノ方向ニ流レ、其ノ流速ハ孰レモ約 1—1.5 節ナルモ附近ヲ流ルル海流ノ影響ヲ受ケ不規則トナリ若ハ阻止セララルコトアリ◎12月及1月ハ海岸ニ沿ヒ北流スル海流アリテ西流スル潮流ヲ助勢スルニ反シ東方ニ流ルル潮流ハ減勢セラレ時ニ感知シ得ザルコトアリ。

Veraval (海圖 3149 分圖) Sutrápára ノ西北西方約 7.5 哩ノ海岸ニ位スル 1 大都邑ニシテ多數ノ家屋ハ周圍ノ土地ヨリ急ニ隆起スルヲ以テ海方ヨリ明ニ之ヲ認ムルコトヲ得◎税關ハ海ニ面セル 1 大白塗建物ニシテ最モ顯著ナリ。

1931 年ニ於ケル Veraval ノ人口ハ 21,114 ナリ。

Veraval ノ東南東方約 1.8 哩ニ之ト略同大ノ都邑 Somnáth Pátan アリ、此ノ市街ハ暗黒色ノ石造牆壁ヲ繞ラシ其ノ内部ニ往時有名ナリシ Somnáth 寺院ノ廢址アリ。

Veraval 燈臺 Veraval ノ南東端ニ在リ、高サ 12 米ノ黑白横線塗八角形塔、燈高 17 米。

Bhirria 燈標 Veraval 燈臺ノ東方約 8 鏈ニ位スル Bhirria Temple ノ南西方至近ニ在リ、高サ 4.9 米ノ紅白塗煉瓦造ニシテ燈高 7.3 米。

信號所 Veraval ニ信號所アリ、船舶ハ國際信號又ハ「モールス」信號ニ依リ之ト交信スルコトヲ得。

港及水深 Veraval 燈臺ヨリ南東方ニ 503 米延出セル防波堤アリ。

内港ニ 2 繫船池アリテ船舶ヲ横付シ得ル 4 繫船岸ヲ有シ、其ノ側傍ニ於ケル水深ハ 2 箇處ニ於テ 4 米 (13 呎)、他ノ 2 箇處ニ於テハ 2.1 米 (7 呎) ナリ◎港内ハ 3—4 米 (10—13 呎) ノ水深ヲ有ス。

險礁及浮標 Veraval 燈臺ノ南東方約 1.3 哩、距岸約 9 鏈ニ最小水深 10.1 米 (5½ 尋) ノ淺瀬存在ス。

同燈臺ノ南東方約 4.5 鏈、距岸約 4 鏈ニ最小水深 4.6 米 (2½ 尋) ノ分立淺礁存在シ、其ノ西北西方ニ接シ水深 5.5 米 (3 尋) ノ分立淺瀬アリ。

Veraval 燈臺ヨリ南東方ニ水深 5.5 米 (3 尋) 以下ノ淺嘴約 3.8 鏈擴延ス、尙同燈臺ノ東南東方約 2 鏈、上記淺嘴ノ北方至近ニ水深 0.9 米 (3 呎) ノ分立淺瀬存在シ紅塗圓錐形浮標ヲ以テ其ノ南端ヲ標示ス。

沿岸礁ハ Veraval 燈臺ノ北東方約 3 鏈ノ地點ヨリ偏南方ニ約 1.8 鏈擴延シ、其ノ南縁ハ白塗圓錐形浮標ヲ以テ之ヲ標示ス。

上記ノ 2 浮標ハ毎年 6, 7 及 8 ノ 3 箇月間之ヲ撤去ス、内方錨地ノ入口ハ此ノ 2 浮標間ニ在リ。

錨地及潮流 Veraval 燈臺ヲ 338 度、同燈臺ノ北西方約 1.8 哩ニ位スル崖角 Deni Barra ヲ 315 度及 Bhirria Temple ト Bhirria 燈標トヲ 40 度ノ一線ニ望ム圖載水深 12.8—20 米 (7—11 尋)、底質沙ニ好錨地アリ、Deni Barra 頂ニ 1 寺院アリ、錨地ヨリ之ヲ望メバ顯著ナリ。

好天候ノ際ハ Deni Barra Temple ヲ 313 度、Veraval 燈臺ヲ 341 度及 Bhirria Temple ヲ 58 度ニ望ム圖載水深 5.5—11.9 米 (3—6½ 尋) ノ處ニ錨地ヲ得ベシ。此ノ泊地ニ於テハ潮流ヲ感ズルコトナキモ時ニ風ニ因ル 0.5 節内外ノ皮流ヲ見ルコトアリ。

交通 船舶ノ出入全ク杜絶スル 6, 7 及 8 ノ 3 箇月ヲ除キ Bombay 及沿岸諸港トノ間ニ定期汽船便アリ。

Veraval ハ一般鐵道網ト連絡ス。

補給、其ノ他 碇泊船舶ハ運貨艇ノ運搬スル水槽ヨリ良水ノ供給ヲ受クル

コトヲ得◎生糧品ハ之ヲ入手スルコトヲ得。

備入シ得ル曳船及運貨艇アリ。

扛舉力 1.5—20 噸ノ起重機 8 臺アリ (1934 年)。

繫船岸ハ鐵道ト連絡ス。

暴風信號 Veraval = 暴風信號所アリテ一般暴風信號ヲ行フ◎同信號ハ稅關屋上ノ信號檣ニ掲揚ス、水路誌附録第7卷參照。

貿易 主要輸入品ハ穀類、米、砂糖、雜貨、鐵、鋼、燈用石油、石油、木材、原油、石炭、椰子、棗椰子ノ果實、檳榔子、棉花及其ノ種子ニシテ主輸要出品ハ棉花、羊毛、玉葱、落花生、油粕、蓖麻ノ種子、牛酪油及石灰石ナリ。

海岸 海岸ハ Veraval ヨリ偏北西方ニ向走スルコト約 62 哩ニシテ Porbandar = 達ス、Veraval ト其ノ北西方約 10 哩ニ位スル Chorvad Bandar (Mandar Bandar) 間ノ海岸ハ處々低崖ヲ有スルモ概ネ沙地ナリ、然レドモ海底ハ多岩ニシテ上陸困難ナリ。

Megal River ハ南西信風季中 Chorvad Bandar ノ南東方約 5 鐘ニ於テ其ノ河水流出スルモ好天季節中ハ此ノ海岸ニ在ル大部ノ河流ト同様其ノ河口ハ沙ニ依リ閉塞セラルルヲ例トス。

Chorvad (Chorwar) ノ市街ハ Megal River 河口北西角ノ北北西方約 3.7 軒ニ於テ海岸ニ近ク存在ス。

20 **Mángrol Bandar** Megal River 河口北西角ノ北西方約 10.5 哩ニ位スル短艇錨地ニシテ平頂岩ノ石陂ヨリ成リ、石陂ノ内側ニ面スル處ニ 3, 4 隻ノ小船舟ヲ碇泊セシムルコトヲ得、此ノ錨地ハ偏北西及偏北東以外ノ諸風ニ暴露ス◎此ノ地ニ長サ約 122 米ノ棧橋アリテ 1 臺ノ汽動起重機ヲ備フ◎生糧品及野菜類ヲ入手スルコトヲ得。

此ノ地ト沿岸諸港トノ間ニ定期汽船便アルモ 6, 7 及 8 ノ 3 箇月間ハ船舶ノ出入全ク杜絶ス。

Mángrol ノ市街ハ内陸約 2.3 軒ニ位シ 1 高塔ヲ有ス、此ノ塔ハ約 10—12 哩ノ

距離ヨリ望ミ顯著ナリ◎當地ノ回教寺院ハ其ノ華麗ナルコト Káthiáwár 地方隨一ノ稱アリ◎附近ハ棉花及檳榔子ノ栽培地ナルノミナラズ他ノ樹木多シ。

Mángrol ハ一般鐵道網ト連絡ス。

Mángrol ノ附近ニ於テハ潮流ヲ感ゼズ。

Mángrol 燈臺 Mángrol 上陸所ヲ距ル 2 鐘ノ處ニ在リ、高サ 14 米ノ方形家屋、燈高 23 米。

Sil Bandar (Shil Bandar) Mángrol Bandar ノ北西方約 5.5 哩、淺水ナル小流ノ河口ニ位シ雨季中ニ限り纔ニ土人舟艇ニ利用セラルルニ過ギズ、同河口南東角ノ高キ沙丘上ニ 1 方形塔アリ。

Sil ノ市街ハ小流入口ノ内方約 1 哩、Miransha ト稱スル村落ハ Sil ノ南南東方約 2.8 軒ニ於テ内陸約 1.4 軒ニ位ス。

Mádhavpur [Mahadeopur] Sil Bandar ノ北西方約 6.5 哩ナル海岸ニ位スル小都邑ニシテ圍壁ヲ有ス、其ノ海濱ハ急斜セル沙地ナルモ磯波ノタメ上陸困難ナリ◎Sil Bandar ト Mádhavpur 間ノ海岸ニ高キ數沙丘存在ス。

Navibandar (海圖 3149 分圖) Mádhavpur ノ北西方約 15 哩ニ於テ海岸至近ニ位スル都邑ニシテ圍壁ヲ繞ラシ、Bhadar River ハ其ノ北西方約 7.5 鐘ニ於テ海ニ注グ。

Bhadar River ハ其ノ河口淺水且多岩ナルヲ以テ入進困難ナリ、吃水 1.8 米 (6 呎) ノ土人船舟ハ好天季節中此ノ河ヲ出入ス。

Navibandar 燈臺 Navibandar 中央稜堡ノ海ニ面セル城壁上ニ在リ、燈高 18 米。

本燈臺ハ臨時燈ニシテ 9 月 15 日至翌年 6 月 15 日間點燈ス。

海岸 Navibandar ト Porbandar 間ノ海岸ハ沙丘ヨリ成リ、諸村落附近ニハ樹叢アリ、諸沙丘ノ背後ハ 1 大沼澤地ニシテ水禽群游ス。

Tunkra Village ハ Navibandar ノ北西方約 5.5 哩ニ位シ、顯著ナル寺院存在ス。

錨地 Chorvad Bandar ハ小船舟錨地ナリ、海濱ニ建テル Junāgarh (土

王) (Nawab) ノ避暑用別荘ハ極メテ顯著ナリ。

Bhadar River 河口附近ニ於テ Navibandar 燈臺ヲ 99 度ニ望ム水深約 9.1 米 (5 尋) ノ處ニ好錨地アリ。

Porbandar (海圖 3149 分圖) 市街ハ Tunkra ノ北西方約 10 哩ニ在ル岬角 Kádar Pir 東側ノ灣首ニ位ス、此ノ灣入部ハ淺水ニシテ附近ノ沿岸堆ハ 5.5 米 (3 尋) 未滿ノ水深ヲ以テ距岸約 7.5 鐘擴延ス。

此ノ沿岸堆ノ外側ニ接シ 4.6—5.5 米 (2½—3 尋) ノ水深ヲ有スル數點堆アリ、其ノ位置ハ海圖ニ就テ見ルヲ捷徑トス。

Kádar Pir 南端ノ北東方約 1.5 鐘ノ處ヲ入口トスル狹浦アリテ其ノ前面ニ干出
10 0.3—1.8 米ノ諸礁横タハリ、Kádar Pir 南端ノ東南東方約 3—3.5 鐘、同干出礁ノ南東縁ニ水深 1.8 米 (6 呎) 以下ノ 2 岩存在ス。

此ノ港ハ毎年 5 月末ヨリ 9 月 20 日ニ至ル迄船舶ノ出入ヲ停止ス。

Bārdā Range ハ晴天ノ際海方約 25—30 哩ノ距離ヨリ望見セラル。

Porbandar 燈臺 Porbandar 市街ノ海ニ面スル處ニ在リ、高サ 25 米ノ白塗圓形石造塔、燈高 31 米。

燈竿 上記燈臺ノ南東方約 1 哩ニ在リ、高サ 21 米ノ燈竿ニ 2 燈ヲ縦掲シ燈高、高燈 22 米、低燈 21 米。

潮流 沖合ニハ感知シ得ベキ潮流ナシ、當地ノ高潮ハ附近孰レノ海岸ヨリモ稍早ク起リ且漲潮流ハ南方及北方ニ分流ス。

20 浦内ノ落潮流ハ極メテ強ク且低潮後若干時流續ス、落潮ニ際シ該浦ヨリ出港スル場合浦口兩側ノ礁上ニ壓流セラレザル様深甚ノ警戒ヲ要ス◎同礁ノ隱没セルトキハ吃水 0.9 米 (3 呎) ノ小形船舶、大高潮ニハ吃水 1.8 米 (6 呎) ノ船舶ハ浦内ニ入進スルコトヲ得。

錨地及針路法 外方錨地ハ燈臺ノ南東方約 1.5 哩ニ位スル Rajah (土侯) ノ舊宮殿ヲ 85 度、燈臺ヲ 26 度ニ望ム水深 8.2—9.1 米 (4½—5 尋)、底質沙及岩ノ處トス、要スレバ更ニ外方ニ投錨スルコトヲ得◎Rajah ノ新宮殿ハ舊宮殿ノ北西方約 560 米ニ在リテ 1 旗竿ヲ有ス。

燈臺ノ南南東方約 2—7 鐘ニ水深 5.9—7.3 米 (3¼—4 尋) ノ深處アリ◎小形船舶ハ最小水深 4.1 米 (2¼ 尋) ノ門洲ヲ航過シテ此ノ深處ニ到リ、距濱 1.5—2 鐘ノ處ニ投錨スルコトヲ得。

燈臺ノ南東方約 5 鐘ノ海岸ニ在ル白塗石造立標ト Bārdā Range 北隅トノ一線 21 度ハ後者ノ最小水深 4 米 (13 呎) ノ處ニ導クヲ以テ燈臺ヲ 336 度ニ望ム上記導線上ヲ航進シ便宜投錨スベシ。

市街 Porbandar ハ此ノ海岸ニ於ケル最大都邑ニシテ相當ノ貿易地ナリ、此ノ地ハ一般鐵道網ト連絡シ、1931 年ノ人口 33,383 ニ上レリ。

貨物ノ積卸ハ運貨艇ニ依リ行ハル、運貨艇ハ Porbandar Creek 内ノ埠頭ニ横付シテ貨物ノ積込及陸揚ヲ行フ◎此ノ埠頭ハ鐵道ト連絡シ、1—8 噸ノ扛舉力
10 ヲ有スル 8 臺ノ起重機ヲ備フ。

暴風信號 Porbandar ニ暴風信號所アリテ一般暴風信號ヲ行フ、水路誌附錄第 7 卷參照。

海岸 Kádar Pir ヨリ Meda Creek 入口ニ至ル迄北西方ニ向走スル約 16 哩ノ海岸ハ卑低ナルモ北西方ニ至ルニ隨ヒ漸次隆起ス。

距岸約 2 哩ニシテ 18 米 (10 尋) ノ水深ヲ有シ、其ノ内方ハ底質岩ナリ。

Meda Creek Vartu River ノ江灣ニシテ干出ス。

Miáni ハ同入口ノ内方約 1 哩、Meda Creek 東側ニ位スル小村落ニシテ城砦ヲ有ス。

Miáni ノ上陸所ハ Miáni ノ正横、Meda Creek ノ西側ニ在リ、其ノ附近ニ在ル
20 高サ約 55 米ノ丘上ニ塔 (Pagoda) アリ。

Rāwal ノ市街ハ Vartu River ヲ溯ルコト約 10 哩ノ河畔ニ位ス。

海岸 Meda Creek 入口ヨリ偏北西方ニ約 22 哩走リテ Madhi ニ至ル間ノ海岸ハ處々ニ斷所ヲ有スル高キ沙丘ヨリ成リ、其ノ間顯著ナル物標トシテハ纔ニ Madhi ノ南東方 3 哩ニ在ル圓錐形 2 小丘ニ過ギズ。

Lāmba ハ Miáni ノ北西方約 9.3 軒、内陸約 2.8 軒ニ位スル小都邑ナリ。

Madhi ハ小部落ニシテ海岸ニ近ク隆起セル岩地上ニ位シ、古色蒼然タル小寺

院及塔ヲ有ス、此ノ地ハ鐵道網ト連絡ス。

Madhi ノ北西方約4.8 哩ニ雨季中ニ限り流出スル1 淡水溪ノ河口アリ ◎ Ká-thiáwár 海岸ニハ此ノ種ノ河流多シ、此等ノ河流ハ其ノ河口ヲ海岸ニ縁布セル珊瑚礁ノ罅隙トシ、其ノ底質泥ニハ小艇ヲ乗リ上げ得ベク良好ナル上陸所ヲ形成セリ。

Wáchu ハ上記小溪河口ノ北方約5 軒、内陸約3.7 軒ニ位スル村落ナリ。

Okhāmandal District 及 Okhāmandal Peninsula ノ西海岸ハ Madhi ヨリ北方向走スルコト約30 哩ニシテ Okha Point ニ至ル。

Madhi ト其ノ北西方約11.5 哩ニ位スル Dwárka Town 間ノ海岸ハ沙丘ヨリ成リ、Dwárka ト其ノ北方約5.8 哩ニ位スル Kachigadh (Kutchgurh) トノ間ハ險崖ニ富ミ、其ヨリ Okha Point ニ至ル迄沙丘起伏ス。

Okhāmandal District Madhi ヨリ偏北東方ニ12 哩擴延シ、Gulf of Cutch ノ南濱 Pindara Bay ニ達スル鹹水ノ沼澤即チ所謂 Rann ノ水面下隱没ニ因リ大高潮時竝ニ南西信風季ニハ殆ト本陸ト離隔スルニ至ル、Okhāmandal ハ極メテ卑低ニシテ其ノ下層ハ沙岩ヨリ成ル ◎耕作ハ纔ニ諸村落ノ周圍ニ於テ行ハルルニ過ギズ、井水乏シキ爲農耕者ハ水ノ供給ヲ南西信風ニ仰グ◎仙人掌ノ一種ナル Prickly Pear ハ半島到ル處ニ夥シク茂生ス。

Dwárka Point Dwárka 所在高角ノ最西端ニシテ燈臺ヲ有シ、燈臺附近ニ高キ鐵製ノ3 煙突アリテ極メテ顯著ナリ、其ノ最高煙突ハ高サ69 米ナリ。

Dwárka Temple [Jagat Mandir] 神聖ナル靈廟トシテ印度各地ヨリ來ル巡禮者ノ絶エル時ナシ ◎此ノ靈廟ハ海際ニ臨メル高地上、Dwárka Fort 内ニ建立セラレ、礎ヨリ屋頂ニ至ル迄彫刻ヲ施セル石造建物ニシテ高サ51 米晴天ノ際ハ海上17—18 哩ノ距離ヨリ視認セラレ顯著ナル陸標ヲ成ス ◎寺院ノ西方近距離ニ於テ險崖ノ縁邊至近ニ英人ノ Dwárka 攻略ノ圓キ記念碑存在ス。

上陸所 燈臺南方ノ急斜セル沙濱上、險崖ト燈臺ノ南東方約5 鐘ニ位スル

Gomti Creek 入口トノ間ニ於テ高潮ノ際洗ハルル古色蒼然タル1 寺院ノ附近ニ在リ◎偏南ノ長濤ノ際ハ磯波甚シキヲ以テ短艇ハ Dwárka Point 燈臺ノ北方約1 哩ニ位スル Rupān Bandar ニ到ルヲ要ス。

Dwárka Town ハ一般鐵道網ト連絡ス。

海岸 Dwárka ト Rupān Bandar トノ間ノ險崖ハ高サ約12 米ニシテ仙人掌ノ叢林ヲ以テ蔽ハル。

Rupān Bandar Dwárka ノ海港ニシテ1 小流北側ノ沙地頸上ニ在ル平屋根ノ1 方形家屋竝ニ2—3 戸ノ小建物ニ依リ認知セラル◎Rupān Bandar ハ淺水ナルノミナラズ其ノ入口ノ諸岩ハ甚シク之ヲ阻碍ス◎此ノ地ニ寄港スル土人ノ小形船舶ハ低潮時細沙ヨリ成ル濱上ニ乗リ上げ碇泊ス、該處ハ其ノ西方5 鐘ノ裾礁上ニ破浪アルトキト雖モ尙海面平靜ナリ ◎此ノ地ニ長サ約31 米ノ棧橋アリテ小船舟ヲ横付スルルコトヲ得。

Dwárka Point 燈臺 Dwárka Town 西方ノ險崖上ニ在リ、高サ18 米ニシテ頂部ニ幅廣キ1 條ノ黒塗帶ヲ有スル白塗方形石造塔、燈高24 米。

暴風信號 Dwárka ニ暴風信號所アリ、一般暴風信號ヲ行フ、水路誌附録第7 卷參照。

海岸及險礁 Rupān Bandar ト Kachigadh 間ノ海岸ニハ距岸約5 鐘擴延スル珊瑚礁及諸岩縁布ス。

Warwāla (Beerwarah) Dwárka Point ノ北方約5 軒、内陸約1.8 軒ニ位スル1 大都邑ニシテ圍壁ヲ繞ラシ、市内ニ在ル方形塔ハ顯著ニシテ海上數哩ヨリ望見セラル。

Kachigadh ハ北西方ニ露開セル淺水灣ノ灣首ニ位シ、城砦北方ノ沙濱ニ好上陸所アリ、灣濱ニハ海龜出沒ス。

立標 Kachigadh ノ北方約1.5 哩ナル海岸ニ Mojap 立標ト稱スル高サ11 米ノ黒塗煉瓦造立標アリ。

海岸及險礁 Kachigadh ト其ノ北北東方約7.5 哩ニ位スル Arámda Reefs 間ノ海岸ヨリ險惡地約1.5 哩擴延ス。

Kachigadh ノ北方約2 哩ニ灌木ノ茂レル高サ約31 米ノ沙丘アリ。

Mojap 立標ノ北東方約8.3 軒、内陸約3.7 軒ニ高サ30 米ノ顯著ナル煙突樹立ス。

立標 Mojap 立標ノ北北東方約5.8 哩ニ Arámda 立標ト稱スル高サ15 米ノ竿及球頭標附黒塗煉瓦造立標アリ。

Arámda 圍壁ヲ有スル都邑ニシテ Arámda 立標ノ東方約3.2 軒ニ位ス。

險礁及浮標 Arámda Reefs ハ Okhāmandal Peninsula ノ北端ニシテ而モ Gulf of Cutch ノ灣口南角タル Vomani Point ヨリ西南西方ニ約4 哩擴延スル險惡地上ニ位シ最小水深0.9 米(3 呎)ナリ、此ノ險惡地ハ距岸約1.8 哩擴延ス。

Marian Shoal ハ最小水深3.7 米(2 尋)ノ分立淺瀬ニシテ Vomani Point ノ西方約2.5 哩ニ位ス、Bobby Shoal ハ Marian Shoal ノ北方至近ニ位シ最小水深2.7 米(1½ 尋)ニシテ球形頭標附紅白縦線塗浮標ヲ以テ其ノ北側ヲ標示ス。

Gurur Shoal ハ Vomani Point ノ北西方約5.5 哩ニ位シ沙及岩ヨリ成リ最小水深3.7 米(2 尋)、其ノ南東側ハ籠形頭標附黒塗圓臺形浮標ヲ以テ之ヲ標示ス。

Gurur Shoal 南西端ノ南西方約2.5 鐘乃至1 哩ニ水深5.5 米(3 尋)ノ分立淺瀬3 箇アリ。

Kachigadh Frot ト Dwárka Temple トヲ171 度ニ望ム一線ハ Gurur Shoal ノ西方ニ導キ、Vomani Point ノ東北東方約1.3 哩ニ位スル Samiáni 燈臺ヲ92 度乃至103 度ノ方位ニ望メバ Gurur Shoal ノ南方、水深12.8 米(7 尋)以上ノ處ニ導ク、但シ Bobby Shoal ハ Samiáni 燈臺ノ西方約3.5 哩ニ在ルコトヲ銘記セザルベカラズ。

Arámda Reefs ト Gurur Shoal トノ間ハ水深不規則ナリ。

Gurur Shoal ト本陸間ハ無風中ト雖モ落潮ノ際ハ深水部ニ於テモ尙且往々破浪スルノミナラズ其ノ兩側ニハ初航者ヲ喫驚セシムベキ強烈ナル波紋アリ ◎

Gurur Shoal 側ニ接近セバ晝間ニ在リテハ海水ノ變色、波紋竝ニ集團ヲ成シ

テ海面ヲ漂流スル無數ノ海藻ニ依リ同淺瀬ノ所在ヲ知ルコトヲ得ルモ確實ナル嚮導ハ測深ニ俟ツ、水深ハ36 米(20 尋)ヨリ急減スルヲ以テ相當ノ速力ニテ西方ヨリ此ノ淺瀬ニ接近スル際ハ急ニ18 米(10 尋)ノ水深ヲ屢測得スルコトアリ◎偏西風ノ際ハ Gurur Shoal 上ニ滾來スル長濤ハ忽チ崩落破浪ス。

潮流 Rupān Bandar 沖ノ漲潮流ハ偏北方ニ流レ時ニ2 節以上ノ流速ニ達ス、落潮流ハ之ト略同一ノ流速ヲ以テ南南東ノ方向ニ流ル◎之ヨリ更ニ北方ニ至レバ潮流ハ其ノ流速増大ス。

Gurur Shoal ノ西縁ニ於ケル漲潮流ハ偏東方ニ流レ、落潮流ハ偏西方ニ流レ、小潮時ノ流速孰レモ1.5 節ニ達ス。

錨地 大形船舶ハ Dwárka Temple ヲ69 度1.5 哩ニ望ム水深20—21 米(11—12 尋)、底質沙ニ錨地ヲ得ベキモ Gulf of Cutch 近海ハ底質岩ナルヲ以テ此ノ附近ニ於テ錨ヲ亡失セル船舶數隻ニ上レリ。